

## 資料目次

### 総則編

- 第1図 排出油等防除計画の対象海域及び名称
- 第2図 オイルフェンス展張形態とその展張要領
- 第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

### (参考)

- 参考1 油等汚染事故への準備及び対応のための国家的な緊急時計画  
(平成18年12月8日閣議決定)
- 参考2 油等汚染事故に関する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要領  
(平成7年5月8日関係省庁申し合せ)

### 海域編

- 資料1 油等保管施設一覧
- 資料2 油等保管施設位置図
- 資料3 係留施設一覧
- 資料4 係留施設位置図
- 資料5 通航船舶の状況
- 資料6 特定港入港船舶状況表
- 資料7 要救助海難発生状況表
- 資料8 要救助海難発生状況図(部署別)
- 資料9 油等による海洋汚染発生状況表
- 資料10 油等による海洋汚染発生状況図(部署別)
- 資料11 過去の代表的な大規模排出油等事故の概要
- 資料12 気候表
- 資料13 海潮流図
- 資料14 漁具定置箇所位置図
- 資料15 海域周辺環境図
- 資料16 風・海潮流による排出油の移動距離表
- 資料17 海洋汚染想定図
- 資料18 有害液体物質の挙動による分類
- 資料19 有害液体物質の分類・品目別取扱量
- 資料20 流出後の物質の分散経路
- 資料21 排出油等防除資材等保有状況
- 資料22 連絡系統図及び連絡先

- 資料 2 3 防災相互通信無線局保有状況
- 資料 2 4 海上災害防止センターの契約防除措置実施者一覧
- 資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会一覧
- 資料 2 6 オホーツク海周辺海流図
- 資料 2 7 オホーツク海周辺の海氷密接度と限界図
- 資料 2 8 サハリン I・II プロジェクト概要
- 資料 2 9 サハリン原油性状表
- 資料 3 0 漂流経過予測
- 資料 3 0 サハリン II 石油開発プロジェクト生産施設における油流出事故への関係行政機関の具体的な準備及び対応について
- 資料 3 1 サハリン石油・天然ガス開発プロジェクト生産施設における油流出事故への関係行政機関の具体的な準備及び対応について
- 資料 3 2 油汚染事故に係るロシア連絡窓口一覧
- 資料 3 3 油防除資材等動員体制図
- 資料 3 4 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況
- 資料 3 5 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況
- 資料 3 6 大型油回収船一覧
- 資料 3 7 高粘度油等対応可能廃油等処理施設

第 1 図 排出油等防除計画の対象海域及び名称

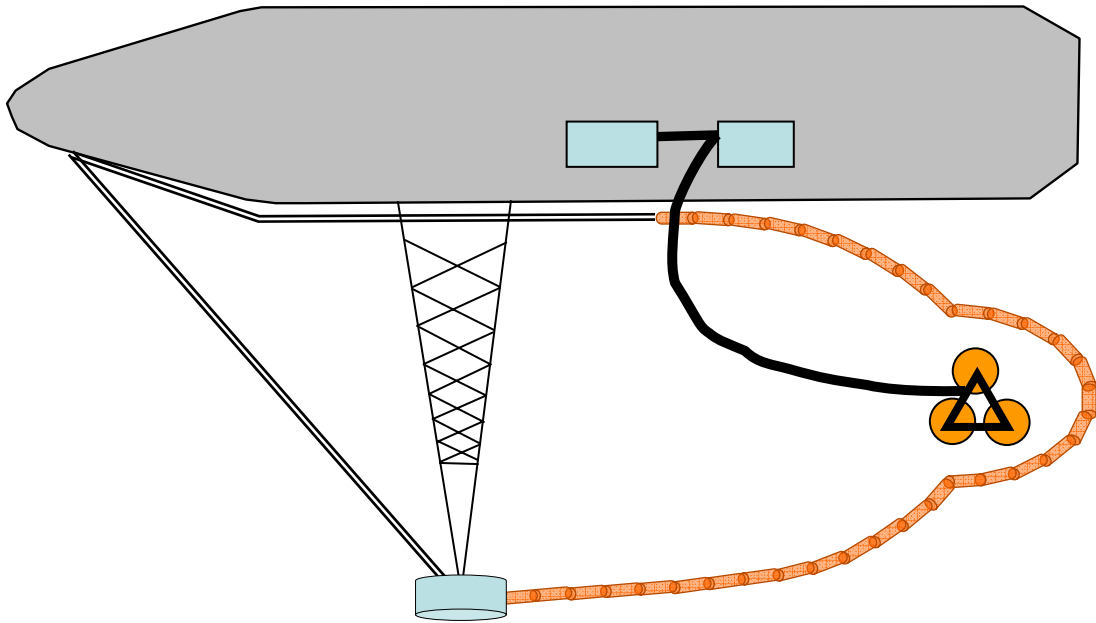


第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領

区分	展張図	展張概要
A法 (包围)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包围する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量あまり多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。</li> <li>(2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。</li> <li>(4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包围する。</li> <li>(5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包围することも考えられる。</li> </ol>
B法 (待受け)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包围するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包围が困難な場合等に用いる。</li> <li>(2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。</li> <li>(3) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。</li> </ol>
C法 (閉鎖)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。</li> <li>(2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。</li> <li>(3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。</li> <li>(4) オイルフェンスをくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。</li> </ol>
D法 (誘導)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包围できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。</li> <li>(2) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。</li> </ol>
E法 (移動)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。</li> <li>(2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けられない程度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。</li> <li>(3) 包围後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。</li> <li>(4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。</li> </ol>

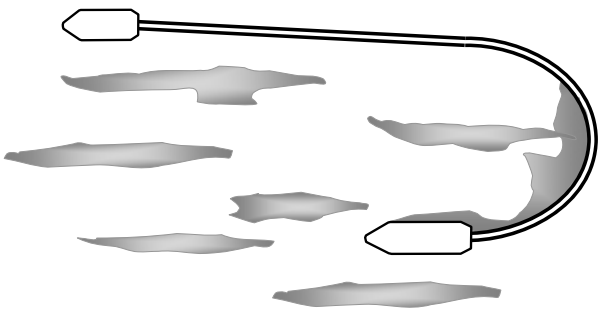
第3図 外洋におけるオイルフェンス展開例

a

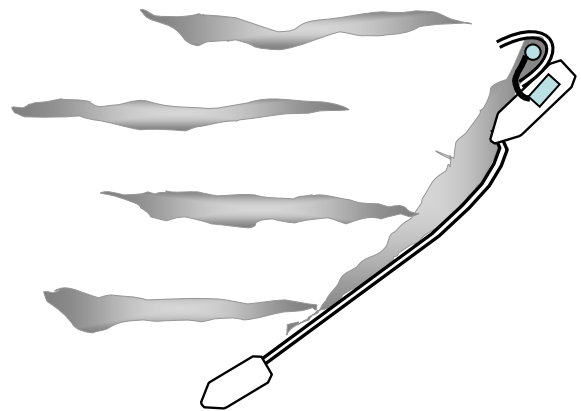


1 船による油回収システムの例

a



b



2 船による油回収システムの例

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

〔 平成 1 8 年 1 2 月 8 日  
閣 議 決 定 〕

1 9 9 0 年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成 7 年条約第 2 0 号）第 6 条及び 2 0 0 0 年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第 4 条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成 9 年 1 2 月 1 9 日閣議決定）は、廃止する。

## 油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

### 第1章 序説

#### 第1節 計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第6条(1)(b)及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第4条(1)(b)に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等による汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため

油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

## 第2節 他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成5年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

## 第2章 油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

### 第1節 油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。）」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握



・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

## 第2節 対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、独立行政法人海上災害防止センター（以下「海上災害防止センター」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

### 第3節 通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石災法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合には、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

### 第4節 関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、海上災害防止センターは、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石炭法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

## 第5節 訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海上災害防止センターの海上防災のための措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、海上災害防止センターは、海防法に基づき、よりの確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

## 第6節 近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

## 第3章 油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

### 第1節 保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方策を講ずるものとする。この場合、第2章第1節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

### 第2節 対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関

する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石災法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。）からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、迅速かつ

的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

### 第3節 油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

### 第4節 油等汚染事件の評価

海上保安庁は、油等汚染事件発生 of 情報を入手したときは、更に詳細な情報を得るよう努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調

査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第2章第1節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

## 第5節 油等防除対策の実施

- 1 油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は海上災害防止センターに対して防除措置を講ずべきことを指示する。

- 2 油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第4節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回



収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

#### (1) 排出防止措置

引き続き油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

#### (2) 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展開して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

#### (3) 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

#### (4) 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を攪拌し、又

は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、(3)に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

3 防除措置を実施するに当たっては、第2章第1節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。

4 排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第7節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

5 回収した油等(油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。)は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タ

ンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

6 油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。

(1) 火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。

(2) 排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

(3) 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。

(4) 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

## 第6節 資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第2章第1節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第2章第4節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

#### 第7節 防除作業実施者の健康安全管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及び作業現場への周知を図るなど、健康安全管理のための体制整備に努める。

#### 第8節 野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第9節 漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第10節 海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に

応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

## 第11節 広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資するため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

## 第12節 事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

# 第4章 関係行政機関等の相互の連携等

## 第1節 国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努め

る。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第2節 地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第1節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第5章 その他の事項

### 第1節 調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

### 第2節 計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。

油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成 7 年 5 月 8 日

関係省庁申合せ

(最終改正 平成19年 4 月 1 日)

1. 「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」（平成18年12月 8 日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。）及び災害対策基本法（昭和36年法律第233号）に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。
2. 連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。
3. 連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。
4. 連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。
5. 前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。
6. 連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第 1 次情報に対する確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。  
また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。



## 別 記

内閣官房 内閣参事官

内閣府 政策統括官付参事官（災害応急対策担当）

警察庁 生活安全局地域課長

総務省 大臣官房総務課長

消防庁 予防課特殊災害室長

法務省 入国管理局入国在留課長

外務省 国際協力局専門機関課長

文部科学省 大臣官房文教施設企画部施設企画課長

研究開発局海洋地球課長

厚生労働省 労働基準局安全衛生部計画課長

水産庁 増殖推進部漁場資源課長

経済産業省 産業技術環境局環境指導室長

製造産業局化学課長

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課長

原子力安全・保安院鉱山保安課長

国土交通省 総合政策局環境・海洋課海洋室長

総合政策局技術安全課長

河川局砂防部保全課海岸室長

海事局総務課海事保安・事故保障対策室長

港湾局総務課危機管理室長

港湾局国際・環境課長

気象庁 総務部企画課長

海上保安庁 警備救難部環境防災課長

海洋情報部環境調査課長

海洋情報部海洋情報課長

環境省 地球環境局環境保全対策課長

防衛省 大臣官房文書課環境対策室長

運用企画局事態対処課長

資料1-1 油等保管施設一覧(500k1以上の油保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の油保管施設基数	最大油保管施設容量(k1)	油保管施設総容量(k1)	取扱油種	備考
石油コンビナート等特別防災区域	知内	1	北海道電力(株)知内発電所	上磯郡知内町	6	40,000	210,355	重油、軽油、潤滑油、オキマルシオン	
石油コンビナート等特別防災区域	北斗	2	コスモ石油(株)函館物流基地	北斗市七重浜	10	61,500	214,997	原油、重油、廃油	
石油コンビナート等特別防災区域	北斗	3	出光興産(株)函館油槽所	北斗市七重浜	2	8,000	9,500	A重油、軽油、ガソリン	
その他	函館	4	(株)エフケー・ツタイ函館油槽所	函館市港町	1	950	1,150	A、C重油	
その他	函館	5	道南石油(株)油槽所	函館市入舟町	0	300	500	A重油	
その他	函館	6	丸紅エネルギー(株)函館油槽所	函館市浅野町	2	999	2,359	A重油、灯油、アスファルト	
その他	江差	7	奥尻町商工観光係	奥尻町	2	800	1,600	灯油	
石油コンビナート等特別防災区域	室蘭	8	新日本石油精製(株)室蘭製油所	室蘭市陣屋町	37	84,548	938,402	原油、重油、軽油、灯油、ナフサ、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	室蘭	9	日鐵セメント(株)	室蘭市仲町	3	995	2,435	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	室蘭	10	(株)エフケー・ツタイ室蘭油槽所	室蘭市入江町	2	950	1,770	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	室蘭	11	新日本製鐵(株)室蘭製鐵所	室蘭市仲町	2	9,500	12,300	A、C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	12	苫小牧東部石油備蓄(株)苫小牧事業所	苫小牧市字静川	57	115,000	6,401,740	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	13	北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所	苫小牧市字静川	33	115,000	3,647,700	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	14	出光興産(株)北海道製油所	苫小牧市真砂町	38	100,000	1,192,000	原油、A、C重油、ナフサ、アスファルト、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	15	北海道パワージェン・エアリンク(株)苫小牧支店	苫小牧市真砂町	6	20,000	76,400	原油、重油、灯油、軽油	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	16	ジャパソイルネットワーク(株)苫小牧油槽所	苫小牧市真砂町	17	12,000	75,240	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	17	苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部	苫小牧市真砂町	50	14,597	280,194	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	18	北海道曹達(株)苫小牧工場	苫小牧市沼の端	2	2,050	4,100	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	19	東西オイルターミナル(株)苫小牧油槽所	苫小牧市真砂町	12	9,530	60,335	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	20	石油資源開発(株)札幌鉱業所勇払鉱場	苫小牧市沼の端	8	6,000	23,530	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	21	ホクレン苫小牧石油貯蔵施設	苫小牧市真砂町	13	5,000	35,000	軽油、灯油、ガソリン	
その他	苫小牧	22	(株)苫小牧協和サービス	苫小牧市元中野町	5	5,000	25,000	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	釧路	23	東西オイルターミナル(株)釧路油槽所	釧路市西港	15	9,800	67,800	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	釧路	24	出光興産(株)釧路油槽所	釧路市西港	8	4,990	23,120	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
石油コンビナート等特別防災区域	釧路	25	(株)ジャパソエナジー-釧路西港油槽所	釧路市西港	15	4,950	49,050	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	

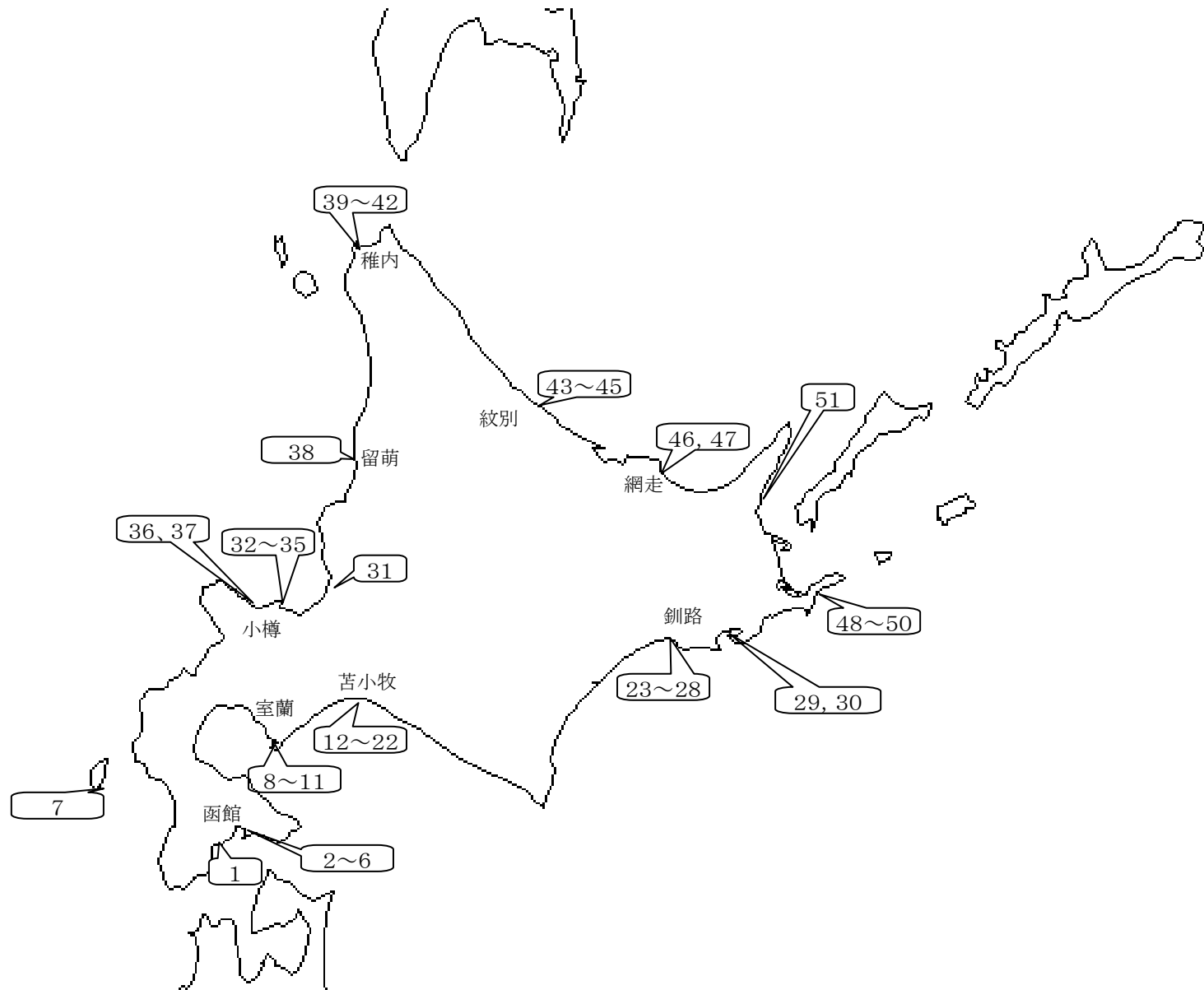
その他	釧路	26	太平洋石炭販売輸送(株)釧路事業部	釧路市知人町	6	5,000	14,200	A重油、軽油、灯油	
その他	釧路	27	ホクレン釧路石油貯蔵施設	釧路市知人町	5	4,990	15,152	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	釧路	28	エクソンモービル(有)釧路油槽所	釧路市知人町	9	5,000	16,705	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	釧路	29	北日本石油(株)釧路支店厚岸油槽所	厚岸郡厚岸町	2	1,000	2,000	A、C重油	
その他	釧路	30	(株)五味石油	厚岸郡厚岸町	1	500	550	A重油	
石油コンビナート等特別防災区域	石狩	31	苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部石狩ターミナル	石狩市新港中央	17	9,800	5,000	A、C重油、灯油、軽油、ガソリン	
その他	小樽	32	アヅマ石油荷役サービス(株)小樽営業所	小樽市手宮	13	1,950	15,973	A重油、灯油、軽油	
その他	小樽	33	六光石油(株)小樽油槽所	小樽市手宮	1	500	1,200	A重油、灯油	
その他	小樽	34	新日本海フェリー(株)小樽油槽所	小樽市築港	4	980	3,920	A、C重油	
その他	小樽	35	新日本石油(株)小樽油槽所	小樽市手宮	1	996	1,480	A、C重油	
その他	小樽	36	余市郡漁業協同組合(連合会共有燃油施設)	余市郡余市町	1	900	1,570	A重油、灯油	
その他	小樽	37	東しゃこたん漁業協同組合	古平郡古平町	1	900	900	A、C重油	
その他	留萌	38	(株)ジャパソエナジー留萌油槽所	留萌市塩見町	2	5,000	6,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	稚内	39	新日本石油(株)稚内油槽所	稚内市開運	3	996	2,296	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	稚内	40	出光興産(株)稚内油槽所	稚内市開運	3	4,800	6,280	A、C重油、灯油、ガソリン	
その他	稚内	41	(株)ジャパソエナジー稚内油槽所	稚内市新港町	2	3,500	4,000	A、C重油	
その他	稚内	42	(株)エフケー・ツライ稚内支店配送センター	稚内市開運町	1	950	950	A重油、灯油	
その他	紋別	43	太平洋石油販売(株)紋別支店新港町油槽所	紋別市新港町	1	990	990	A重油	
その他	紋別	44	北日本石油(株)紋別油槽所	紋別市港町	0	300	600	A重油	
その他	紋別	45	東海石油(株)港町油槽所	紋別市港町	1	560	560	A重油	
その他	網走	46	出光興産(株)網走油槽所	網走市港町	7	3,000	12,500	ガソリン、灯油、軽油、A重油	
その他	網走	47	アヅマ石油荷役サービス(株)網走営業所	網走市港町	0	300	600	A重油、軽油、灯油	
その他	根室	48	(株)ヒサン	根室市花咲港	3	1,290	3,270	A重油、灯油	白物はローリー輸送
その他	根室	49	北海道漁業協同組合連合会花咲港油槽所	根室市花咲港	4	5,000	8,000	A重油、軽油	白物はローリー輸送
その他	根室	50	歯舞漁業協同組合	根室市歯舞	2	999	1,599	A重油	
その他	羅臼	51	羅臼漁業協同組合羅臼油槽所	目梨郡羅臼町	2	1,000	1,650	A重油、軽油	

## 資料1-2 油等保管施設一覧(500k1以上の有害液体物質保管施設を有する事業所)

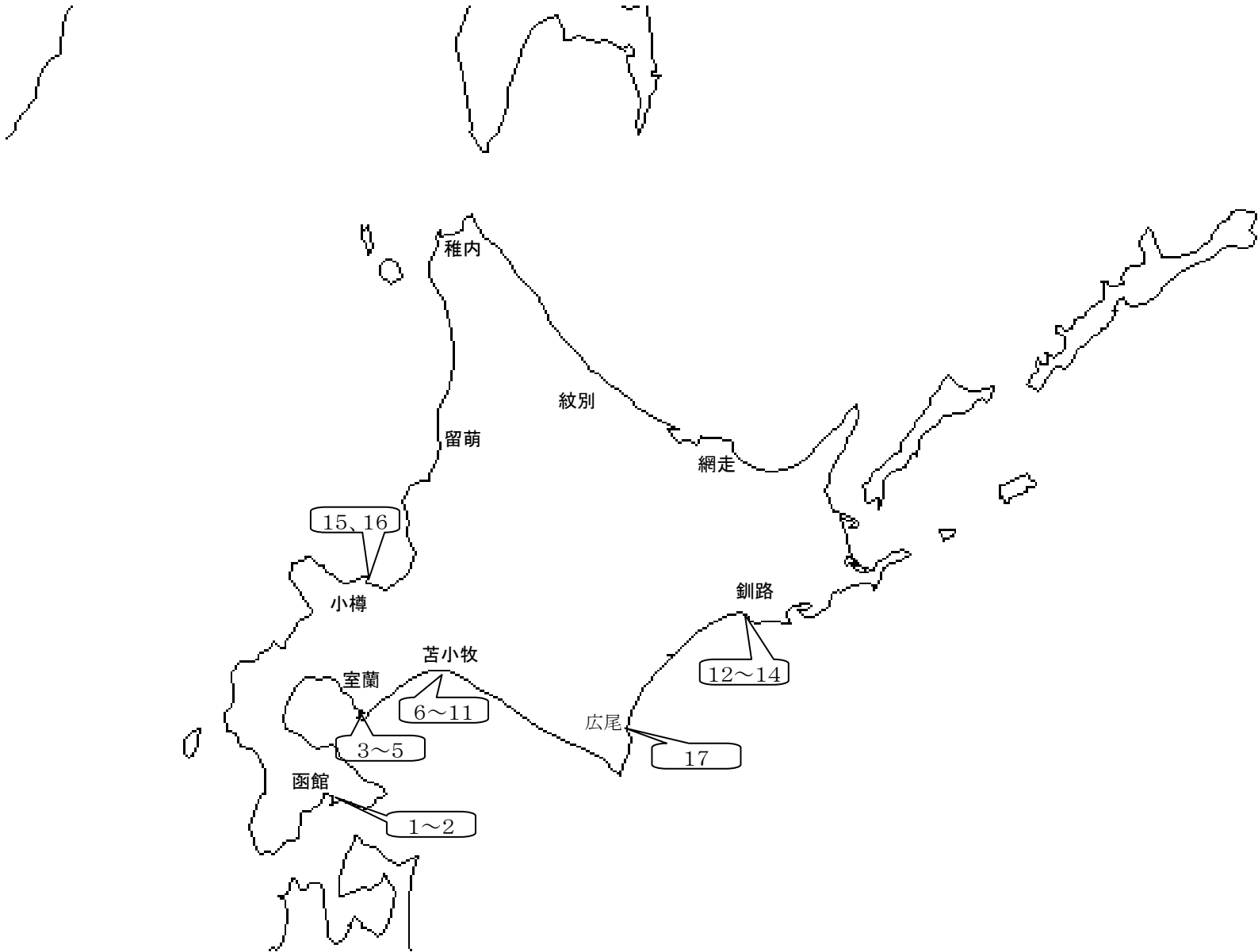
平成19年10月1日現在

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の有害液体物質保管施設基数	最大有害液体物質保管施設容量(k1)	有害液体物質保管施設総容量(k1)	取扱物質	備考
その他	函館	1	日本化学飼料(株)函館工場	函館市浅野町	24	1000	21500	魚油(Y)	
その他	函館	2	北海道カブ(株)函館工場	函館市北浜町	2	500	1000	硫酸(Y)	
その他	室蘭	3	日東エフ(株)室蘭工場	室蘭市築地町	2	500	1,000	硫酸(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	室蘭	4	北海製鉄(株)	室蘭市仲町	5	3,705	9,100	粗ベンゼン(Y)、コールタール(X)、吸収油(X)	
石油コンビナート等特別防災区域	室蘭	5	新日本石油精製(株)室蘭製油所	室蘭市陣屋町	11	7,623	57,990	キシレン(Y)、ベンゼン(Y)、トルエン(Y)、硫黄(Z)	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	6	岩倉化学工業(株)メヤード	苫小牧市晴海町	1	3,000	3,400	メチルアルコール(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	7	北海道曹達(株)苫小牧工場	苫小牧市字沼ノ端	3	5,000	11,230	水酸化ナトリウム(Y)、塩酸(Z)	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	8	日本軽金属(株)蒲原ケミカル工場 勇払分工場	苫小牧市字勇払	2	652	1,644	硫酸(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	9	苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部	苫小牧市真砂町	3	2,080	4,980	エチルアルコール(Z)、エチレングリコール(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	10	出光興産(株)北海道製油所	苫小牧市真砂町	14	4,000	42,300	硫黄(Z)	
石油コンビナート等特別防災区域	苫小牧	11	苫小牧ケミカル(株)	苫小牧市字勇払	8	8,000	24,320	硫酸(Y)	
その他	釧路	12	太平洋石炭販売輸送(株)釧路事業部	釧路市知人町	5	700	2,900	魚油(Y)、過酸化水素溶液(Y)	
その他	釧路	13	釧路埠頭木材(株)	釧路市木場	2	715	1,345	過酸化水素溶液(Y)	
その他	釧路	14	ソークニカ(株)釧路出張所	釧路市西港	3	900	2,300	濃硫酸(Y)	
その他	小樽	15	三昭(株)小樽支店	小樽市手宮	2	1,500	2,485	酒類(Z)	
その他	小樽	16	日清物流(株)小樽配送センター	小樽市手宮	0	330	890	大豆油(Y)、菜種油(Y)、とうもろこし油(Y)	
その他	広尾	17	(有)池下産業	北海道広尾郡広尾町 字茂寄936番地1	1	950	1,000	魚油(Y)	

資料 2-1 油等保管施設位置図(油)



資料 2 - 2 油等保管施設位置図(有害液体物質)



## 資料3-1 係留施設一覧(150総トン以上のタンカー(油)を係留する施設)

平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船 船	取 扱 油 種	備 考
函館港周辺	1	北海道電力(株)知内発電所 揚油栈橋	上磯郡知内町元町28番13	3,669	C重油、オマルジオン	
函館港	2	コスモ石油(株)函館物流基地 コスモ石油シーハウス	北斗市七重浜沖	42,000	原油	
函館港	3	コスモ石油(株)函館物流基地 コスモ石油栈橋ドルフィン	北斗市七重浜28番13	3,500	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
函館港	4	出光興産(株)函館油槽所 出光興産栈橋ドルフィン	北斗市七重浜1丁目3番4号	4,999	A重油、軽油、ガソリン	
函館港	5	丸紅エネルギー(株)函館油槽所 栈橋ドルフィン	函館市浅野町2番5号	999	A重油、灯油、アスファルト	
函館港	6	中央埠頭北側第3岸壁	函館市海岸町24番16号	2,000	A重油、軽油、灯油、航空ガソリン	DWT
室蘭港	7	新日本石油精製(株)室蘭製油所J-1シーハウス	室蘭市陣屋町	160,300	原油、軽油、灯油	
室蘭港	8	新日本石油精製(株)室蘭製油所J-3栈橋	室蘭市陣屋町	3,600	重油、軽油、灯油、ガソリン、ナフサ	
室蘭港	9	新日本石油精製(株)室蘭製油所H-1栈橋	室蘭市幌萌町	35,600	原油、重油、軽油、灯油、ナフサ、ガソリン	
室蘭港	10	新日本石油精製(株)室蘭製油所H-2栈橋	室蘭市幌萌町	4,286	重油、軽油、灯油、ガソリン、ソルベント	
室蘭港	11	新日本石油精製(株)室蘭製油所H-3栈橋	室蘭市幌萌町	3,600	重油、軽油、灯油、ガソリン、ソルベント	
室蘭港	12	新日精石油精製(株)室蘭製油所H-4栈橋	室蘭市幌萌町	1,600	重油、軽油、灯油、ガソリン、ソルベント	
室蘭港	13	新日本石油精製(株)室蘭製油所H-5栈橋	室蘭市幌萌町	1,100	重油	
室蘭港	14	日鐵メント(株)北2ハウス	室蘭市仲町	3,000	C重油	
室蘭港	15	新日本製鐵(株)室蘭製鐵所埠頭12ハウス	室蘭市仲町	1,701	A、C重油	
室蘭港	16	日鋼埠頭	室蘭市茶津町	999	A重油	
室蘭港	17	入江地区フェリー埠頭	室蘭市入江町	1,309	C重油	
苫小牧港	18	苫小牧埠頭1号岸壁	苫小牧市真砂町	5,300	軽油、灯油、ガソリン	
苫小牧港	19	苫小牧埠頭2号岸壁	苫小牧市真砂町	4,280	軽油、灯油、ガソリン、A重油	
苫小牧港	20	苫小牧埠頭(株)1号栈橋	苫小牧市真砂町	4,500	軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料、A重油	
苫小牧港	21	東西オイルターミナル(株)苫小牧油槽所・苫小牧埠頭共同栈橋	苫小牧市真砂町	3,200	A重油、軽油、灯油、ガソリン、アスファルト	

苫小牧港	22	ｼﾞｬﾊﾟﾝｵｲﾙﾈｯﾄﾜｰｸ(株)苫小牧油槽所・東西ｵｲﾙﾀｰﾐﾅﾙ(株)苫小牧油槽所共同一号棧橋	苫小牧市真砂町	4,346	A重油、軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ、ｼﾞｬｯﾄ燃料、ｱｽﾌﾞﾙﾄ	
苫小牧港	23	出光興産(株)北海道製油所北海道ｼｰﾊﾞｰｽ	苫小牧市真砂町	165,000	原油	
苫小牧港	24	出光興産(株)北海道製油所第1棧橋	苫小牧市真砂町	2,500	A、C重油	
苫小牧港	25	出光興産(株)北海道製油所第3棧橋	苫小牧市真砂町	2,500	原油、A、C重油、ﾅﾌｻ、ｱｽﾌﾞﾙﾄ	
苫小牧港	26	出光興産(株)北海道製油所第4棧橋	苫小牧市真砂町	3,800	原油、A、C重油、軽油、ﾅﾌｻ	
苫小牧港	27	出光興産(株)北海道製油所第5棧橋	苫小牧市真砂町	3,800	A、C重油、軽油、ﾅﾌｻ、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ	
苫小牧港	28	出光興産(株)北海道製油所第7棧橋	苫小牧市真砂町	3,400	A、C重油、軽油、灯油、ﾅﾌｻ、ｶﾞｰｿﾘﾝ	
苫小牧港	29	出光興産(株)北海道製油所第8棧橋	苫小牧市真砂町	3,800	A、C重油、軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ	
苫小牧港	30	出光興産(株)北海道製油所第9棧橋	苫小牧市真砂町	3,400	A、C重油、軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ、ｼﾞｬｯﾄ燃料	
苫小牧港	31	出光興産(株)北海道製油所西棧橋	苫小牧市真砂町	45,000	原油、A、C重油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ、軽油	
苫小牧港	32	北海道ﾊﾞｰｴﾝｼﾞﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ(株)苫小牧火力ふ頭揚油棧橋	苫小牧市真砂町	3,000	原油、C重油	
苫小牧港	33	北海道ﾊﾞｰｴﾝｼﾞﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ(株)苫小牧火力ふ頭荷揚岸壁	苫小牧市真砂町	3,900	灯油	
苫小牧港	34	ホｸﾚﾝ用棧橋	苫小牧市真砂町	3,600	軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ	
苫小牧港	35	ｼｰﾀﾞｸﾞﾙｰﾌﾟ 共同岸壁Bﾊﾞｰｽ	苫小牧市勇払	1,599	C重油	
苫小牧港	36	王子重油ﾊﾞｰｽ	苫小牧市汐見町	3,000	C重油	
苫小牧港	37	北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所棧橋	厚真町字浜厚真	71,016	原油	
苫小牧港	38	石油資源開発(株)札幌鉱業所勇払鉱場岸壁	苫小牧市字勇払148番12	3,000	原油	
釧路港	39	南新ふ頭南側ﾄﾞﾙﾌｲﾝ	釧路市知人町3番	6,500	A、C重油、軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ	
釧路港	40	西港第1石油棧橋	釧路市西港1丁目	5,000	A、C重油、軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ、ｼﾞｬｯﾄ燃料	
厚岸港	41	厚岸湖北-5m岸壁	厚岸町真栄町	900	A重油、灯油	
根室港	42	東3号岸壁-7.5m	根室市花咲港	3,878	A重油	
奥尻港	43	奥尻港6.5m岸壁	奥尻郡奥尻町仏沢	2,000	A重油、灯油	
小樽港	44	厩町岸壁	小樽市手宮	5,000	A重油、軽油、灯油、ｶﾞｰｿﾘﾝ	



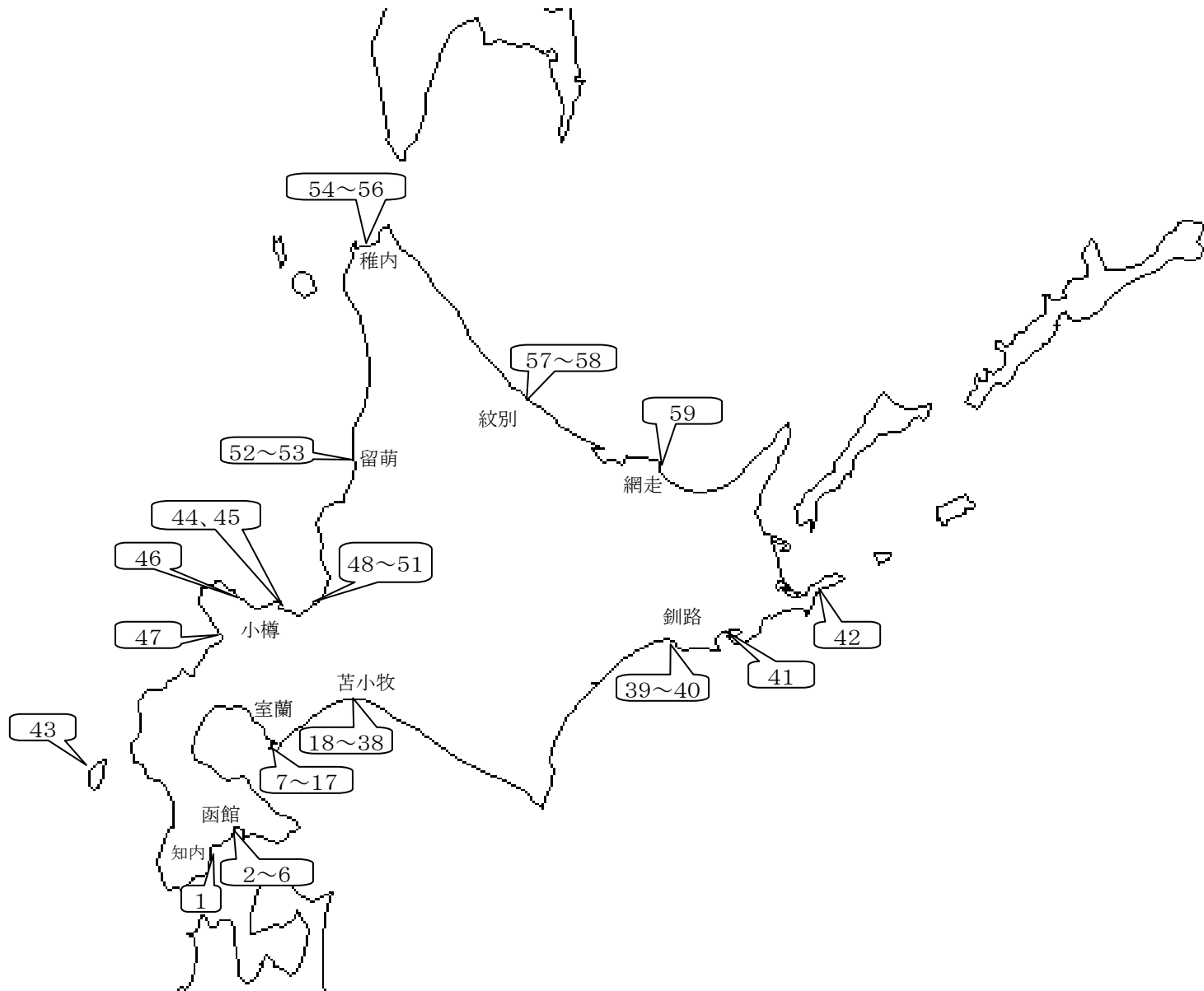
小樽港	45	勝納埠頭	小樽市築港	1,000	A、C重油	
古平漁港	46	古平漁港東防波堤	古平町入船町	500	A、C重油	
岩内港	47	岩内港東埠頭	岩内町大浜	1,990	A、C重油	
石狩新港	48	苫小牧埠頭(株) オイルターミナル事業部石狩ターミナル1号岸壁	石狩市新港中央	3,000	A、C重油、灯油、軽油、ガソリン	
石狩新港	49	苫小牧埠頭(株) オイルターミナル事業部石狩ターミナル2号岸壁	石狩市新港中央	3,000	A、C重油、灯油、軽油、ガソリン	
石狩湾港	50	石狩湾新港中央ふ頭B1岸壁	石狩市新港中央	5,000	A、C重油	
石狩湾港	51	石狩湾新港中央ふ頭B2岸壁	石狩市新港中央	5,000	A、C重油	
留萌港	52	(株)ジャパソエナジー-留萌油槽所棧橋	留萌市塩見町北防波堤	4,300	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
留萌港	53	北岸壁	留萌市元町	999	アスファルト	
稚内港	54	中央埠頭北岸壁	稚内市開運	4,999	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
稚内港	55	北洋埠頭北岸壁	稚内市新港町	3,000	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
稚内港	56	稚内市中央埠頭	稚内市開運	2,000	A、C重油、軽油、灯油	
紋別港	57	第1埠頭-7.5m岸壁	紋別市港町	2,600	A重油	
紋別港	58	第2埠頭-7.5m岸壁	紋別市新港町	2,600	A重油	
網走港	59	南防波堤トールフィン	網走市港町	5,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	

## 資料3-2 係留施設一覧(150総トン以上のタンカー(有害液体物質)を係留する施設)

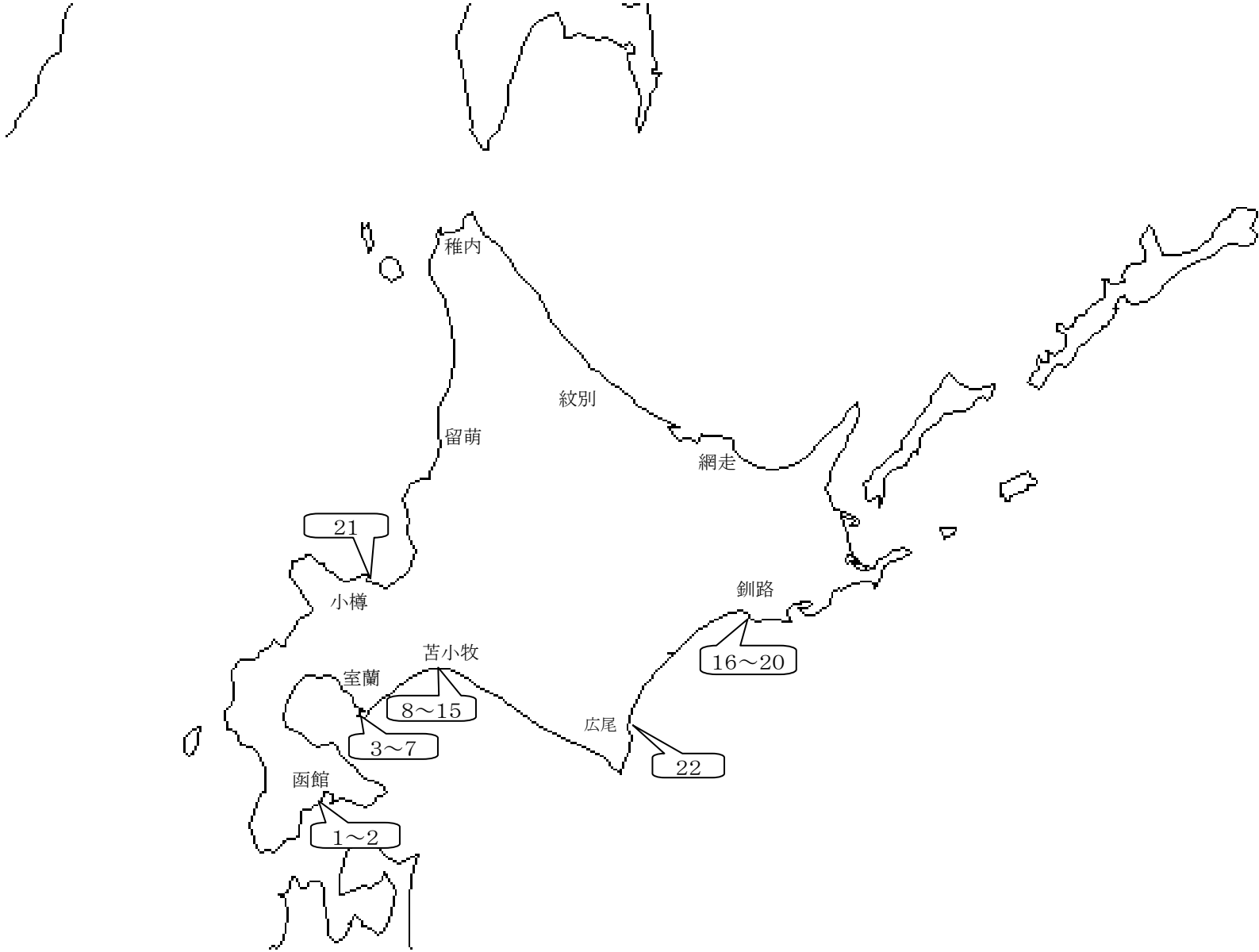
平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船 舶	取 扱 油 種	備 考
函館港	1	日本化学飼料(株)函館工場バース	函館市浅野町	499	魚油	
函館港	2	函館港北埠頭B岸壁	函館市浅野町	500	硫酸	
室蘭港	3	西3号ふ頭 第5岸壁	室蘭市築地町	700	硫酸(希硫酸)	
室蘭港	4	新日本製鐵(株)室蘭製鉄所埠頭12バース	室蘭市仲町	1,701	粗ベンゼン、コールター、吸収油	
室蘭港	5	新日本石油精製(株)室蘭製油所H-1棧橋	室蘭市幌萌町	35,600	ベンゼン、キシレン、トルエン	
室蘭港	6	新日本石油精製(株)室蘭製油所H-2棧橋	室蘭市幌萌町	4,286	ベンゼン、キシレン、トルエン	
室蘭港	7	新日本石油精製(株)室蘭製油所J-2棧橋	室蘭市陣屋町	3,000	硫黄	
苫小牧港	8	西港区中央北ふ頭4号岸壁	苫小牧市晴海町	5,000	メチルアルコール	
苫小牧港	9	ソーダグループ 共同岸壁Bバース	苫小牧市勇払	1,599	水酸化ナトリウム、塩素	
苫小牧港	10	ソーダグループ 共同岸壁Bバース	苫小牧市勇払	1,599	硫酸	
苫小牧港	11	ソーダグループ 共同岸壁Aバース	苫小牧市勇払	1,599	塩酸	
苫小牧港	12	東西オイルターミナル(株)苫小牧油槽所 ・苫小牧埠頭共同棧橋	苫小牧市真砂町	1,000	エチルグリコール	
苫小牧港	13	出光興産株式会社 北海道製油所 第1棧橋	苫小牧市真砂町	2,500	硫黄	
苫小牧港	14	苫小牧カミカル岸壁	苫小牧市字勇払	22,245	硫酸	
苫小牧港	15	苫小牧埠頭1号棧橋	苫小牧市真砂町	4,500	エチルアルコール	
釧路港	16	南新ふ頭南側トルフィン	釧路市知人町	6500	過酸化水素溶液	
釧路港	17	南新ふ頭雑貨岸壁	釧路市知人町	5000	魚油	
釧路港	18	西区第1ふ頭東側1号岸壁	釧路市西港	2000	濃硫酸、水酸化ナトリウム水溶液	
釧路港	19	西区第1埠頭東側2号岸壁	釧路市西港	3500	濃硫酸	
釧路港	20	東区北ふ頭直線部-9m岸壁	釧路市海運	6000	過酸化水素溶液	
小樽港	21	小樽港手宮岸壁	小樽市手宮	499	大豆油、菜種油、とうもろこし油	
広尾港	22	南埠頭第3岸壁	北海道広尾郡広尾町	499	魚油	

資料4-1 係留施設位置図(油)



資料4-2 係留施設位置図(有害液体物質)



<資料5> 狭水道通航船舶状況表(平成10年)

イ 津軽海峡 ルート別・船種別・大きさ別隻数(2日間合計)

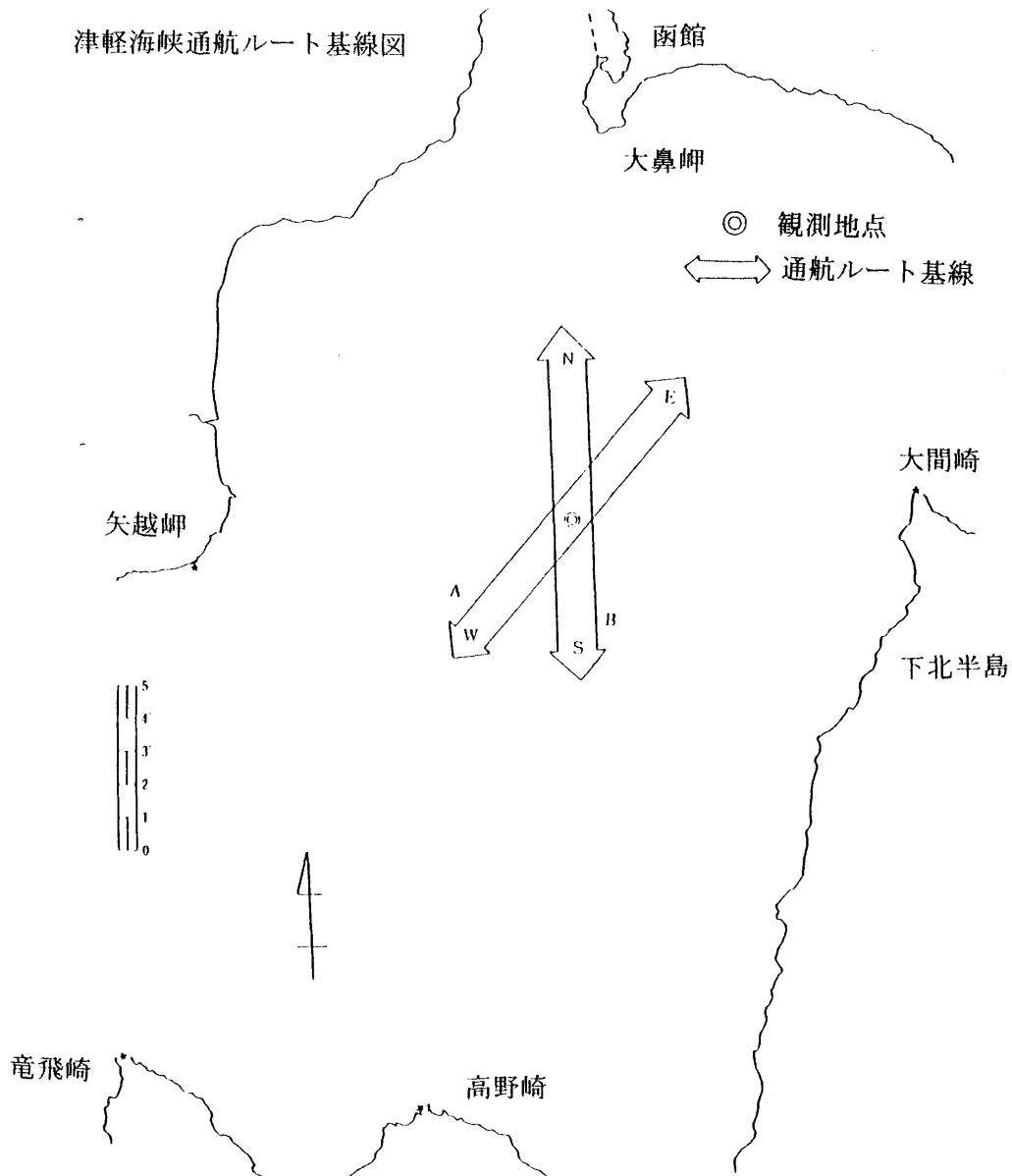
(No. 1)

船種	貨物船							客船							旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクション船を除く。)							水中翼船		エアクション船		合計				
	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～100000	100000～200000	200000トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～100000	100000～200000	200000トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～100000	100000～200000	200000トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000トン以上	小計	
北航		2	1		2		5								0									0					1	1
南航							0								0									0						0
東航		6	14	5	7	2	6	40		1					1	2								0		4	1		5	
西航		5	7	2	4	1	19		2	1	2	3			8									0			1		1	
合計	0	13	22	7	13	2	7	64	0	3	1	2	3	0	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	7	

(No. 2)

船種	カーフェリー							えい航船				押航船				その他(巡視船、自衛艦、検査艇、押航船をいう。)								合計			
	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～100000	100000～200000	200000トン以上	小計	1000m未満	1000～2000	2000～3000	3000m以上	小計	500m未満	500～1000	1000～1500	1500m以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～100000		100000～200000	200000トン以上	小計
北航				20	13		33					0					0									0	39
南航				23	13		36					0					0									6	42
東航							0					0					0									0	47
西航			1		2	1	4					0					0		1		2					3	35
合計	0	0	1	43	28	1	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	9	163	

津軽海峡通航ルート基線図



ロ 小島～松前間 ルート別・船種別・大きさ別隻数(2日間合計)

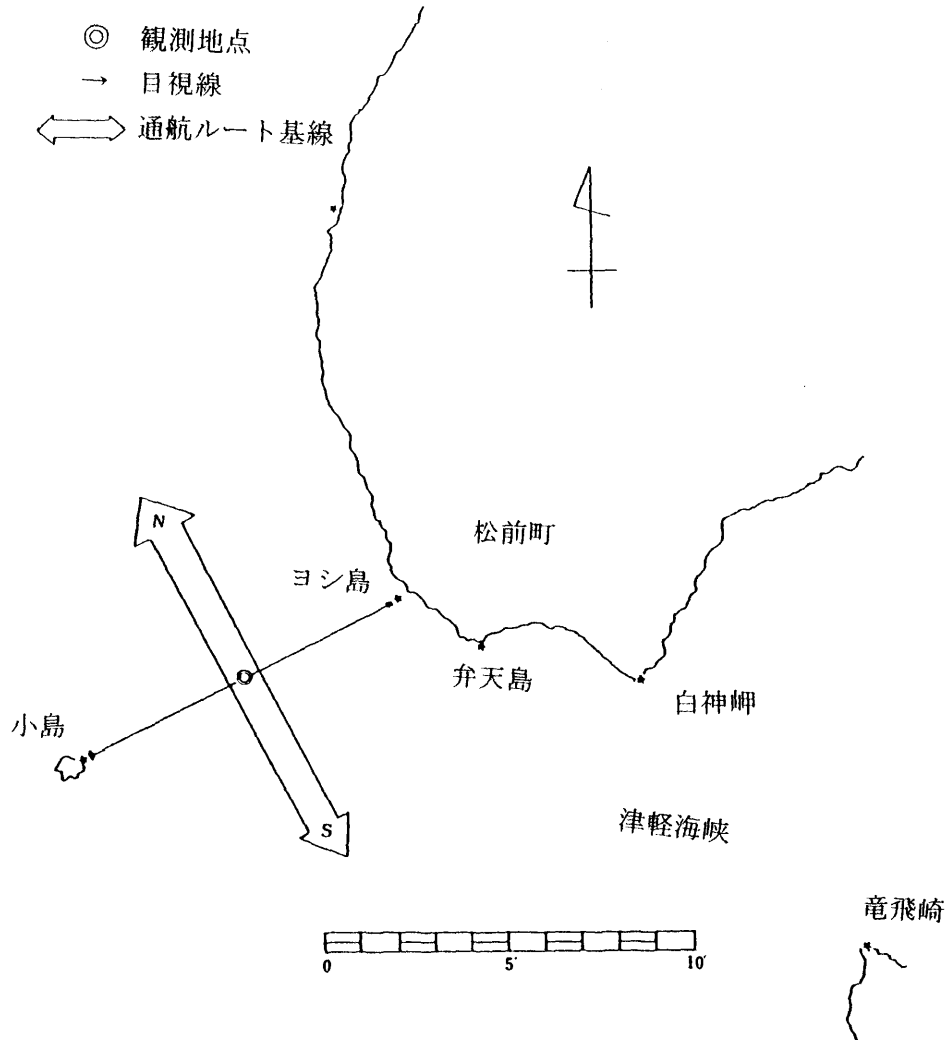
(No. 1)

船種	貨物船							タンカー							旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く。)							水中翼船		漁船	
	1000トン未満	1000～5000	5000～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000トン以上	小計					
北航		3	2	8	7		20		1				1		2					0					
南航				2	3		5		1			3	1		5					0					
合計	0	3	2	10	10	0	25	0	2	0	3	2	0	0	7	0	0	0	0	3					

(No. 2)

船種	カーフェリー							えい航船				押航船				その他(巡視船、自衛艦、独航えい、押航船をいづ。)							合計				
	1000トン未満	1000～5000	5000～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	1000m未満	1000～2000	2000～3000	3000m以上	小計	500m未満	500～1000	1000～1500	1500m以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～1千	1千～3千		3千～1万	1万～2万	2万トン以上	
北航							0					0					0									1	23
南航							0					0					0			1		1				2	15
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3	38	

松前小島・松前間通航ルート基線図



ハ 奥尻海峡 ルート別・船種別・大きさ別隻数(2日間合計)

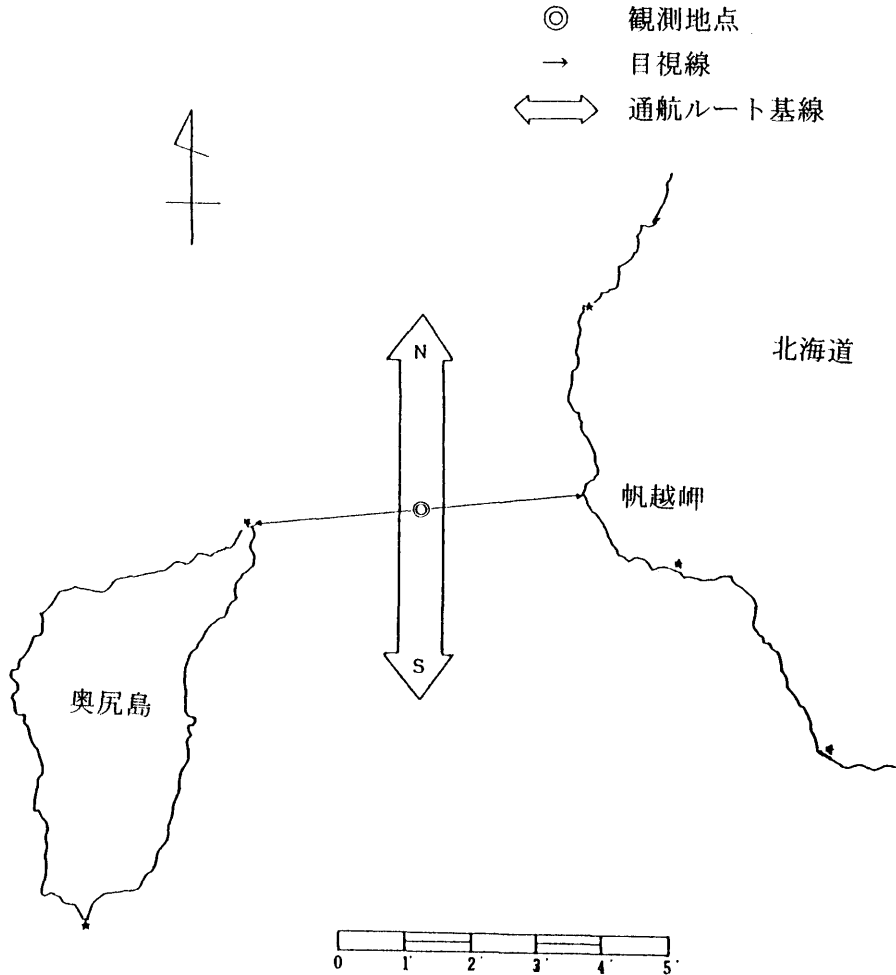
(No. 1)

船種	貨物船								タンカー								旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く。)								水中翼船		漁船	
	1000トン未満	10000～1千	10000～3千	10000～1万	10000～2万	2万トン以上	小計	1000トン未満	10000～1千	10000～3千	10000～1万	10000～2万	2万トン以上	小計	1000トン未満	10000～1千	10000～3千	10000～1万	10000～2万	2万トン以上	小計	1000トン未満	10000～5000	5000トン以上	小計			
北航		3	2	4			9					1		1							0		1		1			
南航		8	9	2			19			1				1							0		1		1			
合計	0	11	11	6	0	0	28	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2			

(No. 2)

船種	カーフェリー								えい航船				押航船				その他(巡視船、自衛艦、独航えい・押航船をいう。)								合計		
	1000トン未満	10000～1千	10000～3千	10000～1万	10000～2万	2万トン以上	小計	1000m未満	10000～2000	20000～3000	3000m以上	小計	50m未満	5000～1000	10000～1500	1500m以上	小計	1000トン未満	10000～5000	50000～1千	10000～3千	30000～1万	10000～2万	2万トン以上		小計	
北航					4		4					0				0									0	15	
南航					4		4					0				0				1						1	26
合計	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	41	

奥尻海峡通航ルート基線図



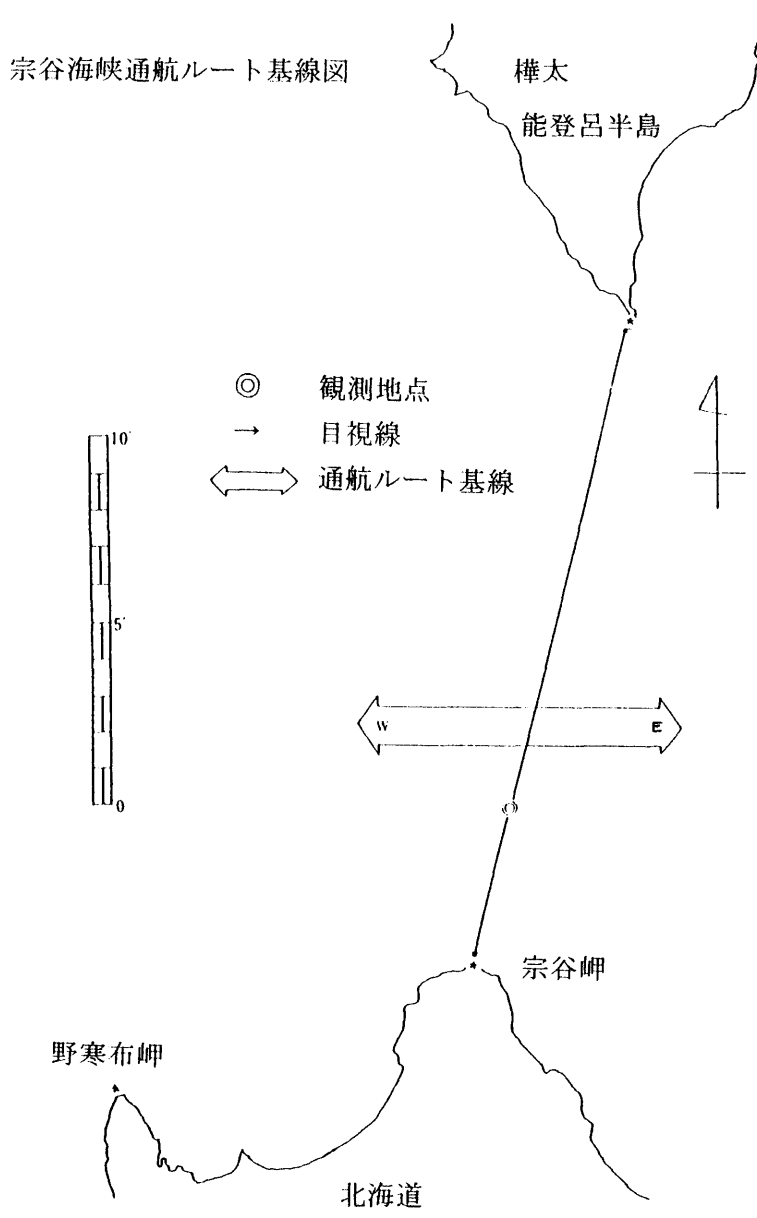
ニ 宗谷海峡 ルート別・船種別・大きさ別隻数(2日間合計)

(No. 1)

船種 大きさ ルート	貨物船							タンカー							旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く。)							エアクッション船 水中翼船			漁船		
	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～50000	50000～100000	100000トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～50000	50000～100000	100000トン以上	小計	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	100000トン未満	10000～50000	50000トン以上	小計				
東航	22	3	2	1			28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
西航		3			1		4																	0			
合計	0	25	3	2	1	1	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

(No. 2)

船種 大きさ ルート	カーフェリー							えい航船			押航船			その他(巡視船、自衛艦、独航えい航船をいう。)							合計						
	1000トン未満	1000～5000	5000～10000	10000～30000	30000～50000	50000～100000	100000トン以上	小計	1000m未満	1000～2000	2000～3000	3000m以上	小計	500m未満	500～1000	1000～1500	1500m以上	小計	1000トン未満	1000～5000		5000～10000	10000～30000	30000～50000	50000～100000	100000トン以上	小計
東航							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
西航							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	33





ホ 瑠瑠環水道 ルート別・船種別・大きさ別隻数(2日間合計)

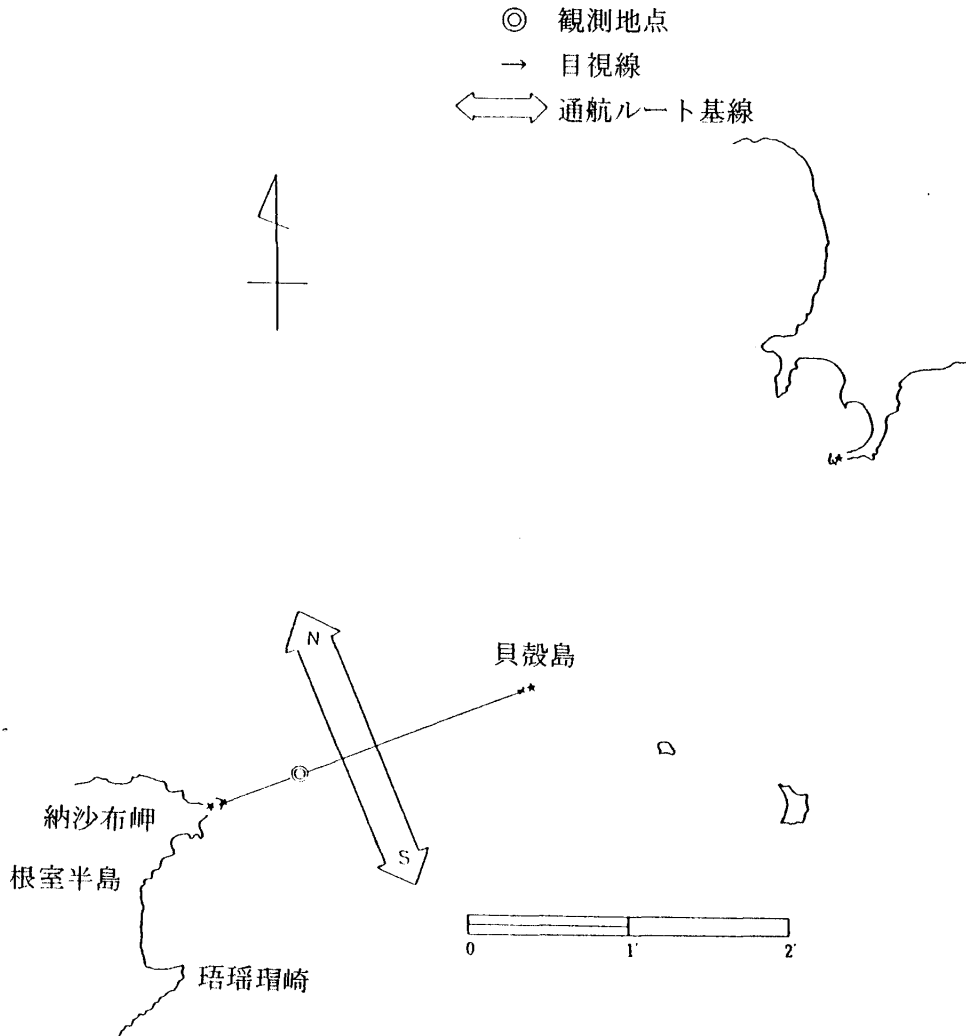
(No. 1)

船種	貨物船							タンカー							旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く。)							水中翼船			漁船						
	1000トン未満	10000	50000	100000	300000	1000000	2000000以上	小計	1000トン未満	10000	50000	100000	300000	1000000	2000000以上	小計	1000トン未満	10000	50000	100000	300000	1000000	2000000以上	小計	1000トン未満	10000	50000	100000	300000	1000000	2000000以上
北航	1	7					8								0									0				6			6
南航	2	4					6								0									0				1			1
合計	3	11	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7

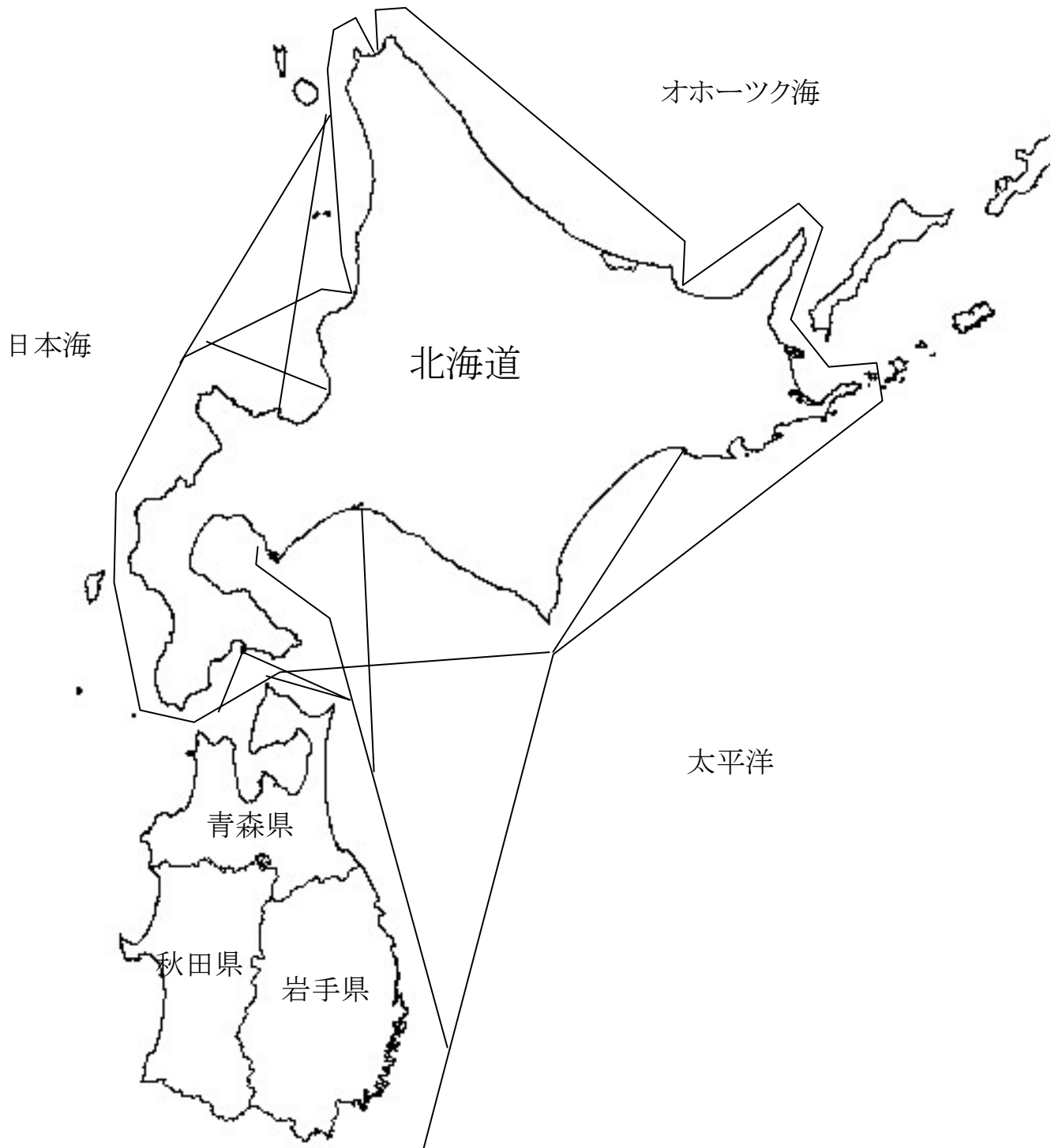
(No. 2)

船種	カーフェリー							えい航船				押航船			その他(遊覧船、自衛艦、独航えい・押航船をいう。)							合計						
	1000トン未満	10000	50000	100000	300000	1000000	2000000以上	小計	1000m未満	10000	20000	30000以上	小計	50m未満	5000	10000	15000以上	小計	1000トン未満	10000	50000		100000	300000	1000000	2000000以上	小計	
北航							0	1				1					0	1	1								2	17
南航							0		1			1					0	1	1								2	10
合計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	27

瑠瑠環水道通航ルート基線図



資料5-2 タンカー及び貨物船の航跡図



資料6 特定港入港船舶状況表

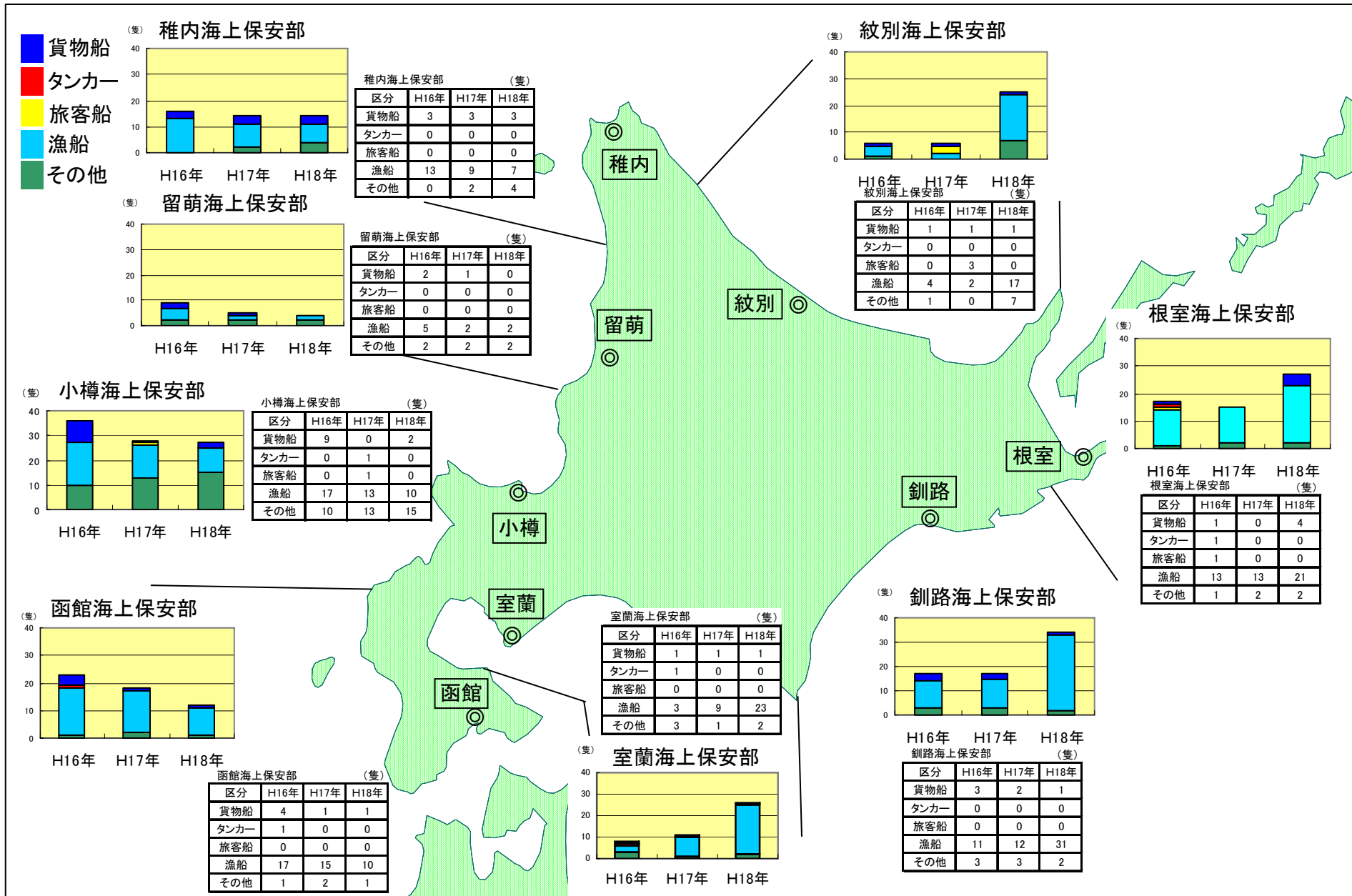
(単位:隻数)

事項別 特定港別	年	トン数階層								合計
		20トン以上 ～ 100トン未満	100トン ～ 500トン	500トン ～ 1,000トン	1,000トン ～ 3,000トン	3,000トン ～ 10,000トン	10,000トン ～ 20,000トン	20,000トン ～ 100,000トン	100,000トン 以上	
小樽	16	467	1,512	545	229	171	607	15	-	3,546
	17	52	1,375	499	215	135	590	10	-	2,876
	18	418	1,320	566	249	117	584	17	-	3,271
留萌	16	182	444	91	127	191	8	1	-	1,044
	17	195	382	96	85	187	12	2	-	959
	18	107	414	85	91	169	4	-	-	870
稚内	16	942	3,513	543	290	2,231	-	2	-	7,521
	17	840	2,820	574	205	2,086	3	3	-	6,531
	18	719	2,265	337	175	2,268	-	3	-	5,767
函館	16	61	713	541	6,098	2,729	30	22	-	10,194
	17	50	782	575	5,160	2,303	38	27	-	8,935
	18	44	653	576	6,920	3,500	30	31	-	11,754
室蘭	16	402	1,851	1,435	979	1,906	211	171	38	6,993
	17	342	2,231	1,409	874	1,832	180	139	36	7,043
	18	260	1,962	1,272	821	1,552	183	134	38	6,222
苫小牧	16	434	2,413	1,272	999	4,034	2,337	443	16	11,948
	17	453	2,306	1,321	1,267	3,997	2,294	426	30	12,094
	18	384	2,250	1,381	1,013	4,258	2,281	433	25	12,025
釧路	16	418	2,891	776	620	1,458	268	77	-	6,508
	17	303	2,732	792	559	1,394	252	75	-	6,107
	18	409	3,251	739	511	1,191	314	74	-	6,489
根室	16	12	232	38	2	-	-	-	-	284
	17	31	201	5	1	-	-	-	-	238
	18	19	271	-	-	-	-	-	-	290

資料7 要救助海難発生状況表

用途	年	海難の種類													計
		衝突	乗揚	転覆	浸水	推進器 障害	舵故障	機関故障	火災	爆発	行方不明	運航障害	安全障害	その他	
貨物船	16	6	3	0	0	0	0	9	1	0	0	1	4	0	24
	17	4	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	1	10
	18	2	4	0	0	1	1	3	2	0	0	0	0	0	13
タンカー	16	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅客船	16	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	17	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漁船	16	22	7	9	5	4	2	9	12	0	0	7	3	3	83
	17	22	8	12	5	3	1	5	6	1	0	5	1	6	75
	18	13	6	35	25	3	0	3	7	0	0	28	0	1	121
その他	16	4	2	2	1	1	0	5	2	0	0	2	3	0	22
	17	4	2	1	3	2	1	6	0	0	0	3	1	2	25
	18	5	4	7	5	1	0	2	0	0	0	5	2	4	35
計	16	32	13	11	6	5	2	25	16	0	0	10	10	3	133
	17	31	11	13	9	7	2	14	6	1	0	8	3	10	115
	18	20	14	42	30	5	1	8	9	0	0	33	2	5	169

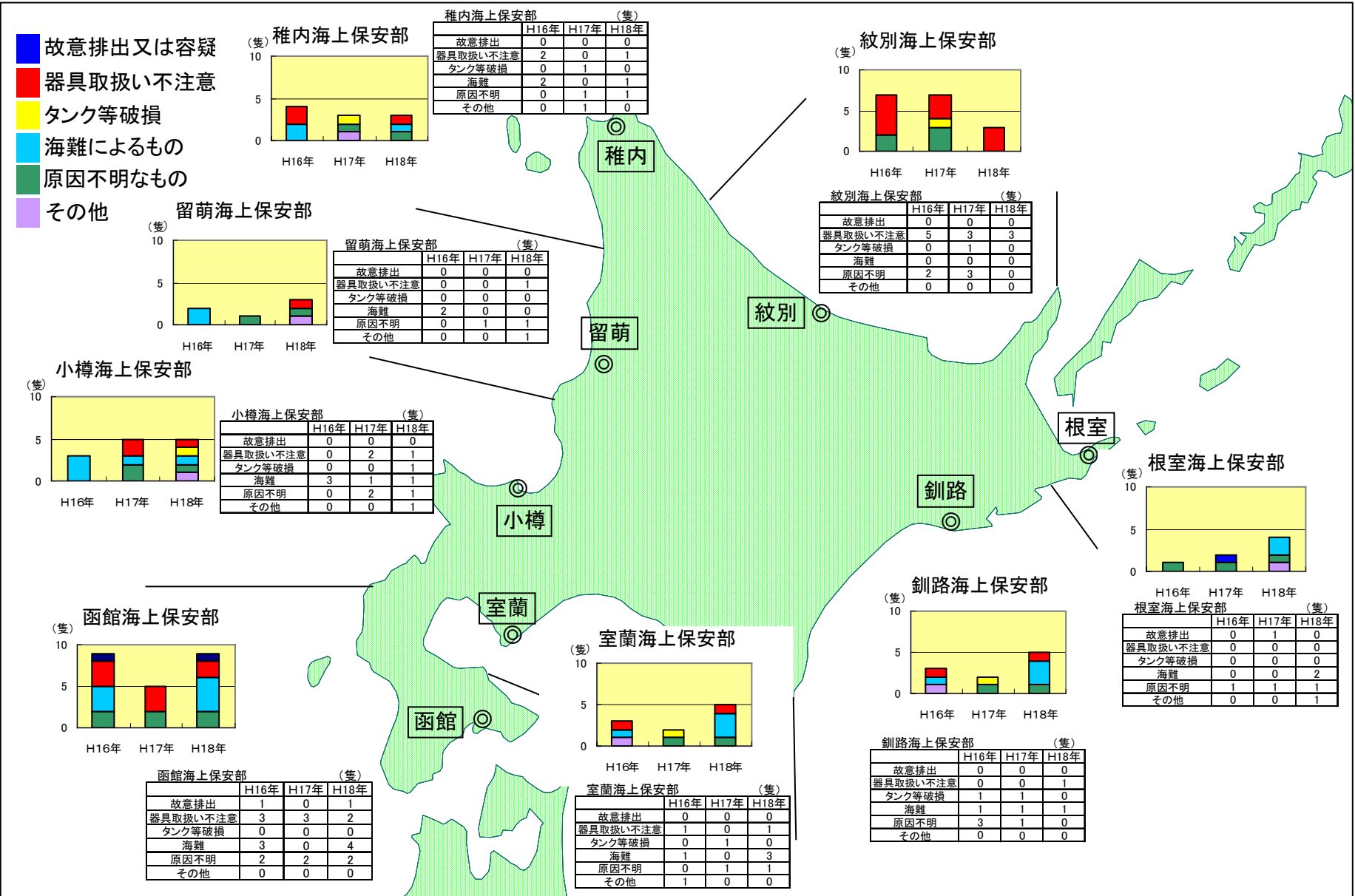
資料8 要救助海難発生状況図（北海道沿岸海域）



資料9 油等による海洋汚染発生状況表

排出源	原因	故意排出又は容 疑のあるもの	器機取扱い不注意 によるもの	タンク等の破損 によるもの	海難によるもの	原因不明なもの	その他	計
	年							
船舶	16	1	11	1	12	1	1	27
	17	1	8	4	2	0	0	15
	18	1	10	0	12	0	2	25
陸上	16	0	0	0	0	0	0	0
	17	0	0	1	0	0	1	2
	18	0	0	2	0	0	0	2
不明	16	0	0	0	0	7	0	7
	17	0	0	0	0	11	0	11
	18	0	0	0	0	7	0	7
計	16	1	11	1	12	8	1	34
	17	1	8	5	2	11	1	28
	18	1	10	2	12	7	2	34

資料 10 油による海洋汚染発生状況図（北海道沿岸海域）



## 資料 11 過去の代表的な大規模排出油事故の概要

### 1 NORDOHOPE号座礁海難に伴う流出油事故

平成5年1月26日午後11時44分ころ、苫小牧港第3区に錨泊中のリベリア船籍貨物船NORDHOPE号（9, 187総トン）が強風により走錨し、苫小牧港浜町沖の浅瀬に乗揚げ、更に同浅瀬に設置されていた護岸用テトラポットに打ち寄せられ、船底に破口を生じ燃料油用C重油等が付近海上に流出したが、荒天のため油防除及び油抜き作業は難航し、油の流出は数度の時化により断続的に続いた。

船主等に対し、早急に船体撤去及び油抜き等について強力に指導したが、船主が外国人であり金銭的な問題から決着が付かず、船体撤去業者が決定し作業が開始されたのが事故発生から1ヶ月後の2月26日であり、船体撤去が完了したのは5月23日であった。

この間、破口から断続的に油が流出し、3月1日までに燃料油約579klの大部分が付近海上に流出した。

流出油の防除作業は、事故発生当初から関係官庁、地方公共団体、漁業協同組合等の民間が総力を挙げて実施し、オイルフェンスを展張するとともに人海戦術によって油の回収作業を行い、8.3klの油を回収したが、拡散した油は付近海岸一帯に及び苫小牧市から厚真町に至る海岸に漂着し、油まみれになった多数の水鳥等が相次いで発見され大きな社会問題になるとともに、漁業等に甚大な被害を及ぼした。

事故発生以来3月1日までに船艇延べ361隻、航空機33機が出動し、また、人員は約500名を動員、使用した防除資機材は、オイルフェンス約2,500m、油処理剤約23kl、油吸着材約723kgのほか、パワーショベル、柄杓、スコップ等を使用して防除措置が実施された。

### 2 MARINE OSAKA号乗揚げ海難に伴う流出油事故

平成16年1月13日午前1時40分ころ、石狩湾港沖合い海域に錨泊中の韓国船籍貨物船MARINE OSAKA号（5, 565総トン）が強風により走錨、石狩湾港北防波堤に乗揚げ、更に波浪による衝撃で船体が3つに割れて水没、燃料油用C重油等が付近海上に流出した。

同日、船主は海上災害防止センターと2号業務を契約、タグボートによる浮流油の回収、バキューム車による漂着油の回収、防波堤の洗浄などの防除作業を実施し、同年11月末までに海水混じりの浮流油及び砂混じりの油塊等約96KL分を回収した。

事故発生から同年12月2日までの間、巡視船艇延べ25隻、航空機延べ20機により、油回収や航走攪拌等の油防除を実施した。

同年12月8日をもってほぼ油防除を終えたが、船骸撤去については、北海道特有の寒冷、積雪、地吹雪、波浪等による冬季間における作業の中断や船骸撤去作業中の海中爆発事故等により、作業が完了したのは平成18年8月であった。



資料12 気候表  
(1) 小樽

北緯43度10.8分 東経141度1.2分 標高24.9m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1013.1	-3.5	-0.9	-6.3	71	135.2		WSW 26	3.1	1.3	22.0			
2月	1013.1	-3.1	-0.3	-6.0	71	103.9		SW 23	3.0	0.8	17.7			
3月	1014.1	0.3	3.4	-2.8	67	81.9		SW 22	3.0	1.2	15.4			
4月	1012.5	6.3	10.5	2.5	65	61.7		SW 22	2.7	1.3	9.9			
5月	1010.3	11.4	16.2	7.3	70	58.3		SW 17	2.4	1.5	9.2			
6月	1009.3	15.5	19.8	11.9	78	49.2		ENE 16	1.9	0.5	7.3			
7月	1008.4	19.8	23.8	16.6	81	65.0		ENE 17	1.7	0.2	7.9			
8月	1009.6	21.6	25.5	18.2	78	121.0		SW 19	1.9	0.2	9.1			
9月	1012.8	17.5	21.7	13.8	72	125.3		SW 28	2.3	0.7	11.5			
10月	1015.0	11.3	15.5	7.4	68	141.4		SW 31	2.7	1.0	14.8			
11月	1015.8	4.5	7.9	1.2	67	140.3		SW 26	2.9	1.0	17.5			
12月	1014.2	-0.9	1.8	-3.6	71	134.9		WSW 28	3.0	1.0	20.2			
年	1012.4	8.4	12.1	5.0	72	1218.0		SW 22	2.6	10.8	162.6			
統計年数	30	30	30	30	30	30		30	26	26	30			
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000		1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000			

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (2) 留萌

北緯43度56.6分 東経141度38.2分 標高23.6m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.7	-4.7	-1.5	-8.2	77	110.1	8.7	ESE 32	6.1	14.8	21.7	28.2	0.1	0.1
2月	1012.8	-4.5	-1.1	-8.4	75	67.7	8.3	ESE 32	5.3	9.1	16.8	24.5	0.0	0.1
3月	1013.8	-0.8	2.4	-4.5	72	55.4	7.5	ESE 28	5.1	9.2	13.8	23.5	0.2	0.1
4月	1012.4	5.3	9.2	1.5	71	51.8	7.0	ESE 30	4.7	8.5	9.7	7.0	1.1	0.1
5月	1010.4	10.4	14.6	6.4	75	60.2	7.1	ESE 29	4.2	6.1	9.5	0.5	2.9	0.3
6月	1009.5	14.8	18.6	11.6	82	55.0	7.4	ESE 30	3.4	2.0	8.1	0.0	2.9	0.7
7月	1008.6	19.3	22.9	16.3	83	86.8	7.6	ESE 33	3.4	1.5	8.4	0.0	3.9	0.6
8月	1009.7	20.8	24.5	17.5	82	135.2	7.1	ESE 40	3.8	1.8	9.5	0.0	2.1	1.6
9月	1012.9	16.6	20.8	12.4	78	143.8	6.6	ESE 40	4.4	5.1	12.5	0.0	1.9	3.4
10月	1014.7	10.6	14.7	6.4	74	142.2	7.1	ESE 36	5.6	11.1	15.8	1.8	1.3	3.9
11月	1015.2	4.0	7.3	0.7	73	142.6	8.6	ESE 26	6.5	16.4	19.0	15.4	0.2	1.9
12月	1013.5	-1.4	1.5	-4.4	76	129.1	9.1	ESE 28	6.4	16.9	22.1	27.2	0.0	0.4
年	1012.2	7.6	11.2	3.9	77	1179.8	7.7	ESE 32	4.9	102.0	166.9	128.0	16.6	13.0
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	21	21	21	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1980-2000	1980-2000	1980-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (3) 羽幌

北緯44度21.7分 東経141度42.3分 標高7.9m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.5	-5.0	-1.8	-9.1	77	118.7		SE 20	4.0	4.4	22.5			
2月	1012.7	-5.0	-1.4	-9.7	75	72.8		SE 19	3.4	2.3	16.2			
3月	1013.6	-1.1	2.3	-5.3	72	61.6		SE 18	3.5	3.0	13.8			
4月	1012.2	5.3	9.0	1.3	71	64.2		SE 20	3.4	2.1	10.3			
5月	1010.3	10.3	14.4	6.0	75	70.0		SE 19	3.1	1.0	9.9			
6月	1009.6	14.9	18.6	11.2	80	65.9		SE 19	2.4	0.2	8.6			
7月	1008.6	19.2	22.7	15.9	83	100.9		SE 21	2.3	0.0	9.0			
8月	1009.7	20.7	24.4	17.1	82	139.0		SE 26	2.5	0.2	9.4			
9月	1012.8	16.6	20.8	12.2	77	151.4		SE 26	3.1	1.3	12.1			
10月	1014.4	10.7	14.6	6.3	71	159.5		SE 23	4.0	4.4	16.0			
11月	1014.9	3.9	7.0	0.5	71	156.6		SE 18	4.7	6.8	19.0			
12月	1013.2	-1.6	1.2	-4.8	75	138.3		WNW 19	4.5	6.2	23.2			
年	1012.0	7.4	11.0	3.5	76	1297.2		SE 21	3.4	31.8	170.0			
統計年数	30	30	30	30	30	30		30	26	26	30			
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000		1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000			

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (4) 稚内

北緯45度24.8分 東経141度41分 標高2.8m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.3	-5.0	-3.0	-7.2	72	89.6	9.1	W 15	5.1	10.0	21.1	29.8	0.0	0.0
2月	1012.7	-5.1	-3.0	-7.6	72	58.4	8.4	W 10	4.7	7.7	15.6	26.3	0.0	0.0
3月	1013.3	-1.4	0.8	-3.9	70	49.3	7.3	W 12	4.6	7.8	11.7	24.2	0.2	0.1
4月	1011.7	4.2	7.0	1.7	74	49.1	7.1	SSW 15	4.7	8.7	9.2	9.4	1.1	0.1
5月	1010.0	8.6	11.8	5.8	78	64.6	7.4	SSW 18	4.7	8.7	8.6	1.5	2.6	0.4
6月	1009.9	12.4	15.5	9.8	84	58.0	7.7	SSW 15	4.0	4.7	7.3	0.0	4.5	0.4
7月	1008.8	16.9	19.9	14.5	86	85.9	8.2	SSW 15	3.7	3.2	8.1	0.0	4.8	0.6
8月	1009.8	19.5	22.2	17.0	83	108.1	7.7	SSW 13	3.9	3.7	8.1	0.0	2.2	0.9
9月	1012.7	16.6	19.5	13.8	75	119.3	6.4	WSW 11	4.3	5.2	10.5	0.0	0.2	2.9
10月	1013.6	10.8	13.5	7.8	67	136.2	6.8	WSW 16	4.8	9.5	14.2	3.5	0.1	2.8
11月	1014.0	3.3	5.8	0.7	67	124.0	8.4	W 22	5.0	9.6	17.0	17.6	0.0	1.0
12月	1012.5	-2.0	0.2	-4.2	70	115.9	9.2	W 22	5.0	9.8	21.5	27.8	0.1	0.5
年	1011.8	6.6	9.2	4.0	75	1058.4	7.8	W 11	4.5	88.7	152.9	140.0	15.9	9.7
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (5) 北見枝幸

北緯44度56.3分 東経142度35.4分 標高6.7m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.4	-6.3	-3.5	-9.6	78	94.0		WSW 19	2.7	1.6	19.4			
2月	1012.9	-6.5	-3.4	-10.3	77	56.0		WSW 18	2.6	0.8	14.1			
3月	1013.5	-2.4	0.8	-6.0	73	74.1		WSW 20	2.8	1.1	14.0			
4月	1012.0	4.0	7.7	0.6	70	66.5		WSW 22	3.1	1.2	10.6			
5月	1010.3	8.7	13.1	5.0	73	73.9		WSW 20	3.0	1.4	8.9			
6月	1010.3	11.8	15.3	8.9	83	71.0		WSW 11	2.4	0.5	8.2			
7月	1009.2	16.3	19.6	13.5	85	95.5		SE 11	2.1	0.2	9.5			
8月	1010.1	19.0	22.4	16.1	82	136.1		WSW 14	2.4	0.3	10.0			
9月	1013.1	15.8	19.7	12.1	77	145.7		WSW 20	2.8	0.8	12.3			
10月	1014.0	9.7	14.0	5.6	72	140.3		WSW 25	3.0	1.8	14.8			
11月	1014.3	2.3	5.5	-0.9	74	142.5		WSW 23	2.7	1.3	18.0			
12月	1012.7	-3.1	-0.4	-6.0	77	115.3		WSW 23	2.7	1.5	19.6			
年	1012.1	5.8	9.2	2.4	77	1210.7		WSW 19	2.7	12.5	159.3			
統計年数	30	30	30	30	30	30		30	26	26	30			
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000		1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000			

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (6) 紋別

北緯44度20.6分 東経143度21.6分 標高15.8m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.2	-5.9	-2.9	-9.6	73	46.9	7.2	W 16	3.8	4.6	11.8	26.5	0.1	0.0
2月	1012.7	-6.4	-3.1	-10.5	74	29.9	7.0	WNW 13	3.5	3.1	9.2	24.1	0.2	0.0
3月	1013.4	-2.3	1.2	-6.0	71	42.5	6.8	SW 12	3.7	5.1	9.3	23.0	0.7	0.0
4月	1012.0	4.3	8.5	0.4	68	49.8	6.9	SW 11	3.7	5.8	8.4	9.9	1.8	0.1
5月	1010.2	9.2	13.8	5.0	72	64.6	7.3	ESE 9	3.3	5.2	8.8	1.9	2.9	0.5
6月	1010.1	12.3	16.0	9.2	83	68.9	7.6	E 11	2.4	0.2	8.7	0.0	6.4	0.8
7月	1009.2	16.8	20.2	13.9	85	88.8	7.9	E 11	2.3	0.2	9.5	0.0	7.2	1.2
8月	1010.1	19.2	22.7	16.1	83	119.0	7.6	E 12	2.5	1.3	10.4	0.0	3.1	1.5
9月	1013.1	15.8	19.9	12.0	77	126.3	6.8	SSW 15	3.3	2.4	11.1	0.0	0.6	1.2
10月	1014.2	10.0	14.4	5.6	70	87.3	6.2	SSW 18	3.8	4.8	10.3	1.6	0.1	0.5
11月	1014.4	2.9	6.5	-0.7	70	59.8	7.0	W 17	3.8	5.2	10.3	14.5	0.1	0.1
12月	1012.6	-2.5	0.5	-5.8	71	48.4	7.0	W 19	3.9	4.9	10.7	25.0	0.1	0.0
年	1012.0	6.1	9.8	2.5	75	836.4	7.1	SW 11	3.3	42.8	118.5	126.4	23.3	6.0
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	18	18	18	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1983-2000	1983-2000	1983-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (7) 網走

北緯44度1分 東経144度17分 標高37.6m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.0	-5.9	-2.8	-9.8	74	58.1	6.9	W 13	3.7	3.8	13.3	26.4	0.3	0.0
2月	1012.7	-6.6	-3.2	-10.7	75	34.0	6.7	NW 13	3.2	2.0	8.2	24.0	0.8	0.0
3月	1013.5	-2.5	1.0	-6.2	73	48.9	6.5	NW 11	3.5	3.8	8.7	23.1	1.2	0.0
4月	1012.4	4.1	8.5	0.2	70	54.7	6.7	S 12	3.5	4.0	8.2	11.1	2.5	0.1
5月	1010.6	9.2	14.0	5.1	73	65.3	7.1	S 12	3.1	2.7	9.5	2.6	4.0	0.6
6月	1010.3	12.8	16.8	9.4	81	58.7	7.4	S 12	2.5	0.5	8.4	0.0	5.4	0.9
7月	1009.4	17.2	21.0	14.1	84	77.9	7.5	S 13	2.3	0.2	9.2	0.0	6.8	1.3
8月	1010.4	19.4	23.1	16.3	82	98.4	7.3	S 15	2.5	0.5	9.1	0.0	2.7	1.5
9月	1013.4	16.0	19.9	12.5	78	109.4	6.7	S 16	3.0	1.8	10.6	0.0	0.6	1.1
10月	1014.5	10.3	14.4	6.3	71	76.0	6.0	SW 14	3.5	3.3	9.2	1.4	0.2	0.8
11月	1014.6	3.3	6.8	-0.3	69	66.8	6.4	SW 14	3.6	3.2	10.2	12.9	0.4	0.1
12月	1012.6	-2.4	0.6	-5.9	70	53.8	6.5	SW 15	3.7	4.3	11.3	22.7	0.2	0.0
年	1012.2	6.2	10.0	2.6	75	801.9	6.8	S 10	3.2	30.2	115.8	124.4	25.1	6.4
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (8) 根室

北緯43度19.7分 東経145度35.4分 標高25.2m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1011.2	-4.0	-1.4	-7.4	71	43.0	5.5	NW 17	5.9	17.0	8.0	21.1	1.3	0.0
2月	1011.8	-4.7	-2.0	-8.2	73	29.1	5.5	NW 16	5.7	12.1	5.3	18.7	2.1	0.1
3月	1013.1	-1.7	1.2	-4.7	75	51.9	5.8	NNW 14	5.6	14.2	6.4	18.4	4.4	0.0
4月	1012.8	3.2	6.9	0.2	79	77.8	6.8	SW 10	5.5	13.1	8.6	8.1	10.1	0.2
5月	1011.3	7.3	11.5	4.0	82	105.5	7.4	S 12	5.3	10.0	9.2	1.4	14.4	0.5
6月	1011.2	10.5	14.2	7.6	89	93.1	8.2	S 13	4.4	4.9	8.6	0.0	19.7	0.6
7月	1010.4	14.4	18.1	11.6	91	100.8	8.6	S 14	4.0	3.1	8.9	0.0	22.1	0.5
8月	1011.2	17.3	20.8	14.6	89	117.9	8.3	S 14	4.3	3.4	8.7	0.0	18.3	0.7
9月	1013.8	15.5	18.6	12.9	85	163.4	7.1	S 10	5.0	8.1	9.7	0.0	9.3	0.9
10月	1014.8	11.1	14.2	7.9	75	113.9	5.8	SSW 13	5.6	13.1	9.2	0.1	3.7	0.7
11月	1014.5	5.0	8.0	1.5	69	86.1	5.6	SW 13	6.3	18.3	8.6	6.3	1.4	0.4
12月	1012.2	-0.5	2.1	-3.7	69	47.4	5.2	NW 16	6.0	17.4	7.1	15.5	1.6	0.1
年	1012.4	6.1	9.4	3.0	79	1030.0	6.7	S 9	5.3	135.9	98.4	89.6	108.4	4.7
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	10	10	10	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1991-2000	1991-2000	1991-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による



## (9) 釧路

北緯42度59分 東経144度22.8分 標高4.5m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.0	-5.6	-0.9	-11.4	71	44.3	4.3				5.6	16.4	1.5	0.0
2月	1012.3	-5.5	-1.0	-11.0	72	29.4	4.9				4.5	16.0	1.6	0.0
3月	1013.5	-1.6	2.2	-5.7	73	58.4	5.4				6.1	16.3	4.3	0.0
4月	1013.0	3.5	7.5	0.0	77	78.8	6.5				7.9	7.3	9.8	0.1
5月	1011.3	7.7	11.8	4.3	81	113.0	7.3				8.8	1.4	13.8	0.5
6月	1011.0	11.4	15.0	8.5	88	106.5	8.3				8.2	0.0	16.5	0.6
7月	1010.3	15.5	18.8	12.9	89	115.4	8.7				9.6	0.0	18.4	0.8
8月	1011.1	17.9	21.2	15.2	88	123.3	8.3				9.3	0.0	16.6	0.6
9月	1013.8	15.4	19.2	11.8	84	153.1	7.3				9.6	0.0	12.2	0.8
10月	1015.1	10.2	14.5	5.1	76	106.5	5.5				7.3	0.2	7.9	0.6
11月	1015.0	3.9	8.2	-1.1	70	71.3	4.5				7.0	3.7	2.4	0.6
12月	1012.9	-1.9	2.4	-6.9	69	45.2	4.1				5.9	11.1	2.5	0.3
年	1012.6	5.9	9.9	1.8	78	1045.2	6.3				89.8	72.3	107.5	5.0
統計年数	30	30	30	30	30	30	30				30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000				1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (10) 広尾

北緯42度17.5分 東経143度19.2分 標高32.4m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.2	-4.8	-0.8	-10.2	64	72.6		W 27	2.8	1.7	8.3			
2月	1012.5	-4.7	-0.8	-10.2	66	60.1		W 24	2.8	1.8	6.2			
3月	1013.7	-1.1	2.6	-5.8	68	99.8		W 20	2.8	1.9	9.0			
4月	1013.0	4.8	9.4	0.4	70	126.0		W 15	2.9	2.8	8.9			
5月	1011.1	9.2	14.1	4.9	77	149.0		SSE 10	2.6	1.8	9.5			
6月	1010.8	12.1	15.7	9.1	87	162.6		NNE 11	2.1	0.7	9.1			
7月	1010.0	16.1	19.4	13.5	89	153.9		NNE 12	1.9	0.4	10.0			
8月	1010.9	18.3	21.8	15.5	87	233.1		SSE 10	1.9	0.6	10.9			
9月	1013.7	15.7	19.4	12.1	82	259.5		W 16	2.3	0.7	11.6			
10月	1015.1	10.6	15.0	5.8	73	205.0		W 25	2.6	1.9	10.7			
11月	1015.2	4.6	8.8	-0.3	64	144.2		W 27	3.0	3.0	10.2			
12月	1013.2	-1.3	2.7	-6.1	63	75.2		W 29	2.8	2.4	8.7			
年	1012.6	6.6	10.6	2.4	74	1740.9		W 17	2.6	19.7	113.1			
統計年数	30	30	30	30	30	30		30	26	26	30			
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000		1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000			

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (11) 浦河

北緯42度9.5分 東經142度46.8分 標高32.5m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1012.6	-2.8	0.5	-6.2	65	40.7	5.8	NW 26	5.3	15.7	9.2	21.8	0.0	0.1
2月	1012.7	-2.7	0.6	-6.2	67	26.9	5.7	WNW 24	5.0	13.8	6.2	19.5	0.3	0.0
3月	1014.0	0.1	3.4	-3.2	71	50.0	5.8	WNW 26	5.0	15.3	7.8	17.6	1.2	0.1
4月	1013.4	4.8	8.5	1.4	76	78.7	6.4	WNW 23	4.4	10.5	8.9	4.8	6.2	0.2
5月	1011.5	9.1	12.8	5.7	82	117.6	6.8	WNW 20	3.7	7.3	9.5	0.2	8.9	0.8
6月	1010.5	13.0	16.2	10.2	88	102.7	7.8	ESE 16	3.2	3.1	8.7	0.0	13.5	0.7
7月	1009.8	17.3	20.2	14.9	90	126.6	8.5	ESE 16	3.1	2.4	9.4	0.0	15.8	0.7
8月	1010.7	19.8	22.8	17.3	88	161.7	7.8	ESE 16	3.2	3.4	9.8	0.0	9.0	1.4
9月	1013.5	17.0	20.6	13.7	81	142.3	6.8	ENE 13	4.0	6.8	10.2	0.0	1.4	1.7
10月	1015.5	11.8	15.7	7.7	73	110.6	5.7	WNW 17	4.9	13.9	10.6	0.4	0.2	2.9
11月	1015.9	5.6	9.3	1.8	67	89.6	6.2	NW 24	5.7	17.3	11.9	8.7	0.0	1.9
12月	1013.8	0.2	3.5	-3.1	64	56.7	6.3	NW 29	5.6	15.6	11.7	19.2	0.1	0.9
年	1012.8	7.8	11.2	4.5	76	1104.0	6.6	WNW 18	4.4	124.6	114.0	92.1	56.6	11.5
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	18	18	18	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1983-2000	1983-2000	1983-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (12) 苫小牧

北緯42度37.2分 東経141度33分 標高6.3m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1013.4	-4.1	-0.1	-8.8	70	37.8	5.7	N 23	3.0	2.5	7.6	20.8	0.2	0.8
2月	1013.3	-3.7	0.2	-8.4	70	32.5	6.1	N 26	3.1	1.5	6.5	19.7	0.4	0.2
3月	1014.5	-0.2	3.4	-4.2	72	54.1	6.3	N 19	3.2	2.2	8.9	19.4	0.8	0.0
4月	1013.4	4.9	8.8	1.0	75	85.5	6.6	N 14	3.2	1.8	8.5	5.2	4.5	0.0
5月	1011.4	9.4	13.2	6.0	80	117.6	7.0	SE 14	2.9	1.8	9.6	0.2	6.2	0.8
6月	1010.4	13.4	16.4	10.9	87	111.2	8.0	SSE 15	2.7	1.1	8.9	0.0	9.7	0.6
7月	1009.6	17.7	20.4	15.7	88	145.5	8.4	SSE 15	2.7	0.2	10.5	0.0	10.1	0.7
8月	1010.5	20.3	23.0	17.8	86	212.4	7.9	SE 16	2.9	0.6	11.2	0.0	6.6	1.3
9月	1013.4	17.1	20.9	13.0	79	173.9	6.8	N 21	3.4	2.5	10.3	0.0	1.1	1.4
10月	1015.6	11.1	15.6	5.8	73	121.9	5.9	N 17	3.1	3.2	9.6	0.4	0.3	1.9
11月	1016.3	4.5	8.7	-0.2	69	87.4	6.0	N 17	3.2	2.5	8.8	8.1	0.1	0.6
12月	1014.5	-1.0	2.9	-5.3	69	49.2	5.9	N 19	2.9	1.6	8.1	17.1	0.1	0.6
年	1013.0	7.5	11.1	3.6	76	1227.7	6.7	N 16	3.0	21.0	108.6	90.9	40.2	8.9
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	13	13	13	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1988-2000	1988-2000	1988-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (13) 室蘭

北緯42度18.6分 東経140度58.9分 標高39.9m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1013.5	-2.2	0.0	-4.4	69	57.0	7.8	WNW 28	5.8	15.1	12.2	27.9	0.0	0.2
2月	1013.5	-2.1	0.1	-4.3	70	48.2	7.4	WNW 28	5.1	10.2	9.5	24.7	0.1	0.1
3月	1014.7	0.6	3.4	-1.8	71	54.6	6.2	WNW 24	4.8	8.9	9.0	20.4	0.6	0.1
4月	1013.5	5.5	9.1	2.7	74	76.8	6.2	WNW 21	4.6	8.4	8.2	5.2	4.2	0.1
5月	1011.3	10.2	14.1	7.2	78	99.8	6.6	ENE 21	4.2	6.3	9.5	0.3	7.2	0.8
6月	1010.2	13.8	17.2	11.4	87	118.6	7.7	ENE 26	3.7	2.1	8.9	0.0	10.6	0.7
7月	1009.4	18.1	21.0	16.0	89	141.4	8.1	ENE 26	3.7	1.9	9.9	0.0	9.8	1.1
8月	1010.3	20.5	23.3	18.5	87	205.9	7.5	ENE 21	3.5	1.3	11.3	0.0	6.2	1.7
9月	1013.3	17.9	20.8	15.4	80	174.4	6.5	NW 14	4.1	4.8	10.3	0.0	0.9	1.3
10月	1015.6	12.5	15.5	9.5	71	99.6	5.8	WNW 18	4.7	9.7	10.6	0.7	0.0	1.9
11月	1016.4	5.9	8.7	3.0	68	84.3	7.1	WNW 26	5.8	15.6	11.6	10.6	0.0	0.7
12月	1014.7	0.6	2.9	-1.8	69	58.2	7.9	WNW 31	6.1	17.1	12.5	23.1	0.0	0.2
年	1013.0	8.4	11.3	6.0	76	1218.8	7.1	WNW 19	4.7	101.1	123.4	112.8	39.7	8.9
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	16	16	16	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1985-2000	1985-2000	1985-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (14) 函館

北緯41度48.8分 東経140度45.4分 標高35m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1014.0	-2.9	0.4	-6.8	74	72.6	7.3	WNW 25	3.8	6.5	15.6	26.8	0.0	0.1
2月	1013.8	-2.5	1.1	-6.5	72	60.2	7.3	WNW 25	3.9	5.9	12.6	23.9	0.0	0.2
3月	1014.8	0.9	4.9	-3.1	69	62.7	6.6	WNW 19	4.3	10.8	11.9	20.2	0.1	0.5
4月	1013.5	6.8	11.5	2.2	68	71.8	6.3	WNW 13	4.0	7.6	9.1	4.3	0.9	0.5
5月	1011.2	11.6	16.4	7.0	73	77.8	6.7	ESE 13	3.5	5.8	8.9	0.1	1.7	0.8
6月	1009.8	15.4	19.6	11.7	80	82.2	7.4	ESE 21	3.4	3.0	7.5	0.0	3.0	0.9
7月	1009.1	19.6	23.4	16.3	83	106.4	7.9	ESE 17	3.0	1.0	8.2	0.0	3.1	0.9
8月	1010.0	21.7	25.5	18.2	82	160.9	7.4	ESE 21	3.2	2.1	9.3	0.0	1.1	1.8
9月	1013.1	17.9	22.3	13.7	77	173.1	6.8	ESE 16	3.5	3.8	10.2	0.0	0.1	1.9
10月	1015.8	11.7	16.6	6.7	73	108.5	5.9	WNW 14	3.5	5.9	10.7	0.7	0.0	2.1
11月	1016.8	5.3	9.4	0.9	72	104.6	6.8	WNW 21	3.9	8.6	13.6	9.8	0.1	1.5
12月	1015.2	-0.1	3.3	-3.8	74	79.6	7.4	WNW 29	3.9	6.6	15.1	22.4	0.0	0.5
年	1013.1	8.8	12.9	4.7	75	1160.3	7.0	WNW 15	3.7	67.4	132.7	108.2	10.1	11.7
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	9	9	9	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1992-2000	1992-2000	1992-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (15) 江差

北緯41度51.9分 東経140度7.7分 標高3.7m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1014.3	-1.1	1.3	-3.6	69	87.1	9.1	WNW 23	7.3	23.4	19.6	27.3	0.0	0.3
2月	1014.0	-0.8	1.5	-3.5	68	62.4	8.9	WNW 20	6.5	18.2	14.9	24.0	0.0	0.3
3月	1015.0	2.2	4.9	-0.8	66	60.9	7.7	WNW 16	5.6	16.5	10.8	19.1	0.0	0.4
4月	1013.5	7.2	10.6	3.9	71	77.0	6.9	SW 14	4.3	11.4	9.1	3.3	1.0	0.6
5月	1011.2	11.5	14.8	8.2	78	88.1	7.3	SW 18	3.3	7.2	9.8	0.0	2.5	0.7
6月	1009.5	15.8	19.1	12.8	81	75.7	7.6	SW 11	2.4	2.0	8.1	0.0	3.1	0.9
7月	1008.7	20.1	23.2	17.4	83	118.1	7.9	SW 15	2.4	1.7	8.6	0.0	3.8	1.0
8月	1009.7	22.4	25.6	19.5	80	151.7	7.3	SW 11	2.5	2.2	9.0	0.0	0.9	1.7
9月	1012.9	18.9	22.2	15.5	74	143.5	7.0	NW 10	3.2	5.5	10.6	0.0	0.1	2.3
10月	1015.9	13.1	16.4	9.5	69	110.9	6.8	NW 12	4.7	13.0	11.7	0.7	0.0	3.0
11月	1017.1	6.9	9.8	3.6	67	104.2	8.2	WNW 18	6.5	18.5	14.9	9.9	0.0	1.9
12月	1015.6	1.7	4.2	-1.0	68	99.4	9.1	WNW 23	7.1	22.4	18.6	23.2	0.0	0.8
年	1013.1	9.8	12.8	6.8	73	1178.9	7.8	NW 13	4.7	142.4	145.7	107.4	11.4	14.0
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	22	22	22	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1979-2000	1979-2000	1979-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (16) 寿都

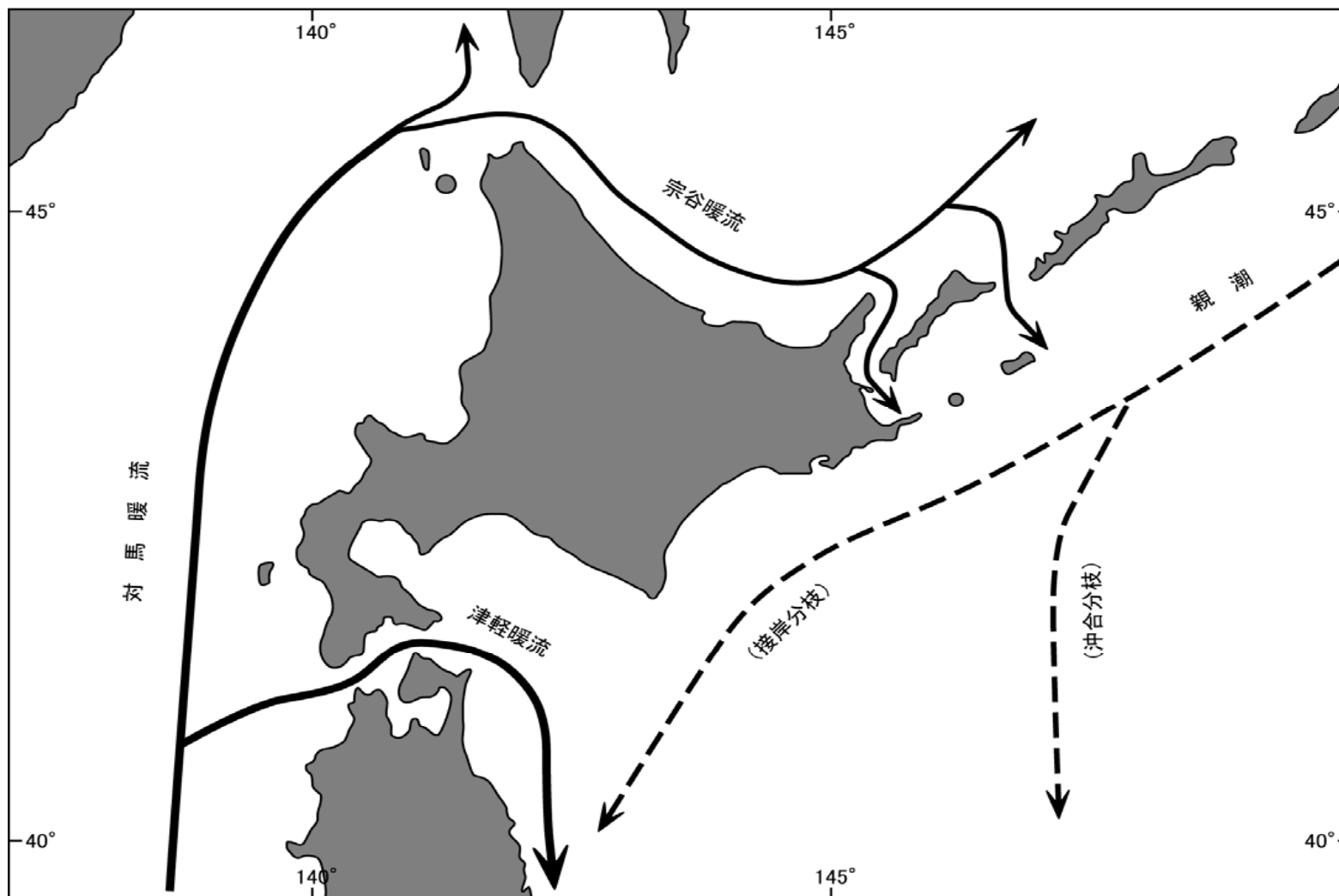
北緯42度47.5分 東経140度13.6分 標高33.4m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1013.7	-2.6	-0.4	-5.1	71	101.5	9.2	NW 26	3.8	3.2	21.6	28.9	0.5	0.2
2月	1013.6	-2.2	-0.1	-4.8	70	77.2	9.0	NW 25	3.8	1.9	17.3	25.5	0.3	0.1
3月	1014.5	0.8	3.1	-1.9	68	59.5	7.8	NW 22	3.7	2.3	13.1	22.4	0.0	0.2
4月	1012.9	6.1	9.6	2.6	70	61.9	6.7	SSE 21	3.6	1.6	9.3	6.2	0.4	0.2
5月	1010.7	10.7	14.8	7.0	75	65.6	6.9	SSE 24	3.4	0.5	9.1	0.1	1.4	0.6
6月	1009.4	14.5	18.2	11.6	83	52.6	7.5	SSE 31	3.1	0.5	7.8	0.0	2.0	0.6
7月	1008.6	18.9	22.3	16.4	85	83.1	7.8	SSE 33	2.7	0.2	7.2	0.0	1.6	0.8
8月	1009.7	21.0	24.2	18.2	83	133.0	7.3	SSE 32	2.6	0.1	9.3	0.0	0.3	1.3
9月	1012.9	17.6	21.1	14.1	78	135.9	6.7	SSE 21	2.8	0.9	11.2	0.0	0.0	1.9
10月	1015.4	11.8	15.2	8.0	71	145.8	6.7	WNW 15	2.7	0.8	13.7	1.3	0.1	3.2
11月	1016.4	5.1	8.1	2.0	68	131.3	8.3	WNW 21	3.5	1.8	17.3	13.0	0.0	1.7
12月	1014.9	-0.1	2.3	-2.7	70	119.0	9.2	NW 28	3.8	2.2	20.8	25.5	0.3	0.4
年	1012.7	8.5	11.5	5.5	74	1164.3	7.8	SSE 19	3.3	15.4	157.8	122.9	6.8	11.1
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	12	12	12	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1989-2000	1989-2000	1989-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

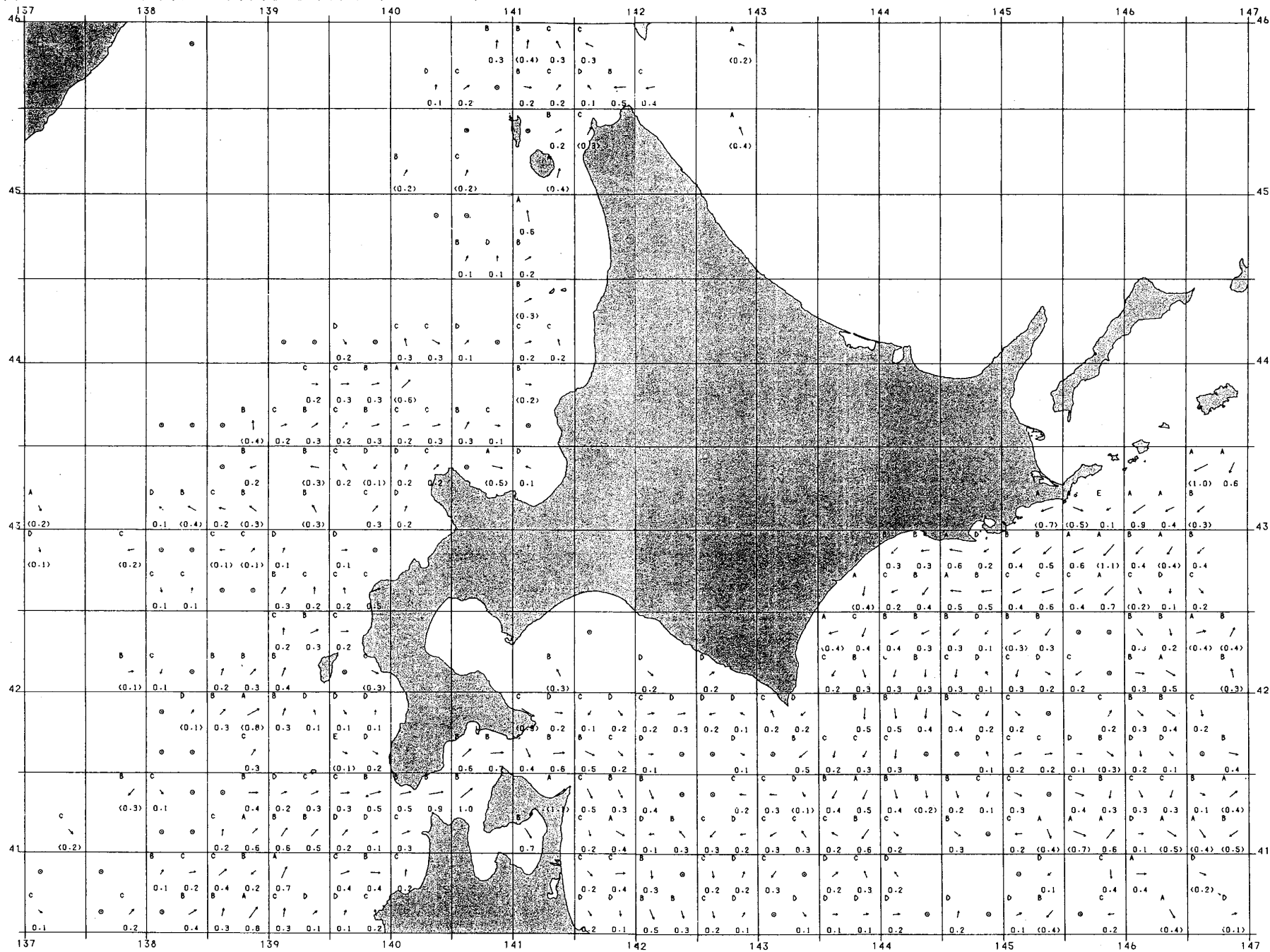
気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による



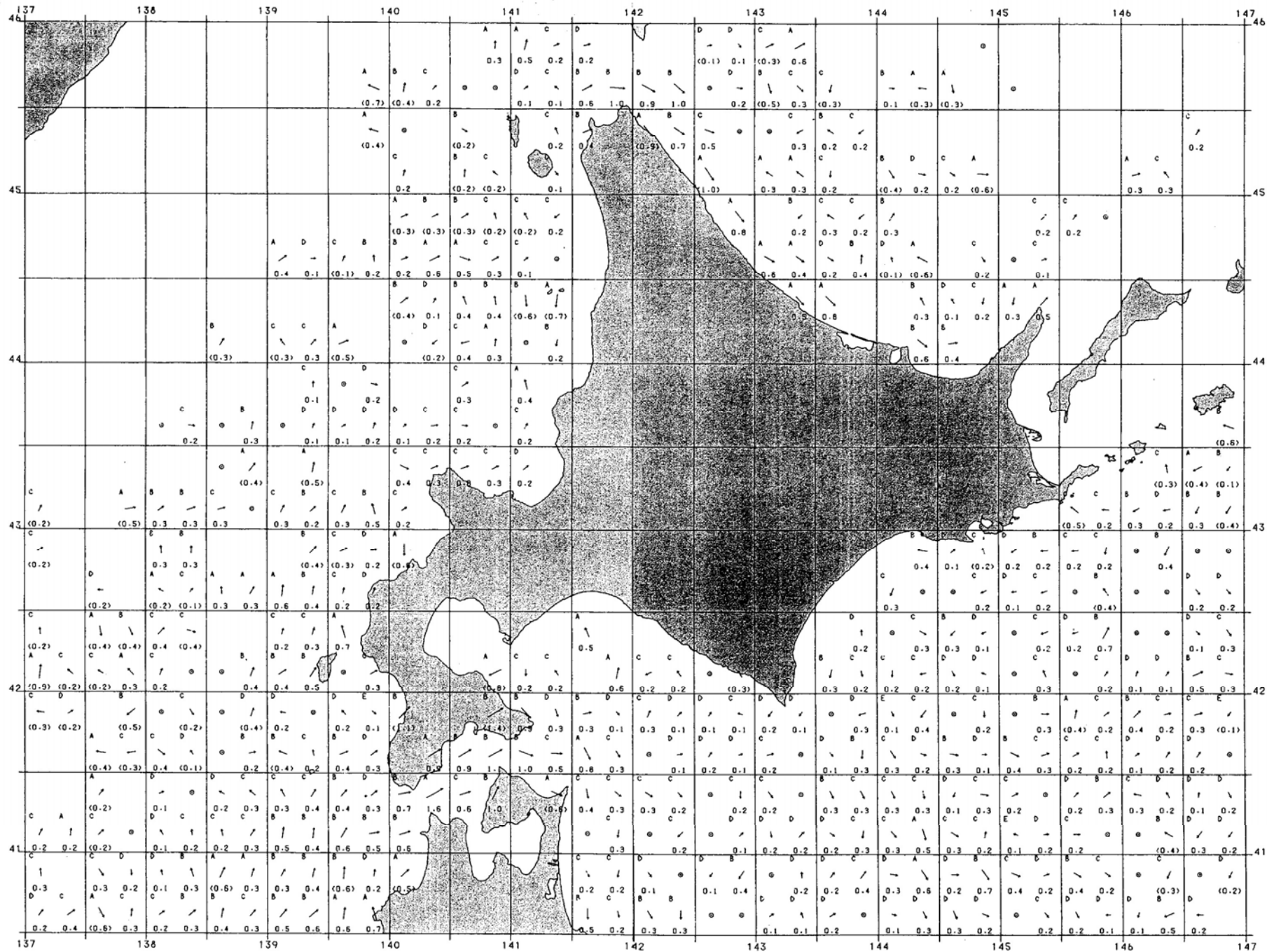
資料 1 3 - 1 海流図 (海流の大勢図)



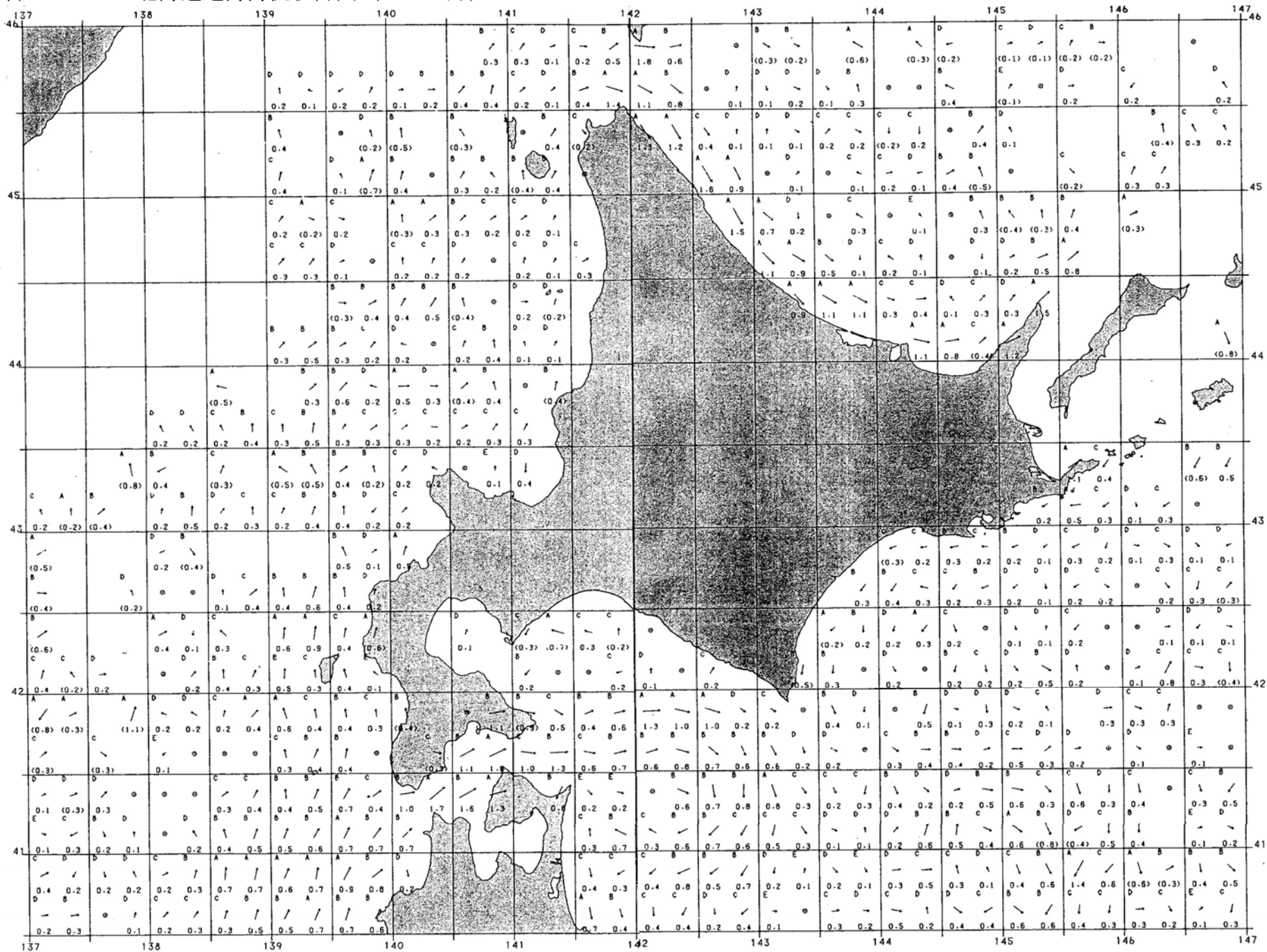
資料13-2 北海道近海海流統計図(1~3月)



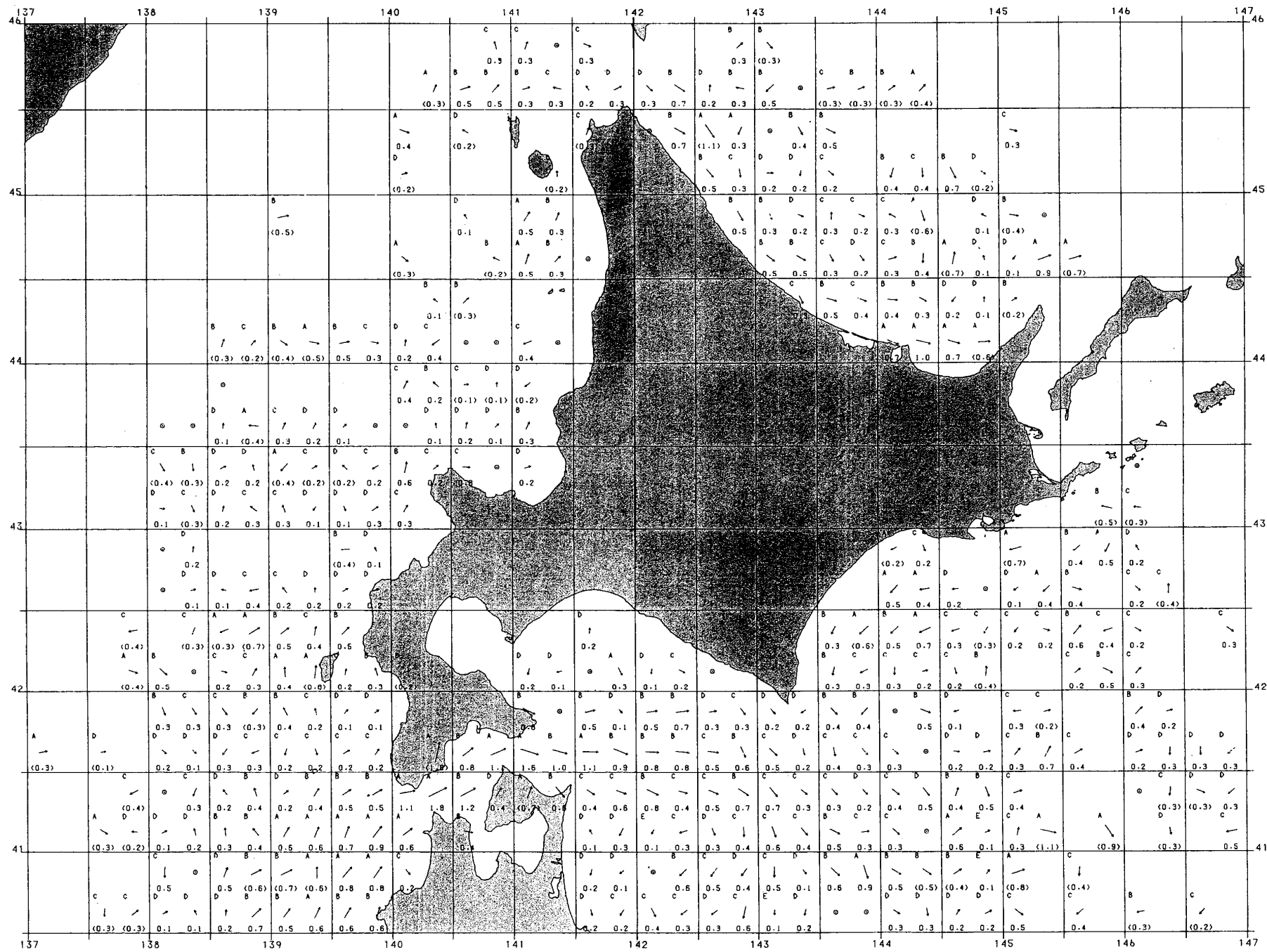
資料13-3 北海道近海海流統計図(4~6月)



資料13-4 北海道近海海流統計図 (7~9月)



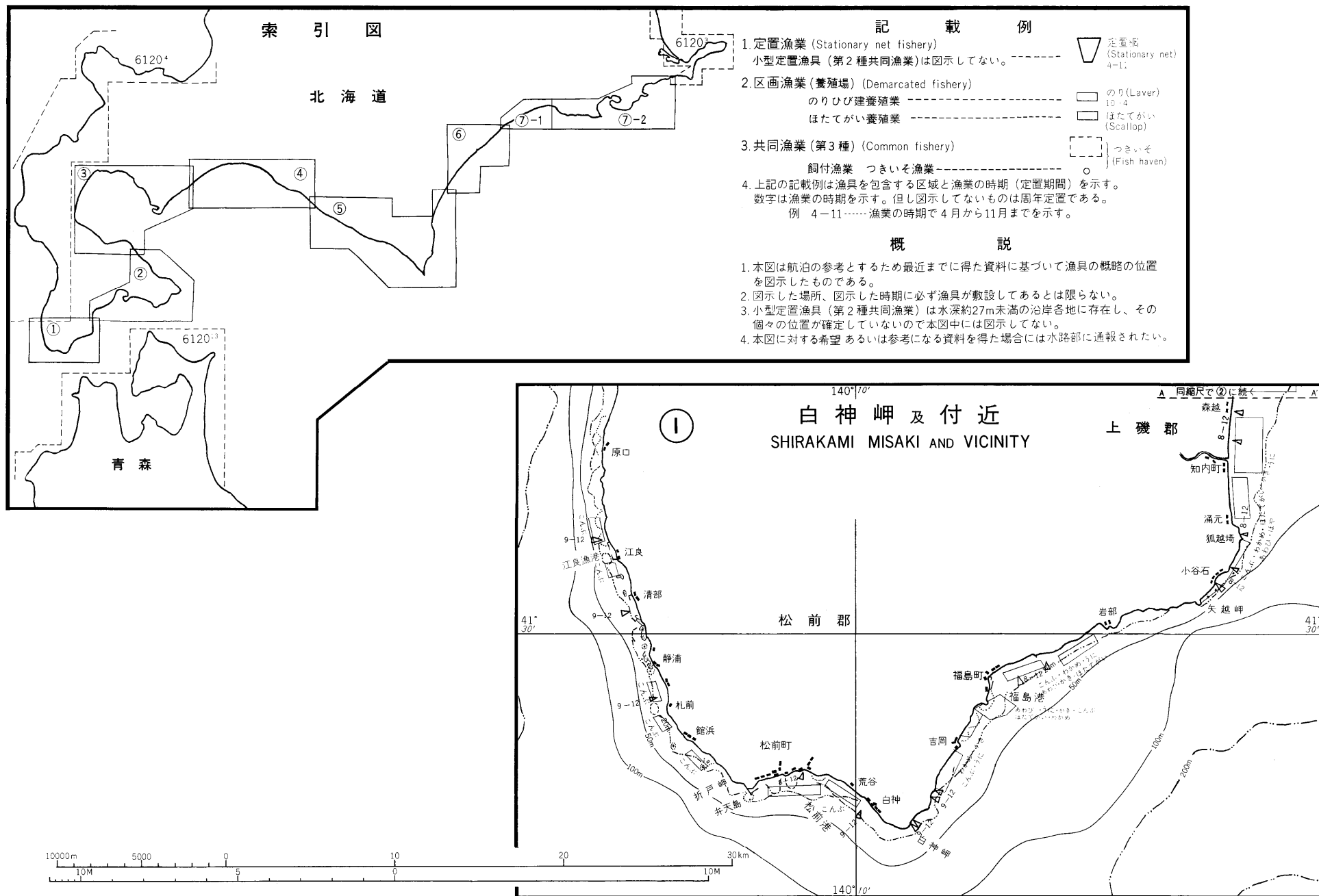
資料13-5 北海道近海海流統計図(10~12月)



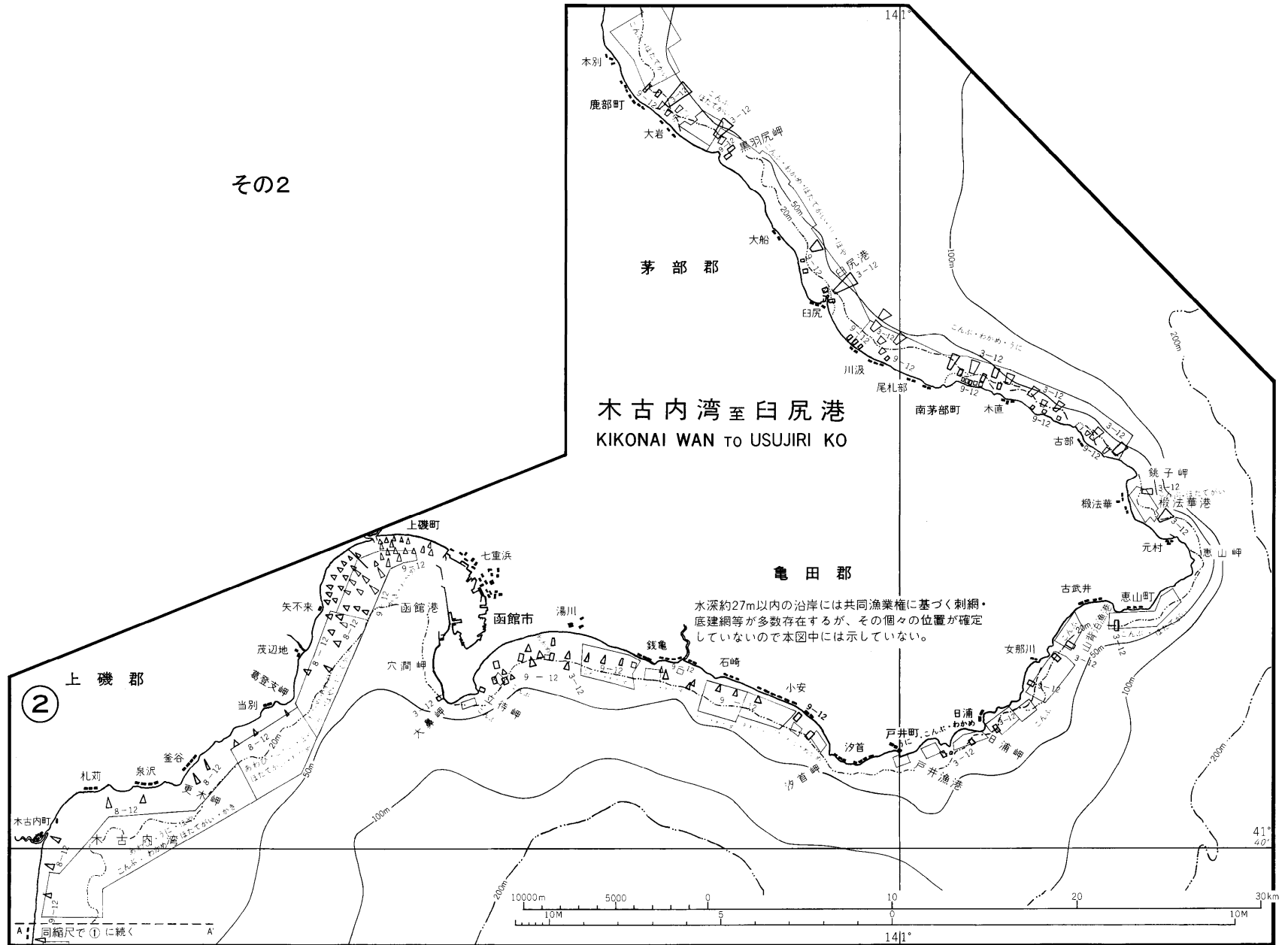
資料14 漁具定置箇所位置図(北海道南岸)

その1

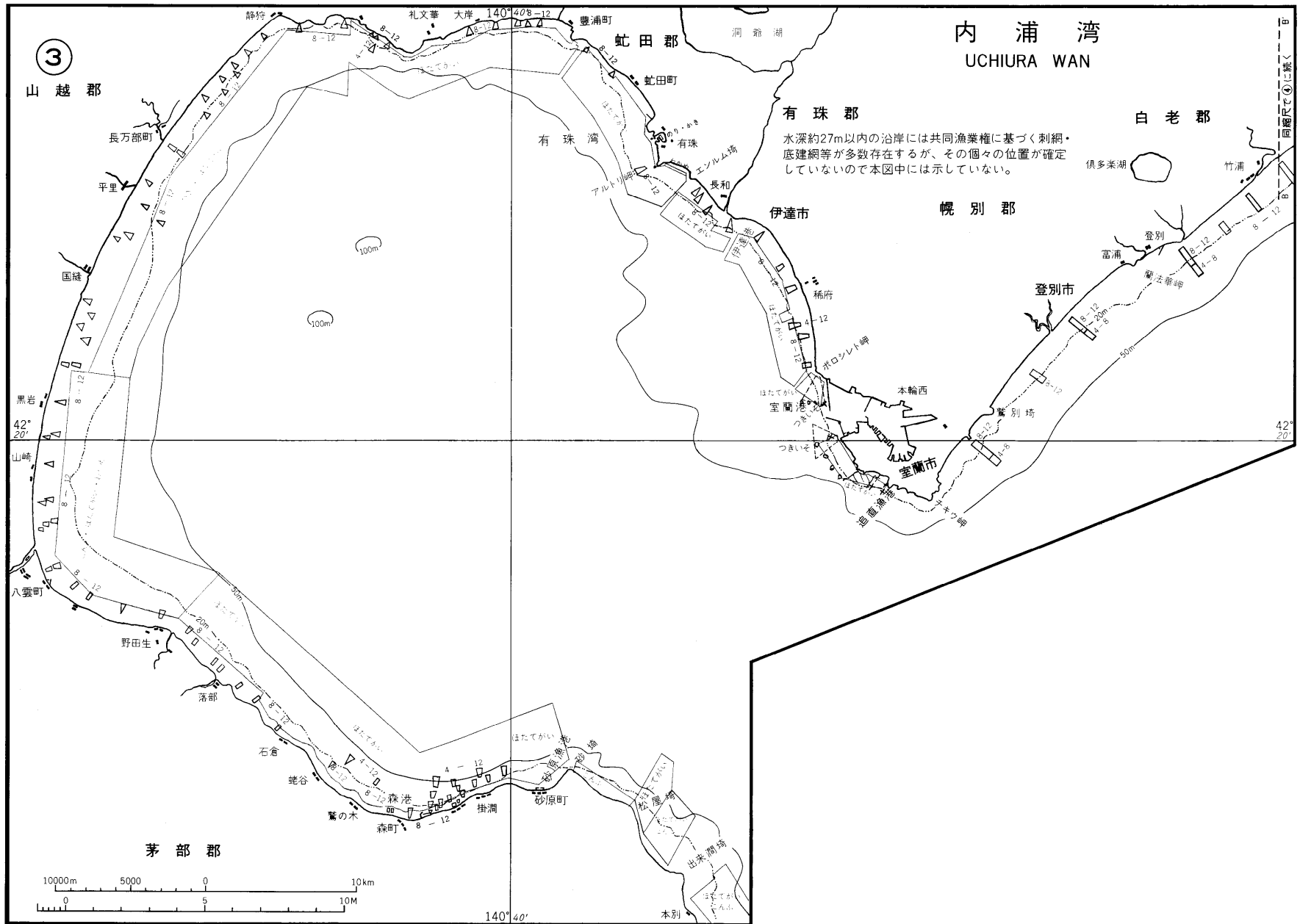
(平成12年2月3日 海上保安庁刊行「漁具定置箇所一覧図」による)



その2

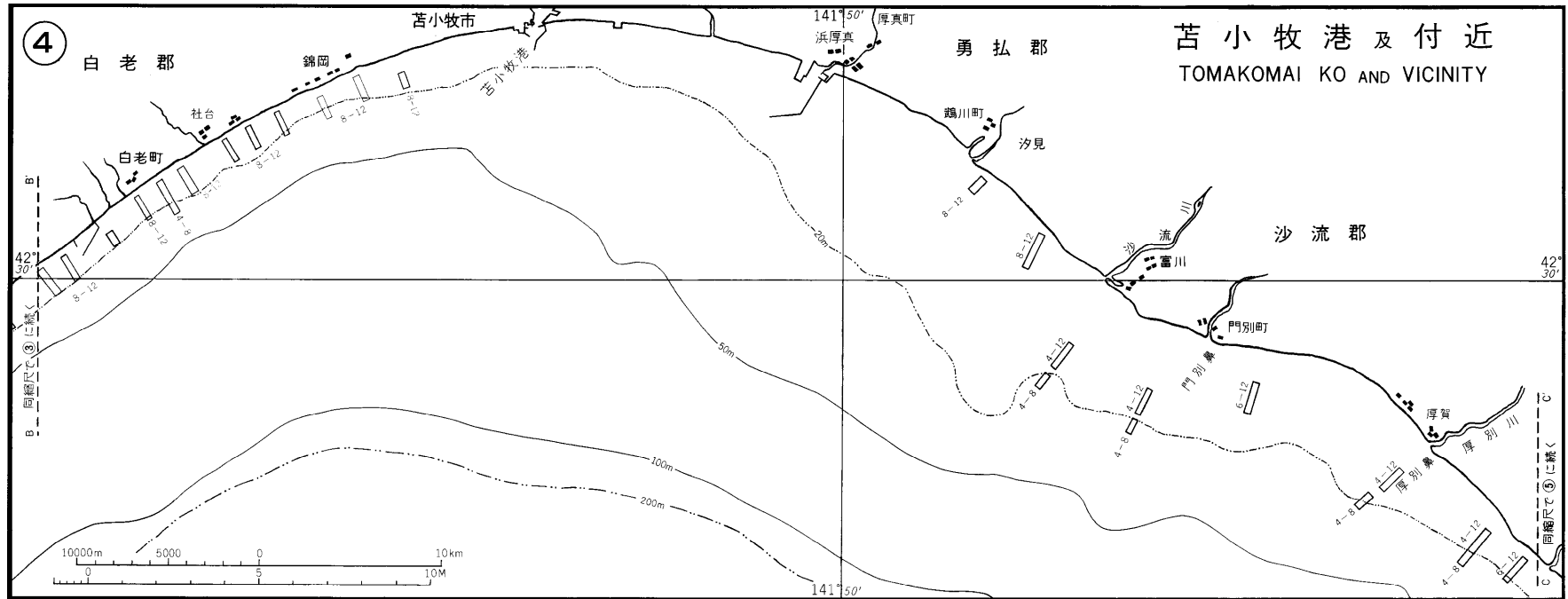


その3

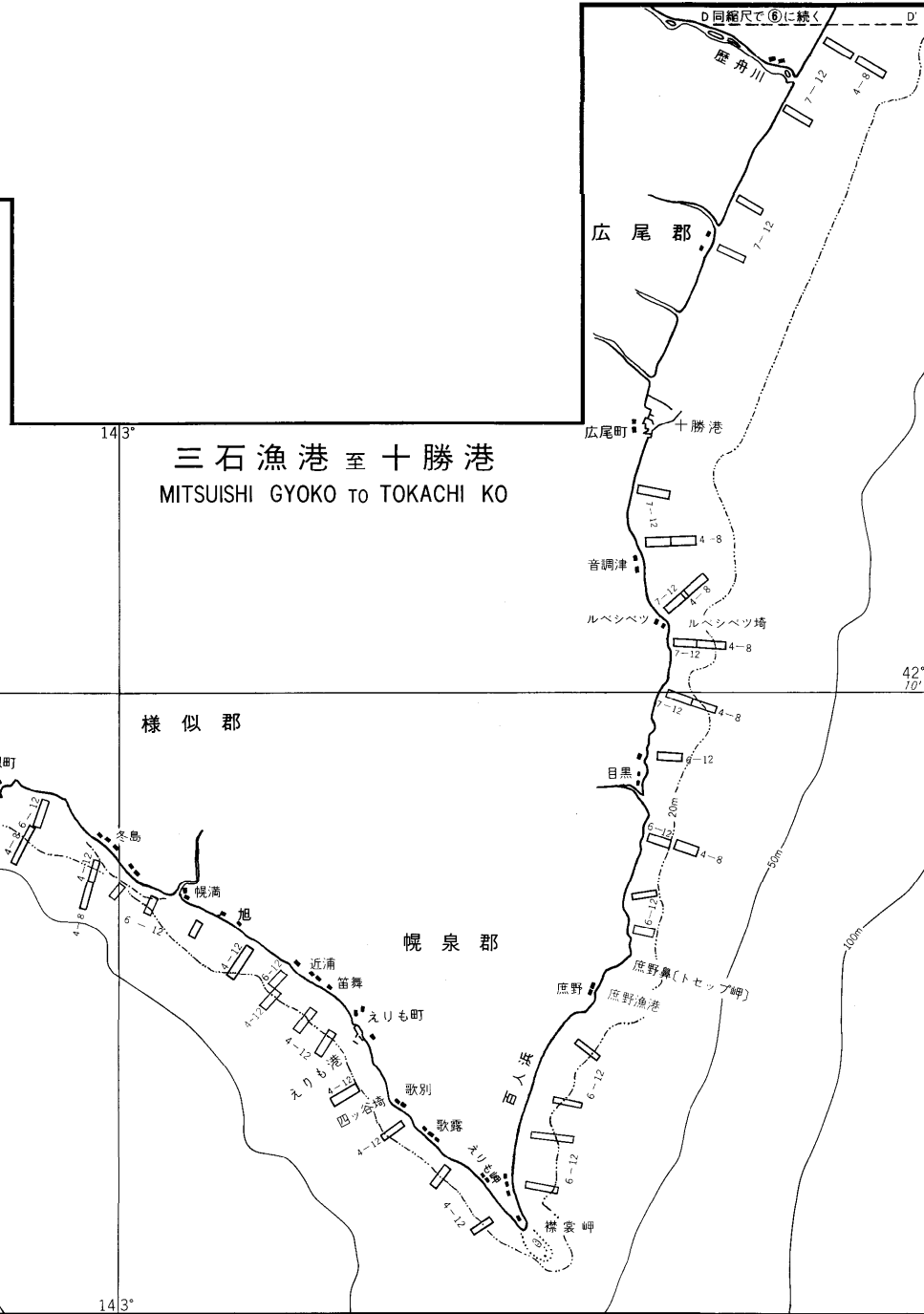
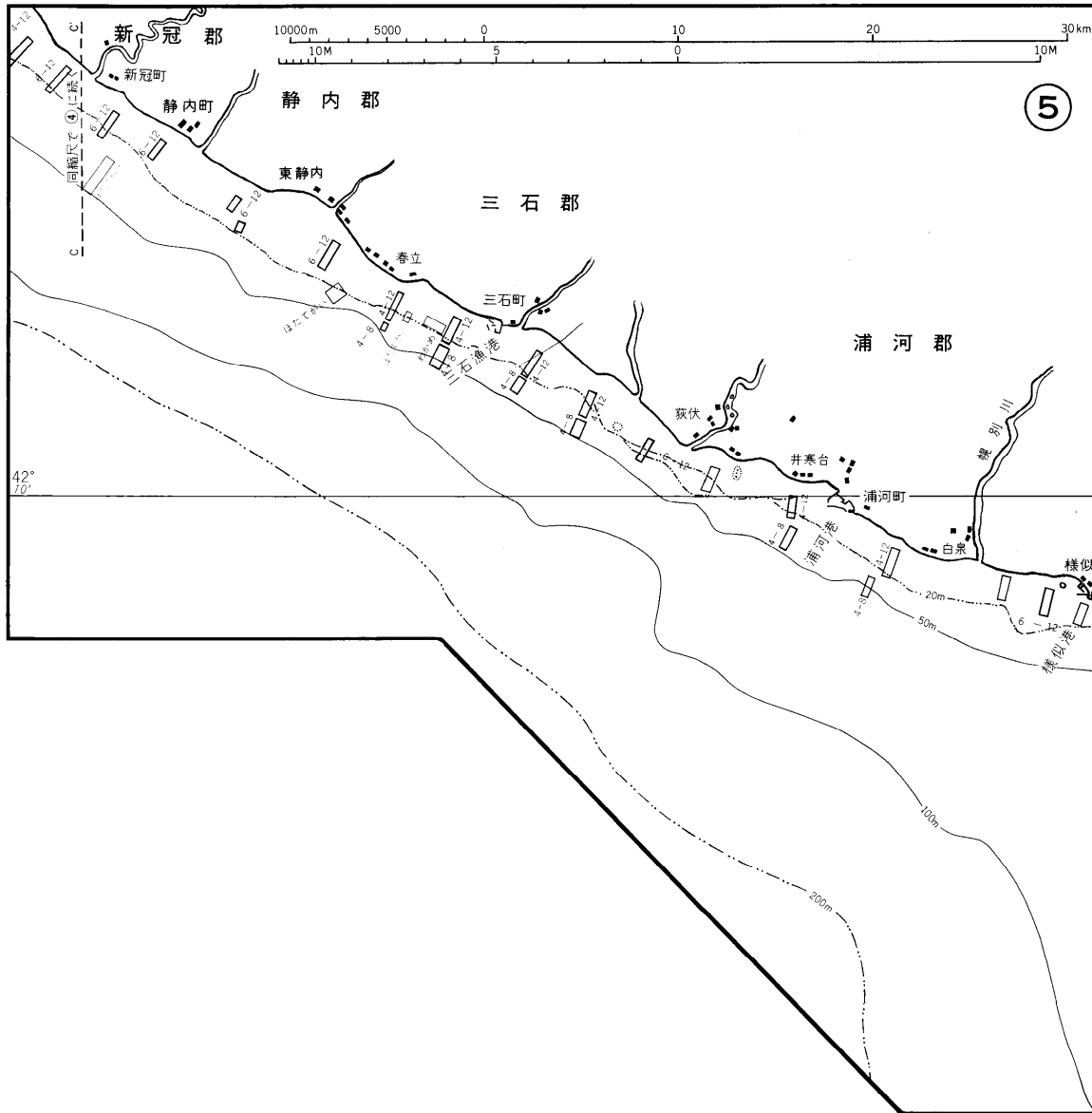




その4



その5



三石漁港至十勝港  
MITSUI GYOKO TO TOKACHI KO

幌似郡

幌泉郡

広尾郡

十勝港

音調津

目黒

庶野

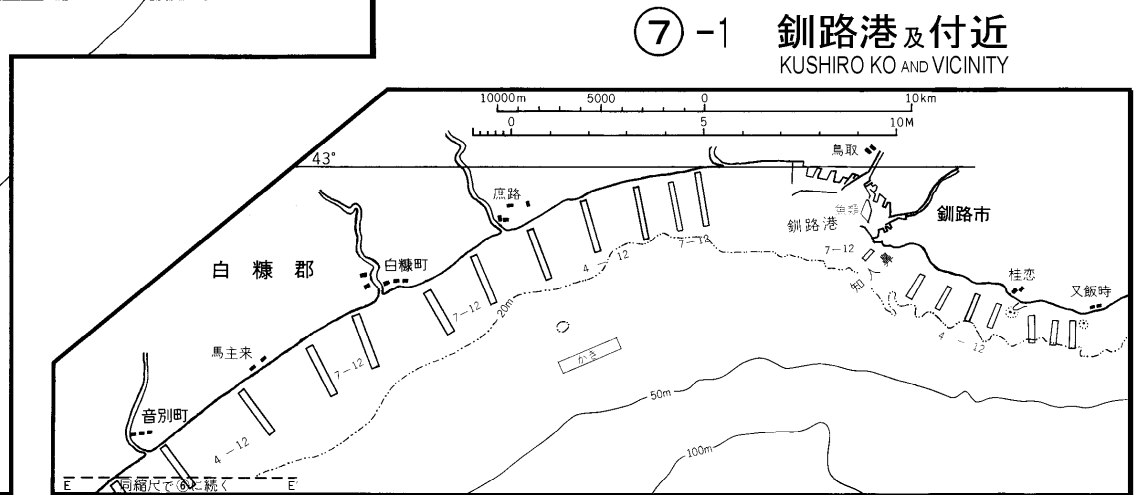
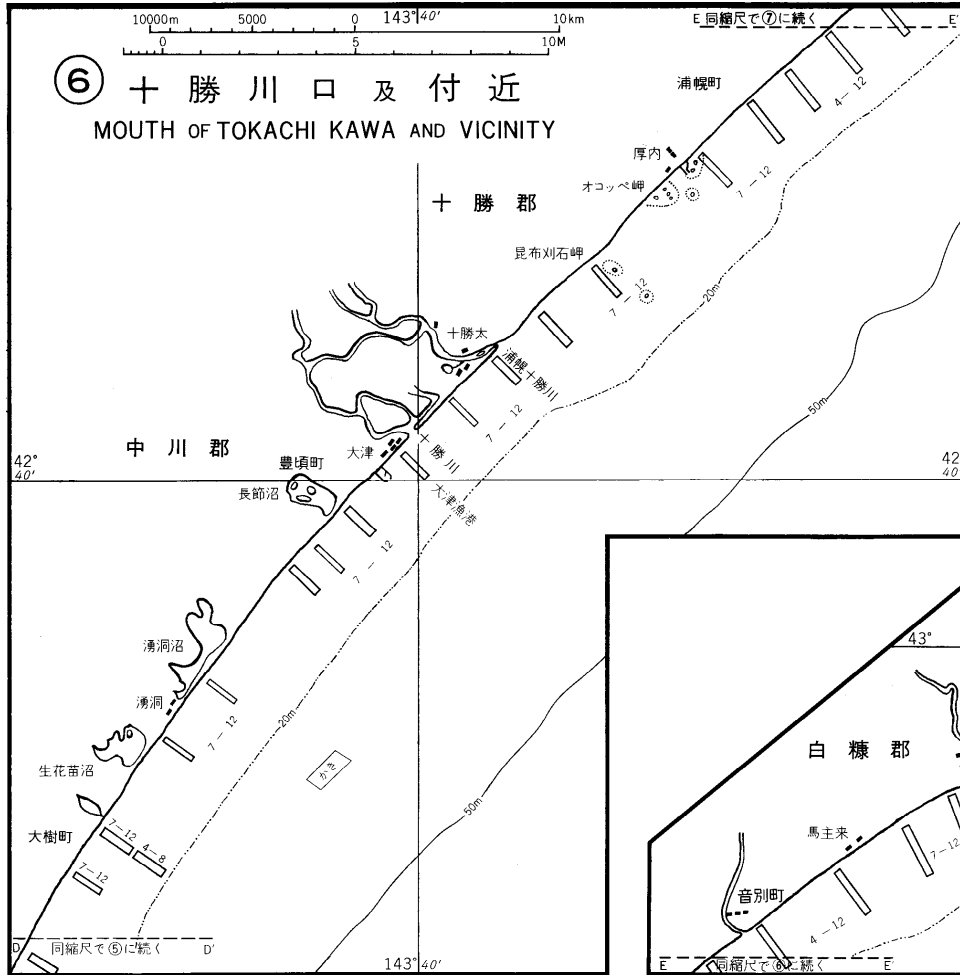
標雲岬

42°  
10'

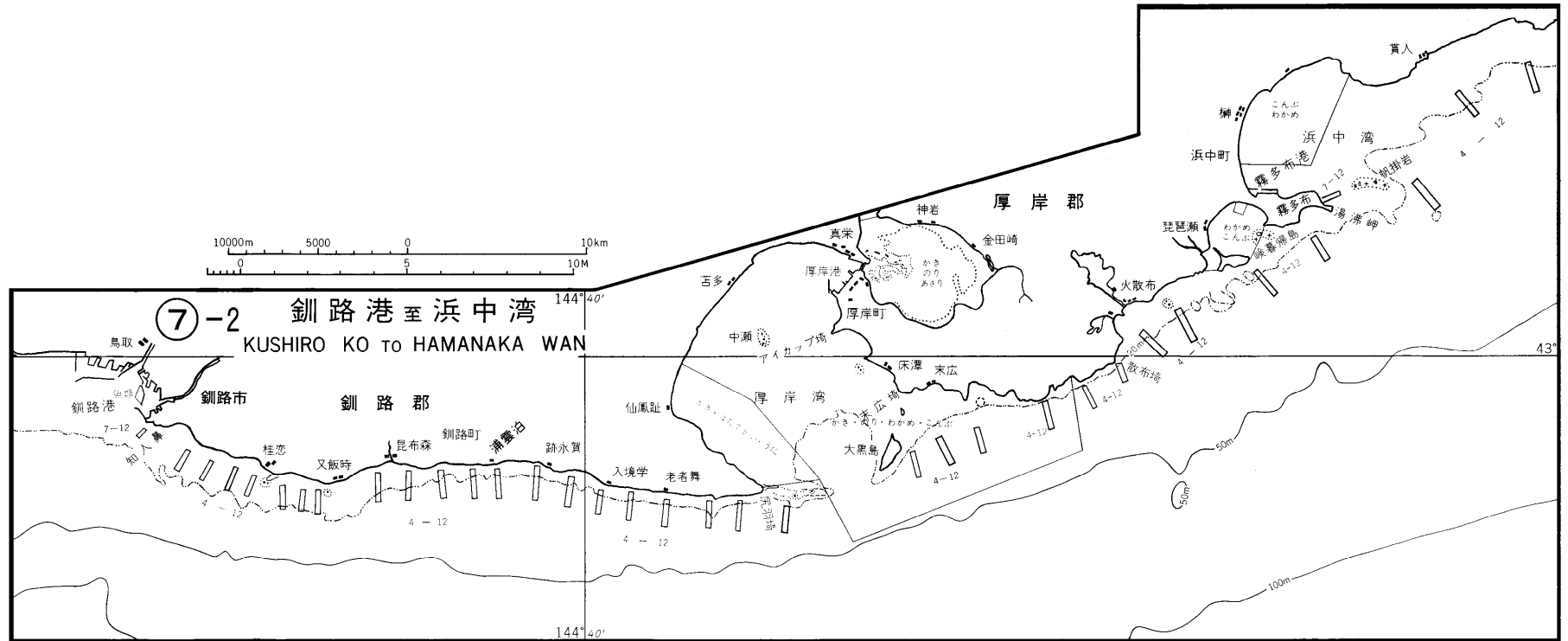
42°  
10'

143°

その6



その7

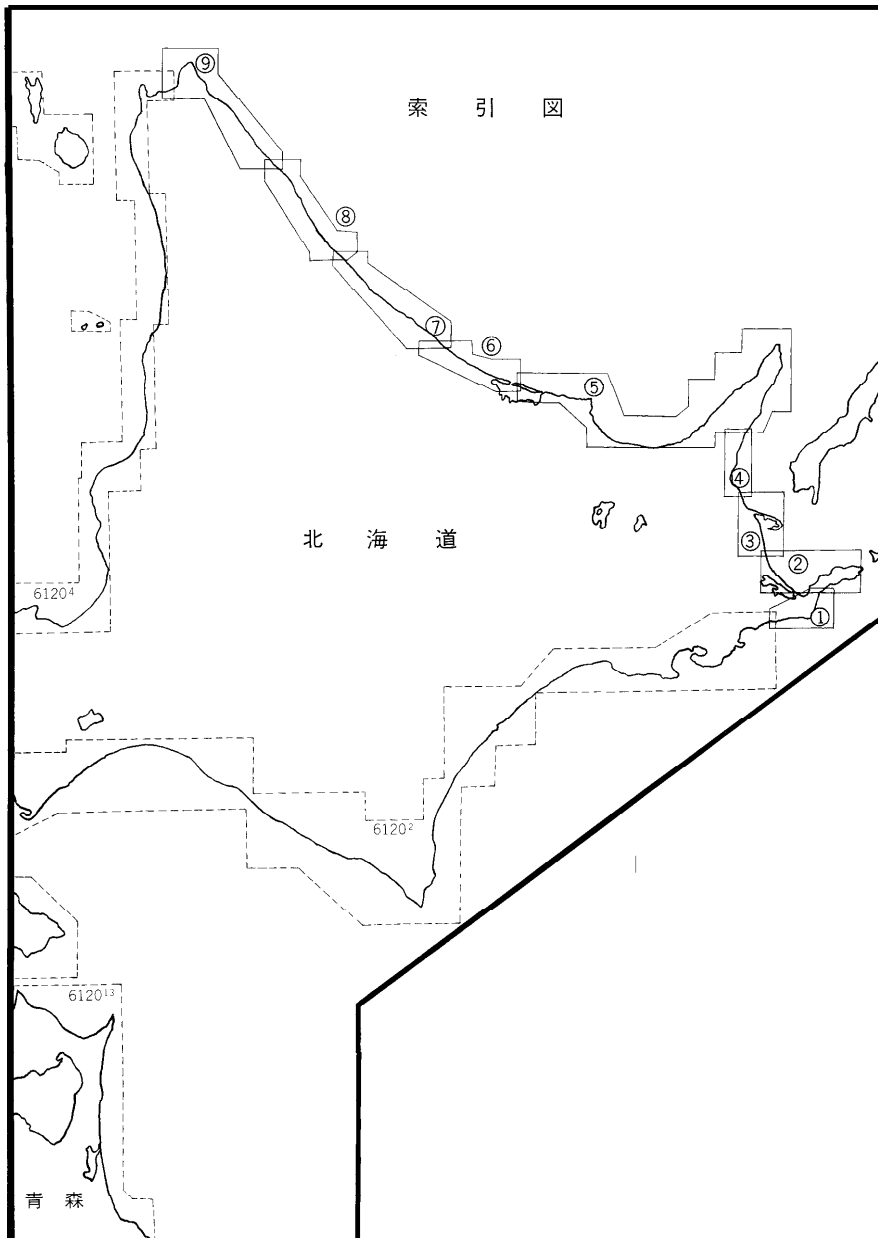


概 説

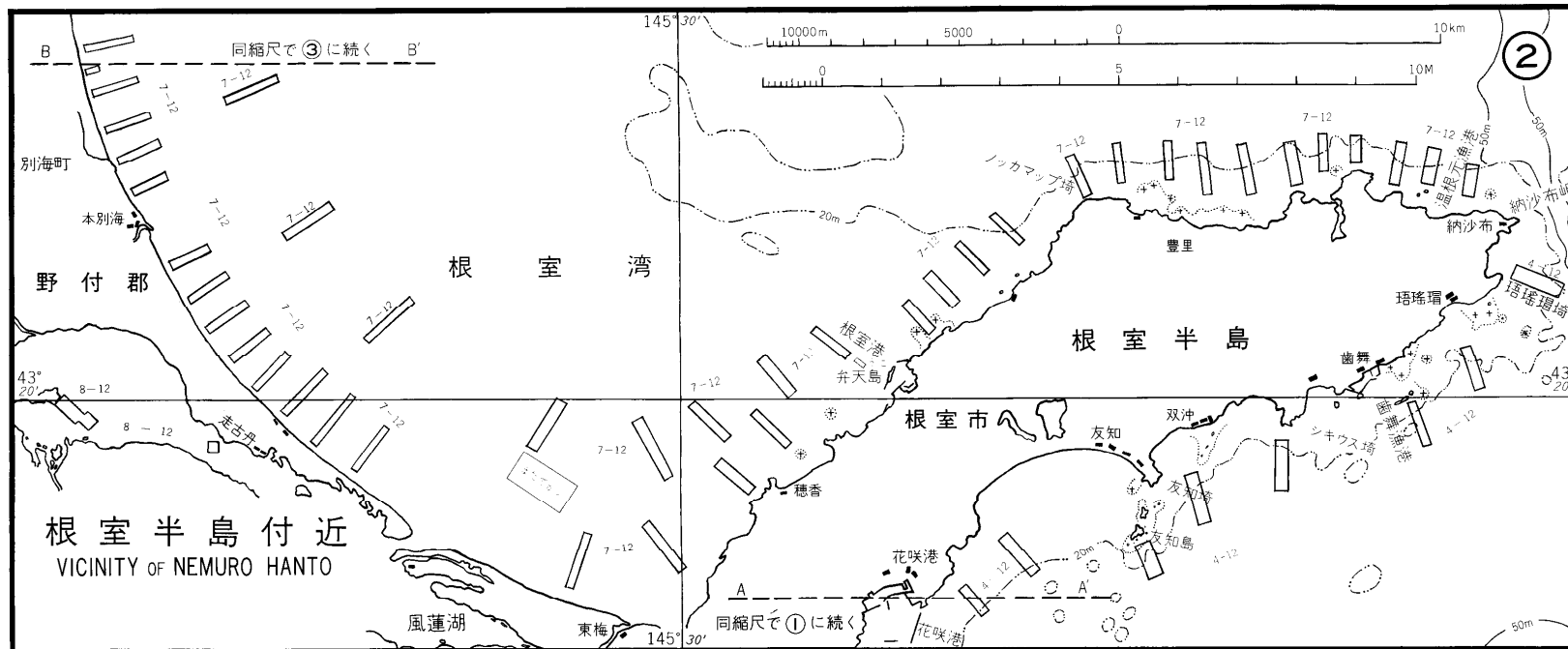
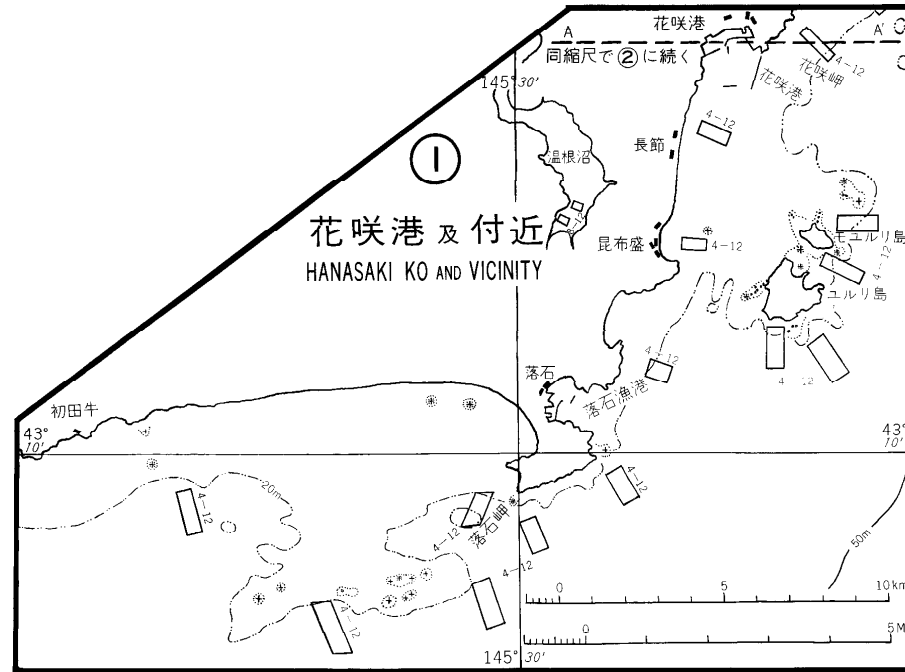
1. 本図は航泊の参考とするため最近までに得た資料に基づいて漁具の概略の位置を図示したものである。
2. 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
3. 小型定置漁具(第2種共同漁業)は水深約27m未満の沿岸各地に存在し、その個々の位置が確定していないので本図中には図示していない。
4. 本図に対する希望あるいは参考になる資料を得た場合には水路部に通報されたい。

記 載 例

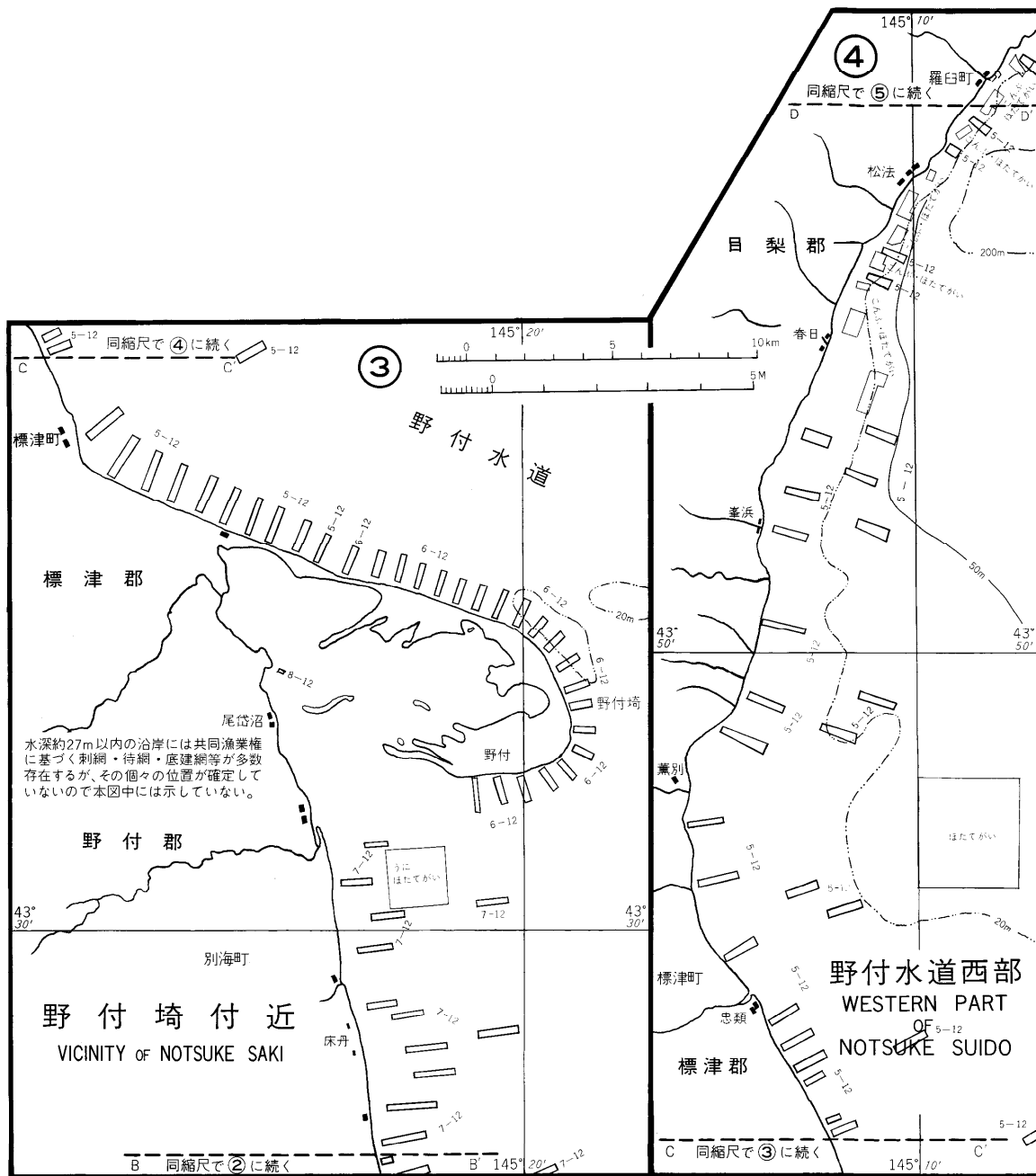
1. 定置漁業 (Stationary net fishery)
  - 小型定置漁具 (第2種共同漁業) は図示していない。
  - 定置網 (Stationary net) 4-11
2. 区画漁業 (養殖場) (Demarcated fishery)
  - のりび建養殖業 ----- のり(Laver) 10-4
  - はたてがい養殖業 ----- はたてがい (Scallop)
3. 共同漁業 (第3種) (Common fishery)
  - 飼付漁業 つきいそ漁業 ----- つきいそ (Fish haven)
4. 上記の記載例は漁具を包含する区域と漁業の時期(定置期間)を示す。数字は漁業の時期を示す。但し図示していないものは周年定置である。  
 例 4-11 ----- 漁業の時期で4月から11月までを示す。



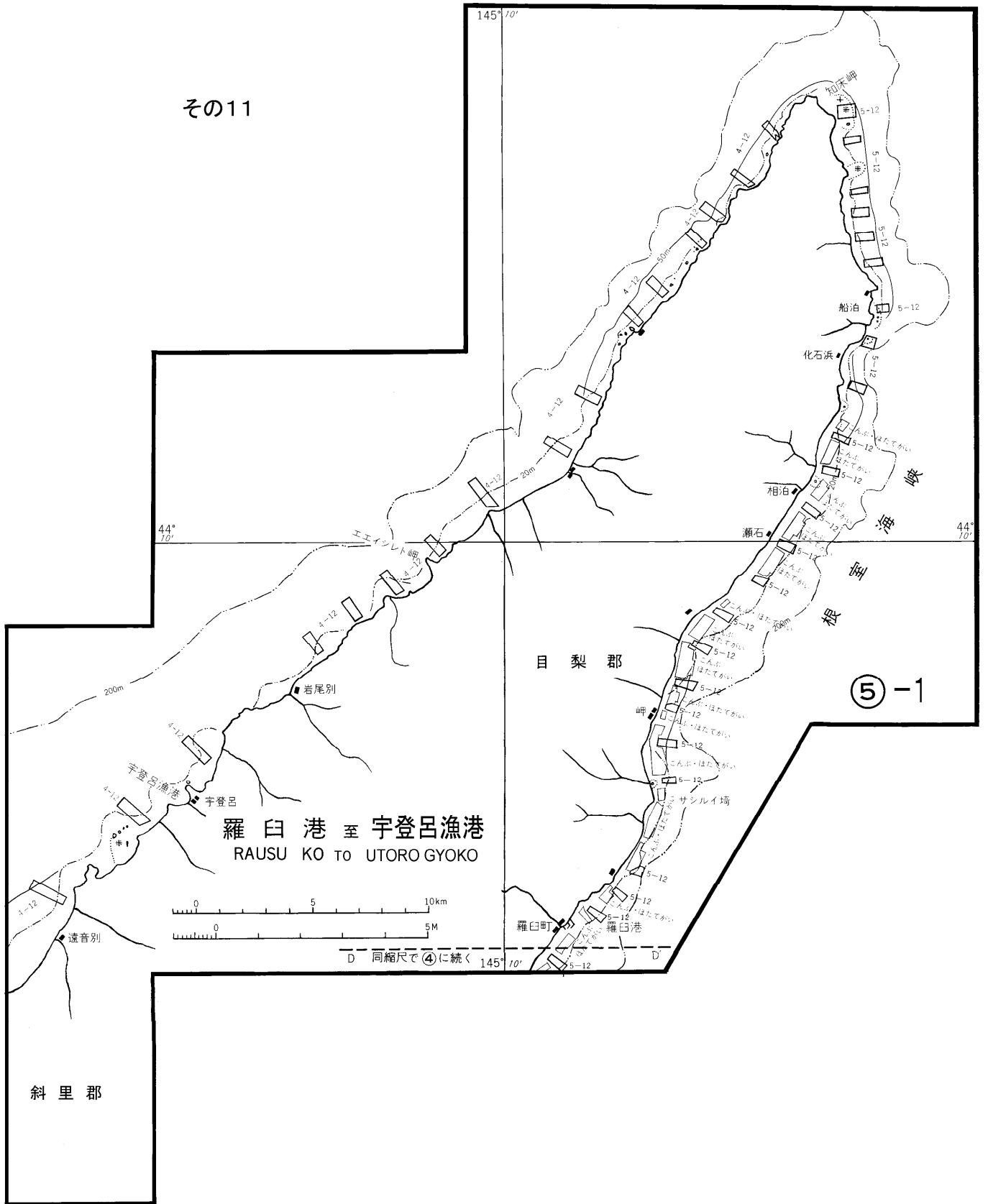
その9



その10

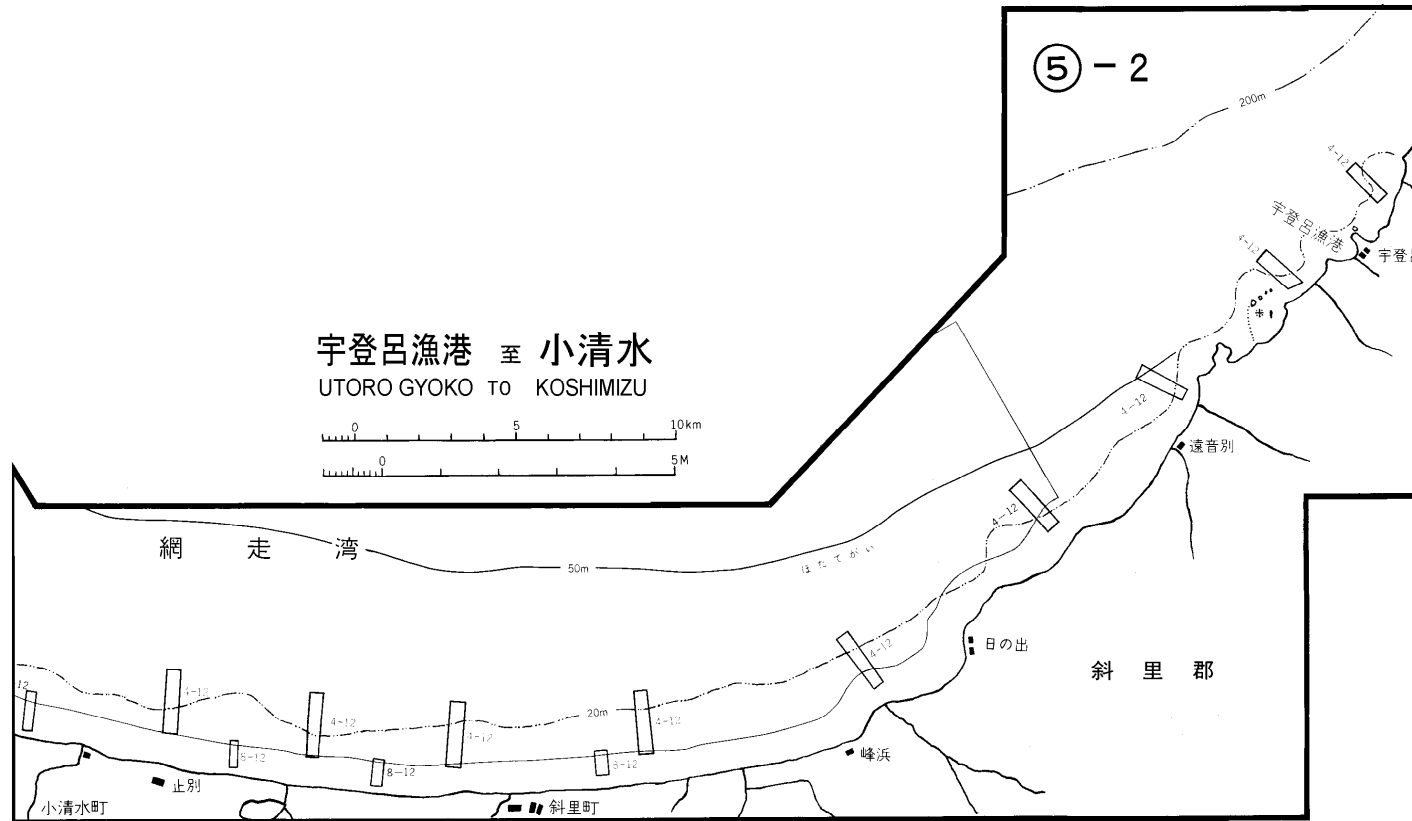


その11

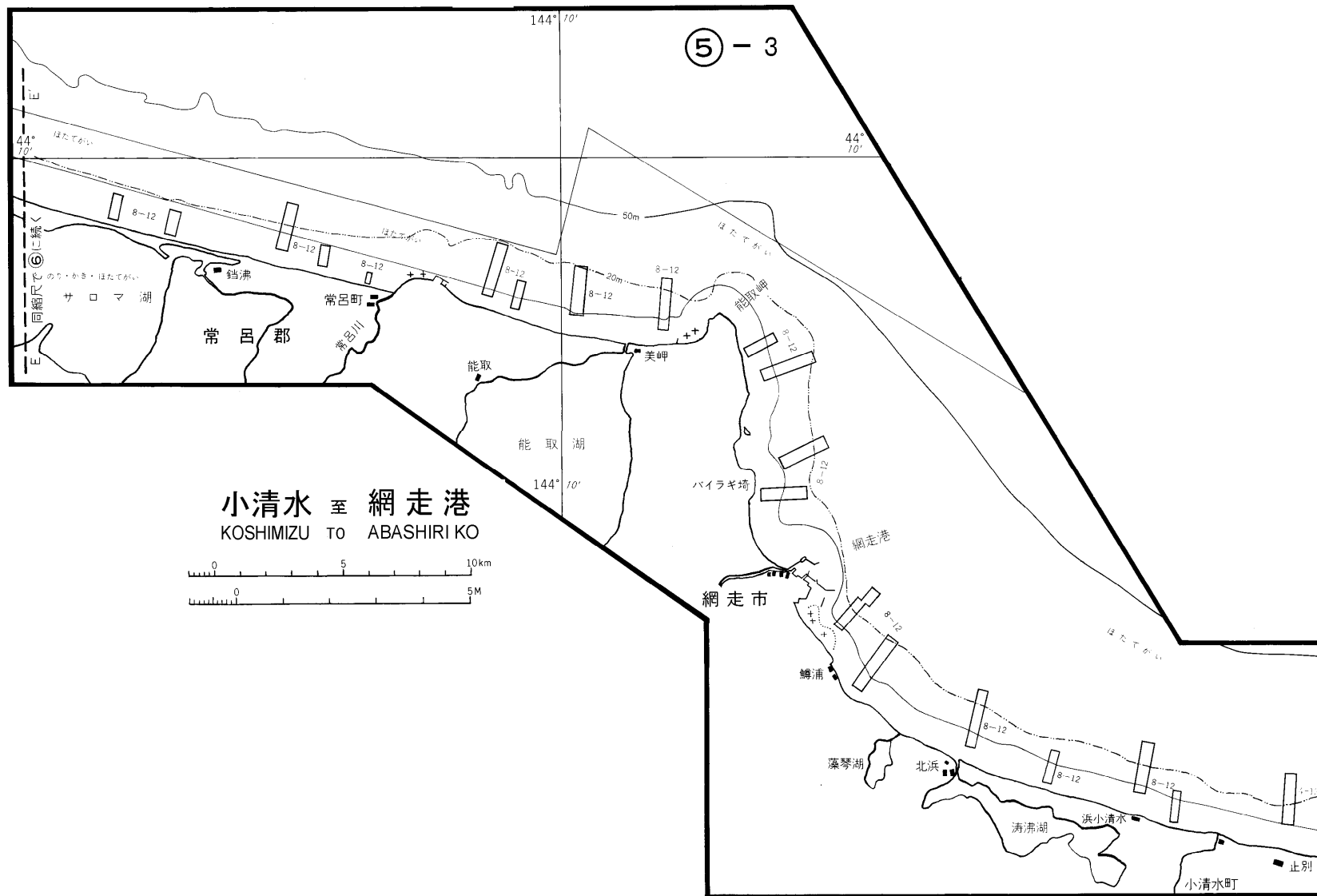




その12



その13

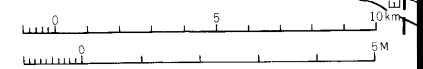


その14

サロマ湖付近  
VICINITY OF SAROMA KO

⑥

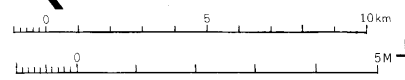
サロマ湖  
のり・かき・ほたてがい



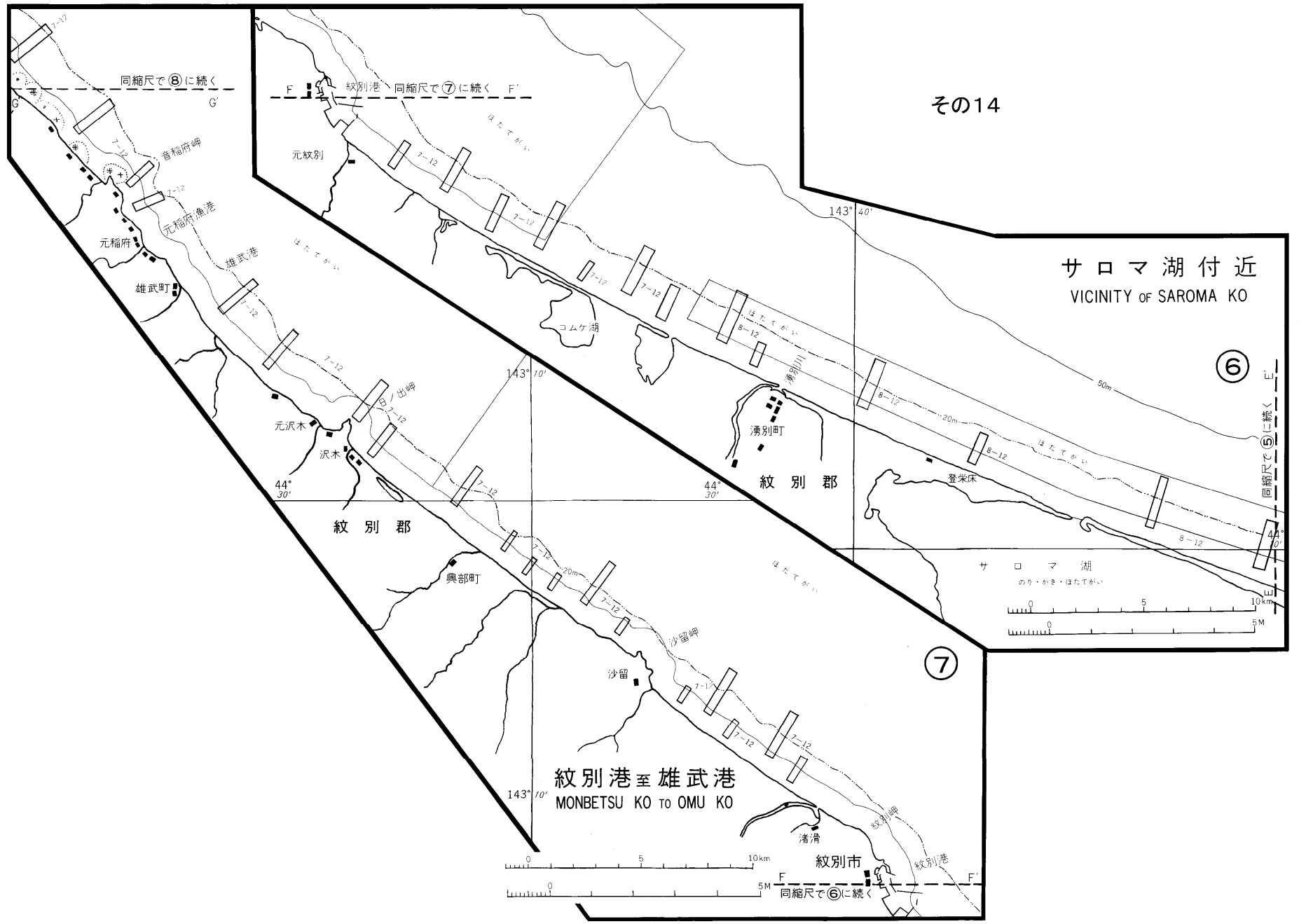
同縮尺で⑤に続く

紋別港至雄武港  
MONBETSU KO TO OMU KO

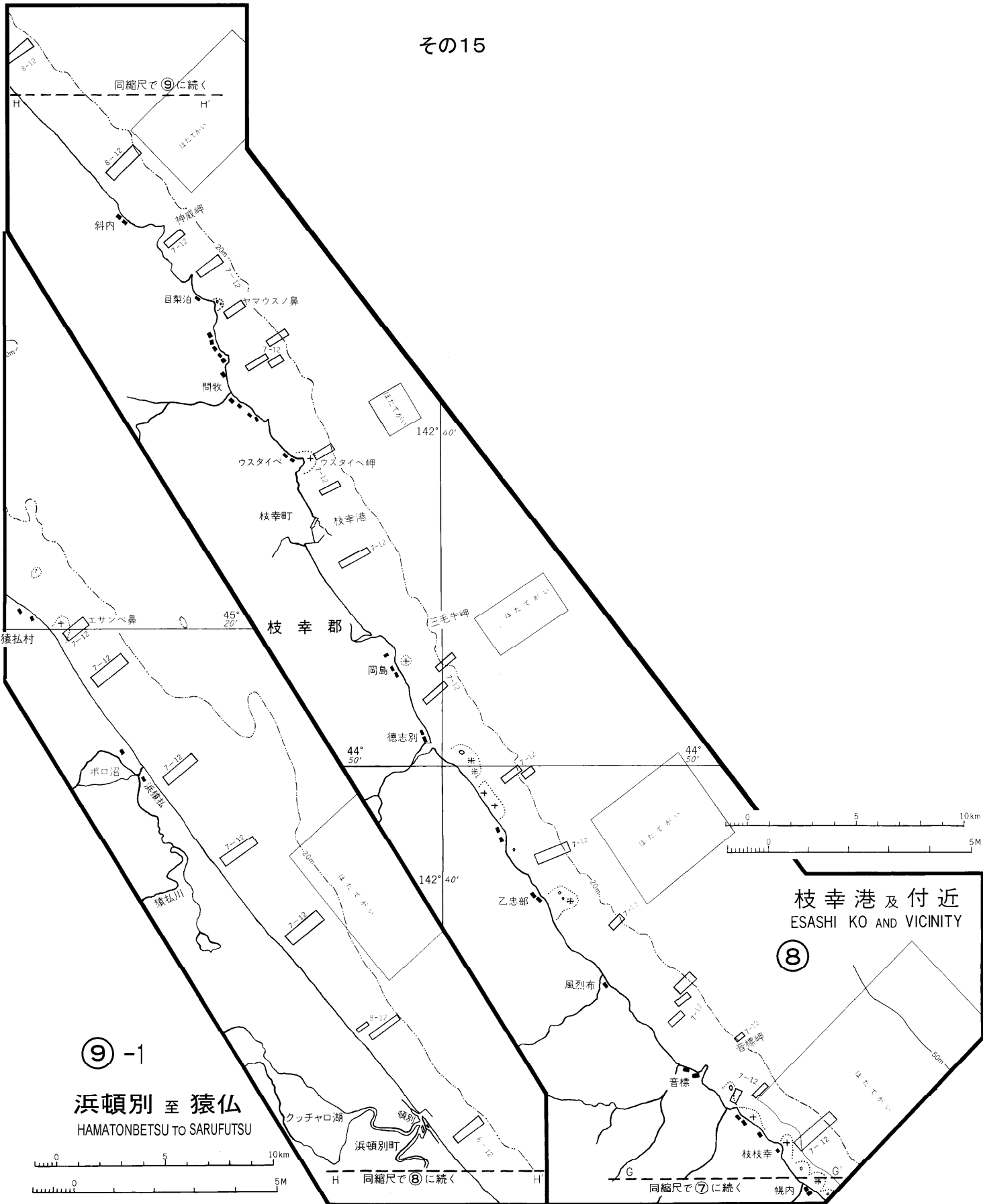
⑦



同縮尺で⑥に続く



その15



⑨ -1

浜頓別 至 猿仏  
HAMATONBETSU TO SARUFUTSU

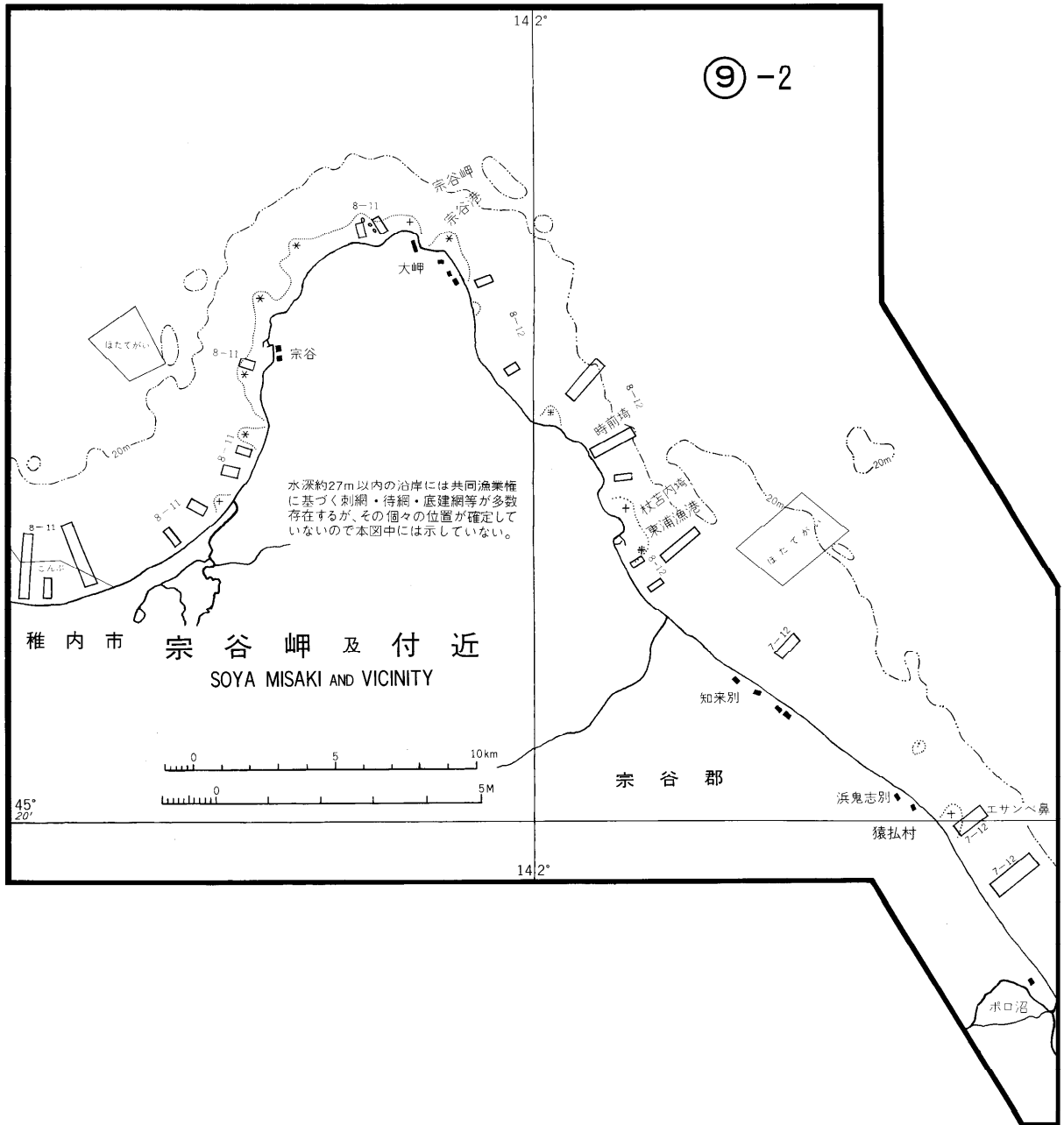
枝幸港 及 付近  
ESASHI KO AND VICINITY

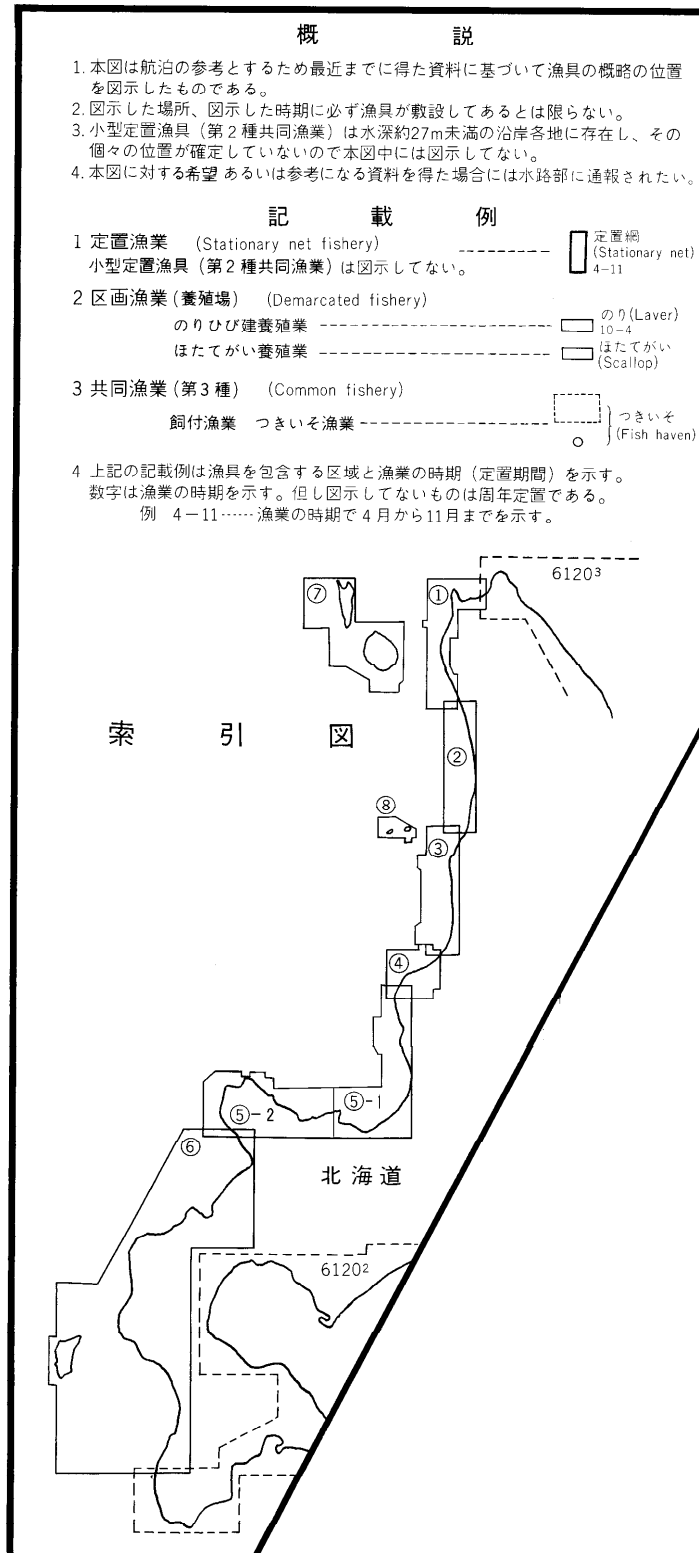
⑧

同縮尺で⑧に続く

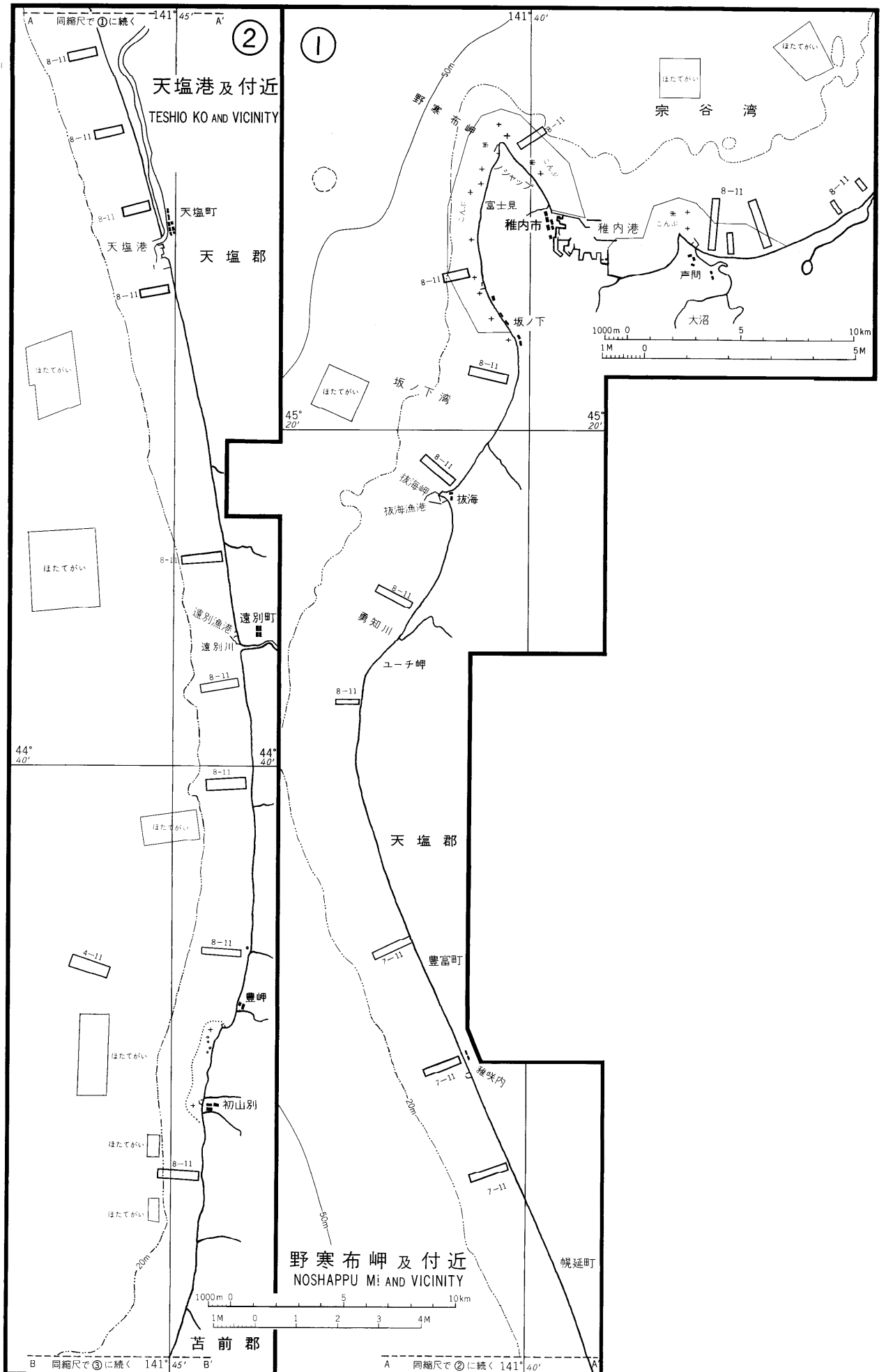
同縮尺で⑦に続く

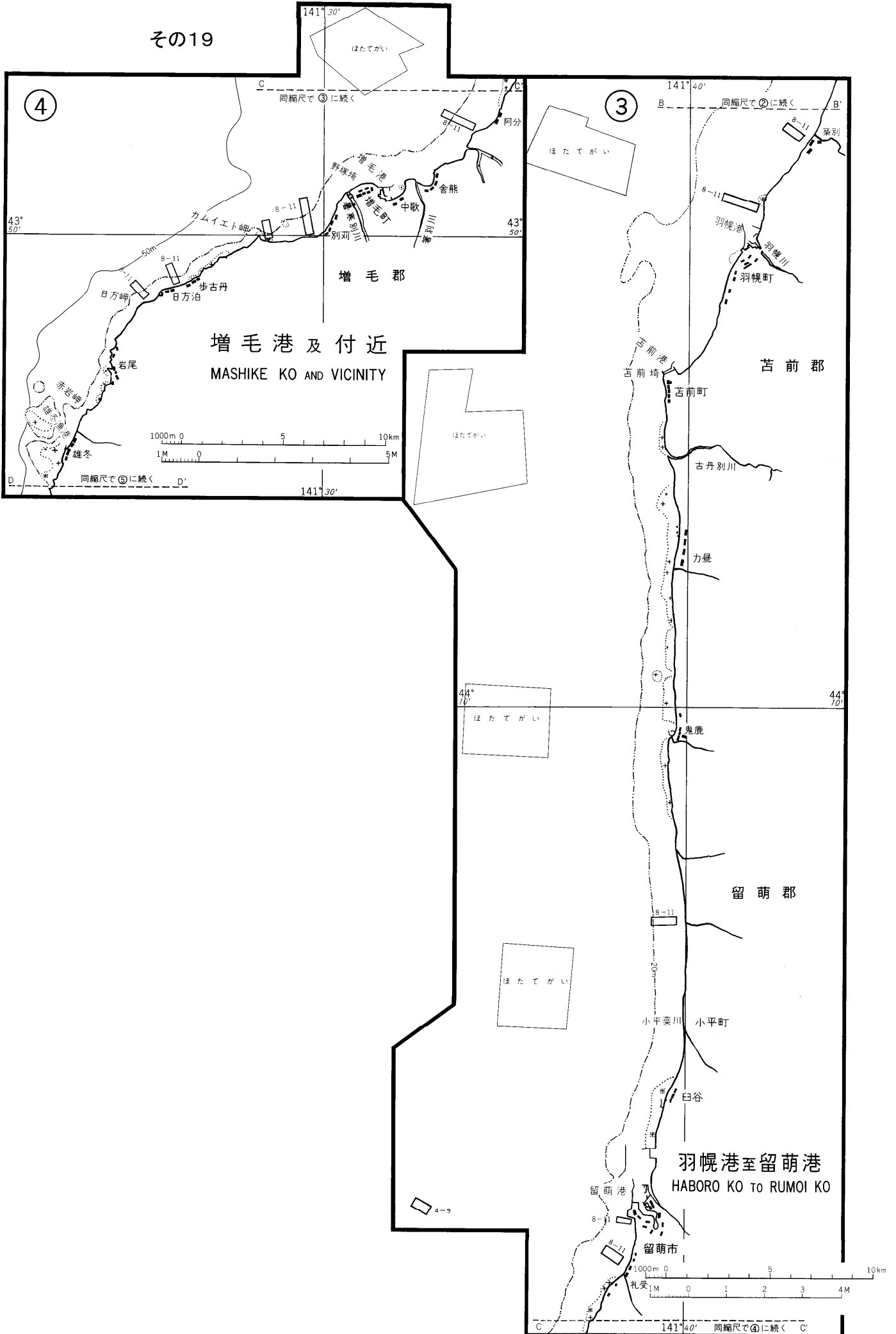
その16





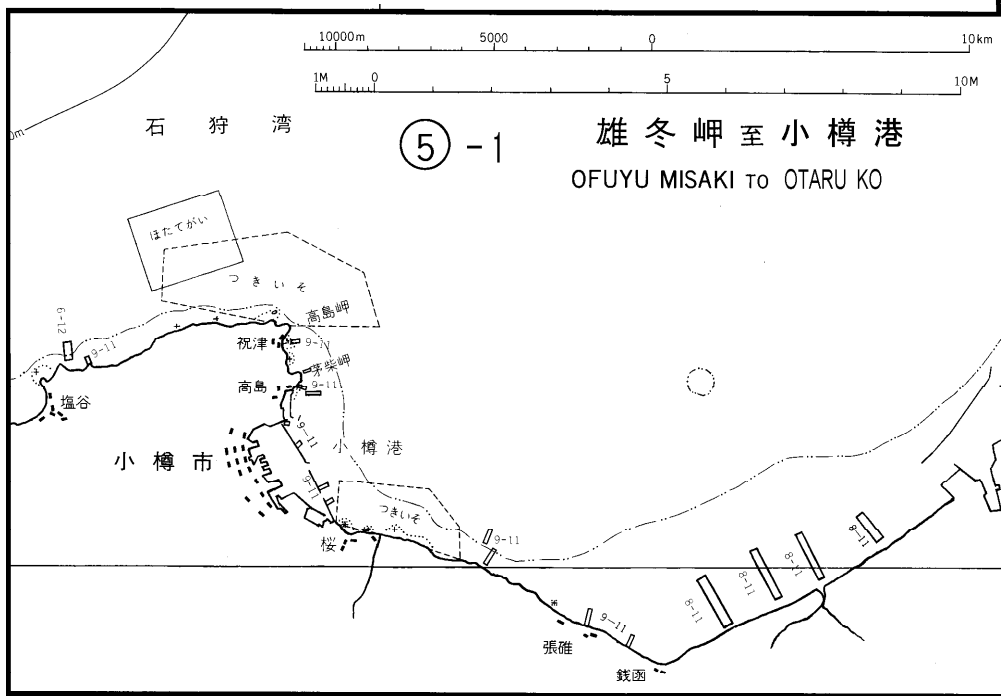
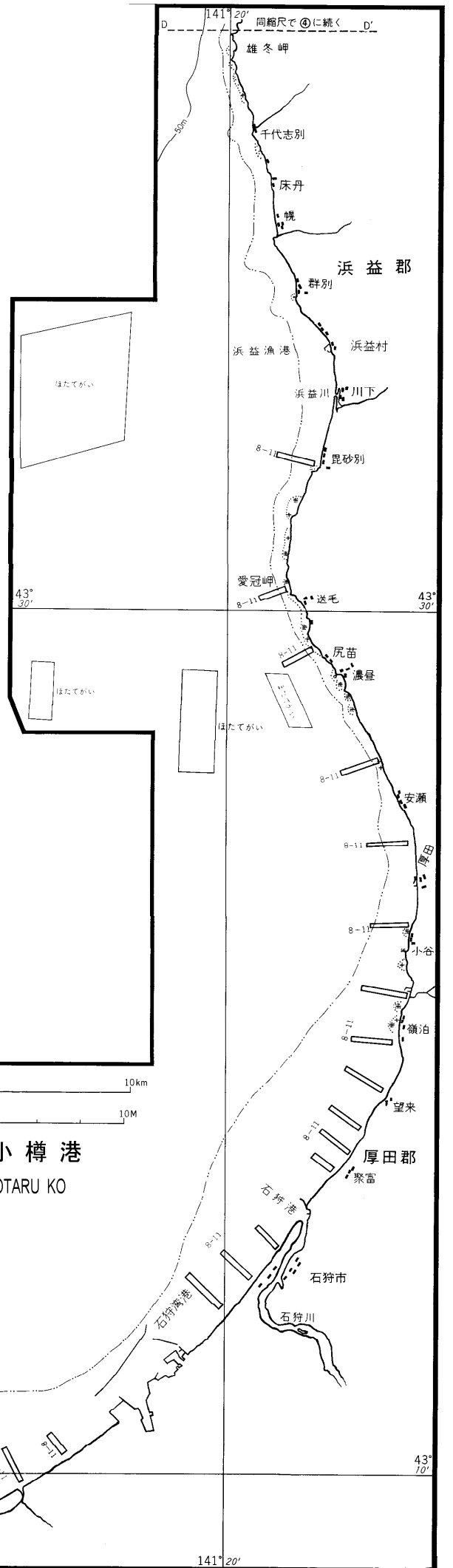
その18



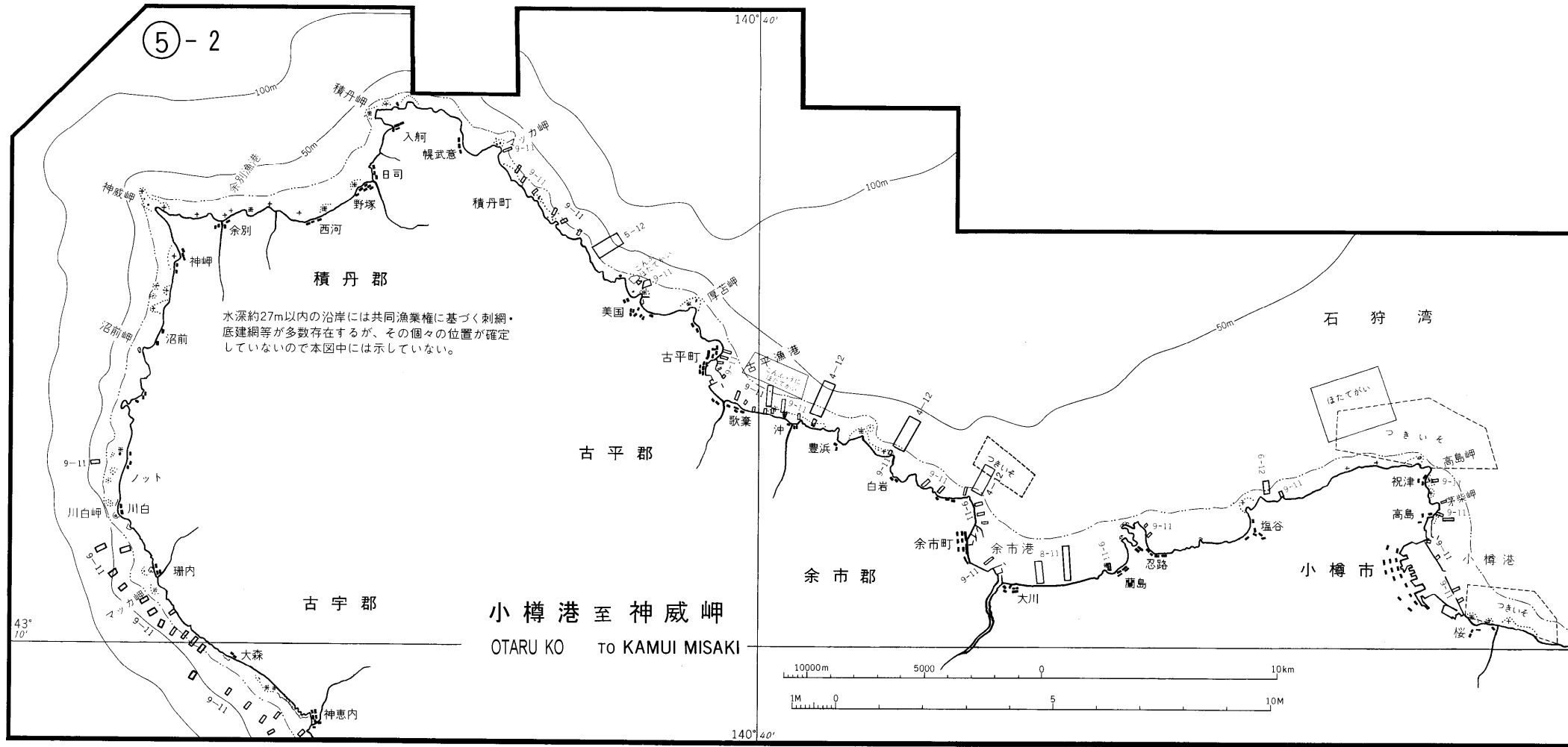




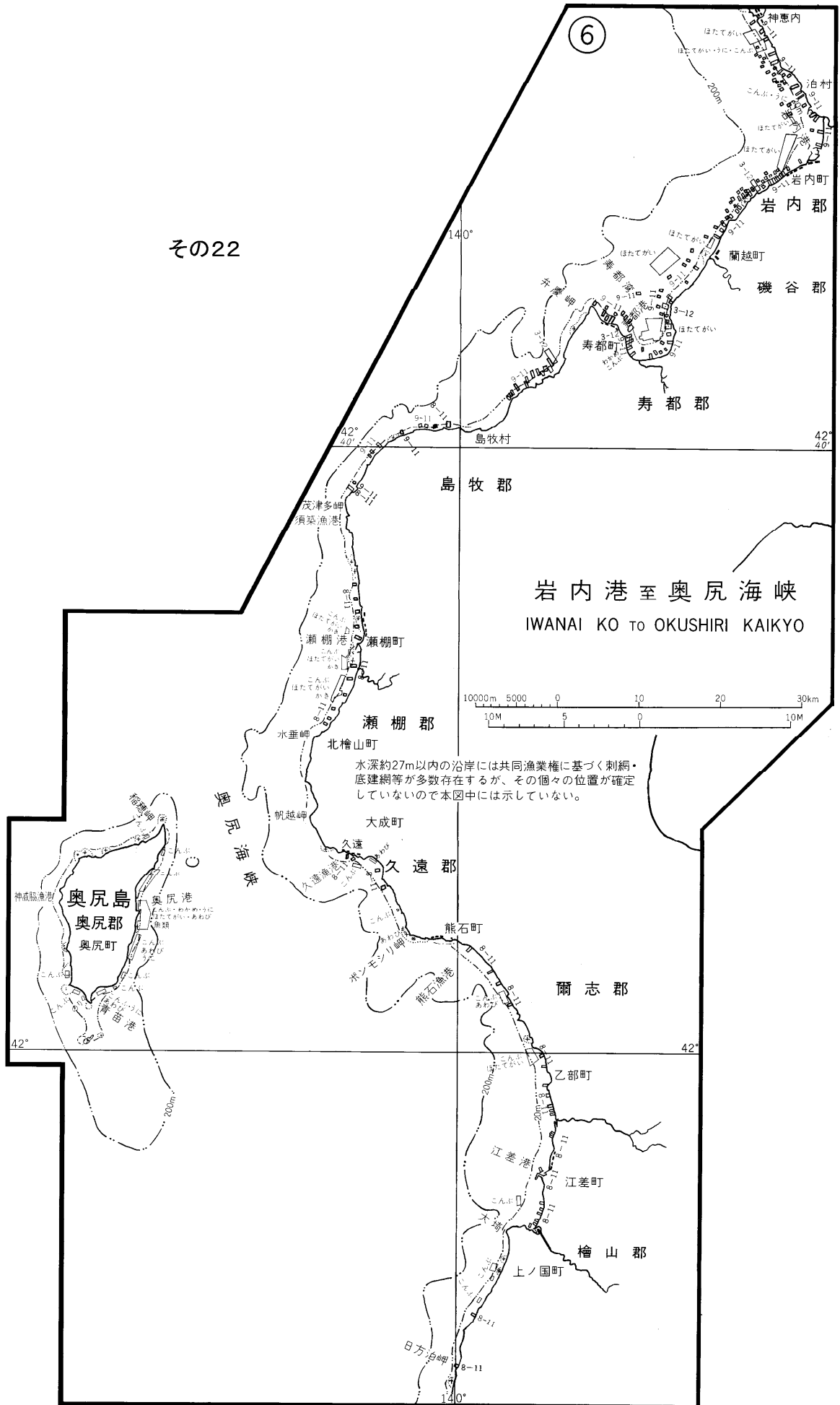
その20



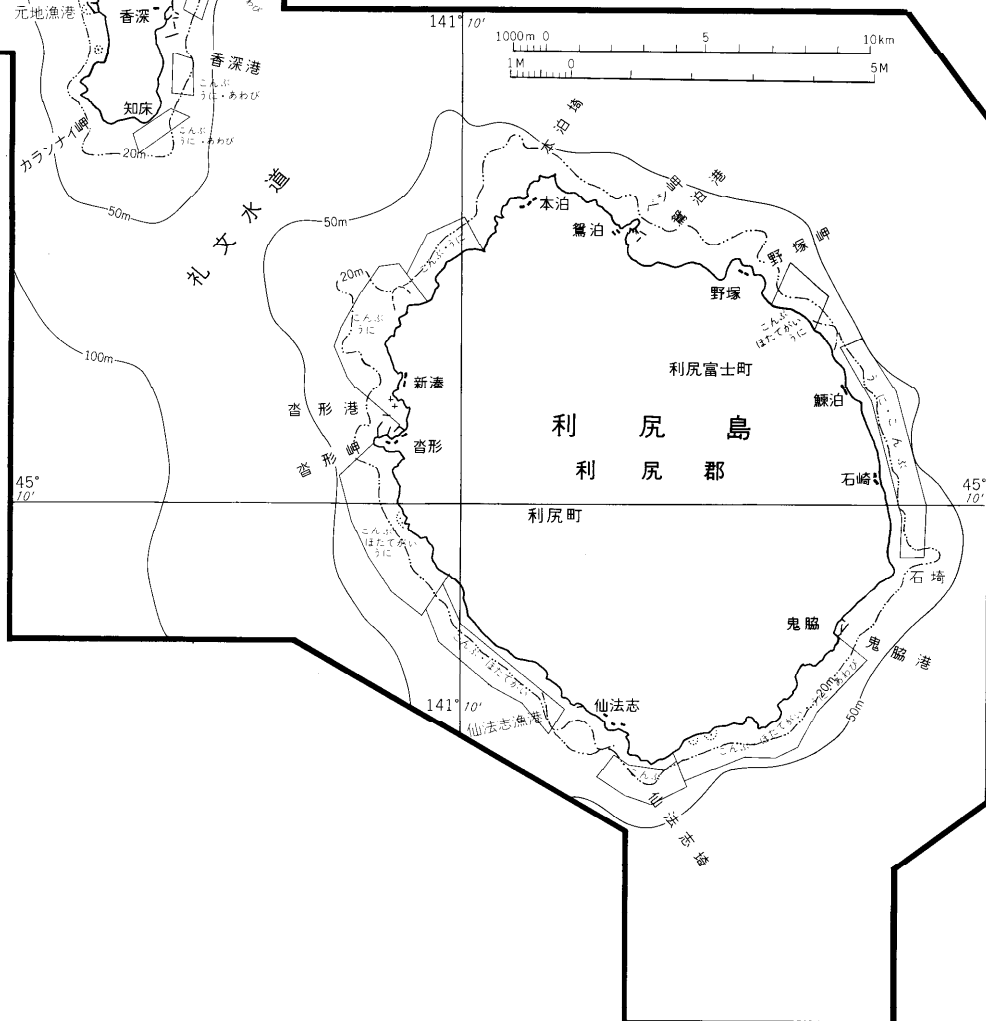
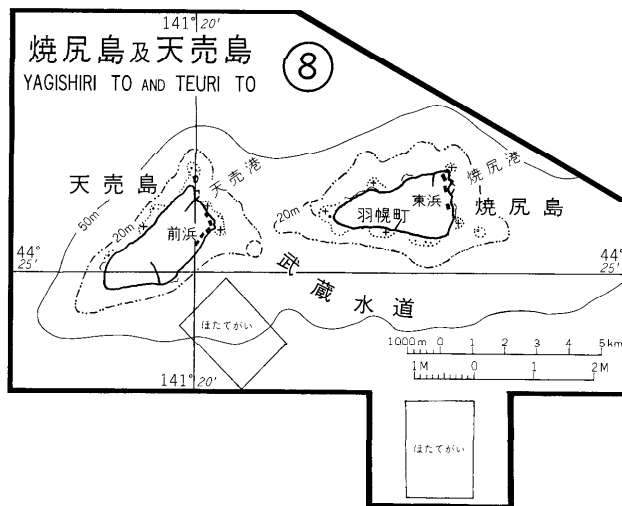
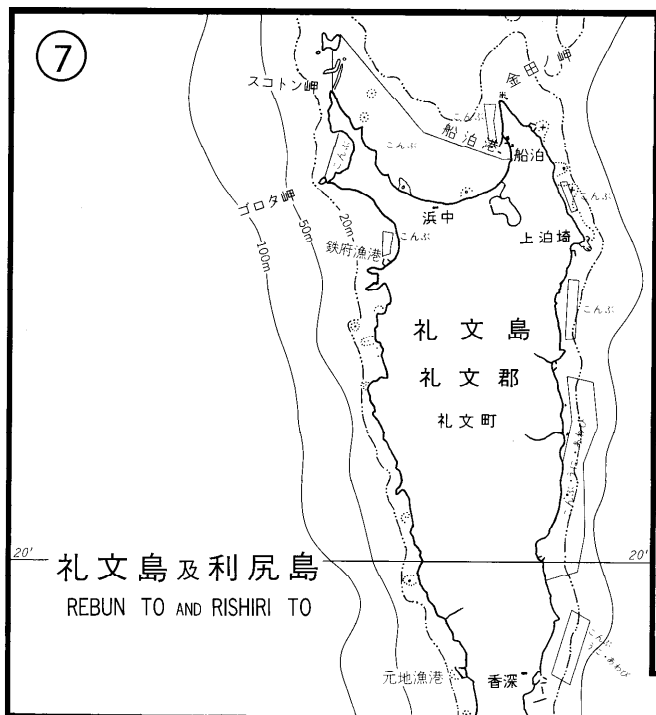
その21



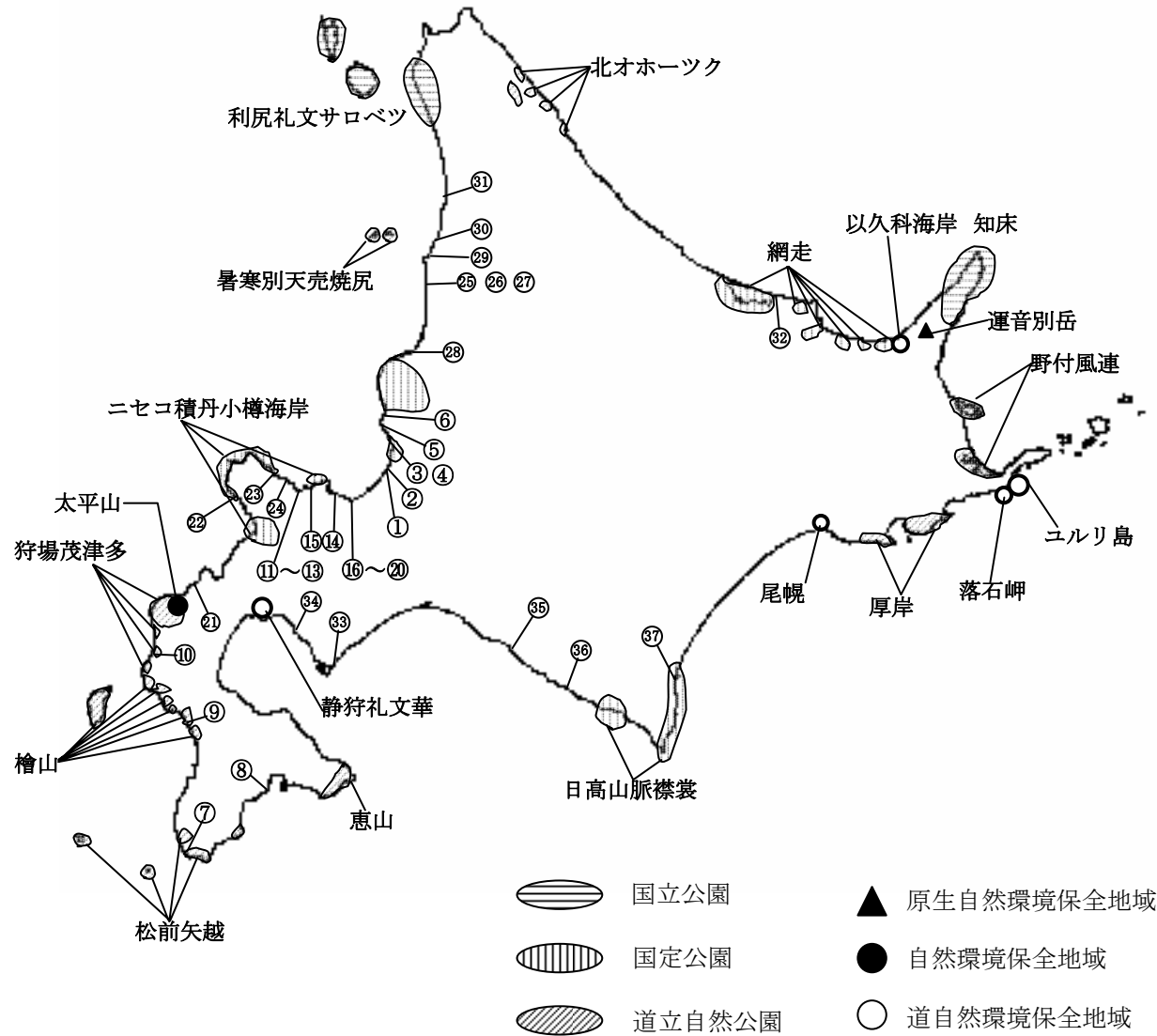
その22



その23



資料15 海域周辺環境図



海水浴場（年間利用者1万人以上に限る。）

- ①石狩浜海水浴場
- ②はまなす海水場
- ③望来浜海水浴場
- ④望来南浜海水浴場
- ⑤毘砂別海水浴場
- ⑥川下海水浴場
- ⑦折戸海水浴場
- ⑧七重浜海水浴場
- ⑨元和台海水浴場（海のプール）
- ⑩三本杉海水浴場
- ⑪蘭島観光海水浴場
- ⑫蘭島海水浴場
- ⑬塩谷海水浴場
- ⑭豊井海水浴場
- ⑮オタモイ海水浴場
- ⑯東小樽海水浴場
- ⑰朝里海水浴場
- ⑱張碓海水浴場
- ⑲銭函海水浴場
- ⑳おたるドリームビーチ
- ㉑村宮本目海水浴場
- ㉒前浜海水浴場
- ㉓歌葉海水浴場
- ㉔浜中・モイレ海水浴場
- ㉕浜中海水浴場
- ㉖黄金岬海水浴場
- ㉗塩見海水浴場
- ㉘暑寒海水浴場
- ㉙白谷海水浴場
- ㉚見鹿海水浴場
- ㉛はぼろサンセットビーチ
- ㉜ところ常南ビーチ海水浴場
- ㉝イタンキ浜海水浴場
- ㉞有珠海水浴場
- ㉟静内海浜地レクレーションセンター
- ㊱環似海水浴場
- ㊲シーサイドパーク海水浴場

資料16-1 風・海潮流による排出油の移動距離表

(1) 室蘭

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)	
		6時間毎の移動距離(m)	小計(m)	6時間毎の移動距離(m)	小計(m)		
A 風 5 m/s 東 海流0.1ノット 流向 北	6	西 4,320	西 4,320	0	0	西 4,230	
	12	西 4,320	西 8,640	北 1,111	北 1,111	西北西 4,461	
	18	西 4,320	西 12,960	北 1,111	北 2,222	西北西 8,921	
	24	西 4,320	西 17,280	北 1,111	北 3,334	西北西 13,382	
	30	西 4,320	西 21,600	北 1,111	北 4,445	西北西 17,843	
	36	西 4,320	西 25,920	北 1,111	北 5,556	西北西 22,303	
	42	西 4,320	西 30,240	北 1,111	北 6,667	西北西 26,764	
	48	西 4,320	西 34,560	北 1,111	北 7,778	西北西 31,224	
B 風 5 m/s 西 海流0.1ノット 流向 北	6	東 4,320	東 4,320	0	0	東 4,320	
	12	東 4,320	東 8,640	0	0	東 8,640	
	18	東 4,320	東 12,960	0	0	東 12,960	
	24	東 4,320	東 17,280	0	0	東 17,280	
	30	東 4,320	東 21,600	0	0	東 21,600	
	36	東 4,320	東 25,920	0	0	東 25,920	
	42	東 4,320	東 30,240	0	0	東 30,240	
	48	東 4,320	東 34,560	0	0	東 34,560	

資料16-2 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 (2) 津軽海峡

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)	
		6時間毎の移動距離(m)	小計(m)	6時間毎の移動距離(m)	小計(m)		
A 風 5 m/s 西南西 海流2ノット 流向 東北東 東南東	6	東北東 4,320	東北東 4,320	東北東 22,224	東北東 22,224	東北東 26,544	
	12	東北東 4,320	東北東 8,640	東北東 22,224	東北東 44,448	東北東 53,088	
	18	東北東 4,320	東北東 12,960	東北東 22,224	東北東 66,672	東北東 79,632	
	24	東北東 4,320	東北東 17,280	東南東 22,224	東南東 22,224	東南東 24,669	
	30	東北東 4,320	東北東 21,600	東南東 22,224	東南東 44,448	東南東 49,339	
	36	東北東 4,320	東北東 25,920	東南東 22,224	東南東 66,672	東南東 74,008	
	42	東北東 4,320	東北東 30,240	東南東 22,224	東南東 88,896	東南東 98,677	
	48	東北東 4,320	東北東 34,560	東南東 22,224	東南東 111,120	東南東 123,347	
B 風 5 m/s 東北東 海流2ノット 流向 東北東 東南東	6	西南西 4,320	西南西 4,320	東北東 22,224	東北東 22,224	東北東 17,904	
	12	西南西 4,320	西南西 8,640	東北東 22,224	東北東 44,448	東北東 35,808	
	18	西南西 4,320	西南西 12,960	東北東 22,224	東北東 66,672	東北東 53,712	
	24	西南西 4,320	西南西 17,280	東北東 22,224	東北東 88,896	東北東 71,616	
	30	西南西 4,320	西南西 21,600	東南東 22,224	東南東 22,224	東南東 20,410	
	36	西南西 4,320	西南西 25,920	東南東 22,224	東南東 44,448	東南東 40,820	
	42	西南西 4,320	西南西 30,240	東南東 22,224	東南東 66,672	東南東 61,229	
	48	西南西 4,320	西南西 34,560	東南東 22,224	東南東 88,896	東南東 81,639	

資料16-3 風・海潮流による排出油の移動距離表  
(3) 釧路

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)	
		6時間毎の移動距離(m)	小計(m)	6時間毎の移動距離(m)	小計(m)		
A 風 5 m/s 北東 海流0.3ノット 流向 南西	6	南西 4,320	南西 4,320	南西 3,334	南西 3,334	南西	7,654
	12	南西 4,320	南西 8,640	南西 3,334	南西 6,668	南西	15,308
	18	南西 4,320	南西 12,960	南西 3,334	南西 10,002	南西	22,962
	24	南西 4,320	南西 17,280	南西 3,334	南西 13,336	南西	30,616
	30	南西 4,320	南西 21,600	南西 3,334	南西 16,670	南西	38,270
	36	南西 4,320	南西 25,920	南西 3,334	南西 20,004	南西	45,924
	42	南西 4,320	南西 30,240	南西 3,334	南西 23,338	南西	53,578
	48	南西 4,320	南西 34,560	南西 3,334	南西 26,672	南西	61,232
B 風 5 m/s 南西 海流0.3ノット 流向 南西	6	北東 4,320	北東 4,320	南西 3,334	南西 3,334	北東	986
	12	北東 4,320	北東 8,640	南西 3,334	南西 6,668	北東	1,972
	18	北東 4,320	北東 12,960	南西 3,334	南西 10,002	北東	2,958
	24	北東 4,320	北東 17,280	南西 3,334	南西 13,336	北東	3,944
	30	北東 4,320	北東 21,600	南西 3,334	南西 16,670	北東	4,930
	36	北東 4,320	北東 25,920	南西 3,334	南西 20,004	北東	5,916
	42	北東 4,320	北東 30,240	南西 3,334	南西 23,338	北東	6,902
	48	北東 4,320	北東 34,560	南西 3,334	南西 26,672	北東	7,888



資料16-4 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 (4) 苫小牧

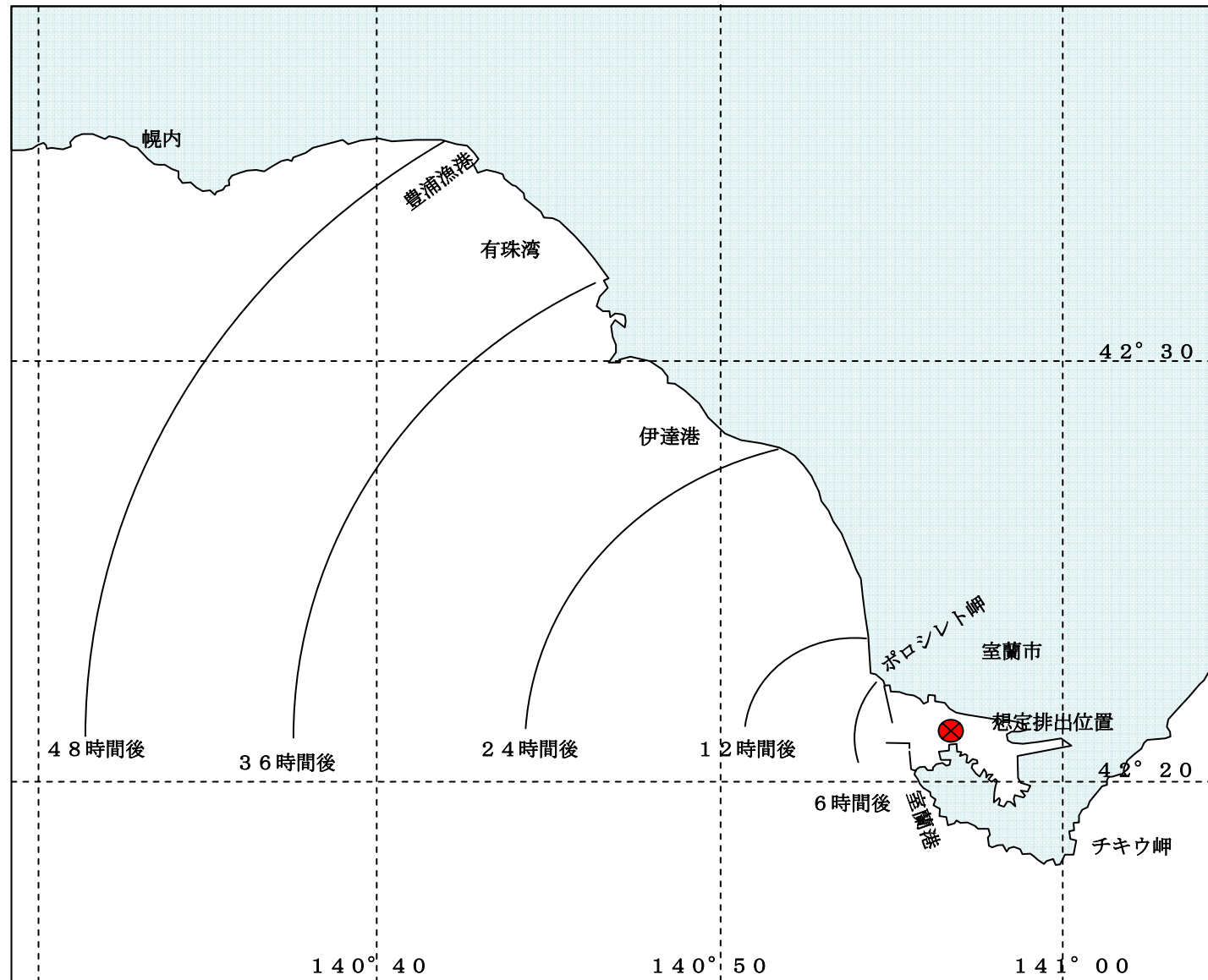
パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)	
		6時間毎の移動距離(m)	小計(m)	6時間毎の移動距離(m)	小計(m)		
A 風 5 m/s 東 海流0.4ノット 流向 西	6	西 4,320	西 4,320	西 4,445	西 4,445	西	8,765
	12	西 4,320	西 8,640	西 4,445	西 8,890	西	17,530
	18	西 4,320	西 12,960	西 4,445	西 13,335	西	26,295
	24	西 4,320	西 17,280	西 4,445	西 17,780	西	35,060
	30	西 4,320	西 21,600	西 4,445	西 22,225	西	43,825
	36	西 4,320	西 25,920	西 4,445	西 26,670	西	52,590
	42	西 4,320	西 30,240	西 4,445	西 31,115	西	61,355
	48	西 4,320	西 34,560	西 4,445	西 35,560	西	70,120
B 風 5 m/s 西 海流0.4ノット 流向 西	6	東 4,320	東 4,320	西 4,445	西 4,445	西	125
	12	東 4,320	東 8,640	西 4,445	西 8,890	西	250
	18	東 4,320	東 12,960	西 4,445	西 13,335	西	375
	24	東 4,320	東 17,280	西 4,445	西 17,780	西	500
	30	東 4,320	東 21,600	西 4,445	西 22,225	西	625
	36	東 4,320	東 25,920	西 4,445	西 26,670	西	750
	42	東 4,320	東 30,240	西 4,445	西 31,115	西	875
	48	東 4,320	東 34,560	西 4,445	西 35,560	西	1,000

資料16-5 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 (5) 宗谷海峡

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)	
		6時間毎の移動距離(m)	小計(m)	6時間毎の移動距離(m)	小計(m)		
A 風 5 m/s 東 海流2ノット 流向 東 南東	6	西 4,320	西 4,320	西 22,224	東 22,224	東	17,940
	12	西 4,320	西 8,640	南東 22,224	南東 22,224	南東	19,411
	18	西 4,320	西 12,960	南東 22,224	南東 44,448	南東	38,822
	24	西 4,320	西 17,280	南東 22,224	南東 66,672	南東	58,234
	30	西 4,320	西 21,600	南東 22,224	南東 88,896	南東	77,645
	36	西 4,320	西 25,920	南東 22,224	南東 111,120	南東	97,056
	42	西 4,320	西 30,240	南東 22,224	南東 133,344	南東	116,467
	48	西 4,320	西 34,560	南東 22,224	南東 155,568	南東	135,878
B 風 5 m/s 西 海流2ノット 流向 東 南東	6	東 4,320	東 4,320	東 22,224	東 22,224	東	26,544
	12	東 4,320	東 8,640	南東 22,224	南東 22,224	南東	25,463
	18	東 4,320	東 12,960	南東 22,224	南東 44,448	南東	50,925
	24	東 4,320	東 17,280	南東 22,224	南東 66,672	南東	76,388
	30	東 4,320	東 21,600	南東 22,224	南東 88,896	南東	101,850
	36	東 4,320	東 25,920	南東 22,224	南東 111,120	南東	127,313
	42	東 4,320	東 30,240	南東 22,224	南東 133,344	南東	152,776
	48	東 4,320	東 34,560	南東 22,224	南東 155,568	南東	178,238

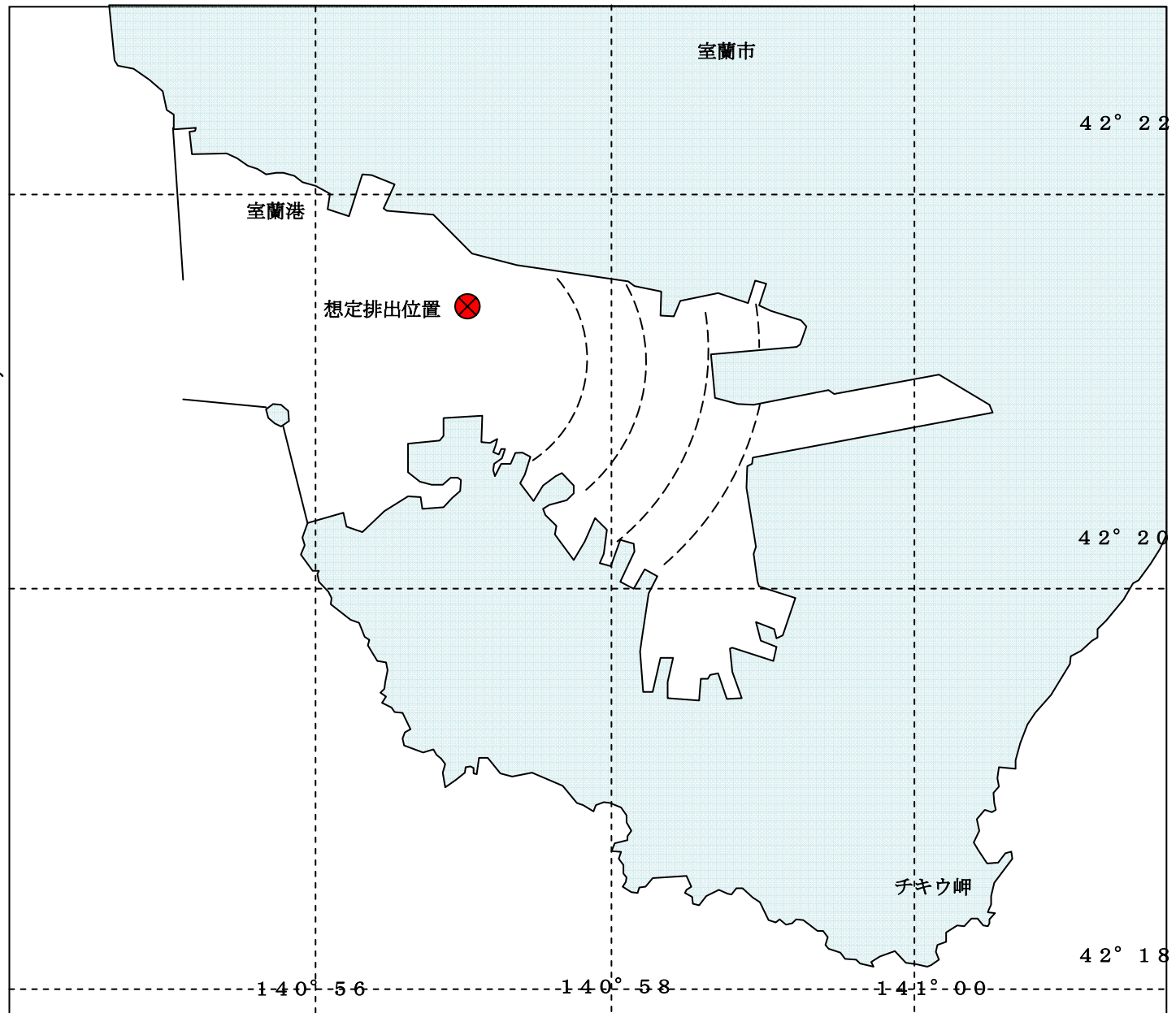
資料17-1-1 海洋汚染想定図（想定1 パターンA）

風；東5 m/s  
海流；北0.1ノット



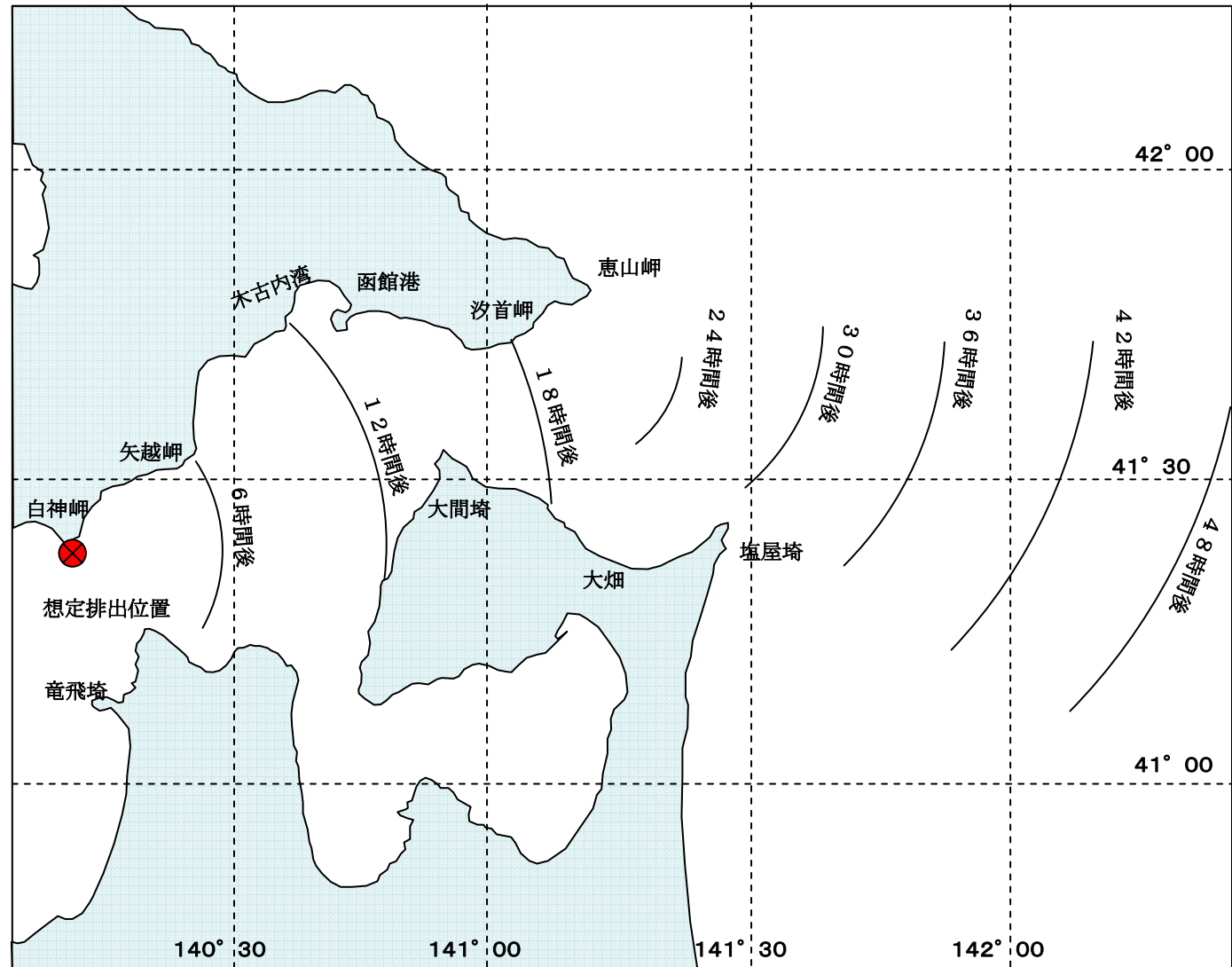
資料17-1-2 海洋汚染想定図（想定1 パターンB）

風；西5 m/s  
海流；北0.1ノット



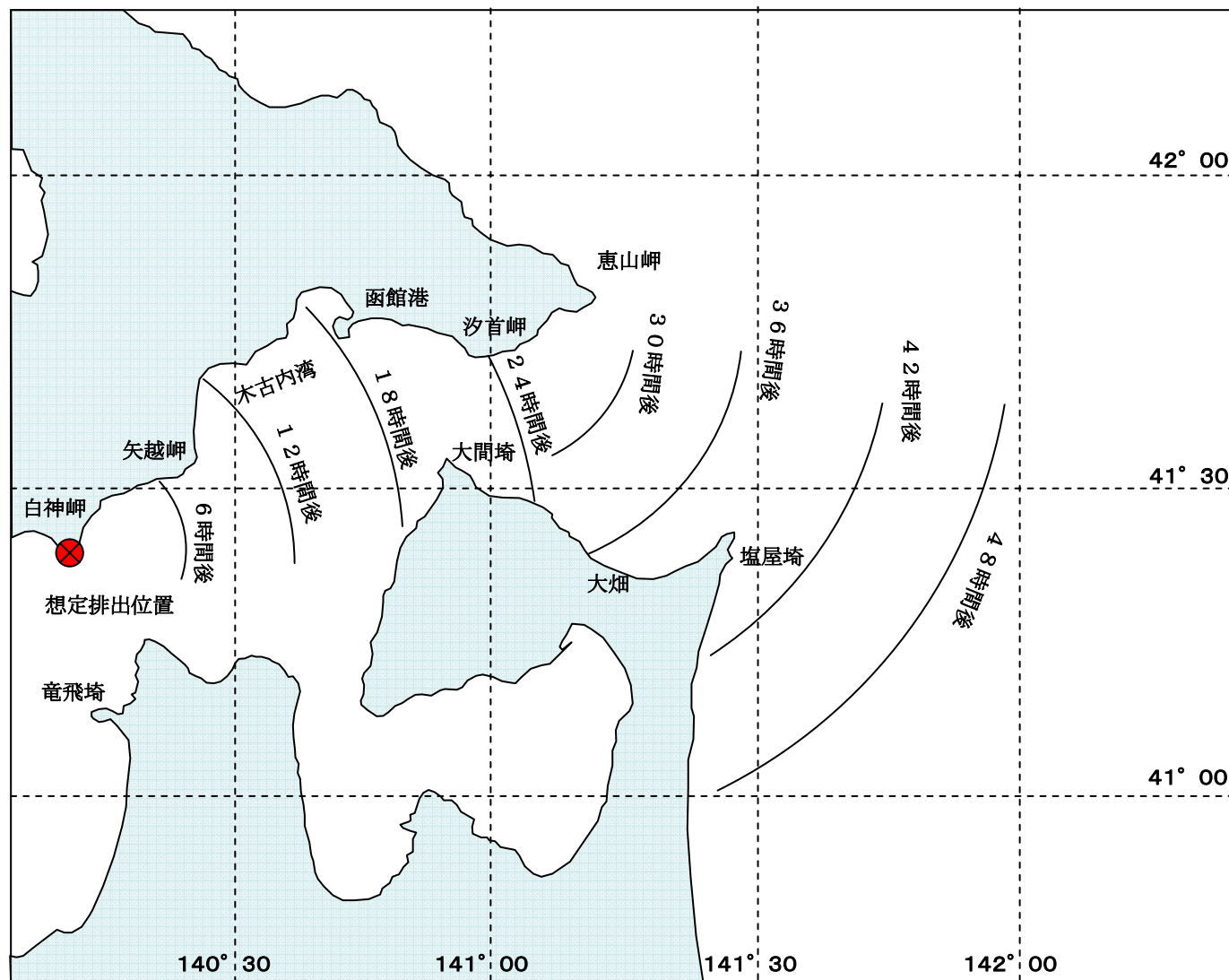
資料17-2-1 海洋汚染想定図 (想定2 パターンA)

風；西南西 5 m/s  
海流；  
海峡西口白神岬付近  
東北東 2ノット  
汐首岬と大間埼間  
東南東 2ノット



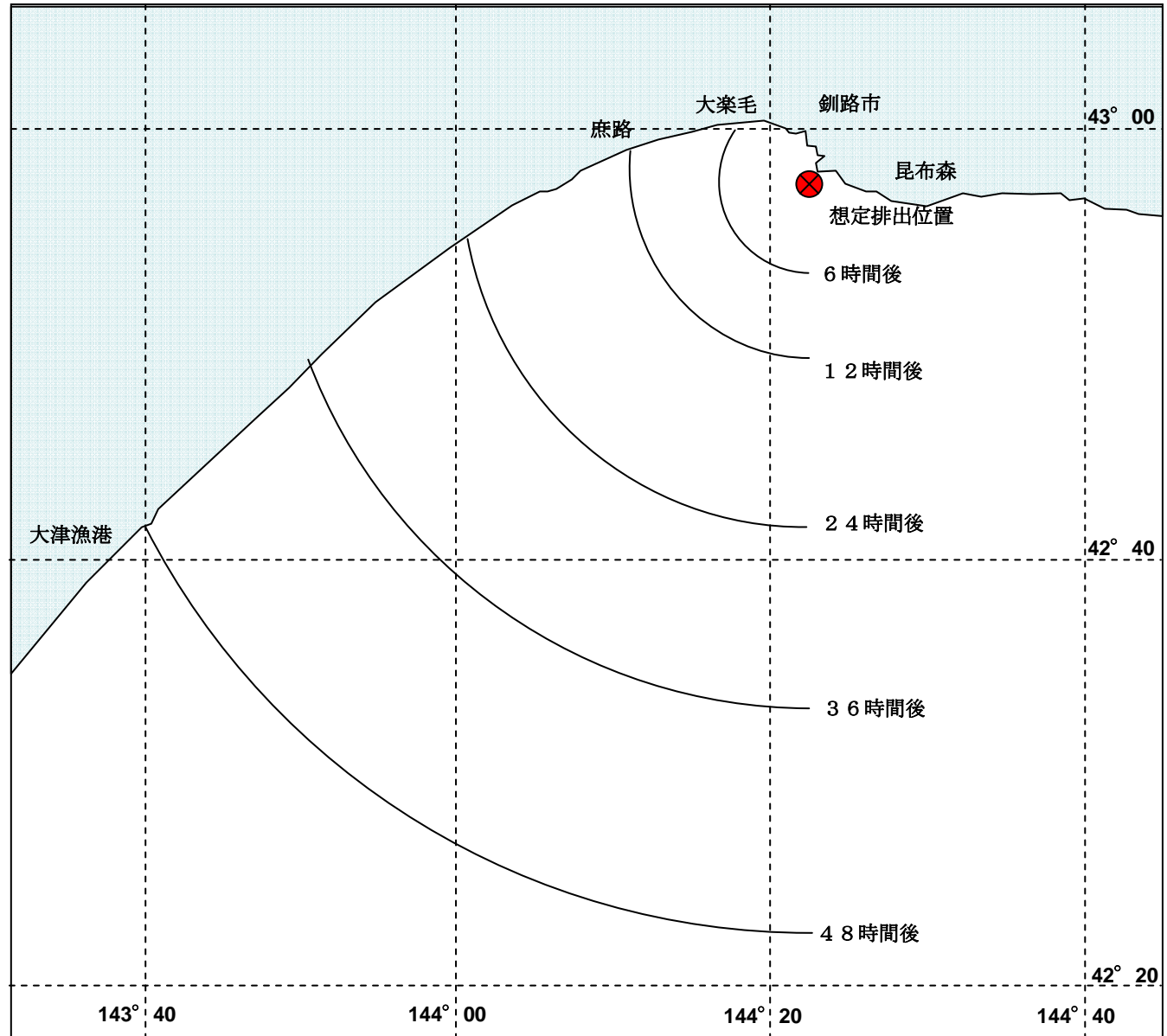
資料 17-2-2 海洋汚染想定図 (想定2 パターンB)

風；東南東 5 m/s  
 海流；  
 海峡西口白神岬付近  
 東北東 2ノット  
 汐首岬と大間崎間  
 東南東 2ノット



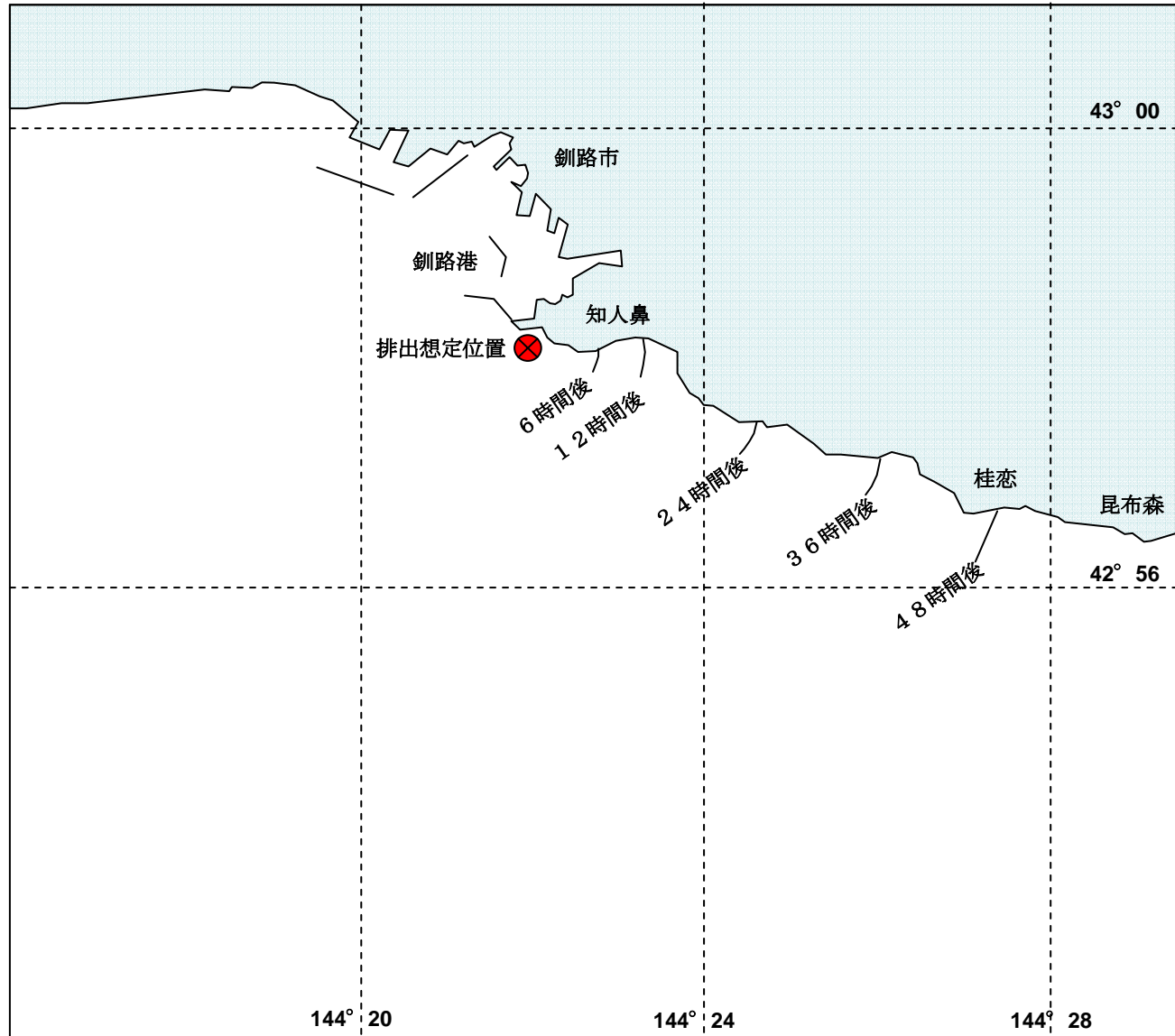
資料17-3-1 海洋汚染想定図 (想定3 パターンA)

風;北東5m/s  
海流;南西0.3ノット



資料 17-3-2 海洋汚染想定図 (想定3 パターンB)

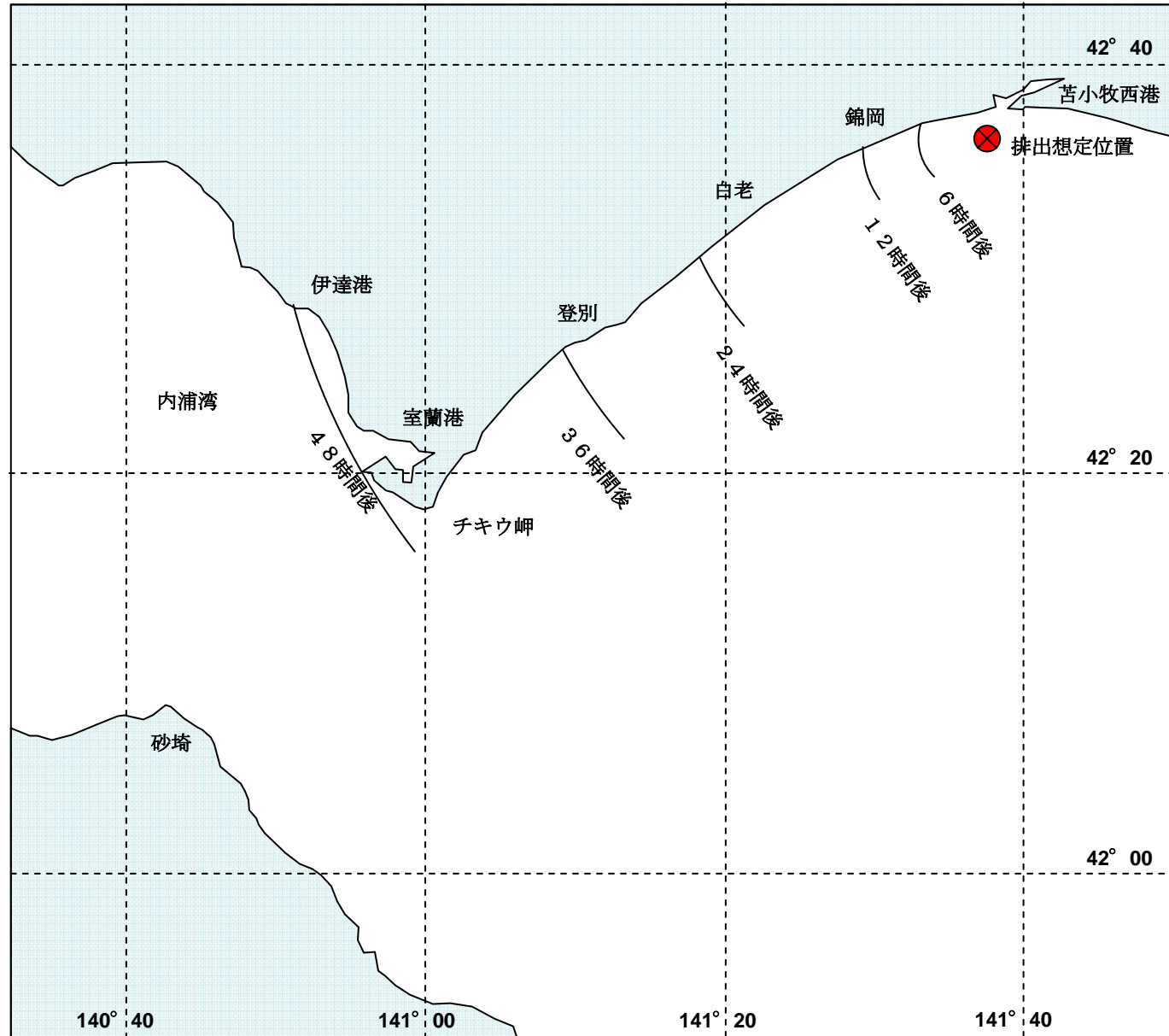
風;南西5m/s  
海流;南西0.3ノット





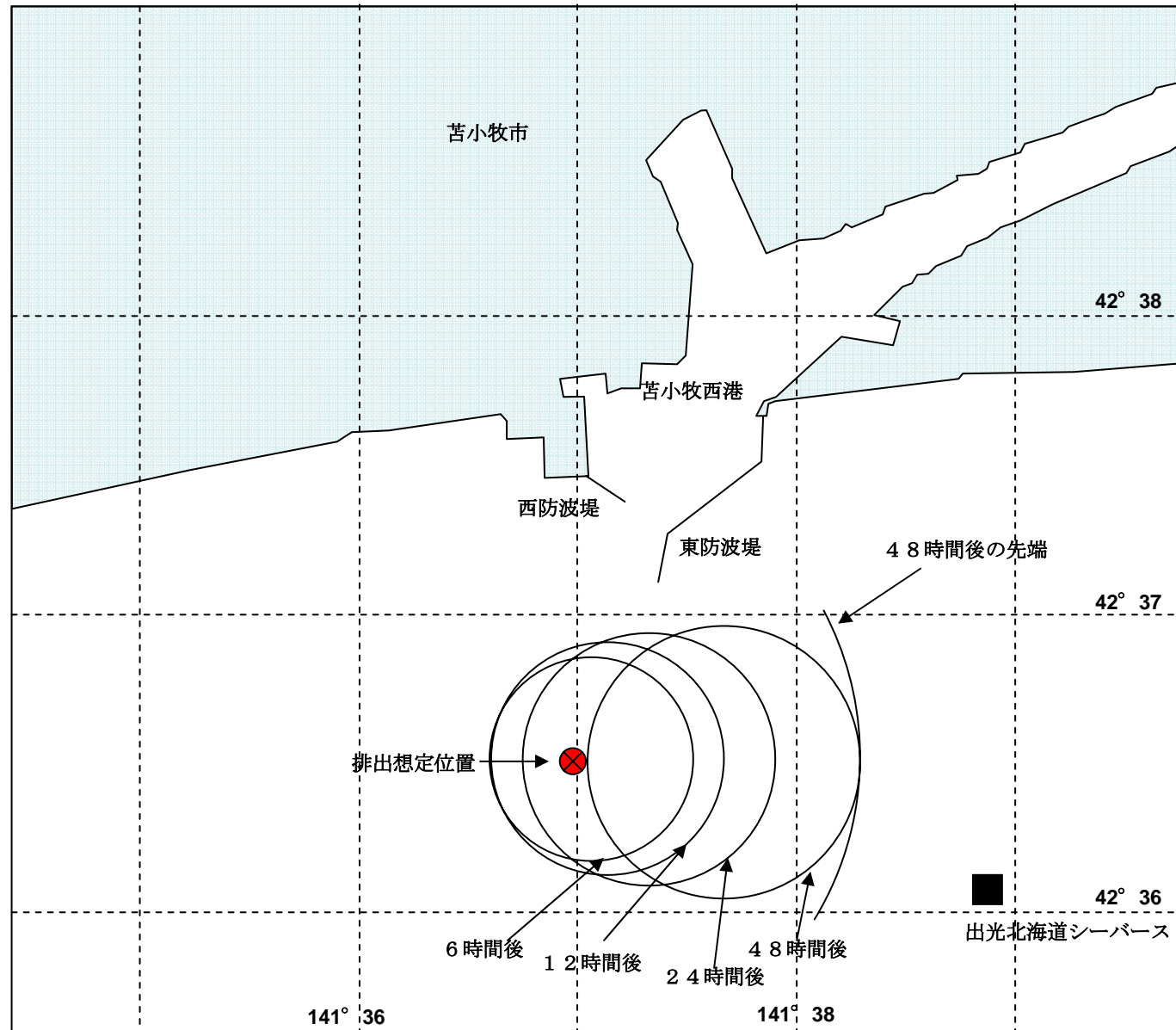
資料17-4-1 海洋汚染想定図 (想定4 パターンA)

風 ; 東 5 m/s  
海流 ; 西 0.4 ノット



資料17-4-2 海洋汚染想定図 (想定4 パターンB)

風 ; 西 5 m/s  
海流 ; 西 0.4 ノット



資料17-5-1 海洋汚染想定図 (想定5 パターンA)

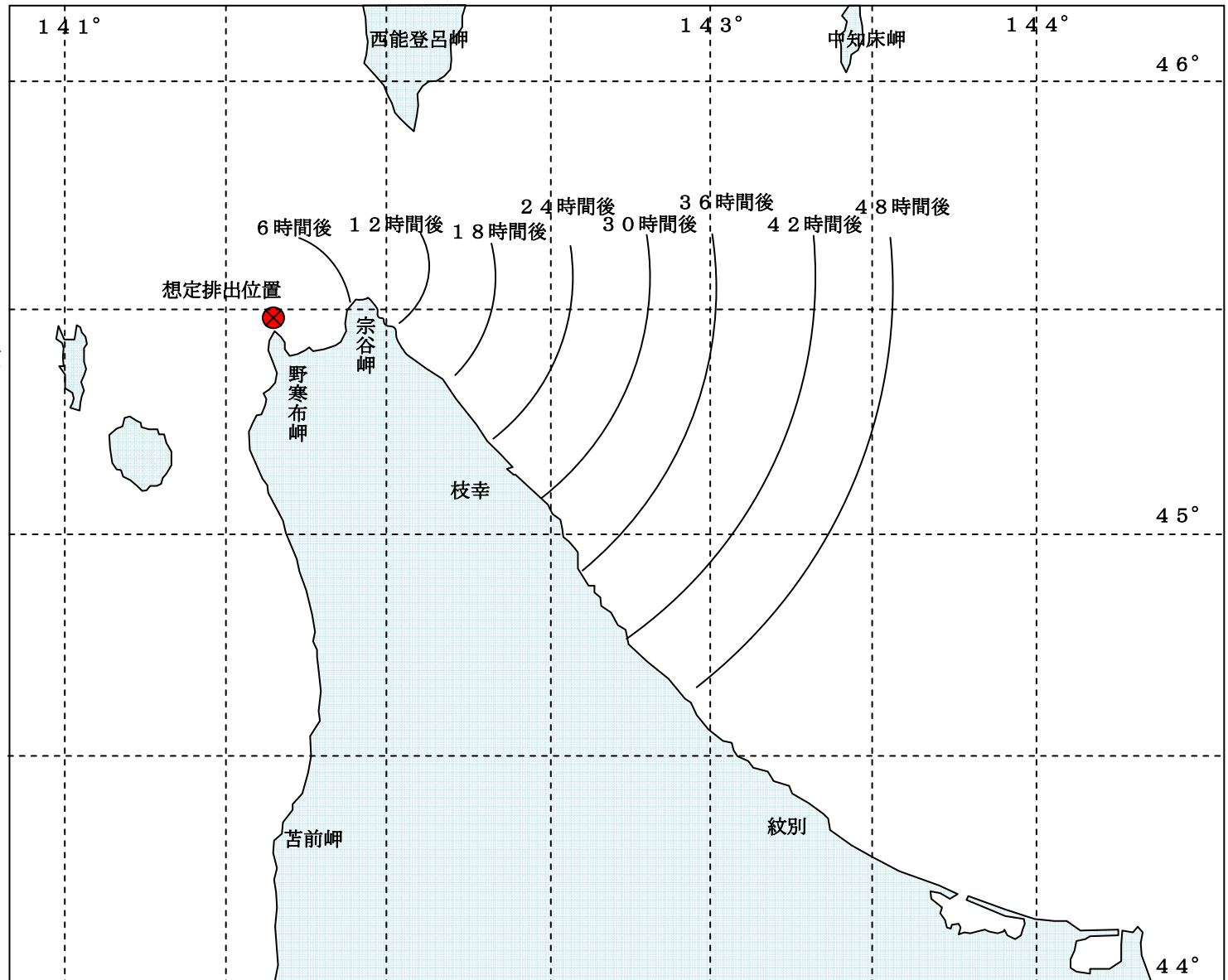
風 ; 東 5 m / s

海流 ;

海峡西口野寒布岬付近  
東 2 ノット

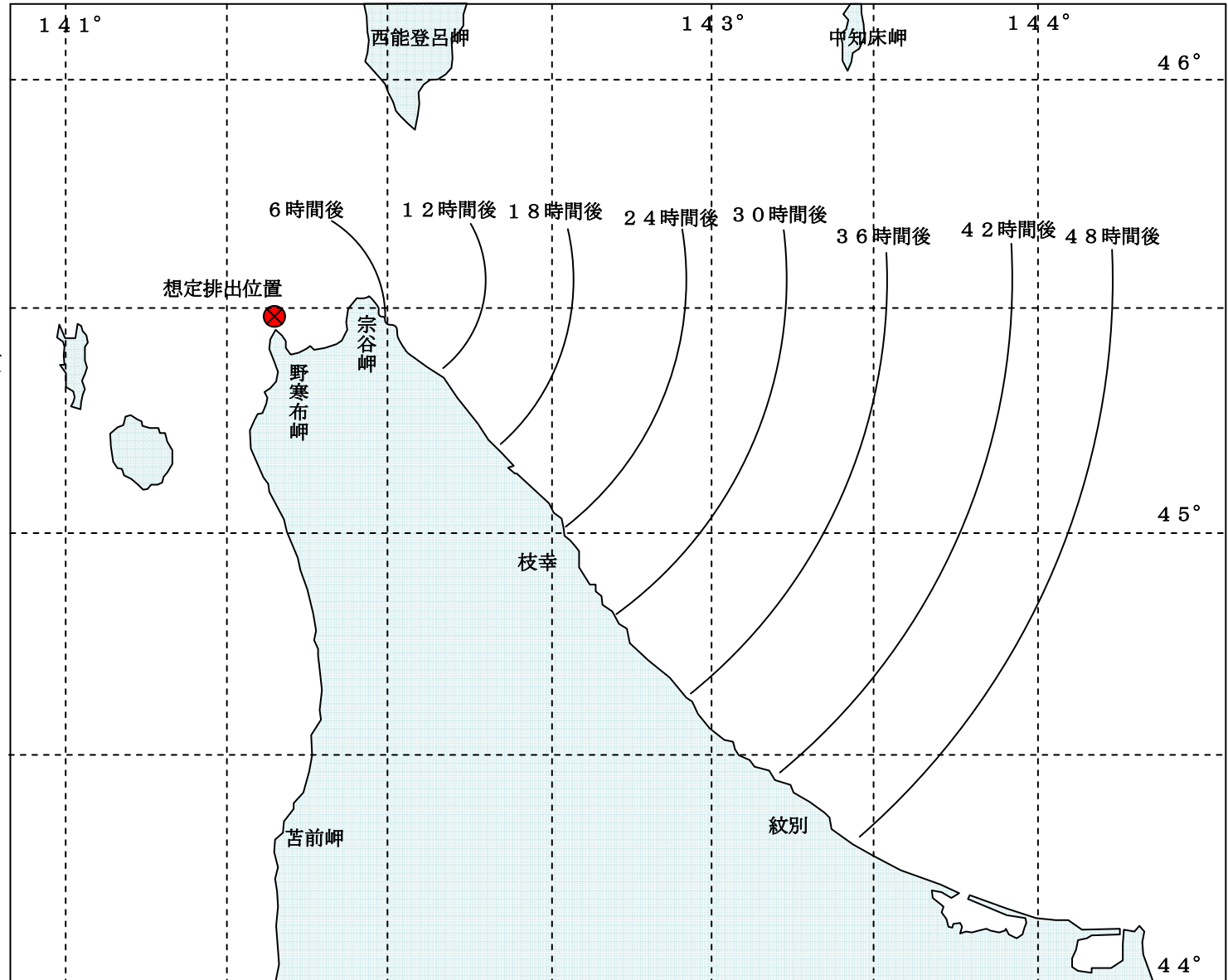
宗谷岬付近

南東 2 ノット



資料17-5-2 海洋汚染想定図（想定5 パターンB）

風；西5m/s  
 海流；  
 海峡西口野寒布岬付近  
 東2ノット  
 宗谷岬付近  
 南東2ノット



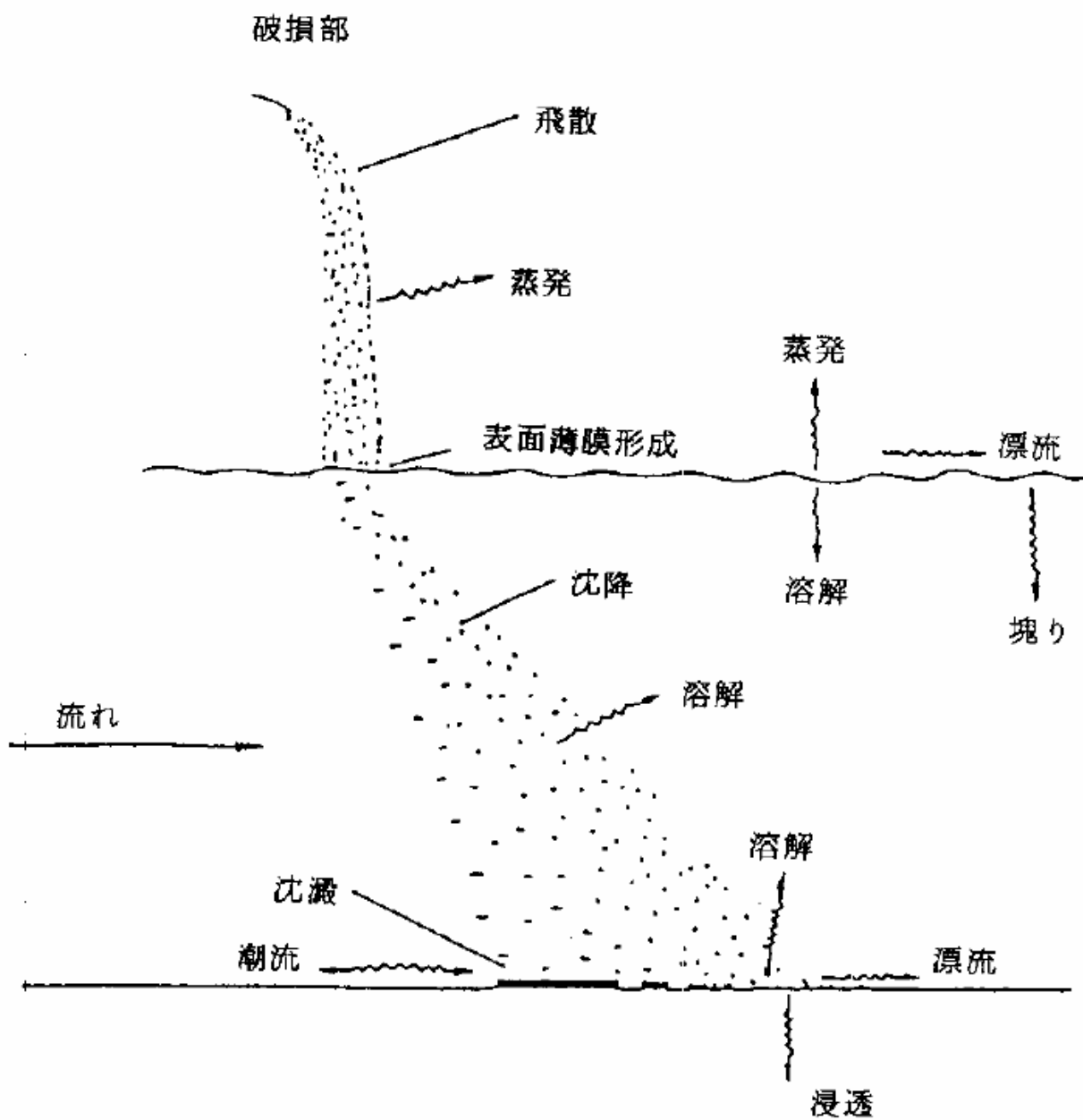
資料18 有害液体物質の挙動による分類

挙動による分類		物質名
蒸発性物質	短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質)	ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ビニル、酢酸エチル、メチルエチルケトン、プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン
海面浮遊性物質	長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの)	キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルコール)、パーム油脂脂肪酸(ヤシ油脂脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン
海中漂流性物質	長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの)	1,3-シクロペンタジエン二量体
沈降性物質	長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの)	ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン
溶解性物質	短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質)	ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、アセトンシアノヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、ノン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、アルキルベンゼンスルホン酸

資料 1 9 有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位 1 0 品目）

物質 順位	X類物質		Y類物質		Z類物質	
	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）
1	コールタール	714,438	キシレン	2,805,279	ブタノール〔ブチルアルコール〕	302,484
2	クレオソート(コールタールより得られたものに限る。)	491,191	ベンゼン(濃度が10重量%以上の粗製ベンゼンを含む。)	1,978,547	酢酸	263,329
3	ジイソプロピルベンゼン	46,251	スチレン	1,328,604	エタノール〔エチルアルコール〕	252,413
4	フタル酸ジオクチル	41,619	メタノール〔メチルアルコール〕	760,825	アセトン	216,907
5	ナフタレン	36,106	トルエン	695,212	酢酸エチル	141,813
6	アルキルベンゼン(炭素数が4から8)	29,072	シクロヘキサン	466,084	メチルエチルケトン	106,230
7	プロピレン四量体	26,248	アクリロニトリル	370,367	ブチレングリコール	46,238
8	アルファオレフィン	17,407	メタクリル酸メチル	274,474	アルキルベンゼン(炭素数が9以上)	42,651
9	フタル酸ジアルキル(炭素数が7から13)	16,909	フェノール	243,702	無水酢酸	40,947
10	ヘプタン	15,482	水酸化カリウム溶液	241,855	ポリプロピレングリコール	16,147

資料 2 0 流出後の物質の分散経路



資料 2 1 排出油防除資材等保有状況

(1) 油回収船

平成19年10月1日現在

担当部署	船名	機関名	総トン数	速力 (ノット)	航行区域	回収方式	回収能力 (kL/h)	貯油能力 (kL)	保有資機材				消火設備			備考		
									オイルフェ ンス (m)	油処理剤		油吸着材 (Kg)	油ゲル化 剤 (Kg、L)	放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基)		粉末放射量 (kg/秒×基)	
										(L)	(Kg)							原液保有量(L)
苫小牧	さくら	苫東石油備蓄 苫小牧事業所	50	10	限定沿海	付着	80	30		G	900	M	100					フリストン製 浮遊バル方式

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)



## (2) 油回収装置

平成19年10月1日現在

担当 部署	機関名	装置名	製造者	基 数	回収方式	回収 能力 (KL/h)	船舶 積載の 可否	装置を積載する船舶			備考
								船名	装置の 固定方法	回収油貯蔵タンク 容量(kl×基)	
函館	出光興産㈱ 函館油槽所	SLURP	AMBLER ENGINEERING ㈱エタック	1	吸引式	12	否				
函館	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ファスタンク・ラビット)	
小樽	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジンアリンク㈱ (日本ラベル㈱)	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	
室蘭	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジンアリンク㈱ (日本ラベル㈱)	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	
室蘭	石油連盟	TRANSREC_250	FRAMO (Frank Mohn Flatoy A/S)	1	堰式、付着式	250	可	備船	設置工事		
室蘭	石油連盟	LAMOR LWS50	LAMOR	2	堰式-ブラシ式	60	可	備船	据置		
室蘭	石油連盟	DESMI COMBINATION SKIMMER	RO-CLEAN DESMI	2	堰式-ベルト式	125	可	備船	据置		
室蘭	石油連盟	KOMARA STAR	VIKOMA	2	回転-ディスク式	22	可	備船	据置		
室蘭	石油連盟	KOMARA 12K	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	4	付着-ディスク式	12	可	備船	据置		
苫小牧	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ファスタンク・ラビット)	
苫小牧	出光興産㈱ 北海道製油所	DESMI-TERMINATOR	RO-CLEAN DESMI	1	堰式	100	可	北斗丸・北海丸		9×4	
苫小牧	苫東石油備蓄㈱ 苫小牧事業所	LSC	㈱カネサ	1	付着-ブラシ式	80	可	油回収船さくら			
苫小牧	苫東石油備蓄㈱ 苫小牧事業所	KOMARA STAR	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	付着-ディスク式	15	可				
苫小牧	苫小牧海運㈱	KOMARA 12K	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	付着-ディスク式	12	可			なし	
稚内	海上保安庁	LSC	㈱カネサ	1	付着-ブラシ式	25	可	1,000トン型巡視船	舷側ポルト固定	10×2 (ランサーバージョン)	

担当 部署	機関名	装置名	製造者	基 数	回収方式	回収 能力 (KL/h)	船舶 積載の 可否	装置を積載する船舶			備考
								船名	装置の 固定方法	回収油貯蔵タンク 容量(kl×基)	
紋別	海上保安庁	LSC	株式会社	1	付着-ブラシ式	25	可	1,000トン型巡視船	舷側ボルト固定	10×2 (タンクパーサー)	
網走	海上保安庁	大型真空式油回収装置	株式会社	1	真空吸引式	90	可	巡視船えりも	ボルト		

## (3) 高粘度油回収ネット

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	ネット名称	製造者	網目の大きさ (mm)	ネット個数 (個)	本体個数 (個)	備考
函館	北海道電力(株) 知内発電所	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	2	2	
函館	北海サルベージ(株)	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	
函館	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	20	2	収納袋10×2
小樽	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	5	1	
小樽	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	30	3	フレコンバック15
室蘭	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	5	1	
室蘭	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	22	3	フレコンバック12
室蘭	海上災害防止センター	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	5	1	海洋産業
苫小牧	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	60	1	
釧路	海上保安庁	SEASWEEPER M-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	
釧路	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	14	3	
留萌	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	10	1	
稚内	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	3	3	
紋別	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	1	1	
網走	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	1	1	1セット
根室	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	7	1	

(4) オイルフェンス展張船

平成19年10月1日現在

担当 部署	船名	機関名	総トン数又 は大きさ (全長×型幅 型深(m))	自航 能力	速力 (ノット)	航行 区域	保有資機材						展張 速度 (m/分)	巻揚 装置	備考	
							オイルフェンス			油処理剤 (L)	油吸着材 (Kg)	油ゲル化剤 (Kg、L)				
							名称	型	長さ (m)							
室蘭	M106	海上保安庁	44	非自航			固型式	B	500					30	有	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
 ◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
 ◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

## (5)オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

平成19年10月1日

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ(m)	型	量(l)	(袋)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)	
函館	函館開発建設部函館港建設事務所	B	80	G	140		M	68			
函館	海上保安庁	B	280	G	342	9	M	129			
函館	海上保安庁	D	300	D	900						
函館	海上保安庁			S	540						
函館	函館開発建設部	B	40	G	30		M	10			
函館	函館市港湾部	B	1,280	G	320		M	289			
函館	北斗市						M	75			消防本部保管
函館	北斗市						R	17			消防本部保管
函館	木古内町						M	17			
函館	松前町						M	51			
函館	長万部町消防本部			G	216		M	85			
函館	八雲町消防本部	B	100	G	120		M	190			
函館	森町消防本部			G	320		M	78			
函館	函館市			G	160		M	30			
函館	南渡島消防事務組合消防本部	B	320	G	25,000						北海道委託管理分
函館	渡島西部広域事務組合消防本部			G	3,708						北海道委託管理分
函館	渡島西部広域事務組合消防本部						M	399			
函館	八雲町漁業協同組合						M	102			
函館	森漁業協同組合	B	200				M	30			
函館	恵山漁業協同組合			G	889		M	665			
函館	福島吉岡漁業協同組合			G	72						
函館	コスモ石油(株)函館物流基地	B	1,620	G	1,404		M	1,721			
函館	出光興産(株)函館油槽所	B	580	G	1,062		M	361			
函館	エクソンモービル石油(株)函館油槽所	D	80	G	2,000		R	40	L	54	
函館	エクソンモービル石油(株)函館油槽所	B	380				M	400			
函館	太平洋石油販売(株)函館支店	B	100	G	288		M	17			
函館	北日本石油(株)函館支店	A	40	G	90		M	20			
函館	株式会社エフケー・ツタイ函館油槽所	A	450	G	348		M	210			
函館	北海道電力(株)知内発電所	B	2,120	G	6,800		M	671	L	1,700	
函館	北海道電力(株)知内発電所	浮沈	670								浮沈式フェンス
函館	北海サルベージ(株)	A	200	G	360		M	510			
函館	北海サルベージ(株)	B	100				F	170			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ(m)	型	量(l)	(袋)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)	
函館	(株)富士サルベージ	A	100	G	540		M	200			
函館	(株)富士サルベージ	B	400								
函館	日本化学飼料(株)	B	100	G	144		M	34			
函館	丸紅エネルギー(株)	A	400	G	1,044		M	112			
函館	函館どつく(株)	B	80	G	180		M	580			
函館	渡島支庁			G	21,500		M	270			スノーラップE
函館	函館市消防本部	A	80	G	1,340		M	387			
函館	戸井漁業協同組合			G	72		M	100			
函館	函館市漁業協同組合						M	30			
函館	上磯町漁業協同組合						R	40			
函館	松前さくら漁業協同組合			G	86		M	12			
函館	道南石油(株)	A	200	G	540		M	105			
函館	協和石油(株)	A	220	G	270		M	75			
函館	小計		10,520		70,825	9		8,299		1,754	
江差	海上保安庁			G	412		M	84			
江差	檜山支庁防災資機材備蓄センター						M	500			木質系2020枚 石化系1500枚
江差	江差町役場(農林水産課)	A	500	G	288						
江差	奥尻町役場(観光交通課)	A	100	G	45		M	10			石化系100枚
江差	檜山広域行政組合江差消防署			G	200		M	10			
江差	檜山広域行政組合乙部消防署			G	72		M	4			
江差	檜山広域行政組合上ノ国消防署						M	10			
江差	檜山広域行政組合奥尻消防署			G	36						
江差	八雲町熊石消防署						M	10			
江差	勇建設(株)熊石作業所			G	36						
江差	小計		600		1,089	0		628		0	
瀬棚	海上保安庁	B	60	G	560		M	50			
瀬棚	函館土木現業所今金出張所	A	80	G	336		M	220			
瀬棚	函館土木現業所今金出張所						R	70			
瀬棚	北海道檜山支庁						M	580			
瀬棚	檜山広域行政組合せたな消防署			G	252		M	20			
瀬棚	檜山広域行政組合大成支署			G	108		M	35			
瀬棚	檜山広域行政組合瀬棚支署			G	126		M	10			
瀬棚	ひやま漁業協同組合大成支所	A	100	G	100						

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ(m)	型	量(l)	(袋)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)	
瀬棚	(有)北清石油			G	54						
瀬棚	(有)佐藤達夫商店			G	72		M	60			
瀬棚	(有)大野吉太郎商店			G	108						
瀬棚	(株)遠藤商店			G	180		M	10			
瀬棚	(株)龍澤商店			G	40		M	20			
瀬棚	小計		240		1,936	0		1,075		0	
小樽	岩内港湾管理者	A	200	G	200		M	100			漁具保管庫
小樽	岩内郡漁業協同組合	A	300	G	180		M	120			
小樽	ツタイ商事(株)	A	300	G	540		M	200			
小樽	島牧漁業協同組合						M	40			
小樽	浜益漁業協同組合			G	60		M	34			
小樽	岩内・寿都地方消防組合			G	698		M	112	P	8	
小樽	積丹漁業協同組合						M	34			
小樽	古平町	A	80	G	500		M	210			
小樽	東しゃこたん漁業協同組合	A	200	G	828		M	224			
小樽	北後志消防組合			G	1,454		M	105	P	356	
小樽	北海道電力(株)泊発電所			G	360		M	130			
小樽	寿都町漁業協同組合			G	54		M	30			
小樽	海上保安庁	B	300	G	1,950	10	M	74			
小樽	海上保安庁			D	1,134						
小樽	小樽市消防本部			G	594		M	20			本部・各支署・出張所
小樽	小樽港湾管理者(小樽市港湾部)	A	260	G	1,242		M	120			色内埠頭倉庫
小樽	新日本石油(株)小樽油槽所	A	300	G	612		M	210			
小樽	北日本石油小樽油槽所	A	300	G	540		M	100			
小樽	六光石油株式会社小樽油槽所	A	300	G	450		M	153			厩岸壁No.1公共バースコンテナ
小樽	新日本海フェリー	A	300	G	396		M	150			
小樽	(株)マリンウェーブ小樽	B	100	G	60		M	25			
小樽	石狩北部地区消防事務組合	A	20	G	1,500		M	263			
小樽	石狩湾新港管理組合	A	200								曳船積載
小樽	石狩湾新港管理組合	B	500								河畔埠頭オイルフェンス巻取り機
小樽	石狩湾新港管理組合	B	620			17	M	85			東資機材庫
小樽	石狩湾新港管理組合	A	60								東資機材庫
小樽	石狩湾新港管理組合			G	576						小型船舶溜機材庫
小樽	石狩湾新港管理組合			G	36						埠頭事務所

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
小樽	余市町	A	100		-		M	50			維持管理課倉庫
小樽	道漁連余市漁組共有燃油タンク施設	A	450	G	520		M	284			
小樽	苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部石狩ターミナ	B	1,620	G	756		M	300			
小樽	小樽開発建設部			G	360		M	70			小樽港湾事務所及び岩内分駐所
小樽	後志支庁						M	410			防災資機材庫
小樽	寿都町役場			G	72		M	20			消防寿都支署
小樽	羊蹄山ろく消防組合消防本部	A	20	G	854		M	35			倶知安消防署・各支署
小樽	泊村漁業協同組合			G	45		M	220			
小樽	盃漁業協同組合	A	20								
小樽	河辺石油株式会社	A	100	G	540		M	50			会社倉庫
小樽	大坂石油株式会社			G	144						色内ss
小樽	栗田工業株式会社札幌支店						M	10			
小樽	小計		6,650		17,255	27		3,988	P	364	
室蘭	海上保安庁	B	500	G	180	70	M	118			
室蘭	海上保安庁			D	1,404		F	171			
室蘭	海上保安庁			S	918						
室蘭	新日本石油精製室蘭製油所	B	2,380	G	11,100		M	6,073			
室蘭	石油連盟	C	3,420								
室蘭	室蘭市消防本部			G	21,800						北海道委託管理分
室蘭	室蘭市消防本部			G	5,940		M	932			
室蘭	室蘭市港湾管理者	B	580	G	432		M	65			
室蘭	北海道胆振支庁			G	46,800						
室蘭	栗林商会港運事業部			G	48		M	20			
室蘭	黒崎播磨室蘭石灰工場	A	300	G	756		M	150			
室蘭	日鐵セメント	A	300	G	396		M	310			
室蘭	日鐵セメント	B	60								
室蘭	(株)エフケー・ツイ室蘭油槽所	A	340	G	756		M	310			
室蘭	新日本製鐵室蘭製鐵所	B	1,080	G	920		M	213			
室蘭	北日本石油室蘭海上事務所	A	200	G	450		M	74			
室蘭	海上災害防止センター 室蘭基地(海洋産業(株))	B	700	G	8,028		M	3,215			
室蘭	室蘭通船			G	180		M	0			
室蘭	室蘭海陸通運	A	180								
室蘭	室蘭マリンサービス			G	100						
室蘭	太平洋石油販売室蘭支店	A	30	G	180		M	122			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)



担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
室蘭	ナラサキ石油マリンサービス	B	40	G	90						
室蘭	日本通運室蘭支店			G	18						
室蘭	室蘭漁業協同組合			G	54						
室蘭	いぶり中央漁業協同組合(虎杖浜本所)	A	160	G	54		M	60			
室蘭	白老町						M	4,300			
室蘭	登別市						M	102			
室蘭	室蘭港湾事務所			G	54		M	30			
室蘭	小計		10,270		100,658	70		16,265		0	
苫小牧	苫東石油備蓄(株)苫小牧事業所	B	1,080	G	1,250		M	500			
苫小牧	北海道石油備蓄(株)北海道事業所	B	2,160	G	6,300		M	2,300	P	150	
苫小牧	北海道石油備蓄(株)北海道事業所								L	255	
苫小牧	出光興産(株)北海道製油所	B	1,080	G	10,500		M	4,200			
苫小牧	海上保安庁	B	300	G	2,268		M	91			
苫小牧	苫小牧市消防本部	B	520	G	20,800		M	236			北海道委託管理分
苫小牧	苫小牧市消防本部	A	800	G	1,500		M	130			
苫小牧	苫小牧市消防本部	B	200								
苫小牧	苫小牧港管理組合	B	2,060	G	10,746	30	M	755	P	380	
苫小牧	北海道パワーエンジニアリング(株)	B	840	G	1,008		M	405			
苫小牧	ジャパンオイルネットワーク(株)苫小牧油槽所	B	540	G	1,123		M	374			
苫小牧	東西オイルターミナル(株)苫小牧油槽所	B	540	G	1,134		M	374			
苫小牧	苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部	B	880	G	1,800		M	1,049			
苫小牧	北海道電力(株)苫東厚真発電所	B	160	G	1,790		M	80	P	113	
苫小牧	北海道曹達(株)苫小牧工場	A	200	G	756		M	310			
苫小牧	日本軽金属(株)苫小牧製造所	B	540	G	490		M	306			
苫小牧	苫港サービス(株)			G	4,000						
苫小牧	北日本曳船(株)			G	4,000						
苫小牧	苫小牧海運(株)			G	11,080		M	100			
苫小牧	水難救済会苫小牧救難所	A	20								
苫小牧	苫小牧地区共同防災組織	B	1,080								
苫小牧	ホクレン苫小牧石油貯蔵施設	B	540	G	1,620		M	160			
苫小牧	海上災害防止センター苫小牧基地(苫小牧海運)	B	900	G	3,000		M	3,216			
苫小牧	苫小牧協和サービス(株)	A	220	G	900		M	310			
苫小牧	苫小牧協和サービス(株)	B	260								
苫小牧	石油資源開発(株)勇払鉱場	A	520	G	90		M	600	P	160	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
苫小牧	有限会社アキ企画			G	2,700	50	M	5,250			油吸着材は苫小牧と札幌に保管
苫小牧	小計		15,440		88,855	80		20,746		1,058	
浦河	海上保安庁			S	324		M	54			
浦河	海上保安庁			G	378						
浦河	北海道日高支庁						M	212			
浦河	日高町	B	30				M	10			
浦河	新ひだか(三石庁舎)			G	18		M	17			
浦河	浦河町	B	200		720		M	68			
浦河	えりも町	A	30				M	102	P	12	
浦河	日高東部消防組合消防本部			G	1,530		M	121			
浦河	日高中部消防組合消防本部			G	1,000		M	136			
浦河	日高西部消防組合消防本部			G	355		M	110			
浦河	日高東部危険物安全協会			G	1,368		M	134			
浦河	日高東部危険物安全協会						O	15			
浦河	室蘭土木現業所浦河出張所	A	128				M	230			
浦河	室蘭土木現業所門別出張所	A	50				M	90			
浦河	ひだか漁業協同組合門別支所						M	60			
浦河	ひだか漁業協同組合新冠支所						M	30			
浦河	ひだか漁業協同組合本所						M	68			
浦河	ひだか漁業協同組合三石支所			G	36		M	51			
浦河	日高中央漁業協同組合荻伏支所			G	162		M	8			
浦河	日高中央漁業協同組合様似支所			G	108		M	150			
浦河	えりも漁業協同組合冬島支所			G	36		M	18			
浦河	えりも漁業協同組合本所			G	126		M	17			
浦河	えりも漁業協同組合庶野支所			G	180		M	85			
浦河	酒井建設(株)	B	100	G	200		M	25			
浦河	谷開発(株)			G	198		M	40			
浦河	早坂組(株)	A	200	G	108		M	40			
浦河	(株)マルセン興業			G	90						
浦河	(株)南組	A	220	G	920		M	315			
浦河	小計		958		7,857	0		2,206		12	
釧路	海上保安庁	B	300	G	810	20	M	222			
釧路	海上保安庁			D	1,080						

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
釧路	海上保安庁			S	720						
釧路	釧路市(港湾管理者)	B	660	G	2,160		M	360			
釧路	釧路市消防本部	B	520	G	24,982						北海道委託管理分
釧路	釧路市消防本部			G			M	450			
釧路	東西オイルターミナル(株)	B	640	G	864		M	419	P	粉末ゲル化 シート200枚	
釧路	出光興産(株)	B	920	G	1,116		M	394			
釧路	ジャパンエナジー(株)	B	640	G	1,254		M	269			
釧路	太平洋石炭販売輸送(株)	A	180	G	660		M	570			
釧路	太平洋石炭販売輸送(株)	B	720								
釧路	ホクレン釧路石油基地	B	540	G	1,188		M	130			
釧路	エクソンモービル石油(有)	B	720	G	540		M	539	L	85	
釧路	釧路工業(株)	A	200	G	560						
釧路	三ツ和運輸(株)	B	250								
釧路	釧路重工業(株)	A	130	G	180						
釧路	厚岸町	A	100	G	36		M	180			
釧路	釧路東部消防組合			G	714						
釧路	厚岸漁業協同組合			G	72						
釧路	(株)五味石油	A	200	G	360		M	75			
釧路	厚岸貝印石油	A	30	G	270		M	100			
釧路	厚岸勝木石油			G	90						
釧路	厚岸湊石油	B	300	G	630			325			
釧路	(株)宮原組	A	100	G	180						
釧路	昆布森漁業協同組合			G	36		M	20			
釧路	釧路町	B	20				M	60			
釧路	白糠漁業協同組合	A	60	G	162		M	160			
釧路	小計		7,230		38,664	20		4,272		85	
広尾	海上保安庁			G	560		M	50			
広尾	南十勝消防組合本部			G	600		M	20			
広尾	東十勝消防事務組合本部	B	20	G	792		M	124			
広尾	十勝港港湾管理者	B	720	G	2,466		M	281		36	
広尾	広尾漁業協同組合	B	360	G	2,950		M	308		45	
広尾	大樹漁業協同組合	B	140								
広尾	大津漁業協同組合	B	60	G	200		M	50			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea (袋)	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)		型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
広尾	日勝シェル石油(株)	B	20	G	340		M	5			
広尾	広尾共同石油(株)	B	20	G	450		M	13			
広尾	勇建設(株)	A	80	G	400		M				
広尾	十勝海運(株)			G	30						
広尾	小計		1,420		8,788	0		851		81	
留萌	海上保安庁	B	300	G	684		M	40			
留萌	海上保安庁			S	180						
留萌	留萌支庁						M	200			
留萌	留萌市	B	500	G	342		M	255			
留萌	留萌港湾建設事務所	B	100	G	54		M	10			
留萌	留萌土木現業所	A	160	G	36		M	300	L	170	
留萌	留萌消防組合消防本部			G	300		M	105			
留萌	北留萌消防組合消防署			G	330		M	1			
留萌	増毛消防本部			G	590		M	35			
留萌	新星マリン漁業協同組合			G	72						
留萌	増毛漁業協同組合	B	160								
留萌	北るもい漁業協同組合	B	100								
留萌	(株)ジャパリエナジー留萌油槽所	B	540	G	1,404		M	100			
留萌	新北光石油(株)留萌支店			G	270		M	60			
留萌	澤井石油商事(株)			G	360		M	1			
留萌	白鳥建設工業(株)			G	75						
留萌	三協建設(株)	B	100	G	90		M	10			
留萌	(株)西村組			G	180		M	30			
留萌	増毛土建(株)	B	100	G	40						
留萌	小計		2,060		5,007	0		1,147			
稚内	海上保安庁	B	300	S	720	41	M	360			
稚内	海上保安庁			D	1,080						
稚内	宗谷支庁						M	300			
稚内	留萌支庁				45		M	160			
稚内	稚内土木現業所	B	20	G	36		M	210			
稚内	稚内市	B	860	G	720		M	432	P	6	
稚内	稚内消防本部						M	53			
稚内	稚内港運(センター契防者)	A	150	G	4,000						
稚内	新日本石油稚内油槽所	A	300	G	540		M	155			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
稚内	出光興産稚内油槽所	A	500	G	948		M	138			
稚内	ジャパンエナジー(株)稚内油槽所	A	360	G	1,314		M	131			
稚内	富士油業稚内営業所	A	300	G	720		M	153			
稚内	エフケーツタイ稚内支店	A	300	G	522		M	180			
稚内	宗谷地方石油業協同組合	A	80	G	360		M	20			
稚内	波間漁業石油部			G	540		M	10			
稚内	太平洋石油販売			G	360		M	20			
稚内	道漁業協同組合連合会稚内支店	B	60	G	120		M	50			
稚内	石塚建設興業						M	5			
稚内	稚内港湾施設			G	540						
稚内	東日本海フェリー			G	126		M	10			
稚内	北留萌消防組合			G	394						
稚内	幌延町						M	44			
稚内	遠別漁業協同組合	A	200								
稚内	天塩町	B	180	G	36		M	36	P	30	
稚内	利尻富士町			G	18						
稚内	鶯泊漁業協同組合			G	100		M	18			
稚内	鬼脇漁業協同組合			G	45						
稚内	利尻町						M	39			
稚内	杓形漁業協同組合			G	54						
稚内	利尻石油	A	40	G	112						
稚内	礼文町	B	200				M	110			
稚内	香深漁業協同組合			G	135		M	10			
稚内	船泊漁業協同組合			G	72		M	30			
稚内	南宗谷消防組合						M	25	P	20	
稚内	枝幸漁業協同組合	B	200				M	22			
稚内	猿払村	B	200	G	900		M	59			
稚内	猿払村漁業協同組合	A	200				M	57			
稚内	小計		4,450		14,557	41		2,837		56	
紋別	海上保安庁	B	360	G	36	40	M	65			
紋別	海上保安庁			D	864		F	134			
紋別	海上保安庁			S	324						
紋別	東海石油(株)	A	200	G	306		M	170			
紋別	(株)丸三岩倉商店			G	144		M	8			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスネア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
紋別	土木現業所紋別出張所	B	80				M	680			
紋別	紋別漁業協同組合						M	40			
紋別	興部町						M	10			
紋別	遠軽地区広域組合消防本部			G	2,353		M	295			
紋別	土木現業所遠軽出張所			G	36						
紋別	北日本石油(株)紋別支店	A	400	G	180		M	300			
紋別	太平洋石油販売(株)	D	300	G	486		M	125			
紋別	沙留漁業組合			G	600		M	18			
紋別	紋別地区消防組合			G	192		M	23			
紋別	(株)西村組	A	200	G	200		M	100			
紋別	湧別漁業協同組合						M	24			
紋別	遠軽地区広域組合湧別支署			G	180		M	19			
紋別	紋別市港湾管理事務所			G	270		M	525			可搬型フェンス400m
紋別	紋別市	A	400	G	720		M	455			
紋別	(株)藤共工業	D	160	G	16		M	50			
紋別	雄武漁業協同組合	F	210				M	24			
紋別	土木現業所興部出張所	B	20	G	276		M	109			
紋別	浜田タクホート(株)			G	100		M	150			
紋別	雄武町				162		M	26			
紋別	小計		2,330		7,445	40		3,350		0	
網走	網走支庁						M	515			
網走	網走市	A	240	G	1,290		M	940			
		B	400								
網走	網走地区消防組合消防本部			G	1,498		M	47			
網走	斜里地区消防組合消防本部	A	180	G	828		M	487			
網走	遠軽地区消防組合消防本部			G	1,439		M	240		20	
網走	北見地区消防組合消防本部	A	40	G	2,950		M	27			
網走	網走開発建設部網走港湾事務所	B	30	G	54		M	71			
網走	網走土木現業所事業課	B	80				M	300			
網走	海上保安庁	D	60	G	540	40	F	203			ブイスイープ
網走	航空自衛隊第28警戒隊			G	433		M	707	L	474	
網走	網走漁業協同組合			G	162		M	180			
網走	佐呂間漁業協同組合			G	18		M	14	P	17	
網走	斜里第1漁業協同組合	A	80	G	200		M	185			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスネア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
網走	常呂漁業協同組合			G	36		M	518			
網走	外口漁業協同組合	A	100	G	90		M	200			
網走	出光興産(株)網走油槽所	B	400	G	360		M	300			
網走	島田建設(株)			G	40		M	10			
網走	(株)木下鉄工所			G	20		M	10			
網走	小計		1,610		9,958	40		4,954		511	
根室	海上保安庁			G	306	7	M	135		119	花咲分室を含む
根室	海上保安庁			S	522						花咲分室を含む
根室	根室支庁						R	620			
根室	根室市	A	250	G	270						
根室	根室市消防本部			G	705					20	
根室	根室漁業協同組合	A	30				M	30			
根室	歯舞漁業協同組合	B	300	G	378		M	150			
根室	根室石油(株)	A	340	G	558		M	225			
根室	(株)ヒサン	A	300	G	660		M	252			
根室	太平洋石油販売(株)	A	300	G	324		M	107			
根室	渡辺建設(株)			G	144		M	34			
根室	真壁建設(株)			G	180		M	30			
根室	道東建設(株)	A	60								
根室	北海道漁業協同組合連合会花咲油槽所	A	360	G	792		M	286			
根室	別海消防署			G	180		M	60			
根室	野付漁業協同組合	A	200	G	36						
根室	小計		2,140		5,055	7		1,929		139	
羅臼	海上保安庁			S	450		M	70			
羅臼	羅臼漁業協同組合	A	300	G	270		M	156			
羅臼	標津消防署			G	36						
羅臼	羅臼アポロ石油(株)			G	180		M	26			
羅臼	尾田建設(株)	A	40				M	5			
羅臼	小針土建(株)	A	320	G	240		M	20			
羅臼	小計		660		1,176	0		277		0	
合計			66,578		379,125	334		72,822		4,060	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

## (6) 作業船

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
函館	北海道開発局 函館開発建設部 函館港建設事務所	みずなぎ	19	27.1	限定 沿海	2				監督測量船
函館	出光興産(株) 函館油槽所	函光丸	4.3	6.8	沿海	6				
函館	北海サルベージ(株)	はやぶさ	8.76	8	平水	14				
函館	(株)富士サルベージ	第1新竜丸	19.8	10	沿海	1				
函館	(株)富士サルベージ	第2新竜丸	14	10	限定 沿海	1				
函館	(株)富士サルベージ	第3新竜丸	13	10	限定 沿海	1				
函館	(株)富士サルベージ	第7新竜丸	14	10	沿海	1				
函館	(株)富士サルベージ	第8新竜丸	14	10	限定 沿海	1				
函館	(株)富士サルベージ	第11新竜丸	12	10	沿海	1				
函館	(株)富士サルベージ	第12新竜丸	18	10	限定 沿海	1				
函館	コスモ石油(株)	こすも丸	1.3	17.2	沿海					オイルフェンスは基地保管
函館	道南石油(株)	2号カクサ	94	8	平水	2				
函館	道南石油(株)	10号カクサ	94	8	平水	2				
江差	(株)宏栄建設	起重機船 ひやま	1700			6				210トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	押船 えさし	19	7	沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	起重機船 21光林号	400			5				100トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	曳船 7南天丸	19.9	10	限定 沿海	2				



担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
江差	(株)宏栄建設	起重機船 8宏栄号	1300			5				125トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	起重機船 2あけぼの号	400			5				85トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	押船 17宏栄丸	19	9	沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	曳船 10あけぼの丸	15	10	限定 沿海	5				
江差	(株)宏栄建設	曳船 18長崎丸	19	10	沿海 A2	2				
江差	(株)宏栄建設	潜水士船 拓海丸	4	8	限定 沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	潜水士船 5宏栄丸	8	9	限定 沿海	4				
江差	(株)宏栄建設	台船 N01	300							25.7×10.7×2.1m
江差	(株)宏栄建設	台船 N02	300							24×10×2.1m
江差	(株)宏栄建設	起重機船 ひやま	1700			6				210トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	押船 えさし	19	7	沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	起重機船 58宏栄号	1300			5				125トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	押船 7南天丸	19.9	10	限定 沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	起重機船 8宏栄号	1300			5				125トン吊起重機船
江差	(株)宏栄建設	押船 17宏栄丸	19	9	沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	曳船 18むつ丸	98	10	沿海 A2	5				
江差	(株)宏栄建設	曳船 7宏栄丸	19.25	8	限定 沿海	2				
江差	(株)宏栄建設	曳船 しんわ	16	10	限定 沿海	2				

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
江差	㈱宏栄建設	潜水士船 5宏栄丸	8	9	限定 沿海	4				
江差	㈱宏栄建設	台船 N01	300							25.7×10.7×2.1m
江差	㈱宏栄建設	台船 N02	300							24×10×2.1m
室蘭	新日本石油精製㈱室蘭製油所	ほろもえ	4.84	12.5	沿海	12 (作業員)				オイルフェンス展張用
室蘭	新日本製鐵㈱室蘭製鐵所	宝生	13	10	限定 沿海	2				オイルフェンス展張用
室蘭	室蘭通船㈱	美代丸	8.5	10.2	限定 沿海	14				
苫小牧	東西オイルターミナル㈱苫小牧油槽所	コスモ丸	5	12	限定 沿海	5				
苫小牧	北海道石油共同備蓄㈱北海道事業所	静川丸	19	13.5	限定 沿海	15				
苫小牧	苫東石油備蓄㈱苫小牧事業所	さくら	50	10	限定 沿海	4				
苫小牧	ジャパンオイルネットワーク㈱苫小牧油槽所	かいゆう丸	1.3	8	限定 沿海	6				
浦河	谷開発㈱	第38成徳丸	19	8	沿海	1				
浦河	谷開発㈱	第45成徳丸	19	8	沿海	1				
浦河	谷開発㈱	第21成徳丸	17	8	限定 沿海	1				
浦河	酒井建設㈱	第3義経丸	16	10	限定 沿海	1				
浦河	酒井建設㈱	第5義経丸	19	8	沿海	1				
浦河	酒井建設㈱	第6義経丸	19	10	沿海	1				
浦河	酒井建設㈱	第7義経丸	19	10	沿海	1				
浦河	酒井建設㈱	第8義経丸	19	10	沿海	1				

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
浦河	(株)南組	第18勢至丸	19	11	沿海	2				
浦河	(株)南組	第28勢至丸	4.9	10	沿海	1				
浦河	(株)南組	第58勢至丸	16	11	沿海	1				
浦河	(株)南組	あぼい2号	4.9	9	沿海	1				
浦河	(株)南組	あぼい3号	4.9	11	沿海	1				
浦河	(株)早坂組	第18力丸	19	10	限定 沿海	3				
釧路	協立海上運輸(株)	かく丸	7.9	10.2	限定 沿海	3				
釧路	協立海上運輸(株)	ひろ丸	8.5	10.7	限定 沿海	3				
釧路	協立海上運輸(株)	きょう丸	10.31	8	平水	3				
釧路	(株)宮原組	第35建勝丸	19	5	沿海	5				
釧路	(株)宮原組	第15建勝丸	13	8	平水	2				
釧路	中野通船(株)	北新丸	8	8	平水	2				最大搭載人員22名
釧路	釧石工業(株)	第5釧石丸	19	10	限定 沿海	5				
釧路	釧石工業(株)	第31釧石丸	4.2	9.3	限定 沿海	3				その他の定員7名
釧路	釧石工業(株)	第11釧石丸	3.5	8	限定 沿海	1				その他の定員10名
釧路	釧石工業(株)	第20釧石丸	19	12	沿海	3				その他の定員3名
釧路	釧石工業(株)	若潮丸	18	8	沿海	2				その他の定員10名
釧路	釧石工業(株)	第2若潮丸	13	11	沿海	1				その他の定員12名

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
釧路	釧路重工業(株)	第5重工丸	11	8	限定 沿海	3				
留萌	堀松建設工業(株)	第17幹丸	19	10	限定 沿海	2	なし			
留萌	白鳥建設工業(株)	第一白鳥丸	19	10	限定 沿海	1	なし			
留萌	三協建設(株)	第11三協丸	34	10	限定 沿海	4	なし			
留萌	三協建設(株)	第5三協丸	17	10	限定 沿海	3	なし			
留萌	三協建設(株)	第22三協丸	14	10	限定 沿海	2	なし			
留萌	萌州建設(株)	龍虎丸	15	10	限定 沿海	2	なし			
留萌	萌州建設(株)	第8龍虎丸	19	10	限定 沿海	1	なし			
留萌	(株)西村組	第一天雄丸	19	10	限定 沿海	3	なし			
留萌	(株)西村組	第二天雄丸	19	10	限定 沿海	3	なし			
留萌	増毛土建(株)	第21さざなみ丸	5	10	限定 沿海	1				
留萌	増毛土建(株)	第18さざなみ丸	5	10	限定 沿海	1				
留萌	増毛土建(株)	第27さざなみ丸	5	10	限定 沿海	2				
留萌	増毛土建(株)	第28さざなみ丸	5	10	限定 沿海	1				
留萌	ハラダ工業(株)	第3喜久丸	13	10	限定 沿海	5				
稚内	稚内港運	港運丸	16	10	限定 沿海	12				
稚内	(株)中田組	北洋丸	19	10	沿海	10				
稚内	(株)中田組	千歳丸	19	10	限定 沿海	6				

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
稚内	(株)中田組	第18元丸	98	12	沿海	8				
稚内	安田建設(株)	海王丸	47	12	限定 沿海	5				
稚内	稚内開発建設部	こまどり	19	20	限定 沿海	10				
稚内	宗谷漁業協同組合	日の出丸	14	15	小型第1 種丙	10				
稚内	宗谷地方石油業協同組合	第8やまさん丸	96	10	平水	3				
稚内	宗谷地方石油業協同組合	第2寿久丸	50	10	平水	4				
稚内	宗谷地方石油業協同組合	第25寿久丸	116	10	平水	3				
稚内	宗谷地方石油業協同組合	第38宝油丸	50	10	平水	3				
根室	根室警察署	のさっぶ	16	25	沿海	13				警備艇
根室	落石漁業協同組合	わかしお丸	4.23	12	限定 沿海	12				管理指導船
根室	落石漁業協同組合	おちいし	4.9	29	沿海	14				管理指導船
根室	根室漁業協同組合	第1ねむろ丸	13	15	沿海	12				管理指導船
根室	根室漁業協同組合	第13ねむろ丸	0.5	20	沿海	5				管理指導船
根室	根室漁業協同組合	豊隆丸	2	25	沿海	12				管理指導船
根室	根室漁業協同組合	第18ねむろ丸	0.9	20	沿海	7				管理指導船
根室	歯舞漁業協同組合	第15はぼまい丸	9.7	25	沿海	7				管理指導船
根室	根室湾中部漁業協同組合	第3海光丸	4.9	25	沿海	3				管理指導船
根室	島谷潜水マリナービズ	第8恵祥丸	5	15	沿海	6				作業船

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗 組 員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
根室	島谷潜水マリンサービス	第18恵祥丸	5	11	沿海	7				作業船
根室	島谷潜水マリンサービス	第5恵祥丸	5	7	沿海	6				潜水作業船
根室	真壁建設(株)	第15まかべ丸	3.7	8	沿海	10				作業船
根室	道東建設(株)	7号正宝丸	15.67	8	沿海	14				作業船
根室	道東建設(株)	第25福德丸	11.49	8	沿海	7				作業船
根室	道東潜水(株)	第12福德丸	5	8	沿海	12				作業船
根室	道東潜水(株)	第20福德丸	5	8	沿海	7				作業船
根室	道東建設(株)	第35福德丸	12	8	沿海	12				作業船
根室	道東建設(株)	第38福德丸	14	7	沿海	15				作業船
根室	根室造船(株)	第55宝誉丸	19	10	沿海	8				作業船
根室	野付漁業協同組合	のつけ	19	24	沿海	20				管理指導船
根室	別海漁業協同組合	第8やえしお	9.7	15	沿海	7				管理指導船
羅臼	羅臼漁業協同組合	第三らうす	14	15	沿海	3				小型兼用船
羅臼	羅臼漁業協同組合	第五十八らうす丸	1.7	23	沿海	1				小型兼用船
羅臼	尾田建設(株)	順風丸	19.03	8	沿海	3				作業船
羅臼	尾田建設(株)	第二尾田建設	19.4	10	沿海	3				作業船

## (7) タグボート

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
函館	北海道電力(株)知内発電所	ほっこう	140	11	沿海	8		2000×1		
函館	(株)富士サルベージ	第2新徳丸	84.1	10	沿海	3				
函館	函館ポートサービス(株)	さくら丸	199.9	12.6	沿海	5				
函館	函館ポートサービス(株)	あさしお	199.7	13.4	沿海	5	3600×1	3600×1		
函館	函館ポートサービス(株)	きよすみ	225	14.2	沿海	5	3000×1	3000×1		ユニゾールL原液5400リットル
函館	函館ポートサービス(株)	ともえ	166	13.8	沿海	6	2000×2	2000×2		
函館	函館ポートサービス(株)	楓丸	199.7	11	平水	4	1000×1	1000×1		
小樽	小樽港湾管理者	たていわ丸	194	14	限定 沿海	7	1000×1			
小樽	石狩湾新港サービス(株)	かむい	171	14	限定 沿海	7	4000×1			
室蘭	海洋産業(株)	摩周丸	169	14	沿海	5	8000×1	8000×1		
室蘭	海洋産業(株)	とうあ	243	14	沿海	5	6000×1	6000×1	40	
室蘭	室蘭通船(株)	はやて	167	14.5	沿海	8	8000×1	8000×1		
室蘭	室蘭通船(株)	たくみ	199	14.7	沿海	8	8000×1	8000×1		
室蘭	室蘭マリンサービス(株)	あぜりあ	225	14.7	沿海	5	17000×1	13000×1		

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
室蘭	室蘭マリンサービス(株)	おーきつど	167	14	沿海	5	8000×1	8000×1		
苫小牧	苫港サービス	苫小牧丸	199	14.6	沿海	5	4000×1	4000×1 10000		
苫小牧	苫港サービス	青葉丸	169	14	限定 沿海	5	4000×1	4000×1 10000		
苫小牧	苫港サービス	勇払丸	170	14	沿海	5	4000×1	4000×1 10000		
苫小牧	苫小牧海運(株)	北斗丸	234	15.2	沿海	5	4000×2	4000×2 9600		
苫小牧	苫小牧海運(株)	北海丸	164	13.8	沿海	5	4000×2	4000×2 12600		
苫小牧	苫小牧海運(株)	北洋丸	164	14	限定 沿海	5	3000×2	3000×2 4610		
苫小牧	苫小牧海運(株)	北星丸	79	12	限定 沿海	3	1000×1			
苫小牧	北日本曳船	そうや丸	216	13.8	沿海	8	3000×1	3000×1 3600		
苫小牧	北日本曳船	つがる丸	192	15	沿海	6	3000×1	3000×1 3600		
釧路	釧路タグボート	末広丸	168	13.5	平水	4				旅客4名 その他2名
釧路	釧路タグボート	千歳丸	166	13.5	沿海	6	4000×1	4000×1 4000		旅客定員12名
釧路	釧路タグボート	幸丸	153	13	平水	6				旅客定員12名
広尾	十勝ハーバータグボート(株)	第2広尾丸	197	12	沿海	3				
留萌	留萌市	隆萌丸	167	13	平水	6	2000×1			



担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
稚内	稚内港運	光	165	13	沿海	6	2000×2	保有量(8000)		
根室	渡辺建設工業(株)	第18寿丸	19	10	沿海	6				押船
根室	真壁建設(株)	第5釧洋丸	13	10	沿海	14				作業船兼引船
根室	真壁建設(株)	第11釧洋丸	19	10	沿海	6				押船兼作業船
羅臼	小針建設(株)	第18小針丸	19	8	沿海	6				押船兼作業船

(8) 集油船(集油タンク容量10KL未満のものを除く。)

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	集油タンク容量 (KL)	備考
根室	根室石油(株)	第18根油丸	69	7	平水	3	110	油槽船
根室	根室石油(株)	第36根油丸	62	6	平水	3	80	油槽船
根室	(株)ヒシヤ	6号菱三丸	50	8	平水	3	130	油槽船
根室	(株)ヒシヤ	5号菱三丸	35	8	平水	3	120	油槽船
根室	太平洋石油販売(株) 根室支店	第3宝油丸	87	7	平水	6	190	油槽船
根室	太平洋石油販売(株) 根室支店	第28宝油丸	75	9.5	平水	6	250	油槽船

## (9) グラブ船、ガット船等

平成19年10月1日現在

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
函館	函館	(株)富士サルベージ	第5新高丸	起重機船	654	自航	沿海	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第3新高丸	起重機船	499	自航	沿海	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第2テトラ丸	起重機船	499	自航	沿海	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第1新竜号	起重機船	432	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第2新竜号	起重機船	432	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第7新高号	起重機船	317	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第10新高丸	起重機船	395	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第5森和号	クレーン付台船	357	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	第3新竜号	クレーン付台船	536	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	森和号	グラブ船	851	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	ガットハーブ1号	グラブ船	518	非自航	-	
函館	函館	(株)富士サルベージ	ガットハーブ3号	グラブ船	518	非自航	-	
函館	森港	(株)河野組	第5河野丸	グラブ兼起重機船	1000	非自航	-	
函館	函館	(株)河野組	第8河野丸	グラブ兼起重機船	498	自航	-	
函館	函館	(株)河野組	第108河野丸	グラブ兼起重機船	2000	非自航	-	
函館	函館	(株)河野組	第118河野丸	グラブ兼起重機船	2500	非自航	-	

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
函館	函館	(株)河野組	第128河野丸	ｸﾞﾗﾌ 兼起重機船	1800	非自航	-	
函館	松前	(株)菅原組	第5すがわら号	ｸﾚﾝ付台船	500積台船	非自航	-	
函館	松前	(株)菅原組	第7すがわら号	ｸﾚﾝ付台船	1000	自航	-	
函館	松前	(株)菅原組	第8すがわら号	ｸﾚﾝ付台船	1000	自航	-	
苫小牧	苫小牧西港	岩倉建設	北斗号	起重機船	720	非自航	-	
苫小牧	苫小牧西港	(株)三洋建設	第2神洋号	起重機船	684	非自航	-	
苫小牧	苫小牧西港	栄臨建設	翔栄号	起重機船	966	自航	-	
苫小牧	苫小牧西港	海斗工業	はまなす	起重機船		非自航	-	
苫小牧	苫小牧西港	海斗工業	たいせつ	起重機船	1220	非自航	-	
釧路	釧路港	釧石工業(株)	秀栄号	ｸﾚﾝ船	2300	非自航		非自航 吊り能力250ﾄﾝ
釧路	釧路港	釧石工業(株)	第10釧石号	起重機船	2000	非自航	-	ｸﾞﾗﾌ 浚渫船兼用 吊り能力150ﾄﾝ
釧路	釧路港	(株)濱谷建設	協和18号	起重機船	2,000	非自航		吊り能力150ﾄﾝ
釧路	釧路港	(株)濱谷建設	協和8号	起重機船	1,000	非自航		吊り能力65ﾄﾝ
釧路	釧路港	(株)濱谷建設	翔洋号	起重機船	2,000	非自航		吊り能力400ﾄﾝ
釧路	釧路港	村井建設(株)	翔栄号	起重機船	2,000	非自航		吊り能力250ﾄﾝ
釧路	釧路港	(株)葵建設	第3葵号	起重機船	2,000	非自航		吊り能力300ﾄﾝ

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
釧路	釧路港	(株)葵建設	第7葵号	クレーン付台船	1,000	非自航		吊り能力100トン
釧路	釧路港	白崎建設(株)	北東丸	起重機船	1,000	非自航		吊り能力150トン
釧路	釧路港	道東建設(株)	道東7号	クレーン付台船	600	非自航		吊り能力50トン
釧路	釧路港	道東建設(株)	道東8号	クレーン付台船	700	非自航		吊り能力90トン
釧路	釧路港	道東建設(株)	道東28号	起重機船	1,000	非自航		吊り能力100トン
釧路	釧路港	(株)宮原組	第10翔龍	クレーン付台船	1,000	非自航		吊り能力160トン
釧路	釧路港	(株)宮原組	第5翔龍	クレーン付台船	700	非自航		吊り能力80トン
留萌	留萌港	堀松建設工業	暑寒2号	クラブ船	350	非自航	-	
留萌	留萌港	白鳥建設工業(株)	白鳥8号	クレーン付台船	600	非自航	-	
留萌	留萌港	三協建設(株)	第30三協号	クレーン付台船	600	非自航	-	
留萌	留萌港	萌州建設(株)	龍虎NO.1	クレーン付台船	500	非自航	-	
留萌	留萌港	増毛土建(株)	501号台船	クレーン付台船	450	非自航	-	
稚内	鴛泊	(株)中田組	第8中田号	クレーン付台船	410	非自航	-	
稚内	杓形	(株)中田組	第7中田号	クラブ船	1030	非自航	-	
稚内	鬼脇	(株)中田組	第10中田号	バックホウ船	460	非自航	-	
稚内	杓形	(株)中田組	第11中田号	クラブ船	1400	非自航	-	

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
稚内	稚内	坂本建設(株)	坂建203号	ｸﾞﾗﾌﾞ 船	756	非自航	-	
稚内	稚内	坂本建設(株)	坂建201号	ｸﾞﾗﾌﾞ 船	432	非自航	-	
稚内	稚内	坂本建設(株)	坂建112号	ｸﾚﾝ付台船	395	非自航	-	
稚内	稚内	坂本建設(株)	坂建110号	ｸﾚﾝ付台船	231	非自航	-	
稚内	稚内	坂本建設(株)	坂建108号	ｸﾚﾝ付台船	285	非自航	-	
稚内	稚内	坂本建設(株)	坂建105号	ｸﾚﾝ付台船	312	非自航	-	
稚内	稚内	石塚建設工業(株)	第18和丸	起重機船	600	非自航	-	
稚内	利尻	安田建設(株)	第11安田号	起重機船	123	非自航	-	
稚内	浜鬼志別	安田建設(株)	第18安田号	起重機船	100	非自航	-	
稚内	枝幸	安田建設(株)	第12安田号	ｸﾚﾝ付台船	80	非自航	-	
稚内	枝幸	安田建設(株)	第3安田号	ｸﾚﾝ付台船	50	非自航	-	
稚内	稚内	藤建設(株)	ふじFC-12	ｸﾞﾗﾌﾞ 船	600	非自航	-	
稚内	稚内	藤建設(株)	ふじFC-12	起重機船	858	非自航	-	
稚内	頓別	藤建設(株)	第21丹羽号	ｸﾞﾗﾌﾞ 船	570	非自航	-	
稚内	頓別	藤建設(株)	第22丹羽号	ｸﾞﾗﾌﾞ 船	420	非自航	-	
稚内	頓別	藤建設(株)	第38丹羽号	ｸﾞﾗﾌﾞ 船	760	非自航	-	

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
稚内	頓別	藤建設(株)	第10丹羽号	バックホリ船	280	非自航	-	
稚内	頓別	藤建設(株)	第28丹羽号	バックホリ船	280	非自航	-	
紋別	紋別	(株)西村組	第10西村号	クレーン船	1400	非自航	-	
紋別	紋別	(株)藤共工業	藤共7号	クレーン船	1800	非自航	-	
紋別	沙留	(株)藤共工業	藤共3号	クレーン船	700	非自航	-	
紋別	沙留	(株)藤共工業	藤共15号	クレーン船	1000	非自航	-	スハット付
網走	網走	島田建設(株)	しまだ6号	クレーン船	600	非自航	-	
網走	網走	島田建設(株)	しまだ41号	多目的作業船		非自航	-	スハット付
網走	網走	島田建設(株)	しまだ45号	多目的作業船		非自航	-	スハット付
網走	網走	島田建設(株)	しまだ53号	クレーン船		非自航	-	
根室	花咲港	真壁建設(株)	真壁・海皇	起重機船	900	非自航	-	正面吊能力120t クレーン容量4.0m <sup>3</sup>
根室	花咲港	真壁建設(株)	真壁20号	台船	600	非自航	-	L×B×D 30m×12m×2.5m
根室	花咲港	真壁建設(株)	真壁30号	台船	600	非自航	-	L×B×D 30m×12m×2.5m
根室	花咲港	渡辺建設工業(株)	第18花咲号	起重機船	900	自航	-	吊上能力160t
羅臼	羅臼	尾田建設(株)	百寿号	起重機船	330	非自航	-	70 t 吊り
羅臼	羅臼	尾田建設(株)		台船		非自航	-	L×B×D 33×12×2.4

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
羅臼	羅臼	尾田建設㈱		台船		非自航	-	L×B×D 33×12×2.4
羅臼	標津	小針土建㈱	第2こはり号	起重機船兼クレーン船	996	非自航	-	160t吊り



## (10) タンクローリー車

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
江差	三洋石油	4.0	1	4.0	重油
江差	三洋石油	3.0	2	6.0	灯油・軽油
江差	江差日石	4.0	1	4.0	重油
江差	江差日石	3.0	1	3.0	灯油・軽油
江差	前側石油	4.0	2	8.0	重油1、灯油1
江差	前側石油	3.0	1	3.0	灯油・軽油
小樽	(株)興和産業	3.5	2	7.0	
室蘭	新日本石油精製(株)室蘭製油所	12.0	1	12.0	
羅臼	羅臼アポロ石油	4.0	1	4.0	

## (11) 強力吸引車、バキュームカー

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
小樽	株興和産業	バキューム	4.0	1	4.0	
室蘭	新日本石油精製株室蘭製油所	バキューム	4.0	1	4.0	
苫小牧	C & R	バキューム	8.0	1	8.0	
苫小牧	早来工営	バキューム	10.0	4	40.0	
留萌	(有)環境衛生サービス	バキューム	4.0	1	4.0	
留萌	(有)環境衛生サービス	特殊吸引車	5.0	1	5.0	
留萌	(有)北日本環境整備センター	バキューム	3.0	1	3.0	
留萌	(有)北日本環境整備センター	特殊吸引車	2.6	1	2.6	
留萌	(有)北日本環境整備センター	特殊吸引車	4.7	1	4.7	
留萌	(有)北日本環境整備センター	特殊吸引車	6.9	1	6.9	

## (12) 廃油等処理施設

平成19年10月1日現在

担当部署	事業者名	所在	対象船舶	係留施設		廃油の種類	処理能力 (KL/h)	焼却設備	備考
				棧橋延長(m)	能力				
小樽	(株)テクノ (銭函事業所)	小樽市銭函3丁目515番地29号	—	—	—	廃油一般	$\frac{1 \text{ k l}}{1 \text{ 立米}} / 1 \text{ h}$	無し	沈殿処理
小樽	(株)テクノ (石狩リサイクルセンター)	石狩新港南3丁目703番地9号	—	—	—	廃油一般	$\frac{1 \text{ k l}}{1 \text{ 立米}} / 1 \text{ h}$	無し	沈殿処理
小樽	(株)リブワーク	北海道石狩市新港中央3丁目750番地3	—	—	—	廃油一般	$\frac{\text{約}0.3 \text{ k l}}{0.217 \text{ 立米}} / 1 \text{ h}$	有	油水分離処理 最終処理(状態が良ければ焼却)
室蘭	新日本石油精製(株) 室蘭製油所	室蘭市陣屋町 H-1	59,200DWT	240	35,600GT	ビルジ、水ハラスト、タンク 洗浄水	H-1～H-5 合計200		
室蘭	新日本石油精製(株) 室蘭製油所	室蘭市陣屋町 H-2	6,600DWT	110	4,286GT	ビルジ、水ハラスト、タンク 洗浄水	H-1～H-5 合計200		
室蘭	新日本石油精製(株) 室蘭製油所	室蘭市陣屋町 H-3	5,900DWT	106	3,600GT	ビルジ、水ハラスト、タンク 洗浄水	H-1～H-5 合計200		
室蘭	新日本石油精製(株) 室蘭製油所	室蘭市陣屋町 H-4	3,000DWT	86	1,600GT	ビルジ、水ハラスト、タンク 洗浄水	H-1～H-5 合計200		
室蘭	新日本石油精製(株) 室蘭製油所	室蘭市陣屋町 H-5	1,300DWT	72	1,100GT	ビルジ、水ハラスト、タンク 洗浄水	H-1～H-5 合計200		
苫小牧	C&R	苫小牧市新開町4-2-7				ビルジ、コレクト、スラッジ	10	有	200%タンク 8基
苫小牧	出光興産(株) 北海道製油所	苫小牧市真砂町25-1	6,000DWT	ドルフィン	6,000DWT	ビルジ、水ハラスト、コレクト オイル	50KL	無	油水処理
苫小牧	出光興産(株) 北海道製油所	苫小牧市真砂町25-2	6,000DWT	ドルフィン	6,000DWT	ビルジ、水ハラスト、コレクト オイル	250t	無	排水処理
釧路	日本油設メンテナンス	釧路郡釧路町木場3-3	漁船			廃油一般	1t	無	中間処理業者
留萌	空知興産(株)	滝川市新町6丁目3-20				廃油	0.2	有	焼却処分

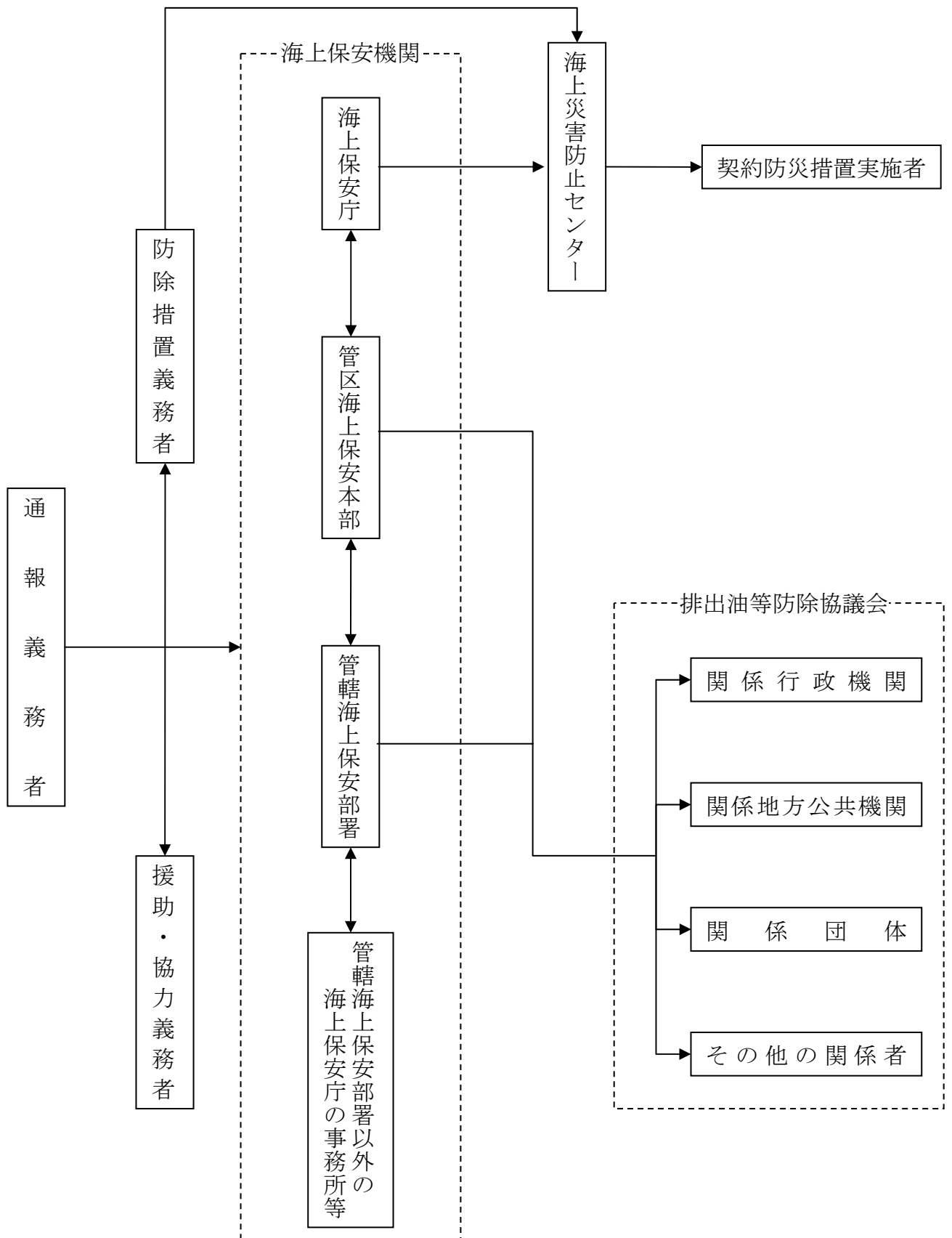
## (13) その他

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	器材名	性能等
函館	函館航空基地	油処理剤空中散布装置	TC-3 MK-II ×1 タンク容量：最大910L
函館	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
函館	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
小樽	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
小樽	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
室蘭	石油連盟	回収油貯蔵用仮設タンク	ファスタンク(fast Engineering) ×6 貯蔵能力：5KL
室蘭	石油連盟	回収油貯蔵用仮設タンク	ファスタンク(fast Engineering) ×24 貯蔵能力：10KL
室蘭	石油連盟	回収油ハッチ	ランサーハッチ B25(Lancer) ×1 貯蔵能力：25KL
室蘭	石油連盟	回収油ハッチ	ランサーハッチ B100(Lancer) ×2 貯蔵能力：100KL
室蘭	石油連盟	オイルハック	オイルハック 50(UNITOR) ×1 貯油能力：50KL
室蘭	石油連盟	油移送装置	DOP-250型(Ro-Clean Desmi) ×1 最大移送能力：100KL/h
室蘭	石油連盟	ビームクリーナー	PowerVac(Vikoma) ×4 回収能力：約30KL/h
室蘭	石油連盟	油移送装置	DOP-250型(Ro-Clean Desmi) ×1 最大移送能力：100KL/h
室蘭	石油連盟	油水分離器	WQPS-010(国産) ×2 回収能力：10KL/h
室蘭	石油連盟	可搬式照明器具	(400W耐圧防爆型水銀灯2灯、電源ケーブル50m×2本、発電機×1等) ×2

担当部署	機関名	器材名	性能等
室蘭	石油連盟	ビッチクリーナー	MINI VAC SYSTEM (Vikoma) ×2 回収能力：12KL/h
室蘭	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネクス) ×3
室蘭	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
苫小牧	苫東石油備蓄(株)苫小牧事業所	ビッチクリーナー	PowerVac (Vikoma) ×2 回収能力：約30KL/h
釧路	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネクス) ×1
釧路	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
稚内	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネクス) ×1
稚内	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
紋別	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネクス) ×2
江差	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1

資料 2 2 - 1 連絡系統図



## 資料 2 2 - 2 関係機関の連絡先

平成19年10月31日現在

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
<b>海上保安機関</b>			
海上保安庁	第一管区海上保安本部	0134-27-0118	0134-27-6172
海上保安庁	函館海上保安部	0138-42-1118	同 左
海上保安庁	江差海上保安署	0139-52-5118	0139-52-4999
海上保安庁	瀬棚海上保安署	0137-87-2634	同 左
海上保安庁	小樽海上保安部	0134-27-6166	同 左
海上保安庁	室蘭海上保安部	0143-23-0118	同 左
海上保安庁	苫小牧海上保安署	0144-33-0118	同 左
海上保安庁	浦河海上保安署	0146-22-9118	同 左
海上保安庁	釧路海上保安部	0154-22-0118	同 左
海上保安庁	広尾海上保安署	01558-2-0118	同 左
海上保安庁	留萌海上保安部	0164-42-9118	同 左
海上保安庁	稚内海上保安部	0162-22-0118	同 左
海上保安庁	紋別海上保安部	0158-23-0118	同 左
海上保安庁	網走海上保安署	0152-44-9118	同 左
海上保安庁	根室海上保安部	0153-24-3118	同 左
海上保安庁	花咲分室	0153-25-4012	同 左
海上保安庁	羅臼海上保安署	0153-87-2274	同 左
海上保安庁	函館航空基地	0138-58-3515	同 左
海上保安庁	釧路航空基地	0154-57-4118	同 左
海上保安庁	千歳航空基地	0123-23-9118	同 左
海上保安庁	十勝太ロラン航路標識事務所	015-576-4919	
関係行政機関	北海道開発局	011-709-2311(5624)	090-9529-5088
関係地方公共団体	北海道	011-204-5008	011-231-3398
関係地方公共団体	北海道警察本部	011-251-0110(3525)	011-251-0110
関係行政機関	陸上自衛隊	011-511-7116(2256)	011-511-7116(2574)
<b>渡島沿岸大量流出油災害対策協議会</b>			
海上保安庁	函館海上保安部	0138-42-4312	同 左
関係行政機関	北海道運輸局函館運輸支局	0138-42-5732	
関係行政機関	北海道開発局函館開発建設部函館港建設事務所	0138-41-4156	
関係行政機関	函館開発建設部	0138-42-7111	090-3394-8617
関係行政機関	函館海洋气象台	0138-46-2211	0138-46-2212
関係地方公共団体	渡島支庁	0138-47-9000	同 左
関係地方公共団体	函館市港湾部	0138-21-3483	
関係地方公共団体	函館市南茅部支所	0137-22-5111	同 左
関係地方公共団体	函館市榎法華支所	0138-86-2111	同 左
関係地方公共団体	長万部町	01377-2-2000	同 左
関係地方公共団体	八雲町	0137-62-2111	同 左
関係地方公共団体	森町	01374-2-2181	同 左
関係地方公共団体	砂原町	01374-8-3111	同 左
関係地方公共団体	鹿部町	01372-7-2111	
関係地方公共団体	戸井町	0138-82-2111	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	木古内町	01392-2-3131	同 左
関係地方公共団体	知内町	01392-5-6161	同 左
関係地方公共団体	松前町	01394-2-2275	同 左
関係地方公共団体	恵山町	0138-85-2331	同 左
関係地方公共団体	長万部町消防本部	01377-2-2049	同 左
関係地方公共団体	八雲町消防本部	01376-3-2686	同 左
関係地方公共団体	森町消防本部	01374-2-2125	同 左
関係地方公共団体	福島町	0139-47-3001	同 左
関係地方公共団体	函館市消防本部	0138-22-2146	同 左
関係地方公共団体	南渡島消防事務組合消防本部	0138-73-5130	
関係地方公共団体	渡島西部広域事務組合消防本部	01394-7-4018	01394-7-2119
関係地方公共団体	北海道警察函館方面本部	0138-31-0110	同 左
関係地方公共団体	函館中央警察署	0138-54-0110	同 左
関係地方公共団体	函館西警察署	0138-42-0110	同 左
関係地方公共団体	八雲警察署	01376-4-2110	同 左
関係地方公共団体	森警察署	01374-2-0110	同 左
関係地方公共団体	木古内警察署	01392-2-4110	同 左
関係地方公共団体	松前警察署	01394-2-3110	同 左
関係団体	長万部漁業協同組合	01377-2-3126	同 左
関係団体	八雲町漁業協同組合	01376-2-3101	同 左
関係団体	落部漁業協同組合	01376-7-2211	同 左
関係団体	森漁業協同組合	01374-2-2222	同 左
関係団体	砂原漁業協同組合	01374-8-2550	同 左
関係団体	鹿部漁業協同組合	01372-7-2311	
関係団体	恵山漁業協同組合	0138-85-2131	同 左
関係団体	南かやべ漁業協同組合	01372-2-3004	同 左
関係団体	戸井町漁業協同組合	0138-82-2311	同 左
関係団体	銭亀沢漁業協同組合	0138-58-2121	
関係団体	函館市漁業協同組合	0138-23-3195	
関係団体	上磯郡漁業協同組合	0138-73-3171	
関係団体	福島吉岡漁業協同組合	01394-8-5311	
関係団体	松前さくら漁業協同組合	01394-4-2211	
関係事業者等	コスモ石油(株)函館物流基地	0138-49-1131	0138-49-1137
関係事業者等	出光興産(株)函館油槽所	0138-49-2211	同 左
関係事業者等	エクソンモービル(有)函館油槽所	0138-41-0674	
関係事業者等	丸紅エネルギー(株)函館油槽所	0138-42-4848	
関係事業者等	太平洋石油販売(株)函館支店	0138-23-8118	
関係事業者等	協和石油(株)	0138-23-5251	
関係事業者等	北日本石油(株)函館支店	0138-23-6271	
関係事業者等	(株)エフケー・ツタイ	0138-45-3681	
関係事業者等	道南石油(株)	0138-23-4211	
関係事業者等	平和石油(株)	0138-45-5000	
関係事業者等	北海道電力(株)知内発電所	01392-5-6613	01392-5-6911
関係事業者等	北電興業(株)知内発電所	01392-5-5027	01392-5-6743



区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	函館 SHIPPING エージェントクラブ	0138-22-1237	
関係事業者等	函館 どんく(株)函館造船所	0138-22-3150	
関係事業者等	北海サルベージ(株)	0138-23-0993	
関係事業者等	(株)富士サルベージ	0138-26-3911	同 左
関係事業者等	函館丸和港運(株)	0138-42-7007	
関係事業者等	共同通船(株)	0138-40-8677	
関係事業者等	函館ポートサービス(株)	0138-43-5681	
関係事業者等	日本化学飼料(株)	0138-41-6103	0138-41-6101
関係事業者等	(株)河野組	01374-2-2501	
関係事業者等	(株)菅原組	01394-2-2233	
<b>桧山南部沿岸流出油災害対策協議会</b>			
関係行政機関	函館開発建設部江差港湾建設事務所	0139-52-1041	
海上保安庁	江差海上保安署	0139-52-5118	0139-52-4999
関係地方公共団体	桧山支庁	0139-52-1010	
関係地方公共団体	江差町	0139-52-1020	
関係地方公共団体	乙部町	0139-62-2311	
関係地方公共団体	上ノ国町	0139-55-3211	
関係地方公共団体	八雲町熊石総合支庁	01398-2-3111	
関係地方公共団体	奥尻町	01397-2-3111	
関係地方公共団体	江差警察署	0139-52-0110	同 左
関係地方公共団体	桧山広域行政組合消防本部	0139-52-3016	同 左
関係地方公共団体	桧山広域行政組合江差消防署	0139-52-1072	同 左
関係地方公共団体	桧山広域行政組合上ノ国消防署	0139-55-2071	同 左
関係地方公共団体	桧山広域行政組合乙部消防署	0139-62-2114	同 左
関係地方公共団体	桧山広域行政組合熊石消防署	01398-2-3393	同 左
関係地方公共団体	桧山広域行政組合奥尻消防署	01397-2-2047	同 左
関係団体	ひやま漁業協同組合	0139-62-3300	
関係団体	ひやま漁業協同組合乙部支所	0139-62-3300	
関係団体	ひやま漁業協同組合江差支所	0139-52-0125	
関係団体	ひやま漁業協同組合上ノ国支所	0139-58-5211	
関係団体	ひやま漁業協同組合熊石支所	01398-2-3150	
関係団体	ひやま漁業協同組合奥尻支所	01397-2-2311	
関係事業者等	(株)三洋石油商会	0139-52-1157	
関係事業者等	(株)江差日石	0139-52-0954	
関係事業者等	前側石油(株)江差支店	0139-52-0008	
関係事業者等	東日本フェリー(株)江差支店	0139-52-1066	
関係事業者等	東日本フェリー(株)奥尻支店	01397-2-3131	
関係事業者等	(株)富士海洋土木	0139-52-4210	
関係事業者等	甲辰(株)	0139-52-1785	
関係事業者等	(株)宏栄建設	0139-52-2136	
関係事業者等	勇建設(株)熊石作業所	01398-2-3140	
<b>桧山北部沿岸大量流出油災害対策協議会</b>			
関係行政機関	函館開発建設部江差港湾事業所瀬棚分駐所	0137-87-3004	0139-52-1041
海上保安庁	瀬棚海上保安署	0137-87-3999	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	北海道檜山支庁	0139-52-6500	同 左
関係地方公共団体	函館土木現業所今金出張所	0137-82-0309	090-3390-3140
関係地方公共団体	函館方面せたな警察署	0137-84-6110	同 左
関係地方公共団体	せたな町	0137-84-5111	同 左
関係地方公共団体	せたな町大成総合支所	0139-84-5511	同 左
関係地方公共団体	せたな町瀬棚総合支所	0137-87-3311	同 左
関係地方公共団体	檜山広域行政組合せたな消防署	0137-84-5709	同 左
関係地方公共団体	檜山広域行政組合せたな消防署瀬棚支署	0137-87-3344	同 左
関係地方公共団体	檜山広域行政組合せたな消防署大成支署	0139-84-5401	同 左
関係団体	ひやま漁業協同組合	0139-62-3300	同 左
関係団体	ひやま漁業協同組合瀬棚支所	0137-87-3221	090-1527-1683
関係団体	ひやま漁業協同組合大成支所	0139-84-5001	090-1644-6251
関係団体	ひやま漁業協同組合貝取潤出張所	0139-82-3300	090-6996-8199
関係事業者等	(有)北清石油	0137-84-5102	0137-86-0366
関係事業者等	(有)佐藤達夫商店	0137-84-4455	同 左
関係事業者等	(有)大野吉太郎商店	0139-84-5014	同 左
関係事業者等	(株)遠藤商店	0139-84-5017	同 左
関係事業者等	(株)滝沢商店	0137-87-3523	同 左
関係事業者等	東日本海フェリー(株)瀬棚営業所	0137-87-3963	090-1525-1006
<b>石狩・後志管内沿岸排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	北海道運輸局	0134-23-4211	0134-52-2863
関係行政機関	小樽開発建設部	0134-23-5131	090-890-18382
海上保安庁	小樽海上保安部	0134-27-6166	同 左
関係行政機関	札幌管区气象台	011-611-3217	011-611-2533
関係地方公共団体	石狩支庁	011-231-4111	同 左
関係地方公共団体	後志支庁	0136-22-1111	0136-23-1300
関係地方公共団体	小樽市	0134-23-1107	0134-32-4111
関係地方公共団体	石狩市	0133-72-3189	0133-72-3111
関係地方公共団体	余市町	0135-23-2127	0135-21-2111
関係地方公共団体	古平町	0135-42-2181	同 左
関係地方公共団体	積丹町	0135-44-2111	同 左
関係地方公共団体	共和町	0135-73-2011	同 左
関係地方公共団体	岩内町	0135-63-1112	0135-62-1011
関係地方公共団体	寿都町	0136-62-2511	同 左
関係地方公共団体	浜益村	0133-79-2111	同 左
関係地方公共団体	厚田村	0133-78-2011	同 左
関係地方公共団体	神恵内村	0135-76-5011	同 左
関係地方公共団体	泊村	0135-75-2101	0135-75-2101
関係地方公共団体	島牧村	0136-75-6211	同 左
関係地方公共団体	札幌方面北警察署	011-727-0110	同 左
関係地方公共団体	札幌方面滝川警察署	0125-24-0110	同 左
関係地方公共団体	札幌方面小樽警察署	0134-27-0110	同 左
関係地方公共団体	札幌方面余市警察署	0135-23-2110	同 左
関係地方公共団体	札幌方面岩内警察署	0135-62-0110	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	函館方面寿都警察署	0136-62-2110	同 左
関係地方公共団体	石狩北部地区消防事務組合消防本部	0133-74-5119	同 左
関係地方公共団体	北後志消防事務組合消防本部	0135-23-3759	同 左
関係地方公共団体	小樽市消防本部	0134-22-9138	同 左
関係地方公共団体	岩内・寿都地方消防事務組合	0135-62-1141	同 左
関係地方公共団体	羊蹄山ろく消防組合	0136-22-2822	同 左
関係団体	石狩湾漁業協同組合浜益支所	01337-9-3225	
関係団体	石狩湾漁業協同組合厚田本所	01337-8-2006	
関係団体	石狩漁業協同組合石狩支所	0133-62-3331	
関係団体	小樽市漁業協同組合	0134-22-5133	0134-22-5131
関係団体	小樽機船漁業協同組合	0134-34-1222	
関係団体	余市漁業協同組合	0135-23-2131	
関係団体	東しゃこたん漁業協同組合古平本所	0135-42-2511	
関係団体	東しゃこたん漁業協同組合美国支所	0135-44-2311	
関係団体	東しゃこたん漁業協同組合積丹支所	0135-46-5311	
関係団体	神恵内村漁業協同組合	0135-76-5021	
関係団体	盃漁業協同組合	0135-75-2211	
関係団体	泊村漁業協同組合	0135-75-3111	
関係団体	岩内郡漁業協同組合	0135-62-1313	
関係団体	寿都町漁業協同組合	0136-62-2555	
関係団体	島牧漁業協同組合	0136-76-7311	
関係団体	札幌圏船主協会	011-241-2246	
関係事業者等	北海道ガス(株)石狩工場	0133-64-6321	同 左
関係事業者等	石狩環境メンテナンスセンター	0133-64-6020	
関係事業者等	日本通運(株)小樽支店石狩海運事業所	0133-74-8844	
関係事業者等	(株)栗林商会札幌支店	011-231-8171	
関係事業者等	ナラサキスタックス(株)石狩新港営業所	0133-64-7255	
関係事業者等	石狩セメントターミナル(株)	0133-64-2130	
関係事業者等	石狩湾新港砂利・砂移入業者部会	011-815-8581	
関係事業者等	石狩マリクラブ	0133-64-0238	同 左
関係事業者等	新川マリン会	011-831-3331	同 左
関係事業者等	石狩湾新港サービス(株)	0133-64-6890	011-683-6316
関係事業者等	石狩湾新港管理組合	0133-64-6661	0133-72-9441
関係事業者等	栗田工業(株)札幌支店	011-221-2165	
関係事業者等	新日本海フェリー(株)小樽本店	0134-22-5665	011-669-5383
関係事業者等	小樽観光振興公社	0134-29-3131	同 左
関係事業者等	郵船海陸運輸(株)	0134-22-5101	
関係事業者等	北海運輸(株)小樽支店	0134-22-7171	
関係事業者等	日本通運(株)小樽支店	0134-23-5150	同 左
関係事業者等	(株)久野回漕店	0134-22-8166	0134-22-4475
関係事業者等	北日本倉庫港運(株)	0134-22-7131	
関係事業者等	大同倉庫(株)	0134-22-8151	0134-32-2271
関係事業者等	ナラサキスタックス(株)小樽営業所	0134-23-3281	0134-34-0867
関係事業者等	北海道通運(株)小樽海運支店	0134-33-6111	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	フタバ倉庫(株)	0134-22-6175	0135-23-5681
関係事業者等	エッチアンドエスエイゼンシー(有)	0134-27-4000	0135-23-5681
関係事業者等	北日本石油(株)小樽支店	0134-23-7441	
関係事業者等	大坂石油(株)	0134-22-4158	0134-34-3394
関係事業者等	河辺石油(株)	0134-24-1345	0134-29-3375
関係事業者等	六光石油(株)小樽油槽所	0134-23-7215	0134-33-0650
関係事業者等	三昭(株)小樽支店	0134-27-3401	0134-29-1431
関係事業者等	(株)マリンウェーブ小樽	0134-22-1311	同 左
関係事業者等	(有)祝津マリーナ	0134-32-4031	0134-25-2251
関係事業者等	(株)余市マリーナ	0135-23-3075	011-831-8548
関係事業者等	北海道電力(株)泊発電所	0135-75-3331	同 左
関係事業者等	新日本石油(株)小樽油槽所	0134-25-2272	
関係事業者等	(有)ニシウチ商事	0134-21-7770	
関係事業者等	アヅマ石油荷役サービス(株)小樽油槽所	0134-24-0341	
関係事業者等	苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部石狩ターミナル	0133-64-6161	同 左
<b>室蘭地区排出油等災害対策協議会</b>			
関係行政機関	室蘭開発建設部室蘭港湾事務所	0143-27-2101	同 左
海上保安庁	室蘭海上保安部	0143-23-0118	同 左
関係地方公共団体	胆振支庁地域振興部	0143-24-9570	同 左
関係地方公共団体	室蘭市経済部	0143-22-1118	0143-22-1111
関係地方公共団体	室蘭市港湾部	0143-22-3191	同 左
関係地方公共団体	室蘭市総務部	0143-25-2244	同 左
関係地方公共団体	室蘭警察署	0143-46-0110	同 左
関係地方公共団体	室蘭市消防本部	0143-41-4132	0143-41-4311
関係地方公共団体	登別市	0143-85-1130	0143-85-2111
関係地方公共団体	伊達市	0142-23-3331	同 左
関係地方公共団体	白老町	0144-82-4227	同 左
関係地方公共団体	豊浦町	0142-83-1417	0142-83-2121
関係地方公共団体	洞爺湖町	0142-74-3004	同 左
関係団体	石油連盟海水油濁処理協力機構室蘭地方支部	0143-55-1168	同 左
関係団体	室蘭船主協会	0143-24-3101	0143-24-3101
関係団体	北海道内航海運組合	0143-22-9431	
関係団体	室蘭清港会	0143-22-3191	同 左
関係団体	室蘭漁業協同組合	0143-24-3331	
関係団体	いぶり中央漁業協同組合(白老支所)	0144-83-4660	
関係団体	いぶり中央漁業協同組合(虎杖浜本所)	0144-87-2721	
関係団体	いぶり中央漁業協同組合(登別支所)	0143-83-1321	
関係団体	いぶり噴火湾漁業協同組合(伊達支所)	0142-23-2424	
関係団体	いぶり噴火湾漁業協同組合(虻田本所)	0142-76-2115	
関係団体	いぶり噴火湾漁業協同組合(豊浦支所)	0142-83-2311	
関係団体	いぶり噴火湾漁業協同組合(有珠支所)	0142-38-2311	
関係事業者等	新日本石油精製(株)室蘭製油所	0143-55-1168	同 左
関係事業者等	海洋産業(株)	0143-23-0333	同 左
関係事業者等	室蘭通船(株)	0143-22-1214	0143-22-1211

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	室蘭マリンサービス	0143-23-6445	同 左
関係事業者等	㈱栗林商会	0143-24-7022	
関係事業者等	ナラサキスタックス(㈱室蘭支店)	0143-24-3101	
関係事業者等	室蘭海陸通運(株)	0143-22-5167	
関係事業者等	日本通運(株)室蘭支店	0143-22-3166	
関係事業者等	新日本製鐵(株)室蘭製鐵所	0143-47-2204	
関係事業者等	㈱日本製鋼所室蘭製作所	0143-22-4251	同 左
関係事業者等	日鐵セメント(株)	0143-44-2618	
関係事業者等	北日本石油(株)室蘭販売支店	0143-24-4633	
関係事業者等	ナラサキ石油(株)マリンサービス部室蘭営業課	0143-23-4114	
関係事業者等	極東船舶企業(株)	0143-22-1721	
関係事業者等	室蘭港業(有)	0143-22-1341	
関係事業者等	㈱エフケー・ツタイ (HNFエージェンシー(株)ターミナル事業部室蘭支店)	011-518-2772(0143-22-1688)	
関係事業者等	太平洋石油販売(株)室蘭支店	0143-58-2255	
関係事業者等	黒崎播磨(株)室蘭石灰工場	0143-44-2716	
<b>苫小牧地区排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	室蘭開発建設部苫小牧港湾事務所	0144-33-9111	同 左
関係行政機関	北海道運輸局室蘭運輸支局苫小牧海事事務所	0144-32-5901	
海上保安庁	苫小牧海上保安署	0144-33-0118	同 左
関係地方公共団体	胆振支庁	0143-22-9131	同 左
関係地方公共団体	苫小牧市	0144-32-6111	同 左
関係地方公共団体	厚真町	0145-27-2321	同 左
関係地方公共団体	むかわ町	0145-42-2411	同 左
関係地方公共団体	苫小牧市消防本部	0144-32-6111	0144-32-1647
関係地方公共団体	胆振東部消防組合消防本部	0145-26-7100	同 左
関係地方公共団体	北海道札幌方面苫小牧警察署	0144-35-0110	同 左
関係地方公共団体	苫小牧港管理組合	0144-34-5551	同 左
関係団体	石油連盟海水油濁処理機構苫小牧地方支部(出光)	0144-56-0121	0144-56-0124
関係団体	海上災害防止センター苫小牧基地(苫小牧海運)	0144-34-6105	090-3119-6220
関係団体	苫小牧漁業協同組合	0144-35-0111	
関係団体	鶴川漁業協同組合	0145-42-2055	
関係事業者等	新酸素化学(株)苫小牧工場	0144-55-7337	0144-55-7364
関係事業者等	ナラサキ石油(株)	0144-32-8233	同 左
関係事業者等	ホクレン苫小牧石油貯蔵施設	0144-56-2180	同 左
関係事業者等	苫東石油備蓄(株)苫小牧事業所	0144-56-2020	同 左
関係事業者等	北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所	0144-56-2151	同 左
関係事業者等	太平洋石油販売(株)苫小牧支店	0144-34-4107	
関係事業者等	出光興産(株)北海道事業所	0144-56-0121	0144-56-0124
関係事業者等	王子製紙(株)苫小牧工場	0144-32-0139	0144-32-0450
関係事業者等	日本軽金属(株)苫小牧製造所	0144-55-7152	090-8849-1480
関係事業者等	北海道パワーエンジニアリング(株)苫小牧支店	0144-52-2880	同 左
関係事業者等	苫小牧埠頭(株)	0144-56-1133	同 左
関係事業者等	苫小牧協和サービス(株)	0144-33-7760	
関係事業者等	ジャパンオイルネットワーク(株)苫小牧油槽所	0144-56-0316	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)苫小牧油槽所	0144-56-0101	同 左
関係事業者等	昭和マリタイム(株)苫小牧事業所	0144-56-0324	090-7059-8892
関係事業者等	北海道曹達(株)苫小牧工場	0144-55-3788	0144-55-6375
関係事業者等	北海道電力苫東厚真発電所	0145-28-2121	同 左
関係事業者等	石油資源開発(株)勇払鉱場	0144-57-8851	同 左
関係事業者等	苫港サービス(株)	0144-32-3123	同 左
関係事業者等	北日本曳船(株)	0144-32-9935	
関係事業者等	苫小牧海運(株)	0144-34-6105	090-3119-6220
関係事業者等	有限会社アキ企画	0144-52-2266	
関係事業者等	有限会社中野商事	0144-33-8544	
<b>日高地区沿岸排出油災害対策協議会</b>			
関係地方公共団体	北海道日高支庁	01462-22-9075	同 左
海上保安庁	浦河海上保安署	01462-2-9118	同 左
関係地方公共団体	日高町	01456-2-5131	同 左
関係地方公共団体	新冠町	0146-47-2111	同 左
関係地方公共団体	新ひだか町(静内庁舎)	0146-43-2111	同 左
関係地方公共団体	新ひだか町(三石庁舎)	0146-33-2111	同 左
関係地方公共団体	浦河町	0146-22-2311	同 左
関係地方公共団体	様似町	0146-36-2111	同 左
関係地方公共団体	えりも町	01466-2-2111	同 左
関係地方公共団体	北海道札幌方面浦河警察署	0146-22-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道札幌方面門別警察署	01456-2-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道札幌方面静内警察署	0146-43-0110	同 左
関係地方公共団体	日高東部消防組合消防本部	0146-22-2144	同 左
関係地方公共団体	日高中部消防組合消防本部	0146-42-0941	同 左
関係地方公共団体	日高西部消防組合消防本部	01456-2-1521	同 左
関係団体	日高東部危険物安全協会	0146-22-2144	同 左
関係団体	日高中部危険物安全協会	0146-42-0767	同 左
関係行政機関	室蘭開発建設部浦河港湾建設事務所	0146-22-2469	090-8909-2807
関係地方公共団体	室蘭土木現業所浦河出張所	0146-22-3135	090-1640-1176
関係地方公共団体	室蘭土木現業所門別出張所	01456-2-5231	090-2693-9272
関係団体	ひだか漁業協同組合(門別支所)	01456-2-5221	
関係団体	ひだか漁業協同組合(新冠支所)	0146-47-2611	
関係団体	ひだか漁業協同組合(本所)	0146-48-2111	同 左
関係団体	ひだか漁業協同組合(三石支所)	0146-33-2211	
関係団体	日高中央漁業協同組合(荻伏支所)	0146-25-2032	
関係団体	日高中央漁業協同組合(本所)	0146-22-2251	
関係団体	日高中央漁業協同組合(様似支所)	0146-36-3111	
関係団体	えりも漁業協同組合(冬島支所)	0146-36-3036	
関係団体	えりも漁業協同組合(本所)	01466-2-2211	
関係団体	えりも漁業協同組合(庶野支所)	01466-4-2311	
関係団体	日振勝漁船保険組合	0146-22-3131	
関係団体	日高定置漁業者組合	0146-22-6770	
関係事業者等	酒井建設(株)	0146-32-3104	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	谷開発(株)	0146-22-4167	
関係事業者等	早坂組(株)	0146-22-2675	
関係事業者等	今建設(株)	0146-22-4611	
関係事業者等	上田建設工業(株)	0146-25-2331	同 左
関係事業者等	(株)マルセン興業	0146-22-3225	
関係事業者等	(株)南組	0146-36-2311	
関係事業者等	日高造船工業(株)	0146-22-2425	
関係事業者等	(有)沢鉄工所	0146-22-2140	
関係行政機関	陸上自衛隊静内駐屯地第7高射特科連隊	0146-44-2121	同 左
関係行政機関	陸上自衛隊第7特科連隊第3特科大隊	0123-23-5131	同 左
<b>釧路管内沿岸排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	北海道運輸局釧路運輸支局	0154-51-0057	同 左
関係行政機関	釧路開発建設部釧路港湾建設事務所	0154-51-4381	同 左
海上保安庁	釧路海上保安部	0154-23-3283	同 左
関係地方公共団体	釧路支庁	0154-43-9144	
関係地方公共団体	釧路警察署	0154-23-0110	同 左
関係地方公共団体	釧路市土木港湾部	0154-53-3371	0154-23-5151 (市役所本庁)
関係地方公共団体	釧路市消防本部	0154-23-4383	0154-22-2150(消防司令)
関係地方公共団体	白糠町	01547-2-2171	同 左
関係地方公共団体	釧路町	0154-62-2111	同 左
関係地方公共団体	厚岸町	0153-52-3131	同 左
関係地方公共団体	厚岸警察署	0153-52-0110	同 左
関係地方公共団体	釧路東部消防組合消防本部	0153-52-5111	同 左
関係地方公共団体	浜中町	0153-62-2111	同 左
関係地方公共団体	根室港湾事業所	01532-4-4355	
関係団体	釧路赤十字病院	0154-22-7171	同 左
関係団体	釧路港安全対策協議会	0154-21-5575	同 左 (釧路海上保安部)
関係団体	全日本海員組合道東支部	0154-24-0174	
関係団体	釧路船主協会	0154-22-1537	
関係団体	釧路水先区水先人会	0154-52-6352	同 左
関係団体	釧路機船漁業協同組合	0154-43-3411	同 左
関係団体	釧路市東部漁業協同組合	0154-41-5211	同 左
関係団体	釧路市漁業協同組合	0154-22-5151	0154-22-5154
関係団体	白糠漁業協同組合	01547-2-2221	01547-2-2220 (白糠漁業無線局)
関係団体	昆布森漁業協同組合	0154-63-2311	同 左
関係団体	厚岸漁業協同組合	0153-52-3151	
関係団体	浜中漁業協同組合	0153-62-2121	0153-62-2840 (浜中漁業無線局)
関係団体	散布漁業協同組合	0153-67-2111	0153-67-2370 67-2261
関係事業者等	協立海上運輸(株)	0154-53-0287	0154-53-0287
関係事業者等	中野通船(株)	0154-41-7308	0154-46-3746
関係事業者等	釧路タグボート(株)	0154-53-1041	0154-53-0287
関係事業者等	釧路重工業(株)	0154-41-9171	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	釧石工業㈱	0154-51-2347	
関係事業者等	(有)山内アクアテック	0154-22-6385	同 左
関係事業者等	三ツ輪運輸㈱	0154-54-3030	090-2694-2115
関係事業者等	日本通運㈱釧路支店	0154-51-4141	0154-51-6611
関係事業者等	北海運輸㈱釧路支店	0154-52-9161	同左
関係事業者等	北菱産業埠頭㈱釧路支社	0154-22-2161	0154-46-4674
関係事業者等	㈱ジャパノエナジー-釧路西港油槽所	0154-52-0721	同 左
関係事業者等	エグソモービル㈱釧路油槽所	0154-41-2488	同 左
関係事業者等	ホクレン釧路石油貯蔵施設	0154-41-2604	同 左
関係事業者等	全漁連釧路油槽所	0154-42-5453	0154-91-8718
関係事業者等	太平洋石炭販売輸送㈱釧路事業部	0154-41-9155	0154-24-7911
関係事業者等	出光興産㈱釧路油槽所	0154-52-3185	同 左
関係事業者等	昭和シェル石油㈱釧路西港油槽所	0154-52-2808	0154-52-2884
関係事業者等	東西オイルケミカル㈱釧路油槽所	0154-51-7637	同 左
関係事業者等	㈱宮原組	0153-52-6654	同 左
関係事業者等	道東建設工業㈱	0153-52-3050	0153-52-6990
関係事業者等	㈱五味石油	0153-52-3165	同 左
関係事業者等	厚岸貝印石油㈱	0153-52-6155	同 左
関係事業者等	㈱勝木石油商会	0153-52-4063	
関係事業者等	厚岸湊石油㈱	0153-52-2655	
<b>十勝地区沿岸排出油災害対策協議会</b>			
関係地方公共団体	北海道十勝支庁(代表)	0155-26-9005	同 左
海上保安庁	広尾海上保安署	01558-2-0118	同 左
関係地方公共団体	広尾町役場(港湾課)	01558-2-2261	01558-2-2111
関係地方公共団体	大樹町役場	01558-6-2111	同 左
関係地方公共団体	豊頃町役場	015-574-2211	同 左
関係地方公共団体	浦幌町役場	015-576-2111	同 左
関係地方公共団体	広尾警察署	01558-2-0110	同 左
関係地方公共団体	池田警察署	015-572-0110	同 左
関係行政機関	帯広開発建設部十勝港湾建設事業所	01558-2-3158	同 左
関係団体	十勝港及び大津漁港建設工事安全連絡協議会	01558-2-3158	同 左
関係地方公共団体	南十勝消防事務組合消防本部	01558-2-4012	同 左
関係地方公共団体	広尾消防署	01558-2-2730	同 左
関係地方公共団体	大樹消防署	01558-6-2199	同 左
関係地方公共団体	東十勝消防事務組合消防本部	0155-54-2912	同 左
関係地方公共団体	豊頃消防署	015-574-2310	同 左
関係地方公共団体	浦幌消防署	015-576-2419	同 左
関係団体	広尾漁業協同組合	01558-2-3131	
関係団体	大樹漁業協同組合	01558-7-7801	
関係団体	大津漁業協同組合	015-575-2311	
関係事業者等	十勝ハーバータグボート㈱	01558-2-6667	
関係事業者等	勇建設㈱広尾作業所	01558-9-2277	
関係事業者等	拓殖工業㈱	01558-2-5900	
関係事業者等	アカイン建設㈱	01558-2-2001	



区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	前田建設(株)大津作業所	015-575-2130	同 左
関係事業者等	(株)畑下組	01558-2-2178	
関係事業者等	(株)平沼重機	01558-2-2633	
関係事業者等	(株)村上鉄工所	01558-2-2157	
関係事業者等	(有)広尾鉄工所	01558-2-3205	
関係事業者等	(有)広洋造船	01558-2-5464	
関係事業者等	若林造船(有)	01557-5-2691	
関係事業者等	(株)ホリタ	01558-2-3151	
関係事業者等	日本通運(株)十勝港支店	01558-2-3115	
関係事業者等	十勝海運(株)	01558-2-2128	
関係事業者等	広尾共同石油(株)	01558-2-2258	
関係事業者等	日勝シェル石油(株)	01558-2-2195	
関係事業者等	十勝産業(株)	01558-5-2066	同 左
関係事業者等	農協サイロ(株)十勝港事務所	01558-2-4646	
関係事業者等	ホクレン肥料(株)十勝肥料センター	01558-2-6555	
関係事業者等	太平洋セメント(株)広尾南サービスステーション	01558-2-5055	
関係行政機関	陸上自衛隊第5旅団第5対舟艇対戦車中隊	0155-48-5121	同 左
<b>留萌管内沿岸排出油等防除協議会</b>			
関係地方公共団体	留萌支庁	0164-42-8426	同 左 (当直)
関係地方公共団体	留萌市	0164-42-1801	同 左 (当直)
関係地方公共団体	増毛町	0164-53-1111	同 左 (当直)
関係地方公共団体	小平町	0164-56-2111	同 左 (当直)
関係地方公共団体	苫前町	0164-64-2211	同 左 (当直)
関係地方公共団体	羽幌町	0164-62-1211	同 左 (当直)
関係地方公共団体	初山別村	0164-67-2298	同 左 (当直)
関係行政機関	北海道運輸局(小樽庁舎)	0134-27-7172	同 左 (当直)
海上保安庁	留萌海上保安部	0164-42-9118	同 左 (当直)
関係行政機関	函館税関留萌税関支署	0164-42-0467	
関係行政機関	留萌開発建設部	0164-42-2311	同 左 (当直)
関係行政機関	留萌開発建設部留萌港湾建設事務所	0164-42-1205	
関係地方公共団体	留萌土木現業所	0164-42-8369	同 左 (当直)
関係地方公共団体	留萌消防組合消防本部	0164-42-2212	同 左 (当直)
関係地方公共団体	北留萌消防組合消防署	0164-62-1246	同 左 (当直)
関係地方公共団体	増毛消防本部	0164-53-2175	同 左 (当直)
関係地方公共団体	留萌警察署	0164-42-0110	同 左 (当直)
関係地方公共団体	羽幌警察署	0164-62-1110	同 左 (当直)
関係団体	北海道電力(株)留萌営業所	0164-42-1390	同 左 (当直)
関係団体	北海道漁業協同組合連合会留萌支店	0164-42-2572	
関係団体	新星マリン漁業協同組合	0164-43-1111	同 左 (当直)
関係団体	増毛漁業協同組合	0164-53-1555	同 左 (当直)
関係団体	北るもい漁業協同組合	0164-62-1291	同 左 (当直)
関係事業者等	(株)ジャパンエナジー留萌油槽所	0164-42-3658	同 左
関係事業者等	新北光石油(株)留萌支店	0164-42-2533	
関係事業者等	澤井石油商事(株)	0164-42-2626	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	(株)丸運トランスポート札幌留萌営業所	0164-42-3617	同 左 (当直)
関係事業者等	日本通運(株)留萌支店	0164-42-0054	
関係事業者等	留萌通船(株)	0164-42-0185	
関係事業者等	留萌オグタ港運(株)	0164-43-2211	同 左
関係事業者等	留萌港開発(株)	0164-42-2072	
関係事業者等	増毛造船鉄工(株)	0164-53-2561	
関係事業者等	(株)羽幌造船鉄鋼所	01646-2-1427	
関係事業者等	堀松建設工業(株)	0164-42-2538	
関係事業者等	白鳥建設工業(株)	0164-43-5511	
関係事業者等	三協建設(株)	0164-42-1475	
関係事業者等	萌州建設(株)	0164-42-2255	
関係事業者等	(株)西村組	0164-57-1131	
関係事業者等	増毛土建(株)	0164-53-1140	
関係事業者等	ハラダ工業(株)	0164-42-2525	
関係事業者等	大和建設工業(株)	0164-43-1000	
関係行政機関	陸上自衛隊第26普通科連隊	0164-42-2655	同 左
関係事業者等	(有)環境衛生サービス	0164-42-6613	
関係事業者等	(有)北日本環境整備センター	0164-43-0971	
関係事業者等	空知興産(株)	0125-23-2861	同 左
<b>道北地区沿岸海域排出油等防除協議会</b>			
海上保安庁	稚内海上保安部	0162-23-2633	同 左
関係行政機関	北海道運輸局稚内海運支局	0162-23-5047	同 左
関係行政機関	稚内地方气象台	0162-23-2679	同 左
関係行政機関	稚内開発建設部稚内港湾建設事務所	0162-33-2758	同 左
関係地方公共団体	宗谷支庁	0162-33-2510	同 左
関係地方公共団体	稚内市 (港湾管理者)	0162-23-6161	同 左
関係地方公共団体	旭川方面稚内警察署	0162-24-0110	同 左
関係地方公共団体	稚内地区消防事務組合消防本部	0162-23-2176	同 左
関係地方公共団体	稚内市消防団本部	0162-23-3079	同 左
関係地方公共団体	豊富町	0162-82-1001	同 左
関係地方公共団体	幌延町	01632-5-1111	同 左
関係地方公共団体	留萌支庁	0164-42-1511	同 左
関係地方公共団体	北留萌消防組合消防本部	01646-2-1220	01646-2-1246
関係地方公共団体	遠別町	01632-7-2111	同 左
関係地方公共団体	天塩町	01632-2-1001	同 左
関係地方公共団体	旭川方面天塩警察署	01632-2-2110	同 左
関係地方公共団体	利尻富士町	01638-2-1111	同 左
関係地方公共団体	利尻町	01638-4-2345	同 左
関係地方公共団体	利尻礼文地区消防事務組合	01638-4-2742	同 左
関係地方公共団体	礼文町	01638-6-1001	同 左
関係地方公共団体	枝幸町	01636-2-1234	同 左
関係地方公共団体	旭川方面枝幸警察署	01636-2-0110	同 左
関係地方公共団体	南宗谷消防組合消防本部	01636-2-1421	同 左
関係地方公共団体	南宗谷消防組合枝幸消防署	01636-2-1119	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	浜頓別町	01634-2-2345	同 左
関係団体	北海道漁業協同組合連合会稚内支店	0162-23-2930	
関係団体	北海道漁船海難防止・水難救済センター宗谷支部	0162-23-3034	同 左
関係団体	稚内漁業協同組合	0162-23-3034	同 左
関係団体	稚内機船漁業協同組合	0162-23-4180	
関係団体	宗谷漁業協同組合	0162-77-2331	
関係団体	遠別漁業協同組合	01632-7-2235	同 左
関係団体	北るもい漁業協同組合天塩支所	01632-2-1113	同 左
関係団体	鶯泊漁業協同組合	01638-2-1105	同 左
関係団体	鬼脇漁業協同組合	01638-3-1221	同 左
関係団体	杓形漁業協同組合	01638-4-2456	同 左
関係団体	仙法志漁業協同組合	01638-5-1221	同 左
関係団体	香深漁業協同組合	01638-6-1745	同 左
関係団体	船泊漁業協同組合	01638-7-2101	同 左
関係団体	枝幸漁業協同組合	01636-2-1285	同 左
関係事業者等	稚内港運(株)	0162-22-3233	同 左
関係事業者等	新日本石油(株)稚内油槽所	0162-23-2226	同 左
関係事業者等	出光興産(株)稚内油槽所	0162-23-2234	同 左
関係事業者等	(株)ジャパンエナジー稚内油槽所	0162-23-6620	
関係事業者等	富士油業(株)稚内営業所	0162-22-7822	
関係事業者等	エフケーツタイ稚内支店	0162-22-2632	
関係事業者等	宗谷地方石油業組合	0162-23-2767	
関係事業者等	エア・ウォーター(株)稚内LPG基地	0162-22-7011	
関係事業者等	そうべいプロパン(株)	0162-23-5343	
関係事業者等	石塚建設興業(株)	0162-33-4956	
関係事業者等	坂本建設(株)	0162-23-5005	
関係事業者等	(株)中田組	0162-22-5670	
関係事業者等	丹羽建設(株)	0162-24-2824	
関係事業者等	藤建設(株)	0162-23-4814	
関係事業者等	安田建設(株)	0162-33-2875	同 左
関係事業者等	稚内港湾施設(株)	0162-23-2635	同 左
関係事業者等	稚内海運(株)	0162-23-7317	同 左
関係事業者等	日本通運(株)稚内支店	0162-23-2651	同 左
関係事業者等	稚内通運(株)	0162-33-4281	同 左
関係事業者等	東日本海フェリー(株)稚内支店	0162-23-3780	
<b>紋別地区沿岸排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	網走開発建設部紋別港湾事務所	0158-23-5281、5282	
関係地方公共団体	北海道網走支庁	0152-41-0625	0152-44-7171
関係地方公共団体	紋別市	0158-24-2111	同 左
関係地方公共団体	紋別市港湾管理事務所	0158-24-2828	
関係地方公共団体	雄武町	0158-84-2121	
関係地方公共団体	興部町	0158-82-2131	
関係地方公共団体	湧別町	01586-5-3761	01586-5-2211
関係地方公共団体	紋別地区消防組合消防本部	0158-24-2845	0158-23-0119

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	遠軽地区広域組合消防本部	0158-42-2050	同 左
関係地方公共団体	北海道警察北見方面本部	0157-24-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道北見方面興部警察署	0158-82-2110	同 左
関係地方公共団体	北海道北見方面紋別警察署	0158-23-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道北見方面遠軽警察署	0158-42-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道網走土木現業所興部出張所	0158-82-2115	
関係地方公共団体	北海道網走土木現業所遠軽出張所	0158-42-3165	
関係地方公共団体	北海道網走土木現業所紋別出張所	0158-24-2196	
関係地方公共団体	北海道網走保健福祉事務所紋別地域保健部	0158-23-3108	同 左
関係地方公共団体	北海道網走保健福祉事務所紋別地域保健部遠軽支所	0158-42-3108	
関係行政機関	函館税関釧路税関支署紋別出張所	0158-23-3500	
関係行政機関	網走地方气象台	0152-43-4349	0152-43-4348
海上保安庁	紋別海上保安部	0158-24-3268	0158-23-0118
関係団体	雄武漁業協同組合	0158-84-2531	
関係団体	沙留漁業協同組合	0158-83-2211	
関係団体	紋別漁業協同組合	0158-24-2131	
関係団体	湧別漁業協同組合	01586-5-2011	
関係事業者等	日本通運(株)紋別支店	0158-23-5246	同 左
関係事業者等	太平洋石油販売(株)紋別支店	0158-23-2135	同 左
関係事業者等	北日本石油(株)紋別支店	0158-23-9825	
関係事業者等	東海石油(株)	0158-24-3333	
関係事業者等	(株)丸三岩倉商店	0158-23-3121	0158-24-5304
関係事業者等	太平洋セメント(株)紋別サービスステーション	0158-24-6234	0158-24-7715
関係事業者等	日鐵セメント(株)紋別サービスステーション	0158-23-6819	
関係事業者等	紋別漁業無線局	0158-24-3195	
関係事業者等	(株)西村組	01586-5-2622	
関係事業者等	(株)藤共工業	0158-82-2105	
関係事業者等	(有)佐藤鉄工所	0158-23-3348	同 左
関係事業者等	ニイガタ紋別造船(株)	0158-23-7347	
関係事業者等	渋田タグボート(株)	0158-23-3586	
関係事業者等	関原潜水	0158-24-3958	同 左
関係行政機関	陸上自衛隊第25普通科連隊	0158-42-5275	同 左
<b>網走地区沿岸排出油災害対策協議会</b>			
関係地方公共団体	網走支庁（地域政策課）	0152-44-7171	
海上保安庁	網走海上保安署	0512-44-9118	同 左
関係地方公共団体	網走市	0152-44-6111	同 左
関係地方公共団体	北見市	0157-25-1110	同 左
関係地方公共団体	小清水町	0152-62-2311	同 左
関係地方公共団体	斜里町	01522-3-3131	同 左
関係地方公共団体	佐呂間町	01587-2-1211	
関係地方公共団体	北海道北見方面網走警察署	0152-43-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道北見方面北見警察署	0157-24-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道北見方面斜里警察署	01522-3-0110	同 左
関係地方公共団体	北海道北見方面遠軽警察署	01584-2-0110	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	網走地区消防組合消防本部	0152-43-9491	0152-43-2221
関係地方公共団体	北見地区消防組合消防本部	0157-25-1518	0157-24-3311
関係地方公共団体	斜里地区消防組合消防本部	01522-3-2435	同 左
関係地方公共団体	遠軽地区広域組合消防本部	01584-2-2050	同 左
関係行政機関	網走開発建設部網走港湾事務所	0152-44-5251	
関係地方公共団体	北海道網走土木現業所	0152-41-0742	
関係行政機関	函館税関釧路税関支署網走出張所	0152-43-5811	
関係地方公共団体	北海道網走保健所	0152-44-7171	
関係行政機関	網走地方气象台	0152-43-4349	同 左
関係団体	網走漁業協同組合	0152-43-3121	
関係団体	西網走漁業協同組合	0152-61-3311	
関係団体	斜里第一漁業協同組合	01522-3-2141	
関係団体	ウトロ漁業協同組合	01522-4-2011	
関係団体	常呂漁業協同組合	0152-54-2130	同 左
関係団体	佐呂間漁業協同組合	01587-2-3324	
関係事業者等	北日本石油(株)網走支店	0152-44-1316	
関係事業者等	網走アポロ石油(株)	0152-44-7331	
関係事業者等	㈱新谷商店	0152-43-4706	
関係事業者等	出光興産(株)網走油槽所	0152-43-4374	
関係事業者等	新日本石油・コスモ石油網走アスファルト基地	0152-44-2441	
関係事業者等	日本通運(株)網走支店	0152-44-7151	
関係事業者等	北見通運(株)網走支店	0152-44-5258	
関係事業者等	島田建設(株)	0152-44-7063	
関係事業者等	(株)木下鉄工所	0152-43-3135	
関係事業者等	北村鉄工所(株)	0152-44-1234	
関係事業者等	(有)青山鉄工所	0152-43-3888	
関係事業者等	(有)網走船舶鉄工	0152-43-3565	
関係事業者等	(有)ヤマイチ造船	0152-44-7241	
関係事業者等	網走造船所(有)	0152-44-6516	
関係行政機関	陸上自衛隊美幌駐屯地第6普通科連隊	0152-73-2114	同 左
関係行政機関	航空自衛隊第28警戒隊	0152-43-3666	同 左
<b>根室・別海地区沿岸海域排出油防除協議会</b>			
関係行政機関	釧路開発建設部根室港湾建設事業所	0153-24-4355	
関係行政機関	函館税関根室税関支署	0153-25-8257	
関係行政機関	札幌入国管理局釧路港出張所花咲分室	0154-22-2430 (0153-25-8278)	
関係行政機関	小樽検疫所花咲出張所	0153-25-3681	
海上保安庁	根室海上保安部	0153-24-3118	同 左
関係地方公共団体	北海道根室支庁	0153-24-5572	
関係地方公共団体	根室市	0153-25-8638	
関係地方公共団体	根室市消防本部	0153-24-3164	同 左
関係地方公共団体	根室警察署	0153-24-1110	同 左
関係団体	北海道漁業協同組合連合会根室支店(花咲油槽所)	0153-25-8601	
関係団体	根室漁業協同組合	0153-23-6161	
関係団体	齒舞漁業協同組合	0153-28-2121	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	落石漁業協同組合	0153-27-2121	
関係団体	根室湾中部漁業協同組合	0153-25-3131	
関係事業者等	N T T 北海道支店	0154-21-3285	
関係事業者等	根室石油㈱	0153-25-8231	0153-23-4255
関係事業者等	㈱ヒシサン	0153-25-8010	
関係事業者等	㈱光商会	0153-25-8812	
関係事業者等	太平洋石油販売㈱根室支店	0153-23-4131	
関係事業者等	日本通運㈱根室支店	0153-25-8020	
関係事業者等	北海運輸㈱根室営業所	0153-25-3011	
関係事業者等	根室地区ロシア船安全対策連絡協議会	同上	同 上
関係事業者等	根室造船㈱	0153-25-3500	同 左
関係事業者等	㈲島谷マリンサービス	0153-23-3863	同 左
関係事業者等	道東潜水㈱	0153-25-3573	
関係事業者等	真壁建設㈱	0153-25-3125	
関係事業者等	渡辺建設工業㈱	0153-23-5291	
関係事業者等	道東建設㈱	0153-25-3355	
関係地方公共団体	別海町	0153-75-2111	同 左
関係地方公共団体	根室北部消防事務組合消防本部	0153-72-9114	0153-72-2181
関係地方公共団体	別海消防署	0153-75-2161	同 左
関係地方公共団体	中標津警察署	0153-72-0110	同 左
関係団体	野付漁業協同組合	0153-86-2211	
関係団体	別海漁業協同組合	0153-75-8111	

**羅白・標津地区沿岸海域排出油防除協議会**

海上保安庁	羅白海上保安署	0153-87-3999	同 左
関係地方公共団体	羅白町	0153-87-2128	0153-82-2111
関係地方公共団体	標津町	0153-82-2131	同 左
関係地方公共団体	根室北部消防事務組合消防本部	0153-72-9114	0153-72-2181
関係地方公共団体	羅白消防署	0153-87-2119	同 左
関係地方公共団体	標津消防署	0153-82-2319	同 左
関係地方公共団体	中標津警察署	0153-72-0110	同 左
関係団体	羅白漁業協同組合	0153-87-3233	
関係団体	標津漁業協同組合	0153-82-2141	
関係事業者等	羅白アポロ石油㈱	0153-87-2203	
関係事業者等	小針土建㈱	0153-72-3265	
関係事業者等	尾田建設㈱	0153-87-2679	同 左

## 資料 2 3 防災相互通信用無線局保有状況

平成19年10月1日現在

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 103	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 106	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 117	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 191～194	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1538	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1656	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1664	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1666	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1790～1791	F3E	158.35	10	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 115～116	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 128	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 130～132	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 135～136	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 146	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 148～149	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 176	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1510	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1535～1536	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1549	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1567	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1571～1572	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1578	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1588	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1619～1624	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1627	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1671～1672	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1677	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1685～1687	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1697～1698	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1709	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1717	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1723	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1768	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1778～1779	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1788～1789	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1793～1796	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1999	F3E	158.35	1	第一管区情報通信管理センター
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちおたる	F3E	158.35	10	小樽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 196	F3E	158.35	10	小樽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1580	F3E	158.35	10	小樽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1621～1622	F3E	158.35	1	小樽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 10503～10504	F3E	158.35	1	小樽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1608～1609	F3E	158.35	10	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 101～102	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1559	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1576	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1668～1669	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1797	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 169	F3E	158.35	10	小樽海上保安部 えさん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 110～111	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 えさん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 172～173	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 えさん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1525	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 えさん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1755～1756	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 えさん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 118	F3E	158.35	10	小樽海上保安部 ほろべつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 108～109	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 ほろべつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1516～1517	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 ほろべつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1670	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 ほろべつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1673	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 ほろべつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1680	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 ほろべつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1581	F3E	158.35	10	小樽海上保安部 やぐるま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 104	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 やぐるま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1557	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 やぐるま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1610	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 やぐるま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1582	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 すぐかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1767	F3E	158.35	1	小樽海上保安部 すぐかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1533	F3E	158.35	10	小樽海上保安部 第一幸漁丸
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちるもい	F3E	158.35	10	留萌海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1607	F3E	158.35	10	留萌海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1667	F3E	158.35	1	留萌海上保安部



機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1625～1626	F3E	158.35	1	留萌海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1714～1715	F3E	158.35	1	留萌海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 170	F3E	158.35	10	留萌海上保安部 ちとせ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 174	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 ちとせ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1505	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 ちとせ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1641	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 ちとせ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1653～1655	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 ちとせ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1769	F3E	158.35	10	留萌海上保安部 はまなす
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 113	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 はまなす
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 177	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 はまなす
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1546～1547	F3E	158.35	1	留萌海上保安部 はまなす
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちわっかない	F3E	158.35	10	稚内海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 105	F3E	158.35	10	稚内海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1644	F3E	158.35	10	稚内海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 178	F3E	158.35	1	稚内海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1659～1660	F3E	158.35	1	稚内海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1780	F3E	158.35	1	稚内海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1537	F3E	158.35	10	稚内海上保安部 れぶん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 147	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 れぶん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1514～1515	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 れぶん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1531～1532	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 れぶん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1716	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 れぶん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 134	F3E	158.35	10	稚内海上保安部 しらかみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 121～122	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 しらかみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1678～1679	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 しらかみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1757～1758	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 しらかみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 119	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 きたかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 179	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 きたかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1564～1565	F3E	158.35	1	稚内海上保安部 きたかぜ
海上保安庁	携帯基地局	かいほきはこだて	F3E	158.35	10	函館海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 195	F3E	158.35	10	函館海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1640	F3E	158.35	10	函館海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1501～1502	F3E	158.35	1	函館海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1585	F3E	158.35	1	函館海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1615～1616	F3E	158.35	1	函館海上保安部

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1997～1998	F3E	158.35	1	函館海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1521	F3E	158.35	10	函館海上保安部 つがる
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 123～126	F3E	158.35	1	函館海上保安部 つがる
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 162	F3E	158.35	1	函館海上保安部 つがる
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1575	F3E	158.35	1	函館海上保安部 つがる
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1629～1632	F3E	158.35	1	函館海上保安部 つがる
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1798	F3E	158.35	1	函館海上保安部 つがる
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1720	F3E	158.35	5	函館海上保安部 つがる MH 5 6 4
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1747	F3E	158.35	5	函館海上保安部 つがる MH 5 6 4
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1522	F3E	158.35	10	函館海上保安部 びほろ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 127	F3E	158.35	1	函館海上保安部 びほろ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 182	F3E	158.35	1	函館海上保安部 びほろ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1628	F3E	158.35	1	函館海上保安部 びほろ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1676	F3E	158.35	1	函館海上保安部 びほろ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1695～1696	F3E	158.35	1	函館海上保安部 びほろ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 137～138	F3E	158.35	1	函館海上保安部 ゆきぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 133	F3E	158.35	1	函館海上保安部 すずらん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 180	F3E	158.35	1	函館海上保安部 すずらん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1753	F3E	158.35	1	函館海上保安部 すずらん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1534	F3E	158.35	10	函館海上保安部 第二幸漁丸
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちえさし	F3E	158.35	10	江差海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1708	F3E	158.35	10	江差海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1726～1727	F3E	158.35	1	江差海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1761	F3E	158.35	1	江差海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1792	F3E	158.35	10	江差海上保安署 かむい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1592～1593	F3E	158.35	1	江差海上保安署 かむい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1617～1618	F3E	158.35	1	江差海上保安署 かむい
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちせたな	F3E	158.35	10	瀬棚海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1711	F3E	158.35	10	瀬棚海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1732～1733	F3E	158.35	1	瀬棚海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1762	F3E	158.35	1	瀬棚海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 183～184	F3E	158.35	1	瀬棚海上保安署 あかしあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1566	F3E	158.35	1	瀬棚海上保安署 あかしあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1569	F3E	158.35	1	瀬棚海上保安署 あかしあ
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちむろらん	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1605	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1648	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1711	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1503～1504	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1591	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1657～1658	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1562～1563	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 139	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1560～1561	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1645	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1712～1713	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1992	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1506～1507	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 りゅうせい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1993～1994	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 りゅうせい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 140	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 こざくら
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 154～155	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 こざくら
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1991	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 こざくら
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 150	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 ちよぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1744	F3E	158.35	1	室蘭海上保安部 ちよぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1775	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部 ちよぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1760	F3E	158.35	10	室蘭海上保安部 ポーラスター
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちとまこまい	F3E	158.35	10	苫小牧海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1551	F3E	158.35	10	苫小牧海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1661	F3E	158.35	10	苫小牧海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1508～1509	F3E	158.35	1	苫小牧海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1693～1694	F3E	158.35	1	苫小牧海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 157～158	F3E	158.35	1	苫小牧海上保安署 あいりす
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1995～1996	F3E	158.35	1	苫小牧海上保安署 あいりす
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 156	F3E	158.35	1	苫小牧海上保安署 とまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1587	F3E	158.35	5	苫小牧海上保安署 とまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1745	F3E	158.35	5	苫小牧海上保安署 とまかぜ
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちうらかわ	F3E	158.35	10	浦河海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1643	F3E	158.35	10	浦河海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1710	F3E	158.35	10	浦河海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1583～1584	F3E	158.35	1	浦河海上保安署

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1728～1729	F3E	158.35	1	浦河海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1734	F3E	158.35	10	浦河海上保安署 もとoura
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1735～1740	F3E	158.35	1	浦河海上保安署 もとoura
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちくしろ	F3E	158.35	10	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1577	F3E	158.35	10	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1606	F3E	158.35	1	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1639	F3E	158.35	1	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 187～188	F3E	158.35	1	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1596	F3E	158.35	1	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1613～1614	F3E	158.35	1	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1774	F3E	158.35	1	釧路海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1550	F3E	158.35	10	釧路海上保安部 そうや
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 141～145	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 そうや
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1633～1637	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 そうや
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1799	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 そうや
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1719	F3E	158.35	5	釧路海上保安部 そうや MH565
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1746	F3E	158.35	5	釧路海上保安部 そうや MH565
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1586	F3E	158.35	10	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1568	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1579	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1600～1601	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1650～1652	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1662	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1665	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 えりも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 153	F3E	158.35	10	釧路海上保安部 いしかり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1763～1764	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 いしかり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1776～1777	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 いしかり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 160	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 あさかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1597	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 あさかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1754	F3E	158.35	1	釧路海上保安部 あさかぜ
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちひろお	F3E	158.35	10	広尾海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1707	F3E	158.35	10	広尾海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1683	F3E	158.35	10	広尾海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1724～1725	F3E	158.35	1	広尾海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 151	F3E	158.35	10	広尾海上保安署 とかち

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 185～186	F3E	158.35	1	広尾海上保安署 とかち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1570	F3E	158.35	10	広尾海上保安署 とかち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1573	F3E	158.35	1	広尾海上保安署 とかち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1681～1682	F3E	158.35	1	広尾海上保安署 とかち
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちねむろ	F3E	158.35	10	根室海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 107	F3E	158.35	10	根室海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1638	F3E	158.35	10	根室海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1675	F3E	158.35	1	根室海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 189～190	F3E	158.35	1	根室海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1611～1612	F3E	158.35	1	根室海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1545	F3E	158.35	10	根室海上保安部 くなしり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1539～1544	F3E	158.35	1	根室海上保安部 くなしり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1785	F3E	158.35	10	根室海上保安部 さろま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1781～1782	F3E	158.35	1	根室海上保安部 さろま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1794～1795	F3E	158.35	1	根室海上保安部 さろま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1663	F3E	158.35	10	根室海上保安部 かりば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1783～1784	F3E	158.35	1	根室海上保安部 かりば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1793	F3E	158.35	1	根室海上保安部 かりば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1796	F3E	158.35	1	根室海上保安部 かりば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1765～1766	F3E	158.35	1	根室海上保安部 きたぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1770	F3E	158.35	1	根室海上保安部 きたぐも
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちらうす	F3E	158.35	10	羅臼海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1642	F3E	158.35	10	羅臼海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 129	F3E	158.35	1	羅臼海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 181	F3E	158.35	1	羅臼海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 161	F3E	158.35	10	羅臼海上保安署 てしお
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 163～168	F3E	158.35	1	羅臼海上保安署 てしお
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1518～1519	F3E	158.35	1	羅臼海上保安署 かわざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 159	F3E	158.35	10	根室海上保安部 花咲分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 197～198	F3E	158.35	1	根室海上保安部 花咲分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1604	F3E	158.35	10	根室海上保安部 花咲分室 ゆきかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1526～1527	F3E	158.35	1	根室海上保安部 花咲分室 ゆきかぜ
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちもんべつ	F3E	158.35	10	紋別海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 112	F3E	158.35	10	紋別海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1674	F3E	158.35	10	紋別海上保安部

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1598～1599	F3E	158.35	1	紋別海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1691～1692	F3E	158.35	1	紋別海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1684	F3E	158.35	10	紋別海上保安部 そらち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1552～1553	F3E	158.35	1	紋別海上保安部 そらち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1558	F3E	158.35	1	紋別海上保安部 そらち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1688～1690	F3E	158.35	1	紋別海上保安部 そらち
海上保安庁	携帯基地局	かいほきちあばしり	F3E	158.35	10	網走海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1649	F3E	158.35	10	網走海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 175	F3E	158.35	1	網走海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1548	F3E	158.35	1	網走海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1730～1731	F3E	158.35	1	網走海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 114	F3E	158.35	10	網走海上保安署 ゆうばり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1699～1704	F3E	158.35	1	網走海上保安署 ゆうばり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1741	F3E	158.35	10	千歳航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1705	F3E	158.35	1	千歳航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1749～1751	F3E	158.35	1	千歳航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1528	F3E	158.35	5	千歳航空基地 LA782
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 2000	F3E	158.35	5	千歳航空基地 MA861
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 152	F3E	158.35	5	千歳航空基地 MA868
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1742	F3E	158.35	10	函館航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1523	F3E	158.35	1	函館航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1706	F3E	158.35	1	函館航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1721～1722	F3E	158.35	1	函館航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1786～1787	F3E	158.35	1	函館航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 10501～10502	F3E	158.35	5	函館航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1718	F3E	158.35	5	函館航空基地 MH755
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1520	F3E	158.35	5	函館航空基地 MH905
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1743	F3E	158.35	10	釧路航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 199～200	F3E	158.35	1	釧路航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1772～1773	F3E	158.35	1	釧路航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1555	F3E	158.35	5	釧路航空基地 MH536
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1556	F3E	158.35	5	釧路航空基地 MH561
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 101～102	F3E	466.775	1	小樽海上保安部 しれとこ
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 103～104	F3E	466.775	1	小樽海上保安部 えさん
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 105～106	F3E	466.775	1	小樽海上保安部 ほろべつ

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 109	F3E	466.775	1	小樽海上保安部 やぐるま
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 110	F3E	466.775	1	小樽海上保安部 すずかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 111~112	F3E	466.775	1	室蘭海上保安部 えとも
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 116~117	F3E	466.775	1	紋別海上保安部 そらち
海上保安庁	携帯局	かいほぼうさい 120~121	F3E	466.775	1	網走海上保安署 ゆうばり
北海道	移動局	ほっかいどうほんちょう 501~505	F3E	158.35	10	北海道本庁
北海道	移動局	いしかりしちょう 501	F3E	158.35	10	石狩支庁
北海道	移動局	おしましちょう 501~502	F3E	158.35	10	渡島支庁
北海道	移動局	ひやましちょう 501~502	F3E	158.35	10	桧山支庁
北海道	移動局	しりべししちょう 501~502	F3E	158.35	10	後志支庁
北海道	移動局	そらちしちょう 501~502	F3E	158.35	10	空知支庁
北海道	移動局	かみかわしちょう 501~502	F3E	158.35	10	上川支庁
北海道	移動局	るもいしちょう 501~502	F3E	158.35	10	留萌支庁
北海道	移動局	そうやしちょう 501~502	F3E	158.35	10	宗谷支庁
北海道	移動局	あばしりしちょう 501~502	F3E	158.35	10	網走支庁
北海道	移動局	いぶりしちょう 501, 502, 504	F3E	158.35	10	胆振支庁
北海道	移動局	ひだかしちょう 501~502	F3E	158.35	10	日高支庁
北海道	移動局	とかししちょう 501~502	F3E	158.35	10	十勝支庁
北海道	移動局	くしろしちょう 501~502	F3E	158.35	10	釧路支庁
北海道	移動局	ねむろしちょう 501~502	F3E	158.35	10	根室支庁
北海道	移動局	ほっかいどうおかだま	F3E	158.35	10	北海道防災航空室
北海道	移動局	ほっかいどうおかだま 1	F3E	158.35	5	北海道防災航空室
北海道	移動局	ほっかいどうおかだま 2	F3E	158.35	5	北海道防災航空室
北海道	移動局	ほっかいどうおかだま 11~14	F3E	158.35	1	北海道防災航空室
北海道	移動局	ほっかいどうおかだま 501	F3E	158.35	10	北海道防災航空室
北海道	移動局	ほっかいどう 701	F3E	158.35	1	北海道防災航空室 (はまなす2号)
北海道	移動局	げんしりょくセンター 1~15	F3E	158.35	10	北海道原子力環境センター
北海道	移動局	げんしりょくセンター 24, 26	F3E	158.35	10	北海道原子力環境センター
北海道	移動局	げんしりょくセンター 67~71	F3E	158.35	1	北海道原子力環境センター
北海道	移動局	げんしりょくセンター 72	F3E	158.35	5	北海道原子力環境センター
北海道	移動局	げんしりょくセンター 73	F3E	158.35	1	北海道原子力環境センター
北海道警察本部	陸上移動局	さつけい 901	F3E	158.35	10	北海道警察本部通信指令課
北海道警察本部	陸上移動局	さつけい 902	F3E	158.35	10	札幌方面小樽警察署
北海道警察本部	陸上移動局	さつけい 903	F3E	158.35	10	札幌方面室蘭警察署
北海道警察本部	陸上移動局	さつけい 904	F3E	158.35	10	札幌方面苫小牧警察署

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
北海道警察本部	陸上移動局	さつけい 905	F3E	158.35	10	札幌方面本部通信部
北海道警察本部	陸上移動局	はこけい 901	F3E	158.35	10	函館方面本部通信部
北海道警察本部	陸上移動局	はこけい 902	F3E	158.35	10	函館方面本部地域課
北海道警察本部	陸上移動局	あさけい 901	F3E	158.35	10	旭川方面本部通信部
北海道警察本部	陸上移動局	あさけい 902	F3E	158.35	10	旭川方面本部通信部
北海道警察本部	陸上移動局	せんけい 901	F3E	158.35	10	釧路方面本部通信部
北海道警察本部	陸上移動局	せんけい 902	F3E	158.35	10	釧路方面本部地域課
北海道警察本部	陸上移動局	せんけい 903	F3E	158.35	10	釧路方面本部地域課
北海道警察本部	陸上移動局	せんけい 904	F3E	158.35	10	釧路方面本部地域課
北海道警察本部	陸上移動局	きたけい 901	F3E	158.35	10	北見方面本部通信部
陸上自衛隊北部方面総監部	移動局	そうかんぶ 00~08	F3E	158.35	10	北部方面総監部
北海道開発局	移動局	建設月寒 301	F3E	158.35	10	防災・技術センター
北斗地区石油コンビナート等防災無線利用協議会	移動局	せきゆぼうさいかみいそ 1	F3E	158.35	10	上磯消防署
北斗地区石油コンビナート等防災無線利用協議会	移動局	せきゆぼうさいこすも	F3E	158.35	10	コスモ石油函館基地
北斗地区石油コンビナート等防災無線利用協議会	移動局	せきゆぼうさいいでみつ	F3E	158.35	10	出光興産函館油槽所
北斗地区石油コンビナート等防災無線利用協議会	移動局	せきゆぼうさいいわたに	F3E	158.35	10	岩谷産業函館営業所
石狩湾新港管理組合	移動局	いしかりわんしんこう	F3E	158.35	10	花畔埠頭事務所
石狩湾新港管理組合	移動局	いしかりわんしんこうぼうさい 1	F3E	158.35	10	小樽海上保安部
石狩湾新港管理組合	移動局	いしかりわんしんこうぼうさい 2	F3E	158.35	10	石狩北部地区消防事務組合
石狩湾新港管理組合	移動局	いしかりわんしんこうぼうさい 3	F3E	158.35	10	石狩市役所
石狩湾新港管理組合	移動局	いしかりわんしんこうぼうさい 4	F3E	158.35	10	小樽市消防本部
室蘭地区排出油等災害対策協議会	携帯局	はいたいきょうむろらん 1~2	F3E	158.35	1	室蘭マリンサービス
室蘭地区排出油等災害対策協議会	携帯局	はいたいきょうむろらん 3~4	F3E	158.35	1	海洋産業
室蘭地区排出油等災害対策協議会	携帯局	はいたいきょうむろらん 5~6	F3E	158.35	1	室蘭通船
室蘭地区排出油等災害対策協議会	携帯局	はいたいきょうむろらん 8~9	F3E	158.35	1	新日本製鐵室蘭製鐵所
室蘭地区排出油等災害対策協議会	携帯局	はいたいきょうむろらん 10~13	F3E	158.35	1	新日本石油室蘭製油所
室蘭地区排出油等災害対策協議会	携帯局	はいたいきょうむろらん 14	F3E	158.35	1	日鐵セメント
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいほくそう 1	F3E	158.35	5	北海道曹達苫小牧工場
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいでみつ 1	F3E	158.35	5	出光興産北海道製油所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいでみつ 2	F3E	158.35	5	出光興産北海道製油所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいほ一ぶ 1	F3E	158.35	5	北海道パワーエンジニアリング
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいふとう 1	F3E	158.35	5	苫小牧埠頭
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいふとう 2	F3E	158.35	5	苫小牧埠頭
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいふとうあんもにあ 1	F3E	158.35	5	苫小牧埠頭
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいじえいおうねっと 1	F3E	158.35	5	ジャパンオイルネットワーク 苫小牧油槽所



機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいとうざい 1	F3E	158.35	5	東西オイルターミナル苫小牧油槽所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいわくら 1	F3E	158.35	5	岩倉化学工業メタノール基地
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいしんさんそ 1	F3E	158.35	5	新酸素化学苫小牧工場
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいとよたほっかいどう 1	F3E	158.35	5	トヨタ自動車北海道
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいほくれん 1	F3E	158.35	5	ホクレン苫小牧石油貯蔵施設
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいじゃぺっくす 1	F3E	158.35	5	石油資源開発札幌鉱業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいきょうび 1	F3E	158.35	5	北海道石油共同備蓄北海道事業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいきょうび 2	F3E	158.35	5	北海道石油共同備蓄北海道事業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいきょうび 3	F3E	158.35	5	北海道石油共同備蓄北海道事業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいとまび 1	F3E	158.35	5	苫小牧東部備蓄苫小牧事業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいとまび 2	F3E	158.35	5	苫小牧東部備蓄苫小牧事業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいとまび 3	F3E	158.35	5	苫小牧東部備蓄苫小牧事業所
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいかいうん 1	F3E	158.35	5	苫小牧海運
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいけいさつ 1	F3E	158.35	5	苫小牧警察署
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいかいほ 1	F3E	158.35	5	苫小牧海上保安署
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいしょうぼうとまこまい 1	F3E	158.35	5	苫小牧消防署
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいしょうぼうとまこまい 2	F3E	158.35	5	苫小牧消防署
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいしょうぼうあつま 1	F3E	158.35	5	胆振東部消防組合
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ほんぶしれい 2	F3E	158.35	5	胆振東部消防組合
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいでみつしょうぼう 1	F3E	158.35	5	共同出光隊一号大型化学消防車
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいでみつしょうぼう 2	F3E	158.35	5	共同出光隊二号大型化学消防車
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいでみつしょうぼう 3	F3E	158.35	5	共同出光隊大型高所放水車
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいいでみつしょうぼう 4	F3E	158.35	5	共同出光隊泡原液搬送車
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいふとうしょうぼう 1	F3E	158.35	5	共同埠頭隊大型高所放水車
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいふとうしょうぼう 2	F3E	158.35	5	共同埠頭隊大型化学消防車
苫小牧地区防災無線利用協議会	携帯局	ぼうさいふとうしょうぼう 3	F3E	158.35	5	共同埠頭隊泡原液搬送車
釧路管内沿岸排出油等防除協議会	携帯局	ゆぼうくしろ 1～3	F3E	158.35	1	釧路海上保安部警備救難課

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

平成 1 9 年 1 0 月 1 日現在

地区	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
函館	有限会社ニッサルマリン 函館営業所	0138-23-0993	0138-23-0993
函館	株式会社富士サルベージ	0138-26-3911	
函館	共栄運輸株式会社	0138-42-4121	
小樽	郵船海陸運輸株式会社	0134-22-5101	
室蘭	海洋産業株式会社	0143-23-0333	0143-23-0333
室蘭	株式会社栗林商会 運輸営業部	0143-24-7022	
苫小牧	苫小牧海運株式会社	0144-34-6105	
釧路	協立海上運輸株式会社	0154-53-0285	
留萌	日本通運株式会社 留萌支店	0164-42-2724	
稚内	稚内港運株式会社	0162-22-3233	0162-22-3233
紋別	株式会社西村組	01582-4-3413	
網走	島田建設株式会社	0152-44-6234	

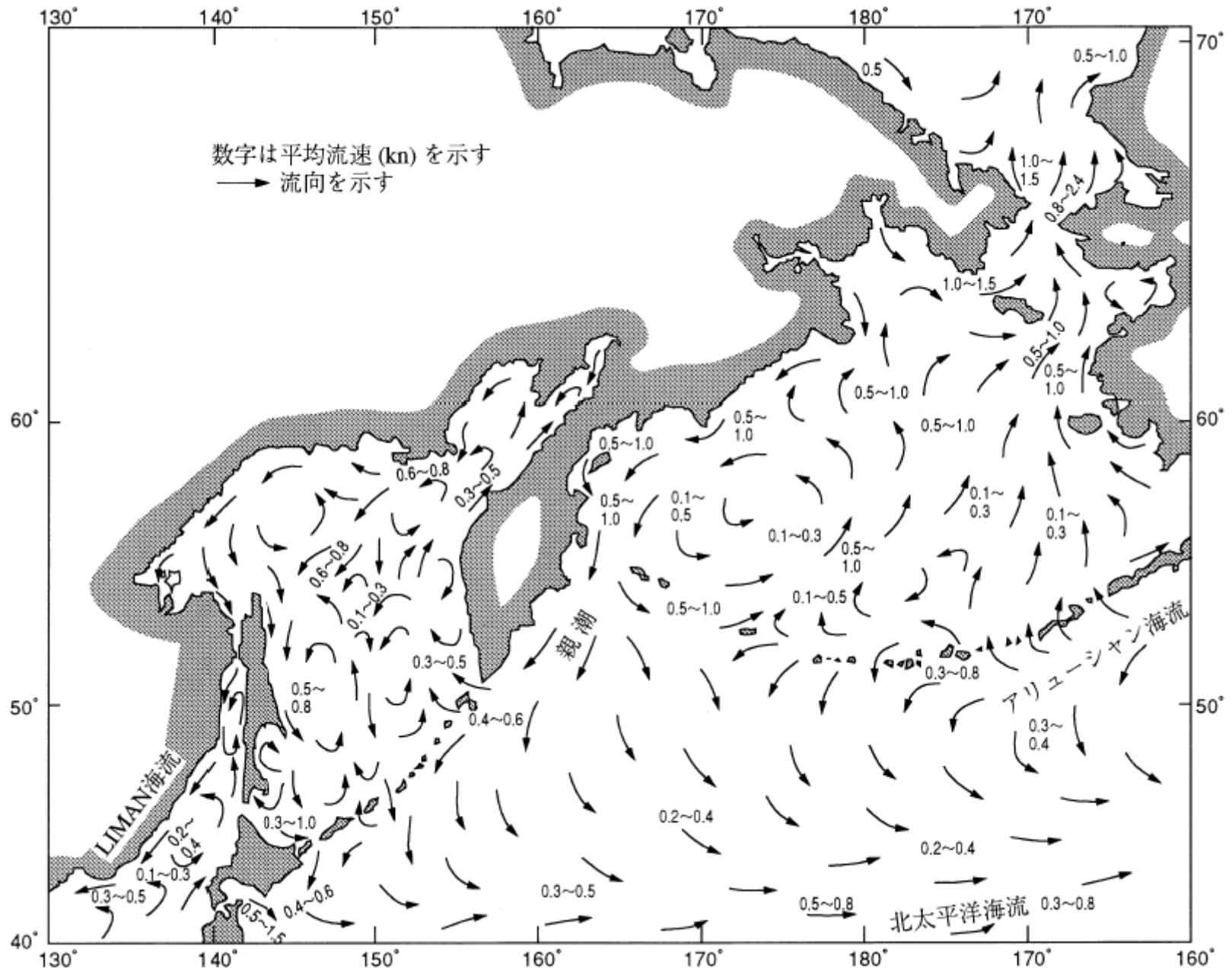
海上災害防止センター	TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4212
------------	--------------------------------------

## 資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会等一覧

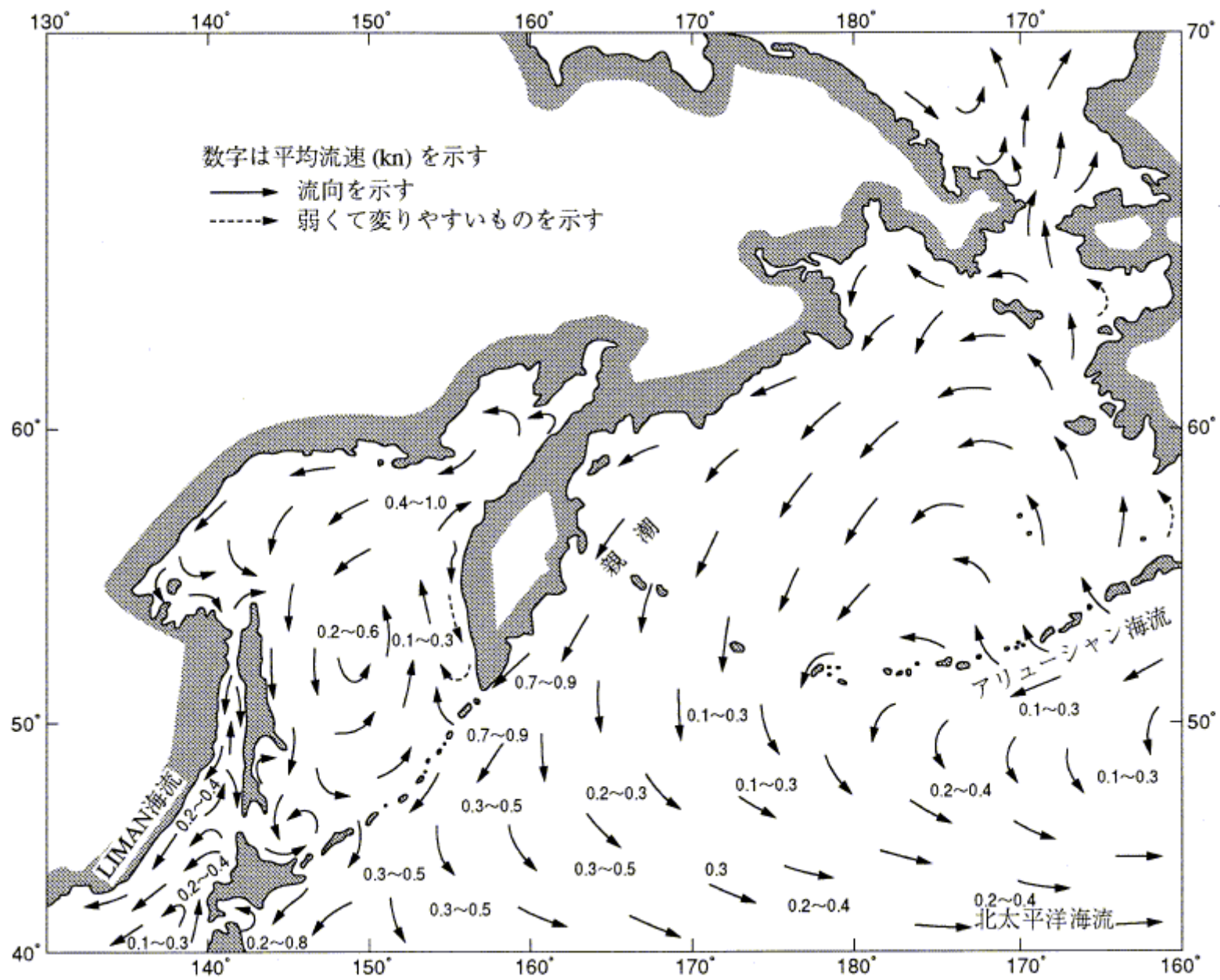
平成19年10月31日現在

担当部署	協議会等名称	対象地域	設立年月日	会長	会員の概要	備考
函館保安部	渡島沿岸大量流出油災害対策協議会	渡島支庁沿岸	平成8年8月23日	函館部長	国の機関5、地方公共機関28、民間36、計69	
江差保安署	桧山南部沿岸流出油災害対策協議会	桧山支庁南部沿岸	平成8年8月21日	江差署長	国の機関2、地方公共機関13、民間15、計30	
瀬棚保安署	桧山北部沿岸大量流出油災害対策協議会	桧山支庁北部沿岸	平成8年8月22日	瀬棚署長	国の機関2、地方公共機関9、民間10、計21	
小樽保安部	石狩・後志管内沿岸排出油等防除協議会	石狩及び後志支庁沿岸	平成8年7月30日	小樽部長	国の機関4、地方公共機関26、民間53、計83	
室蘭保安部	室蘭地区排出油等災害対策協議会	胆振支庁中西部沿岸	昭和49年11月29日	室蘭部長	国の機関2、地方公共機関11、民間30、計43	
苫小牧保安署	苫小牧地区排出油等防除協議会	胆振支庁東部沿岸	昭和50年3月14日	苫小牧署長	国の機関3、地方公共機関8、民間27、計38	
浦河保安署	日高地区沿岸排出油災害対策協議会	日高支庁沿岸	平成8年9月26日	浦河署長	国の機関4、地方公共機関16、民間23、計43	
釧路保安部	釧路管内沿岸排出油等防除協議会	釧路支庁沿岸	平成8年2月23日	釧路部長	国の機関3、地方公共機関11、民間37、計51	
広尾保安署	十勝地区沿岸排出油災害対策協議会	十勝支庁沿岸	平成8年2月6日	広尾署長	国の機関3、地方公共機関13、民間24、計40	
留萌保安部	留萌管内沿岸排出油等防除協議会	留萌支庁沿岸	平成7年9月27日	留萌部長	国の機関5、地方公共機関13、民間27、計45	
稚内保安部	道北地区沿岸海域排出油等防除協議会	宗谷及び留萌支庁北部沿岸	平成14年3月6日	稚内部長	国の機関4、地方公共機関21、民間34、計59	
紋別保安部	紋別地区沿岸排出油等防除協議会	網走支庁北部沿岸	平成8年4月26日	紋別部長	国の機関5、地方公共機関17、民間18、計40	
網走保安署	網走地区沿岸排出油災害対策協議会	網走支庁南部沿岸	平成8年5月17日	網走署長	国の機関6、地方公共機関16、民間20、計42	
根室保安部	根室・別海地区沿岸海域排出油防除協議会	根室支庁南部沿岸	平成16年3月17日	根室部長	国の機関5、地方公共機関8、民間21、計34	
羅臼保安署	羅臼・標津地区沿岸海域排出油防除協議会	根室支庁北部沿岸	平成7年11月27日	羅臼署長	国の機関1、地方公共機関6、民間5、計12	

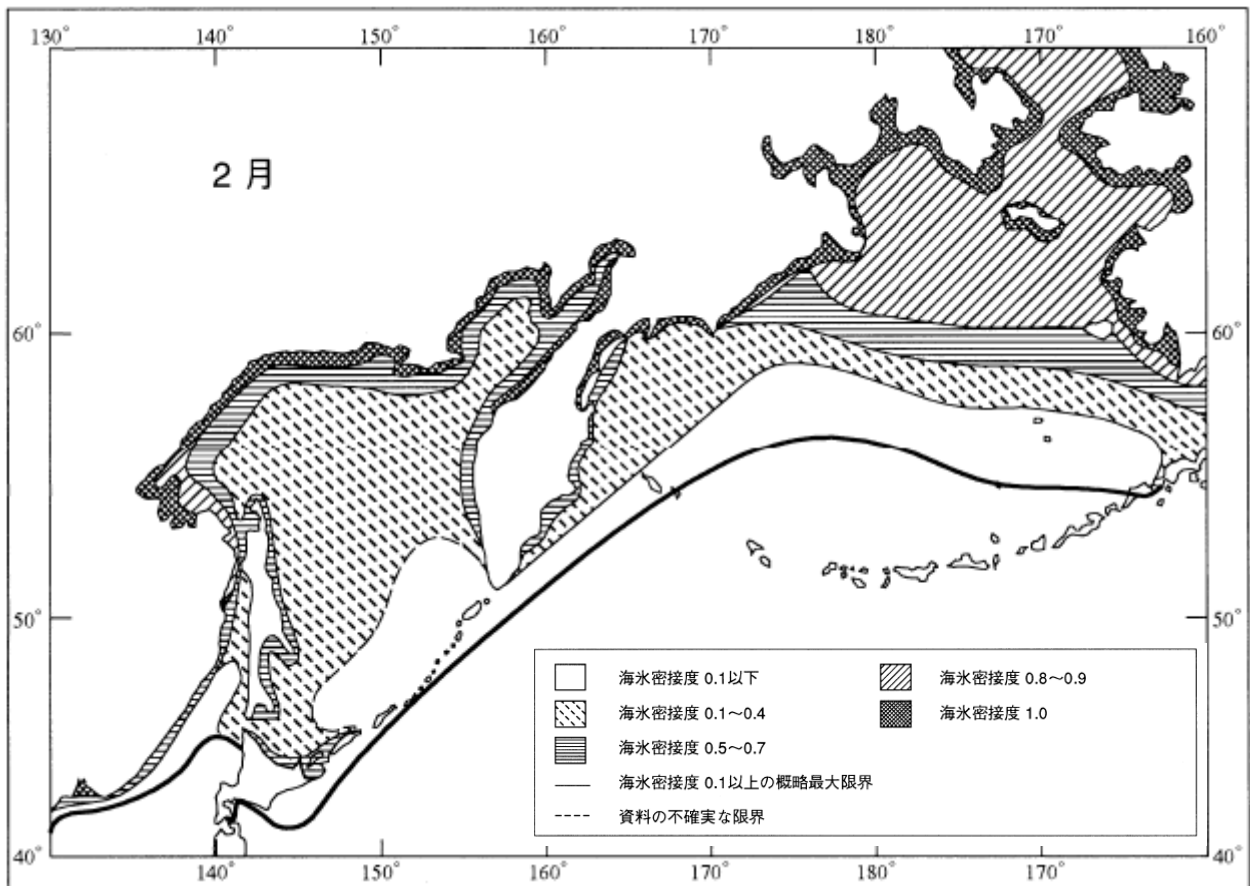
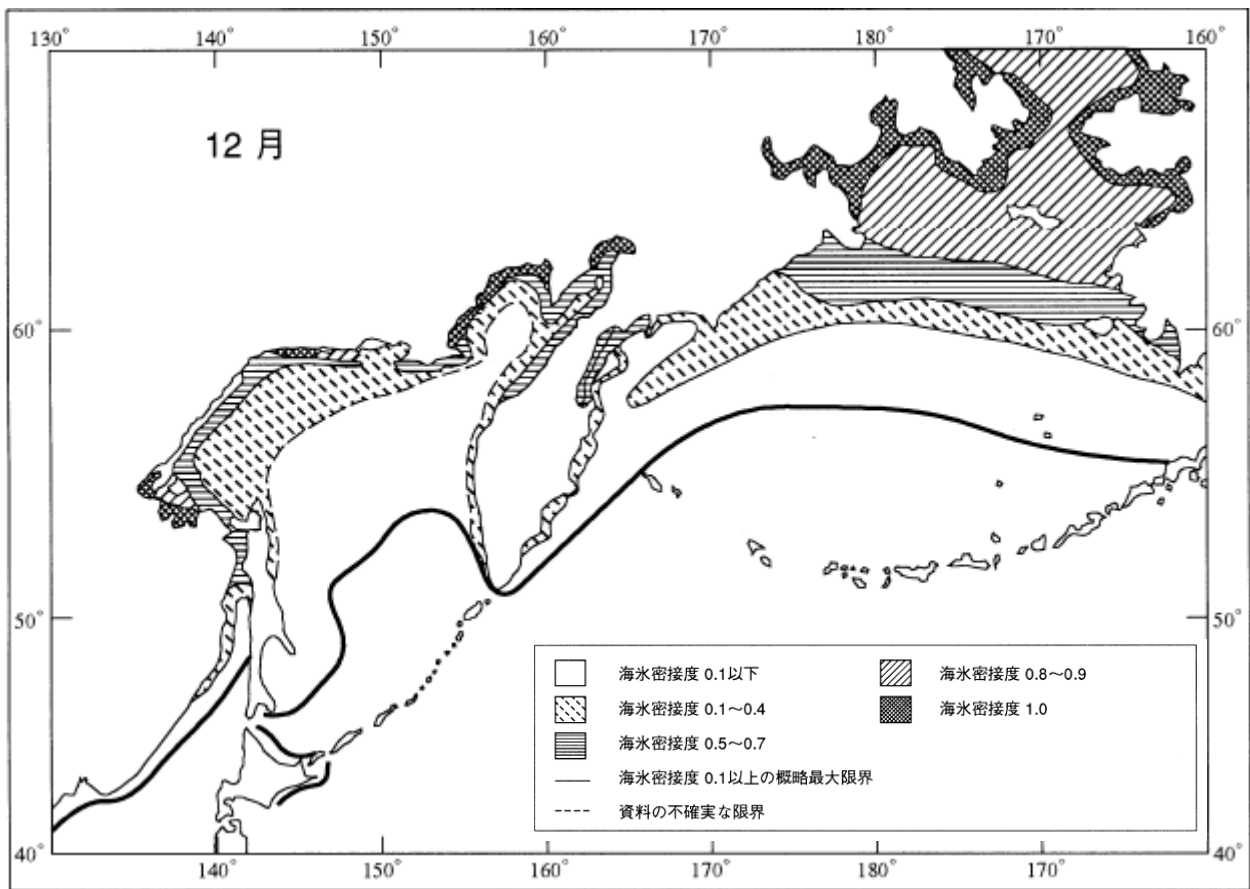
資料 26-1 オホーツク海周辺海流図 (夏季)

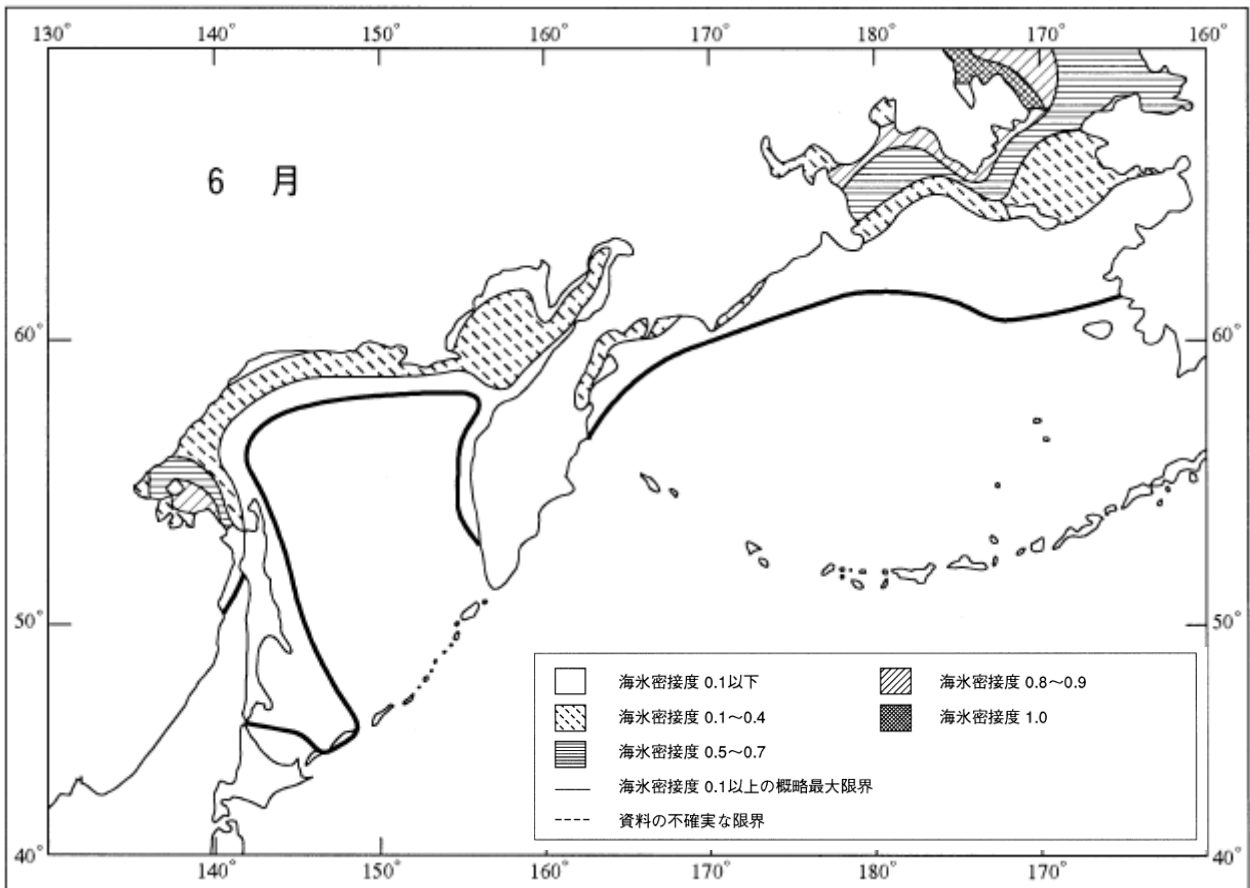
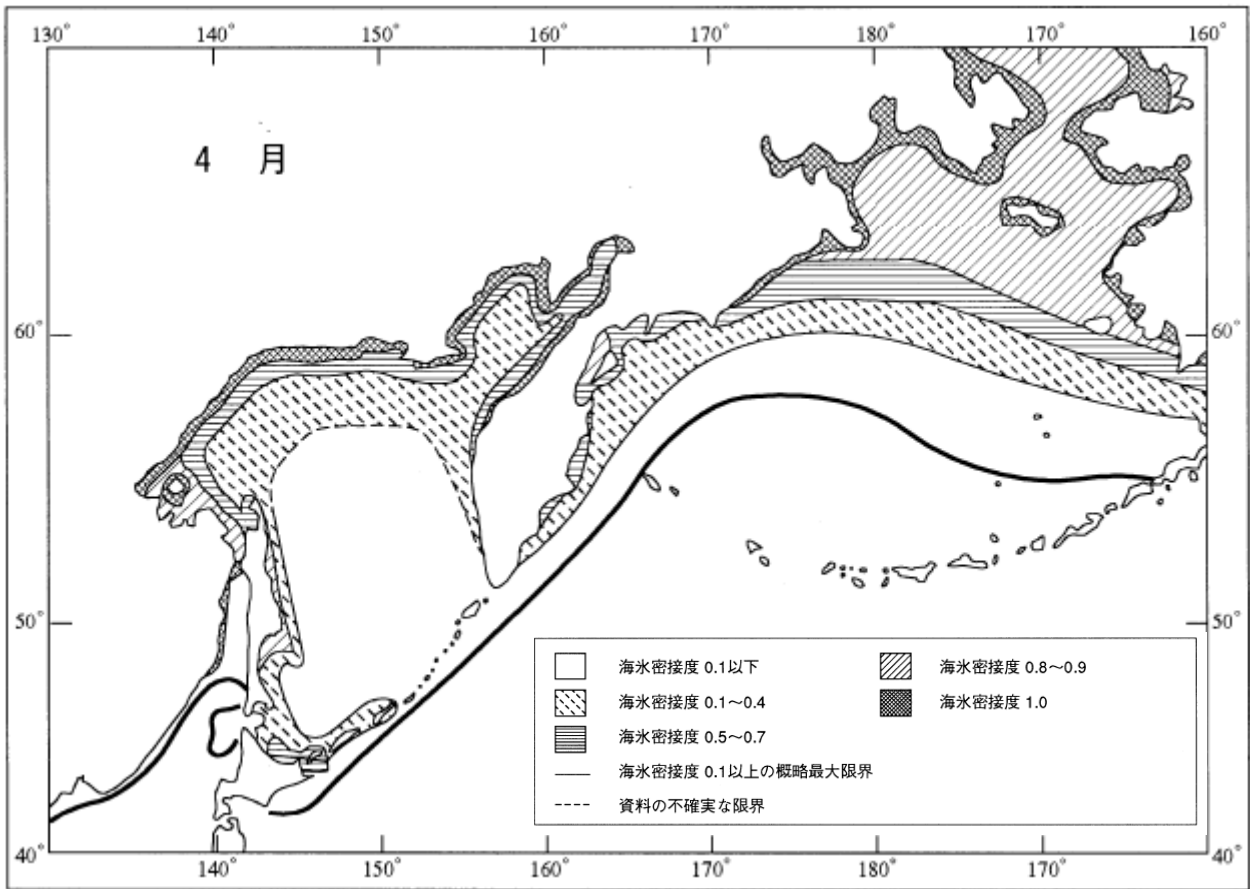


資料 2 6 - 2 オホーツク海周辺海流図 (冬季)

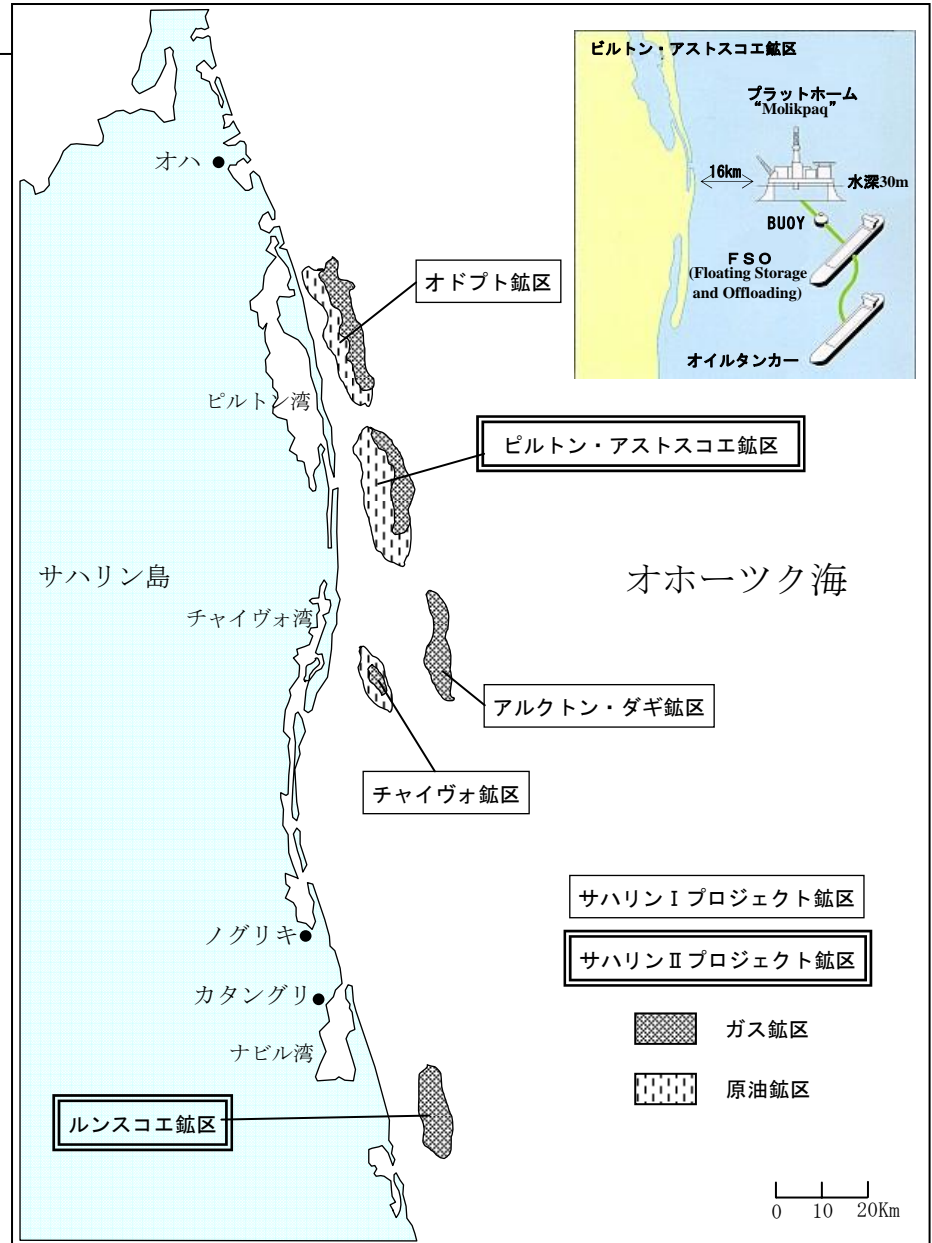
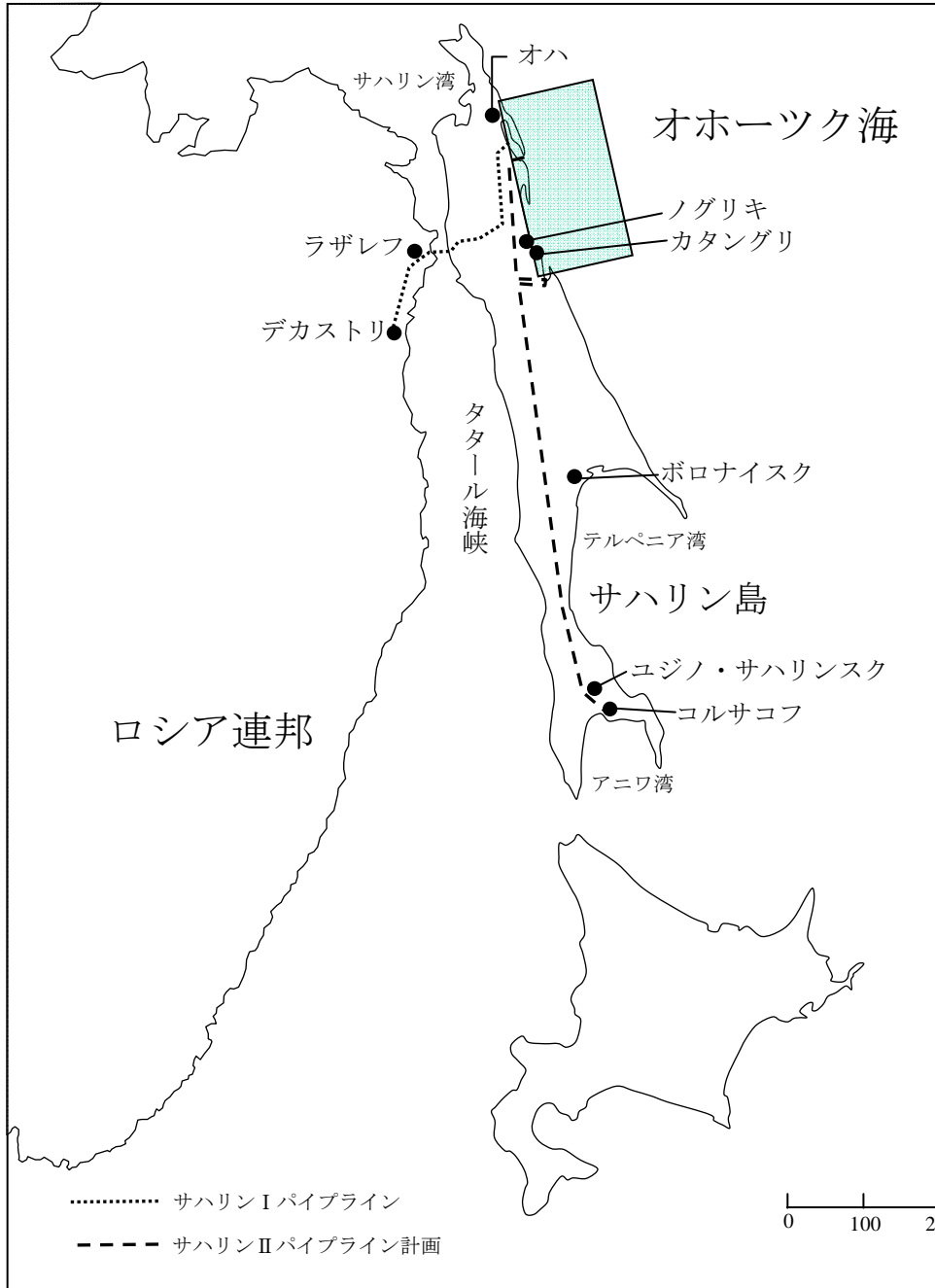


資料 2 7 オホーツク海周辺の海水密接度と限界図





資料28 サハリンI・IIプロジェクト概要



サハリンエネルギーインベストメント社の資料に基づき作成



## 資料29 サハリン原油性状

1. サハリンIIプロジェクトのピルトン・アストスコエ鉱区で採取された原油が本邦に輸入された際に、石油連盟から海上災害防止センターがサンプルを入手し、当該サンプルを海上保安大学校において分析した結果は以下のとおりであった。

- (1) 密度 0.8515 g/cm<sup>3</sup> (15℃)
- (2) 動粘度 2.08 mm<sup>2</sup>/s (50℃)
- (3) 流動点 -52.5℃以下

2. 石油連盟が本邦に輸入される主な原油を対象に、海上に流出した場合の経時変化に関する実験調査を実施しており、「流出油の経時変化に関する実験調査報告書(平成9年3月)」(以下、「報告書」という。)によると、実験対象の原油を次の9グループに分類している。

グループ	密度 15℃ (g/cm <sup>3</sup> )	動粘度 50℃ (mm <sup>2</sup> /s)	流動点 ℃	実験データ収集済み 該当原油
①低流動点・特に軽質	0.79~0.84	1.1~4.2	-60~-5	Murban,UmnShaif Q.Marin,Berri Mubarras
②低流動点・軽質	0.85~0.87	4.1~6.1	-55~-20	Arabian Lt,Dubai Iranian Lt,Hout U Zakum
③低流動点・中質	0.85~0.88	6~10	-45~-10	Oman,Iranian Hy Kuwait Forozan B
④低流動点・重質	0.89~0.92	10~36	-40~-25	Arabian Hy,Khafji
⑤中流動点・特に軽質	0.79~0.87	1.8~2.1	7.5~-12.5	Labuan
⑥高流動点・特に軽質	0.77~0.84	1.7~3.0	15~30	該当なし
⑦高流動点・軽質	0.83~0.85	6~15	22.5~40	Sumatra Lt
⑧高流動点・重質	0.86~0.90	22~73	30~-40	Shengli
⑨高流動点・特に重質	0.92~0.97	150~600	5~17.5	Duri

3. 主な原油、本邦製品油等の密度、動粘度、流動点の性状値は下表のとおりである。

原油等性状一覧

原油等名	密度 15℃ (g/cm <sup>3</sup> )	動粘度 50℃ (mm <sup>2</sup> /s)	流動点 ℃	報告書でのグループ	備考
マーバン	0.83	2.5	-30	低流動点・特に軽質	小川勝「原油の性状・成分表(追補版)」による。
ウムシャイフ	0.84	2.94	-25	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
カタルマリン	0.84	4.6	-25	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
ベリ	0.84	3.21	-33	同上	小川勝「原油の性状・成分表(追補版)」による。
ムラバス	0.83	3.04	-30以下	同上	小川勝「原油の性状・成分表(追補版)」による。
アラビアン・ライト	0.85	5.6	-35	低流動点・軽質	小川勝「原油の性状・成分表(追補版)」による。
ドバイ	0.87	5.4	-34	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
イラン・ライト	0.86	5.0	-20	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。

フト	0.85	4.6	-37	同上	小川勝「原油の性状・成分表（追補版）」による。
アッパー・ガム	0.86	4.79	-30	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
ホーン	0.85	4.99	-20以下	低流動点・中質	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
ワニアン・ヘビー	0.87	6.8	-23	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
クェイト	0.87	7.0	-10	同上	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
アラビアン・ヘビー	0.88	12.2	-35以下	低流動点・重質	小川勝「原油の性状・成分表（追補版）」による。
カジ	0.89	11.7	-35	同上	小川勝「原油の性状・成分表（追補版）」による。
ストラ・ライト	0.85	10.8	35	高流動点・軽質	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
デュー	0.93	141.4	13	高流動点・特に重質	石油連盟「我が国の輸入原油」による。
A重油 (1種)	0.85	3.5	-7.5		海上保安試験研究センターでの試験結果による。
軽油	0.84	4.67 (30℃)	-10.0		海上保安試験研究センターでの試験結果による。

注；密度は備考欄記載の引用資料に小数点以下3位で記載されているものは、小数点以下2位に丸めた。

4. サハリンII原油は、その性状値から報告書でいう「低流動点・特に軽質」グループに属する。

## 5. 用語

### (1) 密度、比重

密度とは試料の単位体積あたりの質量をいう。密度(15℃)は15℃における試料の密度で $g/cm^3$ で表す。

比重は試料の密度と水の密度との比である。比重15/4℃は15℃におけるある体積の試料の質量と、それと等体積の4℃における水の質量との比であり、比重15/4℃は密度(15℃)の近似値である。

### (2) 粘度、動粘度

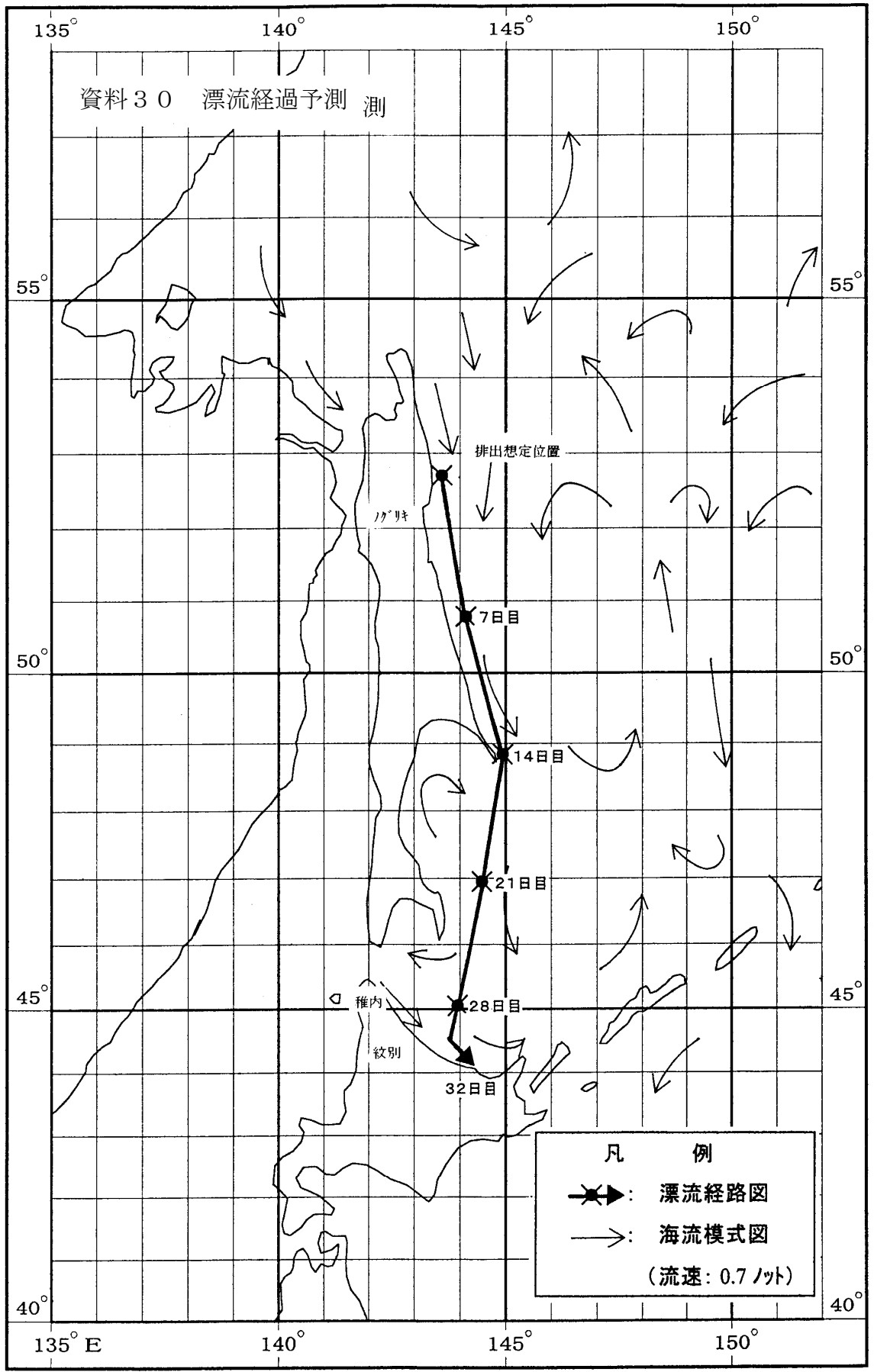
液体の粘性を粘度で表す。粘度が高ければ流動性が小で、低ければ大である。比重や温度によって変化する。絶対粘度はポアズ(P)で表示される。1Pの1/100がセンチポアズ(cP)である。20℃の水は大略1cPである。

動粘度は絶対粘度を密度で除した値であり、センチストークス(cSt)で表示する。(JISでは $mm^2/s$ )

### (3) 流動点

試料を規定の方法で冷却しながら、小さな応力を与えたとき流動しうる最低温度と定義されるもので、2.5℃の整数倍で示す。実際には油が全く流動しなくなる温度(凝固点)よりも2.5℃高い温度を流動点とする。

パラフィンワックスその他固体が析出又は分離し始める温度が曇り点である。



サハリン石油・天然ガス開発プロジェクト生産施設における  
油流出事故への関係行政機関の具体的な準備及び対応について

平成12年 2 月 22 日

関係省庁申し合わせ

(最終改正 平成18年12月20日)

ロシアサハリン島沖で進められてきた石油・天然ガス開発プロジェクトのうち、サハリンⅠプロジェクト及びサハリンⅡプロジェクト（以下「サハリンプロジェクト」という。）では、生産が開始されていることを踏まえ、仮に、当該プロジェクト生産施設から油が流出し、当該流出油が我が国に影響を及ぼすこととなった場合等における迅速かつ効果的な対応を図るため、その対応については、「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成18年12月 8 日閣議決定）」（以下「国家的緊急時計画」という。）に基づく対応のほか、下記によるものとする。

記

1 情報の総合的な整備

- 外務省は外交ルート等により、財務省はサハリンプロジェクト事業主体又は事業主体の一部を構成する我が国企業に融資を行う国際協力銀行を通じ、また、経済産業省はサハリンプロジェクト事業主体の一部を構成する我が国企業又は事業主体に出資している我が国企業を通じ、サハリンプロジェクトに関する情報を可能な限り収集・整理する。（別図 1、2）
- 経済産業省は、外務省及び財務省の協力を得て、サハリンプロジェクトの開発計画の進捗状況に関する情報を一元化し、関係行政機関、地方公共団体等から説明を求められた場合は、必要に応じ、これに対応する。（別図 1、2）また、関係者から説明を求められた場合は、必要に応じ、サハリンプロジェクト事業主体の一部を構成する我が国企業又は事業主体に出資している我が国企業を紹介するとともに、同企業に対し、関係者から説明を求められた場合の対応を依頼する。
- 海上保安庁は、外務省、財務省及び経済産業省の協力を得て、サハリンプロジェクトの油防除対策に関する情報を一元化し、関係行政機関、地方公共団体等から説明を求められた場合は、必要に応じ、これに対応する。（別図 1、2）
- 環境省は、海鳥等の野生生物の多く分布する場所等の情報を収集・整理した北海道地域の「油汚染に係る脆弱沿岸海域図」の充実を図る。

- 水産庁は、北海道沿岸域の地形及び繁殖保護水面等の諸情報を収集・整理した「北海道沿岸域油汚染漁業影響情報図」の充実を図る。
- 海上保安庁は、水産庁及び環境省等関係行政機関と連携を図り、北海道沿岸海域の自然的・社会的・経済的諸情報を収集・整理する沿岸海域環境保全情報整備推進事業を引き続き推進し、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供する。
- 海上保安庁は、流水域において対応可能な資機材を含めた排出油防除資機材に関する情報を一元化し、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供する。

## 2 油流出事故等の発生の防止等

- 財務省は、サハリンプロジェクト事業主体又は事業主体の一部を構成する我が国企業に融資を行う国際協力銀行に対し、サハリンⅡプロジェクトにおいては融資に参加する海外の公的金融機関とも協調して、サハリンプロジェクト事業主体が行う生産施設における油流出事故の発生の防止及び発生した場合における迅速かつ的確な防除のための対策が適切なものであるかなど、環境の観点からも審査をするよう指導する。
- 外務省、経済産業省及び海上保安庁は、それぞれ外交ルート、サハリンプロジェクト事業主体の一部を構成する我が国企業又は事業主体に出資している我が国企業及びロシア海上保安機関等を通じるなど、あらゆる機会を活用して、サハリンプロジェクト事業主体に対し、生産施設における油流出事故の発生の防止及び発生した場合における迅速かつ的確な防除の必要性について、注意喚起を促すことに努める。

## 3 対応体制の整備

- 外務省は、ロシア政府に対し「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」の早期締結について働きかける。
- 水産庁及び環境省等は、オホーツク海沿岸の状況を把握し、サハリンプロジェクト生産施設からの流出油による環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備を図る。
- 関係行政機関は、各行政分野において、冬季に流水域となるオホーツク海の状況を踏まえ、流水域において対応可能な資機材の整備に努める。
- 海上保安庁は、氷海域における油防除手法の調査研究等の動向に留意するとともに、必要に応じ情報交換を行い、その成果を防除手法の整備の参考とする。

#### 4 油流出事故等に関する通報・連絡体制の整備及び情報の連絡

- 外務省は、海洋法に関する国際連合条約第198条及び1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書第1条により適用される条約第8条に基づき、外交ルートを通じロシア政府よりサハリンプロジェクト生産施設における油流出事故の情報があつた場合は、速やかに海上保安庁に連絡する。(別図3、4)
- 外務省は、在ユジノサハリンスク総領事館等在外公館を通じ、必要に応じ、ロシア関係機関と協力し、サハリンプロジェクト事業主体の現地事務所との情報交換の維持に努めるとともに、サハリンプロジェクト生産施設における油流出事故に関する情報を迅速に収集する。併せて、財務省は、サハリンプロジェクト事業主体又は事業主体の一部を構成する我が国企業に融資を行う国際協力銀行を通じ、また、経済産業省はサハリンプロジェクト事業主体の一部を構成する我が国企業又は事業主体に出資している我が国企業を通じ、サハリンプロジェクト生産施設における油流出事故に関する情報を迅速に収集するよう努める。(別図3、4)
- 海上保安庁は、ロシア運輸省海洋汚染・海難救助調整庁との間で油流出事故発生時に備え設定している本庁間及び出先機関間の連絡窓口(別図3、4)を引き続き確保する。
- 海上保安庁は、サハリンプロジェクト生産施設における油流出事故に関する情報を一元化し、必要に応じ、他の関係行政機関等に情報を提供する。(別図3、4)
- 海上保安庁は、必要に応じ、他の関係行政機関等と連絡調整を図り、一元化したサハリンプロジェクト生産施設における油流出事故に関する情報についての的確な広報を行う。
- 内閣官房は、サハリンプロジェクト生産施設における大規模な油流出事故がわが国に重大な影響を及ぼすおそれがあるときなどは、官邸連絡室又は官邸対策室(以下「官邸対策室等」という。)を設置する。この場合、関係行政機関、地方公共団体等は入手した情報を、直接、官邸対策室等にも報告する。(別図3、4)

#### 5 油防除対策の実施

- 関係行政機関は、大規模油流出事故発生時には、NOWPAPで採択された「NOWPAP地域油流出緊急時計画」に基づく日、中、韓、露間の国際的枠組み等により対応することとする。

- サハリンプロジェクト生産施設からの流出油に迅速かつ効果的に対応するためには、的確な流出油の漂流予測を行うことが不可欠であることにかんがみ、関係行政機関は、必要に応じ、気象・海象等漂流予測を行うために必要な情報を海上保安庁に提供する。
- 気象庁は、海上保安庁から要請があった場合には、漂流予測を実施し、その結果を海上保安庁に連絡する。
- 海上保安庁は、流出油の漂流予測を行った場合は、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供する。
- サハリンプロジェクト生産施設において油流出事故が発生した場合、サハリンプロジェクト事業主体を中心として防除措置が実施されることになるが、外務省、財務省、経済産業省及び海上保安庁は、これらの者の措置の実施状況等に関する情報を収集するよう努める。
- サハリンプロジェクト生産施設からの流出油が我が国に影響を及ぼすおそれがあるときなどは、外務省はロシア政府に対し、また、海上保安庁はロシア運輸省海洋汚染・海難救助調整庁に対し所要の要請を行う。併せて、財務省はサハリンプロジェクト事業主体又は事業主体の一部を構成する我が国企業に融資を行う国際協力銀行を通じ、また、経済産業省はサハリンプロジェクト事業主体の一部を構成する我が国企業又は事業主体を構成する企業に出資している我が国企業を通じ、サハリンプロジェクト事業主体に我が国の意向が伝達されるよう努める。
- 関係行政機関は、海上保安庁からサハリンプロジェクト生産施設における油流出事故に関する情報を入手した場合は、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制の確立を図る。
- 関係行政機関の油防除対策の実施に際しては、北海道開発局が地方整備局から大型浚渫兼油回収船の派遣を受け油防除を行うなど、関係行政機関の役割分担に基づき的確に行うとともに、関係行政機関間の緊密な連携を図る。
- 内閣府は、関係行政機関の油防除対策の実施が効果的に行われるよう、関係行政機関等が収集した画像情報等を中央防災無線網を利用して集約し、官邸、関係行政機関へ配信する。
- 厚生労働省及び環境省は、寒冷地の防除作業における健康上の配慮事項に係る情報を、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に提供する。

## 6 その他

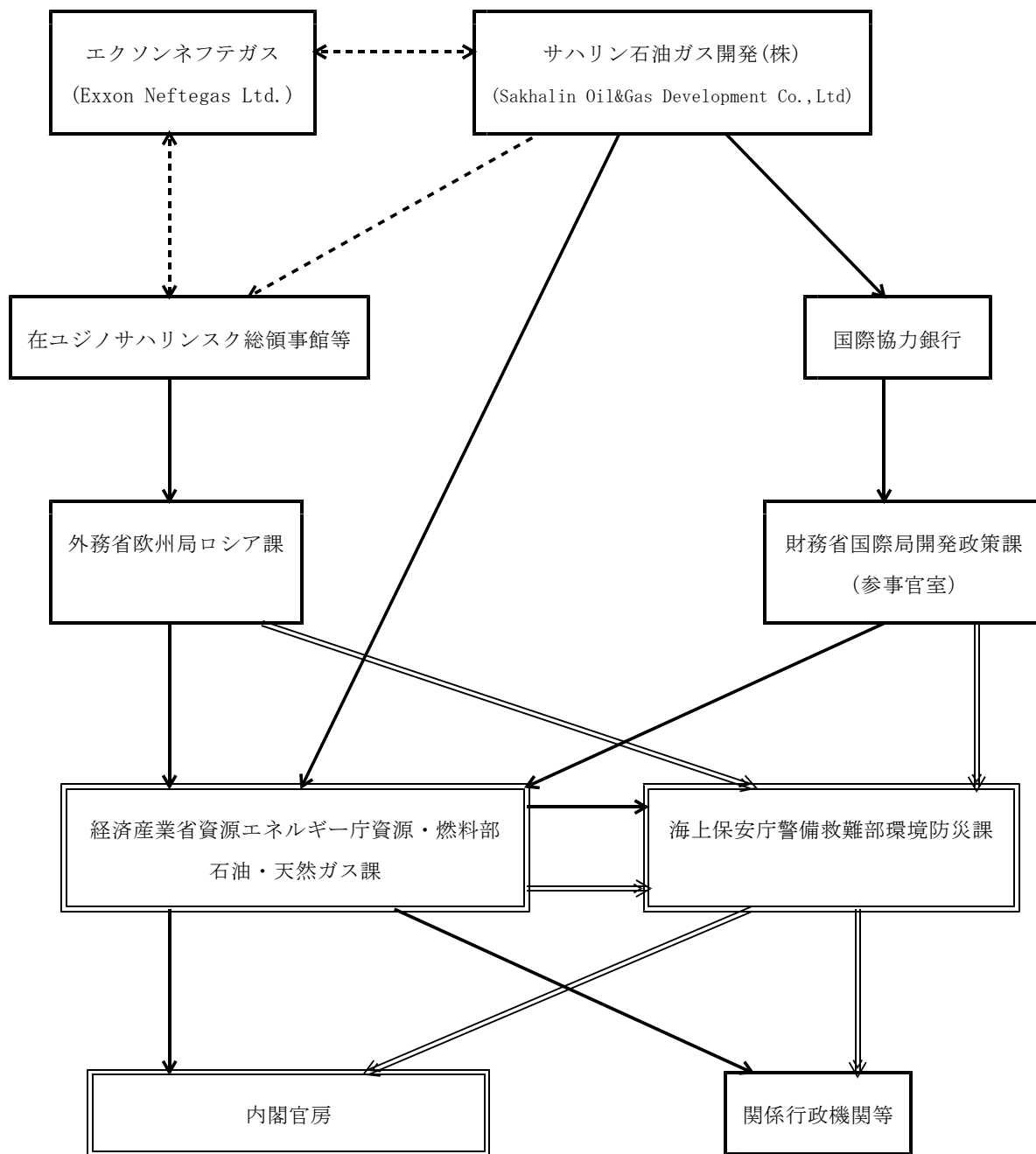
- 関係行政機関は、サハリンプロジェクト生産施設からの流出油への対応体制の整備に関する進捗状況の報告並びにサハリンプロジェクト生産施設における油流出事故に関する情報の確認・共有化及び応急対策の必要性の有無の調整等を行うため、必要に応じて、別記構成員による会議を開催する。
- 内閣官房及び関係行政機関は、サハリンプロジェクト生産施設からの流出油の防除を迅速かつ的確に実施するため、関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を行う。
- 本申し合わせは、サハリンプロジェクト等の進捗状況等を勘案し、必要に応じ、見直しを行う。



## 構成員

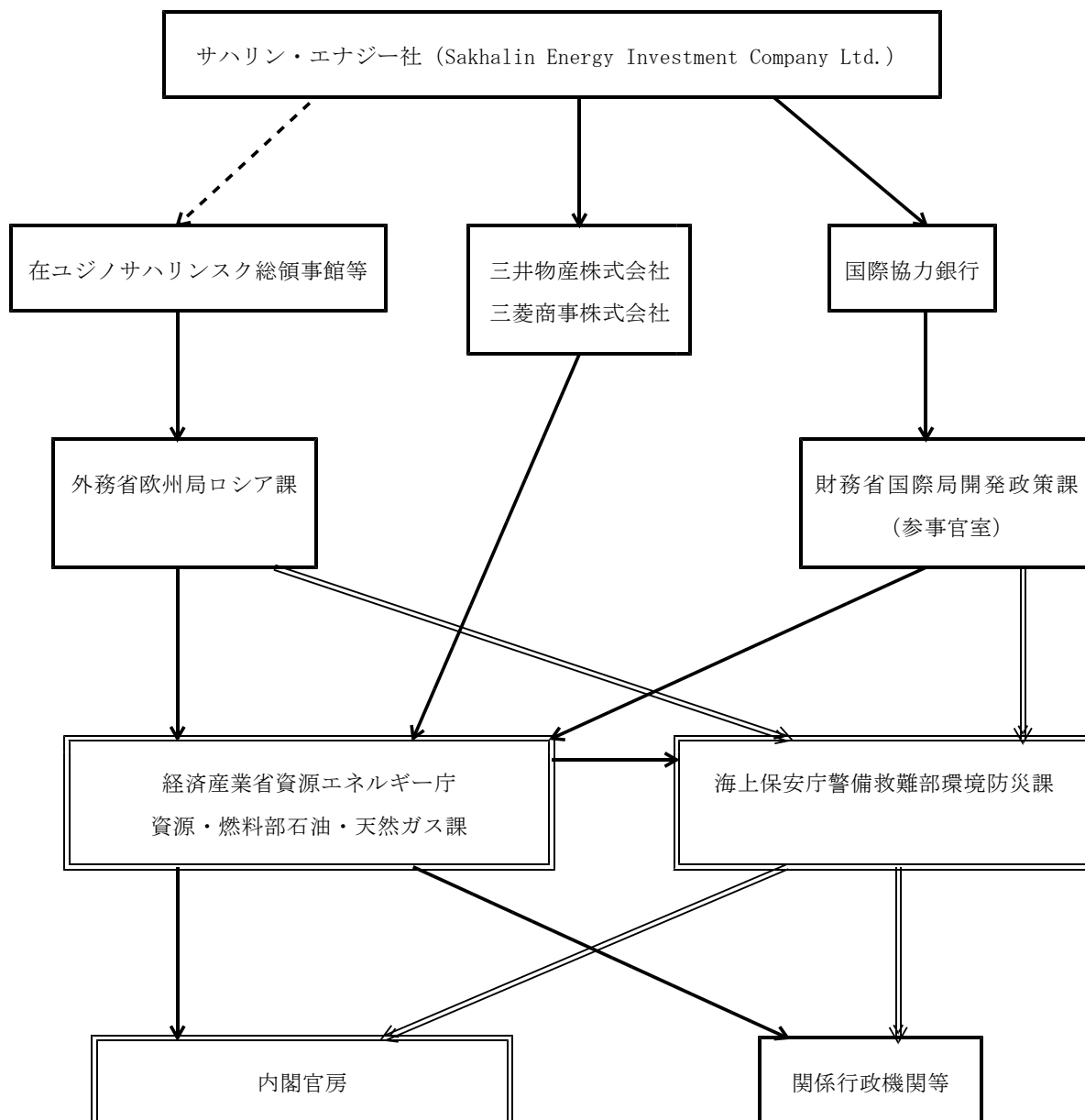
内閣官房	内閣参事官
内閣府	政策統括官付参事官（災害応急対策担当）
警察庁	生活安全局地域課長
防衛庁	長官官房文書課環境対策室長 運用企画局事態対処課長
総務省	大臣官房総務課長
消防庁	予防課特殊災害室長
法務省	入国管理局入国在留課長
外務省	国際協力局専門機関課長 欧州局ロシア課
財務省	大臣官房参事官（国際局担当）
文部科学省	大臣官房文教施設企画部施設企画課長 研究開発局海洋地球課長
厚生労働省	労働基準局安全衛生部計画課長
水産庁	増殖推進部漁場資源課長
資源エネルギー庁	資源・燃料部石油・天然ガス課長 石油精製備蓄課長 原子力安全・保安院鉱山保安課長
国土交通省	総合政策局環境・海洋課海洋室長 技術安全課長 河川局砂防部保全課海岸室長 海事局総務課海事保安・事故保障対策室長 港湾局総務課危機管理室長 港湾局環境・技術課長 北海道局港政課長
気象庁	総務部企画課長
海上保安庁	警備救難部環境防災課長 海洋情報部環境調査課長 海洋情報課長
環境省	地球環境局環境保全対策課長

サハリン I プロジェクトに関する情報収集体制



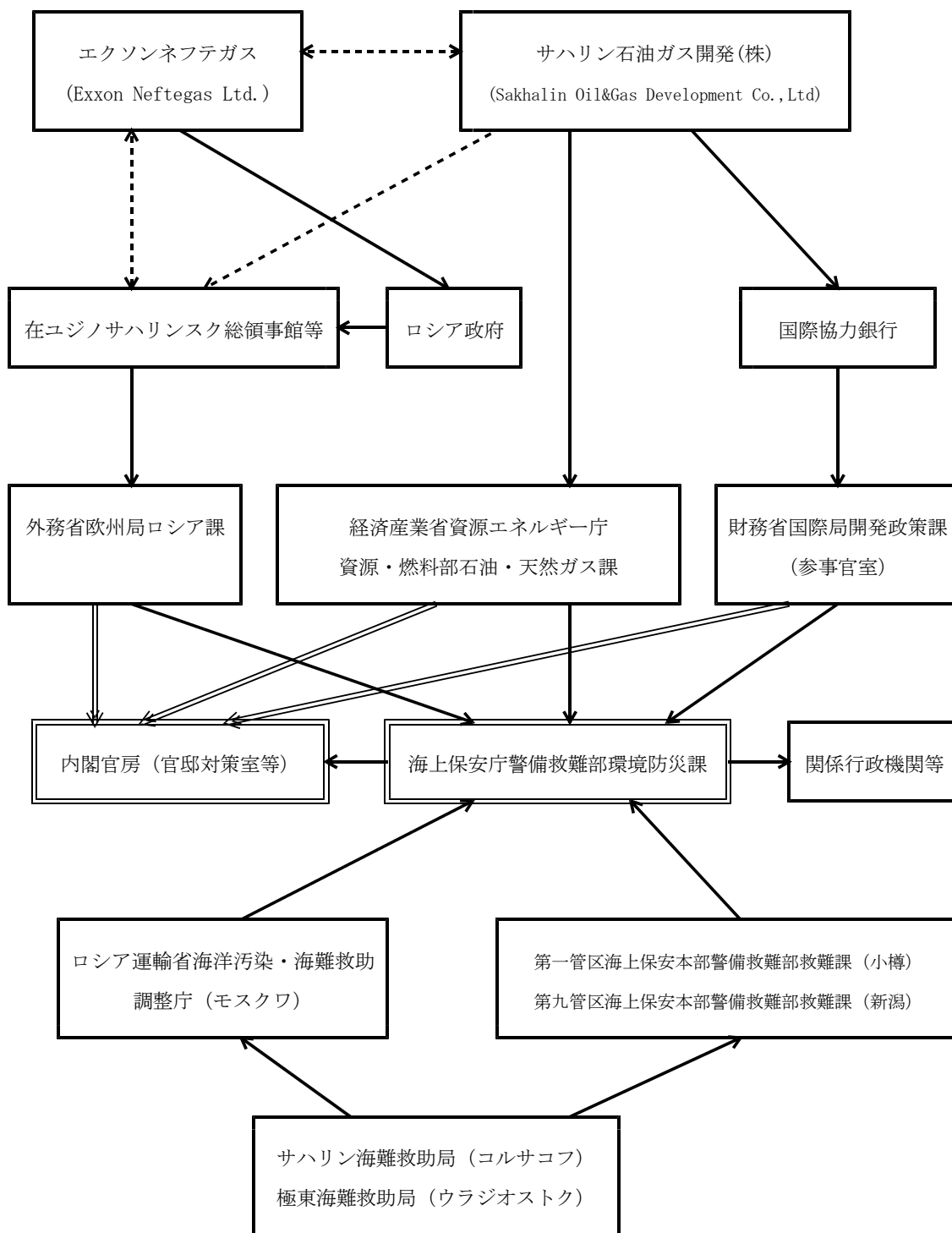
※  $\Longrightarrow$  油防除対策に関するもの

サハリンIIプロジェクトに関する情報収集体制



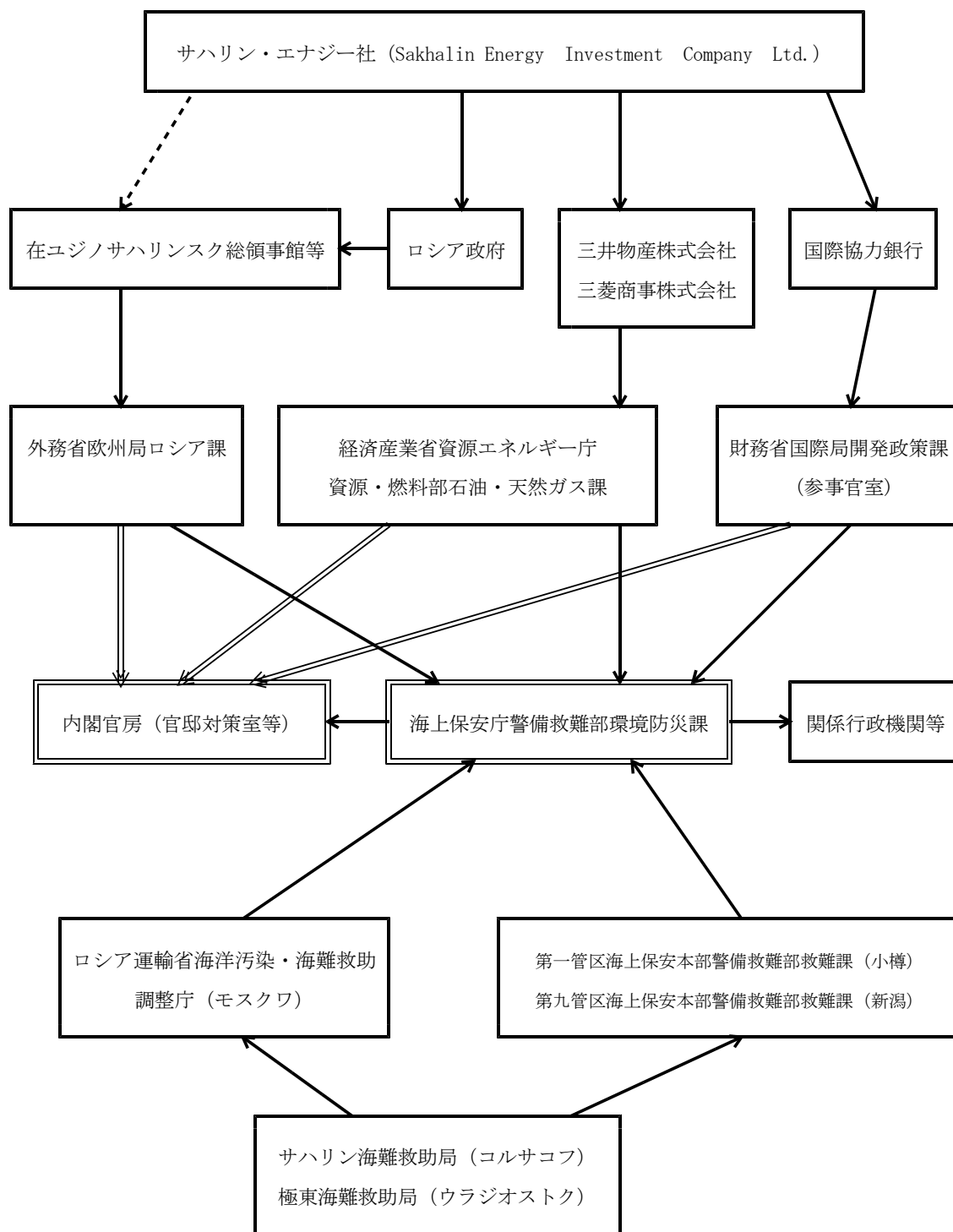
※  $\Rightarrow$  油防除対策に関するもの

サハリン I プロジェクト生産施設における  
油流出事故に関する情報収集体制



※  $\Longrightarrow$  大規模な油流出事故が発生し、官邸対策室等が設置された場合

サハリンⅡプロジェクト生産施設における  
油流出事故に関する情報収集体制



※  $\Longrightarrow$  大規模な油流出事故が発生し、官邸対策室等が設置された場合

資料 3 2 油汚染事故に係るロシア連絡窓口一覧

ロシア運輸省	The Ministry of Transport of Russian Federation 1,buld.1,Rozhdestvenka U1.,Moscow,109012,Russia Tel: +7 495 626 10 00 626 15 27 Fax: +7 495 626 90 38 626 91 28 E-mail: info@mintrans.ru
ロシア運輸省 海洋汚染・海難救助調整庁(MPCSA)	Marine Pollution Control Salvage & Rescue Administration(MPCSA) 3/6,Petrovka U1.,Moscow,125993 Russia Tel: +7 495 626 18 08 626 10 52 (SMRCC)(24hours) Fax: +7 495 626 18 09 623 74 76 (SMRCC)(24hours) E-mail: MPCSA@MORFLOT.RU

ロシア運輸省 海洋汚染・海難救助調整庁(MPCSA)	1,buld.1,Rozhdestvenka U1.,Moscow,109012,Russia Tel: +7 495 626 10 52 (24hours) Fax: +7 495 623 74 76 (24hours) E-mail: od_smrcc@morflot.ru
ウラジオストク 海難救助コーディネーションセンター (MRCC)	Maritime Rescue Co-ordination Center (MRCC),Vladivostok Tel: +7 4232 22 77 82 Fax: +7 4232 49 58 95 E-mail: vldmrcc@vld.pma.ru
ペトロパブロフスクーカムチャツキー 海難救助サブセンター (MRSC)	Maritime Rescue Sub-Center (MRSC),Petropavlovsk-Kamchatskiy Tel: +7 4152 11 28 80 Fax: +7 4152 11 23 97 E-mail: spc@mappk.kamchatka.ru
ユジノサハリンスク 海難救助サブセンター (MRSC)	Maritime Rescue Sub-Center (MRSC),Yuzhno-Sakhalinsk Tel: +7 4242 78 57 04 Fax: +7 4242 72 23 41 E-mail: mspc@sakhalin.ru

資料 3 3 油防除資材等動員体制図



資料34 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

資 機 材 名	数量	単位	荷 姿	個 数	総重量	保 管 地	備 考
高粘度油回収装置(ブラシ式)	10	式	コンテナ	一式各2	7.5t+2.5t	稚内、紋別、塩釜、横浜、高知、福岡、三国、伏木、鹿児島、那覇	
高粘度油回収装置(真空ポンプ)	1	式	コンテナ	2	10t+8.5t	網走	
油回収装置(GT-185)	2	台	コンテナ	2	2.8t	横浜、福岡	
外洋型オイルフェンス (ユニブーム1000R)	300	m	専用カバー	1	12.0t	函館、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (補助船使用時)
集油用オイルフェンス (Vスweep)	135 (45×3)	m	コンテナ	1	4.2t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
アウトリガー	3	個	コンテナ	1	1.0t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
ローラーユニット	3	個	コンテナ	1	0.5t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
高粘度油回収ネット	119	式		各管区に 5~19		一管区は、小樽、留萌、函館、室蘭、苫小牧、釧路、根室、紋別、 網走、稚内	単船使用タイプ
高粘度油専用捕獲材 (オイルスネアー)	330	袋	袋	各管区約 30		一管区は、小樽、函館、室蘭、釧路、根室、紋別、網走、稚内	



資料 3 5 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
日本サルベージ株式会社 門司支店 (海上災害防止センター 所有分を委託管理) 北九州市門司区田ノ浦 15-73	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	2.8 × 2.44 × 6.06 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	13.0 5.0
	大型オイルフェンス 自己膨張式 NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.44 × 6.06	1	10.9
	大型オイルバッグ200	専用コンテナ(1式/1)	1.7 × 1.7 × 2.3	2	2.5
石油連盟 第一号東京湾基地  極東石油工業㈱ 千葉精油所内  市原市千種海岸 1	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1) 専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4 2.5 × 2.35 × 3.7	1 2	15.0 5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	50	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5
	油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9
石油連盟 第2号瀬戸内基地  ㈱ジャパンエナジー 水島精油所内  倉敷市潮通2-1	油回収装置 TARANTURA GT-185-8	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.44 × 6.06 2.3 × 2.2 × 2.8	1 2	5.5 2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	RO-BOOM2200	専用コンテナ(250m/1)	2.35 × 2.2 × 4.0	1	6.4
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	25	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第3号伊勢湾基地  コスモ石油㈱  霞地区保有地内  四日市市霞1-22	油回収装置 GT-185-8	専用コンテナ(1式/1)	2.3 × 2.2 × 2.8	2	2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	2.7
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5
回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5	
大型オイルバッグ 50 t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		1	—	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
石油連盟 第4号日本海基地  昭和シェル石油㈱ 新潟精油所内  新潟市平和町21	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200t 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	2 1	— —
ビーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ビーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第5号北海道基地  日石三菱精製㈱ 室蘭精油所内  室蘭市陣屋町1-172	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/3)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 2	14.2 12.9
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	1	6.0
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	1	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
100t	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 2.0 × 2.0	2	0.8	
大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—	
ビーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ビーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第6号沖縄基地  沖縄石油精製㈱ 精油所内  中頭郡与那城町平安座2	油回収装置 GT-185-6	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	2.8
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	2	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—
	ビーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ビーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

資料 3 6 他の排出油防除計画における大型油回収船一覧

船名	配備港	総トン数	速力	能力(kl/日)
清龍丸	名古屋港	3,526	10.5	2,000
海翔丸	門司港門司区	4,663	13	2,000(シクロネ式)
				800(投込み式)
白山	新潟港	4,184	12	2,000(シクロネ式)
				500(投込み式)

資料 3 7 高粘度油等対応可能廃油等処理施設

1 廃油処理業者

業者名	所在地	電話	能力kl/日
苫小牧ケミカル(株)	苫小牧市勇払	0144-56-0231	144
空知環境総合(株)	岩見沢市	0126-22-0478	25
帯広公清企組合	帯広市	0155-37-3766	10
角山開発(株)	江別市	011-385-2669	1

2 産廃処理業者

業者名	所在地	電話	能力kl/日
(株)ホクハイ	苫小牧	0144-55-8080	70
(株)興和産業	小樽	0134-54-7193	4
函館環境衛生	函館	0138-51-7750	10